CBETA電子佛典集成

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection

eBook

X85n1590

錦江禪燈

清　通醉輯

財團法人 佛教電子佛典基金會

目次

- 編輯說明
- 章節目次
  - 四祖下第六世
    - 金陵牛頭山智威法嗣
      - 舒州天柱山崇慧禪師
  - 五祖下第四世
    - 益州無相法嗣
      - 益州保唐寺無住禪師
  - 大鑒下第一世
    - 南嶽懷讓禪師
  - 大鑒下第二世
    - 南嶽讓法嗣
      - 江西道一禪師
    - 荷澤神會法嗣
      - 西隱進平禪師
  - 大鑒下第三世
    - 馬祖一法嗣
      - 西山亮座主
      - 則川和尚
  - 大鑒下第四世
    - 歸宗常法嗣
      - 漢南高亭和尚
    - 章敬暉法嗣
      - 金州操禪師
    - 南泉普願法嗣
      - 雲頂日子和尚
  - 大鑒下第五世
    - 遂州圓法嗣
      - 終南山圭峰宗密禪師
    - 長慶安法嗣
      - 益州大隨法真禪師
    - 趙州諗法嗣
      - 益州西睦和尚
    - 龍潭信法嗣

        - 鼎州德山宣鑒禪師
    - 藥山儼法嗣
        - 秀州華亭船子德誠禪師
    - 臨濟玄法嗣
        - 金沙和尚
    - 溈山祐法嗣
        - 益州應天和尚
- 大鑒下第六世
    - 夾山會法嗣
        - 嘉州白水禪師
    - 香嚴閑法嗣
        - 益州南禪無染禪師
        - 益州長平山和尚
        - 益州崇福演教禪師
    - 投子同法嗣
        - 西川青城香山澄照禪師
        - 興元府中梁山遵古禪師
    - 洞山价法嗣
        - 益州北院通禪師
- 大鑒下第七世
    - 雲蓋元法嗣
        - 彭州天台燈禪師
    - 洛浦安法嗣
        - 嘉州洞谿戒定禪師
    - 曹山寂法嗣
        - 益州布水巖和尚
        - 蜀川西禪和尚
    - 白馬儒法嗣
        - 興元府青剉山如觀禪師
    - 岩頭巖法嗣
        - 雲頂山玄泉彥禪師
    - 龍牙遁法嗣
        - 西川存禪師
    - 雪峰存法嗣
        - 益州普通山普明禪師
        - 太原孚上座
        - 福州鼓山神晏興聖國師
- 大鑒下第八世

- 青峰楚法嗣
  - 西川霧龕禪師
  - 益州淨眾寺歸信禪師
- 玄泉彥法嗣
  - 懷州玄泉二世和尚
- 羅山閑法嗣
  - 西川定慧禪師
  - 灌州霧巖和尚
- 芭蕉清法嗣
  - 彭州承天院辭確禪師
  - 興元府牛頭山精禪師
  - 益州覺城院信禪師
- 雲門偃法嗣
  - 益州青城香林院澄遠禪師
  - 饒州薦福承古禪師
  - 韶州雙峰竟欽禪師
  - 西川青城大面山乘禪師
  - 興元府普通封禪師
  - 益州鐵幢覺禪師
  - 眉州福化充禪師
  - 眉州黃龍贊禪師
- 鹿門真法嗣
  - 益州崇真禪師
- 曹山霞法嗣
  - 嘉州東汀和尚
- 雲居岳法嗣
  - 梓州龍泉和尚
- 含珠哲法嗣
  - 洋州龍穴山和尚
- 紫陵一法嗣
  - 興元府大浪和尚

◦ 大鑒下第九世

- 黃龍機法嗣
  - 眉州黃龍繼達禪師
  - 興元府玄都山澄禪師
  - 嘉州黑水和尚
  - 眉州昌福達禪師
- 大龍洪法嗣

        - 興元府普通院從善禪師
    - 護國遠法嗣
        - 懷安軍雲頂德敷禪師
    - 石門徹法嗣
        - 嘉州承天義懃禪師
    - 德山密法嗣
        - 興元府中梁山崇禪師
        - 益州東禪秀禪師
    - 乾明居信法嗣
        - [鄟-卑+((白-日+田)/廾)]縣西禪垂白禪師
    - 雙泉寬法嗣
        - 襄州延慶宗本禪師
    - 香林遠法嗣
        - 灌州羅漢和尚
        - 灌州青城香林信禪師
    - 妙勝臻法嗣
        - 西川雪峯欽山主
- 大鑒下第十世
    - 黃龍達法嗣
        - 眉州黃龍禪師
    - 清凉益法嗣
        - 大梅慧明禪師
    - 梁山緣觀法嗣
        - 鼎州梁山巖禪師
    - 石門遠法嗣
        - 懷安軍雲頂上鑒禪師
        - 果州清居山昇禪師
    - 黑水璟法嗣
        - 峩眉黑水義欽禪師
    - 智門祚法嗣
        - 明州雪竇重顯禪師
    - 德山遠法嗣
        - 興元府大中仁辯禪師
        - 益州菩提桂芳禪師
- 大鑒下第十一世
    - 谷隱聰法嗣
        - 彭州永福院延照禪師
        - 果州永慶光普禪師

- 葉縣省法嗣
  - 阡邡方水禪師
- 大陽玄法嗣
  - 惠州羅浮山顯如禪師
  - 懷安軍雲頂海鵬禪師
- 北塔廣法嗣
  - 荊門軍玉泉承皓禪師
- 雪竇顯法嗣
  - 修撰曾會居士
- 延慶榮法嗣
  - 廬山圓通居訥祖印禪師
- 梁山岩法嗣
  - 鼎州梁山善冀禪師

◦ 大鑒下第十二世

- 琅琊覺法嗣
  - 江州歸宗可宣禪師
- 浮山遠法嗣
  - 荊門軍玉泉謂芳禪師
- 稱心倧法嗣
  - 彭州慧日堯禪師

◦ 大鑒下第十三世

- 雙峰回法嗣
  - 閬州光國文贊禪師
- 玉泉謂芳法嗣
  - 安州延福智興禪師
- 芙蓉楷法嗣
  - 鄧州丹霞子淳禪師
  - 洪州寶峰闡提惟照禪師
  - 襄州石門元易禪師
  - 潼川梅山己禪師
  - 長安天寧大用齊璉禪師
  - 襄州鹿門法燈禪師
- 大洪恩法嗣
  - 隨州大洪守遂禪師
- 蔣山泉法嗣
  - 清獻公趙抃居士
- 法雲秀法嗣
  - 興元府慈濟聰禪師

- 黃龍南法嗣
  - 江州東林興龍寺常總照覺禪師
  - 瑞州黃檗惟勝真覺禪師
  - 南嶽福嚴慈感禪師
  - 潭州雲蓋守智禪師
  - 舒州宿松縣霧隱德滋山主
  - 景福順
- 羅漢祖印林法嗣
  - 縣州富樂智靜禪師

◦ 大鑑下第十四世

- 白雲端法嗣
  - 蘄州五祖法演禪師
- 丹霞淳法嗣
  - 真州長蘆真歇清了禪師
- 石門易法嗣
  - 遂寧府香山尼佛通禪師
- 大洪遂法嗣
  - 隨州大洪顯慶禪師
- 黃龍心法嗣
  - 漢州三聖繼昌禪師
- 東林總法嗣
  - 內翰東坡居士蘇軾
- 寶峯文法嗣
  - 西蜀廣道
  - 隆興府泐潭湛堂文準禪師
- 黃檗勝法嗣
  - 成都府昭覺純白紹覺禪師
- 仰山偉法嗣
  - 襄陽谷隱顯禪師
- 黃龍肅法嗣
  - 嘉定府月珠祖鑑禪師
- 圓照本法嗣
  - 筠州逍遙聰禪師
- 上藍順法嗣
  - 參政蘇轍居士
- 佛國惟白法嗣
  - 興元府中梁山乾明永因禪師

◦ 大鑒下第十五世

- 天童覺法嗣
  - 襄州石門清涼法真禪師
- 黃龍新法嗣
  - 嘉定府九頂寂惺惠泉禪師
  - 嘉興府華亭性空妙普菴主
- 青原信法嗣
  - 成都府正法希明禪師
- 兜率悅法嗣
  - 丞相張商英居士
- 法雲杲法嗣
  - 西蜀鑾法師
- 泐潭準法嗣
  - 隆興府雲巖典牛天遊禪師
- 大溈琇法嗣
  - 眉州中巖慧目蘊能禪師
  - 懷安軍雲頂寶覺宗印禪師
- 昭覺純白法嗣
  - 成都府信相宗顯正覺禪師
- 儼首座法嗣
  - 潼川天寧則禪師
- 浮山真法嗣
  - 峩眉靈巖徽禪師
- 信相顯法嗣
  - 成都府金純文禪師
- 五祖演法嗣
  - 成都府昭覺寺克勤佛果禪師
  - 舒州龍門清遠佛眼禪師
  - 彭州大隨南堂元靜禪師
  - 漢洲無為宗泰禪師
  - 蘄州五祖表自禪師
  - 蘄州龍華道初禪師
  - 嘉州九頂清素禪師

◦ 大鑒下第十六世

- 昭覺勤法嗣
  - 潭州大溈佛性法泰禪師
  - 臨安府霧隱慧遠佛海禪師
  - 成都府正法建禪師
  - 建安府華藏密印安民禪師

        - 成都府昭覺徹菴道元禪師
        - 眉州象耳山袁覺禪師
        - 眉州中巖華嚴祖覺禪師
        - 潭州福嚴文演禪師
        - 成都府昭覺道祖首座
        - 張魏公浚
        - 成都府范縣君
    - 太平懃法嗣
        - 常德府文殊心道禪師
        - 韶州南華知昺禪師
    - 龍門遠法嗣
        - 溫州龍翔竹菴士珪禪師
        - 南康軍雲居高菴善悟禪師
        - 遂寧府西禪文璉禪師
        - 撫州白楊法順禪師
        - 南康軍歸宗真牧正賢禪師
        - 世奇首座
        - 給事馮楫濟川居士
    - 大隨靜法嗣
        - 合州釣魚臺石頭自回禪師
        - 潼川府護聖愚丘居靜禪師
        - 簡州南巖勝禪師
        - 常德府梁山廓庵師遠禪師
        - 嘉州能仁默堂紹悟禪師
        - 彭州上溪智陀子言庵主
        - 劍門南修道
        - 莫將尚書
        - 龍圖王蕭居士
- 大鑒下第十七世
    - 育王諶法嗣
        - 南劍州西巖宗回禪師
    - 徑山杲法嗣
        - 江州東林卍菴道顏禪師
        - 劍州萬壽自護禪師
        - 處州連雲道能禪師
        - 臨安府霧隱最菴道印禪師
        - 秦國夫人計氏法真
    - 大溈泰法嗣

        - 漳州慧通清旦禪師
        - 成都府正法灝禪師
        - 成都府昭覺辯禪師
    - 霧隱遠法嗣
        - 慶元府東山全菴齊己禪師
        - 知府葛剡居士
    - 華藏民法嗣
        - 臨安府徑山別峰寶印禪師
        - 可宣禪師
    - 泐潭明法嗣
        - 漢州無為隨菴守緣禪師
    - 龍翔珪法嗣
        - 南康軍雲居頑菴德昇禪師
    - 雲居悟法嗣
        - 南康軍雲居普雲自圓禪師
    - 黃龍忠法嗣
        - 成都府信相戒脩禪師
    - 西禪璉法嗣
        - 遂寧府西禪第二代希秀禪師
    - 大溈果法嗣
        - 荊門軍玉泉窮谷宗璉禪師
    - 石頭回法嗣
        - 南康軍雲居蓬菴德會禪師
- 大鑒下第十八世
    - 東林顏法嗣
        - 汀州報恩法演禪師
        - 婺州智者元菴真慈禪師
        - 昭覺紹淵禪師
        - 張栻字敬夫
    - 西禪需法嗣
        - 南劍州劍門安分菴主
    - 大溈行法嗣
        - 常德府德山子涓禪師
    - 育王光法嗣
        - 臨安北澗居簡禪師
    - 未詳法嗣
        - 蜀僧方辨
        - 太瘤蜀僧

        - 蜀中仁王欽禪師
        - 德普禪師
        - 潼川報恩道熙禪師
        - 范蜀公送圓悟禪師行脚
        - 無心廣道
        - 漢中沙門意忠上座
        - 自慶藏主
        - 峩眉山白長老
    - 大鑒下第十九世
        - 天童傑法嗣
            - 夔州臥龍山破菴祖先禪師
            - 饒州薦福曹原生禪師
    - 大鑒下第二十世
        - 臥龍破菴先法嗣
            - 臨安府徑山無準師範禪師
            - 臨安府翳隱石田法薰禪師
            - 南康府雲居即菴慈覺禪師
        - 淨慈仲頴法嗣
            - 溫州江心一山了萬禪師
    - 大鑒下第二十一世
        - 無準範法嗣
            - 明州天童別山祖智禪師
        - 金山開法嗣
            - 臨安府徑山石溪心月禪師
    - 大鑒下第二十二世
        - 無用寬法嗣
            - 重慶府縉雲山如海真禪師
    - 大鑒下第二十五世
        - 少林裕法嗣
            - 昭覺仲慶禪師
        - 後菴照法嗣
            - 阡邡進禪師
    - 大鑒下第二十六世
        - 古拙俊法嗣
            - 普州東林無際悟禪師
    - 大鑒下第二十七世
        - 東林悟法嗣
            - 簡州天成寺楚山紹琦禪師

        - 無礙鑑禪師
        - 太平府八峰山廣善寶月潭禪師
        - 重慶府西禪雪峰瑞禪師
    - 少室淳拙才法嗣
        - 益都亮禪師
- 大鑒下第二十八世
    - 東明昆法嗣
        - 湖州東明海舟永慈禪師
        - 唐安湛淵齋禪師
    - 天成琦法嗣
        - 古渝濟川洪禪師
        - 石經海珠祖意禪師
        - 長松大心真源禪師
        - 嵩潘大悲寺崇善一天智中國師
        - 石經豁堂祖裕禪師
        - 三池月光常慧禪師
        - 天成古音韶禪師
    - 西禪瑞法嗣
        - 寶文洪印禪師
    - 八峰聞法嗣
        - 昭覺無礙通禪師
- 大鑒下第二十九世
    - 古溪澄法嗣
        - 成都西宗祐禪師
    - 了禪能法嗣
        - 成都昭覺寶藏通禪師
- 大鑒下第三十世
    - 天目進法嗣
        - 齊安白雲寶明鑒禪師
- 大鑒下第三十一世
    - 石門海法嗣
        - 隨州七尖峰大休宗隆禪師
- 大鑒下第三十二世
    - 不二際法嗣
        - 達州白馬寺儀峰方豸禪師
        - 燕京大千佛寺徧融真圓禪師
    - 休塵法嗣
        - 灌陽鑑隨和尚

- 大鑒下第三十三世
  - 鑑隨法嗣
    - 彭州寶池禪師
    - 邛州了凡剛禪師
- 大鑒下第三十五世
  - 天童悟法嗣
    - 萬峰破山明禪師
    - 林野奇禪師
    - 法璽禪師
- 大鑒下第三十六世
  - 破山明法嗣
    - 象崖珽禪師
    - 含璞燦禪師
    - 靈筏昌禪師
    - 太慈無漏涵禪師
    - 體宗寧禪師
    - 離指示禪師
    - 雪臂巒禪師
    - 敏樹相禪師
    - 大隋澹竹密禪師
    - 武岡州雲天山燕居申禪師
    - 昭覺丈雪醉禪師
    - 荊南蓮月正禪師
    - 靈隱文禪師
    - 慧覺衣禪師
    - 林木綏禪師
    - 雲幻宸禪師
    - 寂光豁禪師
    - 易菴師禪師
    - 渝州華岩聖可和尚
    - 快雪國禪師
    - 合州石幢壽禪師
    - 成都然燈百城著禪師
    - 瀘州四峰山雲慶寺遺聞幻禪師
    - 遵義松丘兩生從禪師
    - 蓬溪六岫奎禪師
    - 瀘州雲谿禦木章禪師
    - 劍州智積院耕雲鑑禪師

        - 雙桂雲嶠水禪師
        - 雲頂竺意傳禪師
        - 不會法禪師
        - 嘯宗密禪師
        - 東川呂大器
        - 密行忍禪師
        - 無私元禪師
    - 弘覺恣法嗣
        - 寧波府天童山曉晢禪師
    - 浮石賢法嗣
        - 蝞樵[汁*(十/甲/寸)]禪師
        - 湖州府演教寺退岩泖禪師
    - 林野奇法嗣
        - 自閒覺禪師
        - 華亭二隱謐禪師
        - 風穴雲戔喜禪師
- 大鑒下第三十七世
    - 象崖珽法嗣
        - 石谷慧禪師
        - 貴陽雲腹智禪師
        - 曲靖府東山余山瑞禪師
    - 靈筏昌法嗣
        - 紫芝藏禪師
    - 雪臂巒法嗣
        - 桂陽語嵩裔禪師
    - 敏樹相法嗣
        - 南浦天圓寺耳毒泰禪師
        - 天隱崇禪師
        - 聖壽空谷澄禪師
        - 黔靈赤松嶺禪師
        - 夔州府開元寺繼初尚禪師
    - 澹竹密法嗣
        - 萬壽曉元濟禪師
        - 紫微自徹琛禪師
        - 艸堂吼一等禪師
        - 充裕印禪師
        - 寶光從谷習禪師
    - 博山來法嗣

- 獨峰竹山道嚴禪師
- 青龍百愚法嗣
  - 京兆薦福紫谷禪師
- 丈雪醉法嗣
  - 溪聲圓禪師
  - 安龍府月幢了禪師
  - 長松端鼻萬禪師
  - 懶生昇禪師
  - 昆明香國大憨我禪師
  - 大慈懶石聆禪師
  - 彝陵洪山憨月聞禪師
  - 佛冤綱禪師
  - 雲南半生襄禪師
  - 閬中艸堂耨雲實禪師
  - 遵義府禹門寺半月涵禪師
  - 問潮嶼禪師
  - 青城竹浪生禪師
  - 月莖字禪師
  - 雅安東山佛明清禪師
  - 竹鏡嵩禪師
  - 不二貴禪師
  - 松齋中禪師
  - 玉泉其白富禪師
  - 玉螺山希聲徹詠禪師
  - 鹿門徹岩彭居士
  - 節度使坤育張居士
  - 尚書幻菴胡居士
  - 海岸趙居士
  - 超斯
  - 心齋徹魯道人
- 密行忍法嗣
  - 中興嗣燈胤禪師
  - 畫先一禪師
- 燕居申法嗣
  - 石琴聞禪師
- 靈隱文法嗣
  - 師林育禪師
  - 密印傳禪師

- 慧覺衣法嗣
  - 嘉定州龍驟寺破峰重禪師
  - 渝州香國佛語御禪師
- 大吼傳法嗣
  - 豁靈順禪師
  - 雨春智禪師
  - 三峰半水元禪師
- 易菴師法嗣
  - 涇陽林我鑑禪師
- 聖可玉法嗣
  - 還初佛禪師
  - 南芝靜禪師
  - 漢州龍興寺子鐘洪禪師
  - 法空證禪師
  - 犍為龍巖浮石演禪師
  - 慈雲价南仙禪師
  - 上乘啟禪師
  - 不惑興禪師
  - 指雲孝禪師
  - 嘉石亮禪師
  - 圓通惟識典禪師
  - 三淵惺禪師
  - 大器成禪師
  - 碧露夢禪師
  - 提刑葥暎高居士
  - 雲谿明府帝臣王居士
- 體宗寧法嗣
  - 湛一清禪師
- 兩生從法嗣
  - 藏天宣禪師
  - 鐵機常禪師
- 含光真法嗣
  - 瀘陽天竺寺佛先啟禪師
- 嘯宗密法嗣
  - 崴雪慧禪師
  - 昌昌慧禪師
- 二隱謐法嗣
  - 襄陽梓舟船禪師

        - 牧雨霖禪師
    - 自閒賢法嗣
        - 霍山憨余暹禪師
    - 雲峩喜法嗣
        - 斌雅禪師
        - 憨休乾禪師
    - 宕山法法嗣
        - 孤月朗禪師
        - 古宿尊禪師
    - 大雄峰法嗣
        - 藪菴願禪師
    - 響谷法嗣
        - 金純寺眉雪宗禪師
    - 凝真法嗣
        - 南隆西平寺天然慧禪師
    - 快雪國法嗣
        - 蓮池聞禪師
    - 雲嶠水法嗣
        - 蒼谷桂禪師
- 大鑒下第三十八世
    - 石谷慧法嗣
        - 羅漢雲林地禪師
        - 淨居月目初禪師
        - 蒼桐華禪師
    - 紫芝藏法嗣
        - [鄟-卑+((白-日+田)/廾)]筒護國寺天然貴禪師
        - 錦官萬福寺瓊目溫禪師
    - 語嵩裔法嗣
        - 嵩耳住禪師
    - 書雲昆法嗣
        - 舌響訥禪師
        - 麗眉釆禪師
    - 大冶法嗣
        - 舒光照禪師
    - 耳毒泰法嗣
        - 射洪會靈寺幻住明禪師
        - 純備德禪師
    - 佛語御法嗣

        - 重慶府香國寺窴堂秀禪師
    - 吼一等法嗣
        - 唐安曇雲寺文璧福禪師
    - 瑞林蓮法嗣
        - 玉諾昌禪師
    - 曉元濟法嗣
        - 大旭宗禪師
    - 佛冤綱法嗣
        - 嘉州九頂子開乾禪師
        - 天湛熾禪師
        - 籌室燦禪師
    - 竹浪生法嗣
        - 翼雲鵬禪師
        - 義喆純禪師
        - 義奇一禪師
    - 懶石聆法嗣
        - 非指明禪師
    - 耨雲實法嗣
        - 古湟印心寺佛敏訥禪師
    - 竹鏡嵩法嗣
        - 眉州燈壁寺文衡權禪師
    - 其白富法嗣
        - 融徹頂禪師
    - 指雲孝法嗣
        - 勤正進禪師
    - 浮石演法嗣
        - 嵩雲秀禪師
    - 大器成法嗣
        - 濟得正禪師
    - 法空證法嗣
        - 素如珮禪師
    - 赤松嶺法嗣
        - 乾御源禪師
    - 嗣燈胤法嗣
        - 隱南廣禪師
- 大鑒下第三十九世
    - 舌響訥法嗣
        - 圓通大朗璽禪師

- 祖鼻法嗣
  - 滄溪月禪師
- 純備德法嗣
  - 法幢遠禪師

- 跋
- 附高僧神僧傳
  - 道因
  - 靖邁
  - 神清
  - 靈著
  - 神會
  - 南印
  - 有緣
  - 鑑源
  - 知玄
  - 無相大師
  - 待駕
  - 惟忠
  - 處寂
  - 大川
  - 梵僧難陀
  - 懷空
  - 定光
  - 智廣
  - 圓相
  - 法融
  - 貫休
  - 永安
  - 亡名
  - 法江
  - 羅僧
  - 行遵
  - 僧緘
  - 點點師
  - 定蘭
  - 洪正
  - 雄俊
  - 清虛

- 漢州開化寺亡名
- 成都費長房
- 慧詔
- 寶淵
- 寶象
- 實海
- 智方
- 玄續
- 道基
- 靈睿
- 僧副
- 曇詢
- 僧淵
- 法進
- 慧熙
- 世瑜
- 惠寬
- 智詵
- 智炫
- 道會
- 植相
- 僧林
- 道仙
- 香闍黎
- 益州多寶寺猷禪師
- 僧度
- 衛元嵩
- 尚圓
- 涪州想思寺無相禪師
- 童進
- 富上
- 德山
- 慧琳
- 慧聰
- 智隱
- 法凝
- 僧崖
- 紹闍黎

- 法建
- 慧恭
- 法泰
- 寶瓊
- 明達
- 僧晃
- 智通
- 悟詮
- 僧稠
- 僧羣
- 沙門邵碩
- 惠主
- 慧璿
- 道昭
- 嘉州僧常羅漢
- 道汪
- 惠持法師
- 慧叡
- 瀘州羅貫山和尚
- 希夷陳先生
- 嘉興府楞嚴寺達觀法師
- 德昇
- 犍為陳道人
- 瓦屋山角端
- 開元寺張三丰
- 嘉州凌雲寺
- 古寺楊關主悟空洪仁禪師
- 峩眉道
- 賢護
- 法緒
- 法成
- 法期
- 道法
- 普恒
- 法淋
- 僧慶
- 僧生
- 顯嵩

- 禪惠
- 寶崖
- 石巖崑法師
- 唐阿世多尊者
- 道慧
- 明采
- 明本
- 空菴
- 德愛
- 萬竹講師
- 玅琴
- 雪菴樂靜禪師
- 無遐
- 真容
- 實相
- 曉宗
- 知慧菩薩
- 孤舟禪師
- 福湛
- 了用
- 玄暢
- 普岸
- 慧永
- 懷州靈燦
- 楚琦
- 牟羅漢
- 印滿
- 壽聖院僧冲
- 法師承遠
- 裴氏鸚鵡
- 成都有僧誦法華經
- 沙門海通
- 梵僧西天三藏盆怛羅
- 成都沙門光遠
- 明槩表
- 通天禪師
- 得心律師
- 渝州木棟可尊古法師

        - 澄江宗主
        - 輔慈沙門高原昱蓬溪人
        - 長壽東山寺無為律師
        - 鈞天
        - 昭覺惟一真常禪師
        - 遼陽
        - 遵義禹門策眉禪師
        - 諱號雷同傳
        - 攀高傳
    - 後跋
- 卷目次
    - 1
    - 2
    - 3
    - 4
    - 5
    - 6
    - 7
    - 8
    - 9
    - 10
    - 11
    - 12
    - 13
    - 14
    - 15
    - 16
    - 17
    - 18
    - 19
    - 20
- 贊助資訊

編輯說明

- 本電子書以「 CBETA 電子佛典集成 Version 2025.R3」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示(黑白色系版本則無顏色差別) 。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 service@cbeta.org 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。

No. 1590
錦江禪燈卷第一

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

四祖下第六世(旁出)

金陵牛頭山智威法嗣

舒州天柱山崇慧禪師

彭州陳氏子。唐乾元初往舒州天柱山創寺，永泰元年賜額。僧問：如何是天柱境？師曰：主簿山高難見日，玉鏡峰前易曉人。問：達磨未來此土時，還有佛法也無？師曰：未來且置，即今事作麼生？曰：某甲不會，乞師指示。師曰：萬古長空，一朝風月。僧無語。師復曰：闍黎會麼？曰：不會。師曰：自己分上作麼生？干他達磨來與未來作麼？他家來大似賣卜漢，見汝不會，為汝錐破。卦文纔生，吉凶盡在汝分上，一切自看。僧曰：如何是解卜底人？師曰：汝纔出門時便不中也。問：如何是天柱家風？師曰：時有白雲來閉戶，更無風月四山流。問：亡僧遷化向甚麼處去也？師曰：灊嶽峰高長積翠，舒江明月色光暉。問：如何是大通智勝佛？師曰：曠大劫來未曾壅滯，不是大通智勝佛是甚麼？曰：為甚麼佛法不現前？師曰：只為汝不會，所以成不現前。汝若會去，亦無佛可成。問：如何是道？師曰：白雲覆青嶂，蜂蝶戀庭華。問：從上諸聖有何言說？師曰：汝今見吾有何言說？問：宗門中事，請師舉唱。師曰：石牛長吼真空外，木馬嘶時月隱山。問：如何是和尚利人處？師曰：一雨普滋，千山秀色。問：如何是天柱山中人？師曰：獨步千峰頂，優游九曲泉。問：如何是西來意？師曰：白猿抱子來青嶂，蜂蝶銜華綠藥間。大曆十四年歸寂，塔于山之北。

五祖下第四世

益州無相法嗣

益州保唐寺無住禪師

初得法於無相大師，乃居南陽白崖山，專務宴寂。經累歲，學者漸至，勤請不已。自此垂誨，雖廣演言教，而唯以無念為宗。唐相國杜鴻漸出撫坤維，聞師名，思一瞻禮，遣使到山延請。時節度使崔寧亦命諸寺僧徒遠出，迎引至空慧寺。時杜公與戎帥召三學碩德俱會寺中，致禮訖，公問曰：弟子聞和尚說無憶、無念、莫妄三句法門，是否？師曰：然。公曰：此三句是一是三？師曰：無憶名戒，無念名定，莫妄名慧。一心不生，具戒、定、慧，非一非三也。公曰：後句妄字，莫是從心之忘乎？曰：從女者是也。公曰：有據否？師曰：法句經云：若起精進心，是妄非精進。若能心不妄，精進無有涯。公聞，疑情盪然。公又問：師還以三句示人否？師曰：初心學人，還令息念，澄停識浪，水清影現。悟無念體，寂滅現前，無念亦不立也。于時庭樹鵲鳴，公問：師聞否？師曰：聞。鵲去已，又問：師聞否？師曰：聞。公曰：鵲去無聲，云何言聞？師乃普告大眾曰：佛世難值，正法難聞，各各諦聽。聞無有聞，非關聞性。本來不生，何曾有滅？有聲之時，是聲塵自生；無聲之時，是聲塵自滅。而此聞性，不隨聲生，不隨聲滅。悟此聞性，則免聲塵之所轉。當知聞無生滅，聞無去來。公與僚屬大眾稽首。又問：何名第一義？第一義者，從何次第得入？師曰：第一義無有次第，亦無出入。世諦一切有，第一義即無。諸法無性性，說名第一義。佛言：有法名俗諦，無性第一義。公曰：如師開示，實不可思議。公又曰：弟子性識微淺，昔因公暇，撰得起信論章疏兩卷，可得稱佛法否？師曰：夫造章疏，皆用識心思量分別，有為有作，起心動念，然可造成。據論文云：當知一切法從本以來，離言說相，離名字相，離心緣相，畢竟平等，無有變異，唯有一心，故名真如。今相公著言說相，著名字相，著心緣相，既著種種相，云何是佛法？公起作禮曰：弟子亦曾問諸供奉大德，皆贊弟子不可思議，當知彼等但徇人情。師今從理解說，合心地法，實是真理不可思議。公又問：云何不生？云何不滅？如何得解脫？師曰：見境心不起，名不生，不生即不滅。既無生滅，即不被前塵所縛，當處解脫。不生名無念，無念即無滅，無念即無縛，無念即無脫。舉要而言，識心即離念，見性即解脫。離識心見性外，更有法門識無上菩提者，無有是處。公曰：何名識心見性？師曰：一切學道人隨念流浪，蓋為不識真心。真心者，念生亦不順生，念滅亦不依寂，不來不去，不定不亂，不取不捨，不沈不浮，無為無相，活鱍鱍平常自在。此心體畢竟不可得，無可知覺，觸目皆如，無非見性也。公與大眾作禮稱贊，踊躍而去。師後居保唐寺而終。

大鑒下第一世

南嶽懷讓禪師

金州杜氏子。於唐儀鳳二年四月八日降誕，感白氣應於玄像，在安康之分。太史瞻見，奏聞高宗皇帝。帝乃問：是何祥瑞？太史對曰：國之法器，不染世榮。帝傳勅金州太守韓偕，親往存慰其家。家有三子，唯師最小，炳然殊異，性唯恩讓。父乃安，名懷讓。年十歲，唯樂佛書。時有三藏玄靜過舍，告其父母曰：此子若出家，必獲上乘，廣度眾生。至垂拱三年，方十五歲，辭親往荊州玉泉寺，依弘景律師出家。通天二年受戒，後習毗尼藏。一日自歎曰：夫出家者，為無為法，天上人間，無有勝者。時同學坦然，知師志氣高邁，勸師謁嵩山安和尚。安啟發之，乃直指詣曹谿，參六祖。祖問：甚麼處來？曰：嵩山來。祖曰：甚麼物恁麼來？師無語。遂經八載，忽然有省。乃白祖曰：某甲有個會處。祖曰：作麼生？師曰：說似一物即不中。祖曰：還假修證否？師曰：修證則不無，污染即不得。祖曰：祇此不污染，諸佛之所護念。汝既如是，吾亦如是。西天般若多羅讖汝足下出一馬駒，踏殺天下人。病在汝心，不須速說。師執侍左右一十五年。先天二年，住衡嶽，居般若寺。開元中，有沙門道一，在衡嶽山常習坐禪。師知是法器，往問曰：大德坐禪圖甚麼？一曰：圖作佛。師乃取一甎，於彼菴前石上磨。一曰：磨作甚麼？師曰：磨作鏡。一曰：磨甎豈得成鏡邪？師曰：磨甎既不成鏡，坐禪豈得作佛？一曰：如何即是？師曰：如牛駕車，車若不行，打車即是？打牛即是？一無對。師又曰：汝學坐禪，為學坐佛？若學坐禪，禪非坐臥。若學坐佛，佛非定相。於無住法，不應取捨。汝若坐佛，即是殺佛。若執坐相，非達其理。一聞示誨，如飲醍醐。禮拜問曰：如何用心，即合無相三昧？師曰：汝學心地法門，如下種子。我說法要，譬彼天澤。汝緣合故，當見其道。又問：道非色相，云何能見？師曰：心地法眼，能見乎道。無相三昧，亦復然矣。一曰：有成壞否？師曰：若以成壞聚散而見道者，非見道也。聽吾偈曰：心地含諸種，遇澤悉皆萌。三昧華無相，何壞復何成。一蒙開悟，心意超然。侍奉十秋，日益玄奧。入室弟子，總有六人。師各印可曰：汝等六人，同證吾身，各契其一。一人得吾眉，善威儀。一人得吾眼，善顧盼。一人得吾耳，善聽理。一人得吾鼻，善知氣。一人得吾舌，善談說。一人得吾心，善古今。曰一切法，皆從心生。心無所生，法無所住。若達心地，所作無礙。非遇上根，宜慎辭哉。天寶三年八月十一日，圓寂於衡嶽。謚大慧禪師最勝輪之塔。

大鑒下第二世

南嶽讓法嗣

江西道一禪師

漢州什邡縣馬氏子，本邑羅漢寺出家。容貌奇異，牛行虎視，引舌過鼻，足下有二輪文。幼歲依資州唐和尚落髮，受具於渝州圓律師。唐開元中，習禪定於衡嶽山中，遇讓和尚，同參六人，唯師密受心印。始自建陽佛迹嶺，遷至臨川，次至南康龔公山。大曆中，隸名於鍾陵開元寺。時連帥路嗣恭，聆風景慕，親受宗旨。由是四方學者，雲集座下。一日謂眾曰：汝等諸人，各信自心是佛，此心即是佛心。達磨大師從南天竺國來至中華，傳上乘一心之法，令汝等開悟。又引楞伽經文，以印眾生心地。恐汝顛倒，不自信此一心之法，各各有之。故楞伽經以佛語心為宗，無門為法門。夫求法者，應無所求。心外無別佛，佛外無別心。不取善，不捨惡，淨穢兩邊，俱不依怙。達罪性空，念念不可得，無自性故。故三界唯心，森羅萬象，一法之所印。凡所見色，皆是見心。心不自心，因色故有。汝但隨耑言說，即事即理，都無所礙。菩提道果，亦復如是。於心所生，即名為色。知色空故，生即不生。若了此意，乃可隨時著衣喫飯，長養聖胎。任運過時，更有何事？汝受吾教，聽吾偈曰：心地隨時說，菩提亦祇寧。事理俱無礙，當生即不生。僧問：和尚為甚麼說即心即佛？師曰：為止小兒啼。曰：啼止時如何？師曰：非心非佛。曰：除此二種人來，如何指示？師曰：向伊道不是物。曰：忽遇其中人來時如何？師曰：且教伊體會大道。問：如何是西來意？師曰：即今是甚麼意？龐居士問：不昧本來人，請師高著眼。師直下覷。士曰：一等沒絃琴，唯師彈得妙。師直上覷。士禮拜，師歸方丈。居士隨後曰：適來弄巧成拙。又問：如水無筋骨，能勝萬斛舟。此理如何？師曰：者裏無水亦無舟，說甚麼筋骨？一夕，西堂、百丈、南泉隨侍翫月次，師問：正恁麼時如何？堂曰：正好供養。丈曰：正好修行。泉拂袖便行。師曰：經入藏，禪歸海，唯有普願獨超物外。百丈問：如何是佛法旨趣？師曰：正是汝放身命處。師問百丈：汝以何法示人？丈豎起拂子。師曰：祇者個為當別有？丈拋下拂子。僧問：如何得合道？師曰：吾早不合道。問：如何是西來意？師便打。曰：吾若不打汝，諸方笑吾也。有小師耽源行脚回，於師前畫個圓相，就上拜了立。師曰：汝莫欲作佛否？曰：某甲不解捏目。師曰：吾不如汝。小師不對。鄧隱峯辭師，師曰：甚麼處去？曰：石頭去。師曰：石頭路滑。曰：竿木隨身，逢場作戲。便去。纔到石頭，即繞禪牀一匝，振錫一聲，問：是何宗旨？石頭曰：蒼天！蒼天！峰無語，却回舉似

師。師曰：汝更去問，待他有答，汝便噓兩聲。峯又去依前問，石頭乃噓兩聲。峯又無語，回舉似師。師曰：向汝道石頭路滑。有僧於師前作四畫，上一畫長，下三畫短，曰：不得道一畫長，三畫短。離此四字外，請和尚答。師乃畫地一畫，曰：不得道長短，答汝了也。有講僧來問曰：未審禪宗傳持何法？師却問曰：座主傳持何法？主曰：忝講得經論二十餘本。師曰：莫是師子兒否？主曰：不敢。師作噓噓聲。主曰：此是法。師曰：是甚麼法？主曰：師子出窟法。師乃默然。主曰：此亦是法。師曰：是甚麼法？主曰：師子在窟法。師曰：不出不入是甚麼法？主無對。遂辭出門。師召曰：座主！主回首。師曰：是甚麼？主亦無對。師曰：者鈍根阿師。洪州廉使問曰：喫酒肉即是，不喫即是？師曰：若喫是中丞祿，不喫是中丞福。師入室弟子一百三十九人，各為一方宗主，轉化無窮。師於真元四年正月中登建昌石門山，於林中經行，見洞壑平坦，謂侍者曰：吾之朽質，當於來月歸茲地矣。言訖而回。既而示疾，院主問：和尚近日尊候如何？師曰：日面佛，月面佛。二月一日，沐浴跏趺入滅。元和中，謚大寂禪師，塔曰大莊嚴。

荷澤神會法嗣

西隱進平禪師

京兆吳氏子，出家於永安山明福院。風表端雅，諸經大論，皆所研尋。銷文鍊注，令人樂聞。末思禪觀，於洛下遇荷澤會師了悟，且曰：甚矣！不自外知者，所知難乎哉！後至唐州，遂居西隱山。刺史鄭文簡請入城闡揚宗旨。示滅，年八十一。大曆十四年三月，塔於雲頂。

大鑒下第三世

馬祖一法嗣

西山亮座主

蜀人也，頗講經論。因參馬祖，祖問：見說座主大講得經論，是否？師曰：不敢。祖曰：將甚麼講？師曰：將心講。祖曰：心如工伎兒，意如和伎者，爭解講得？師抗聲曰：心既講不得，虛空莫講得麼？祖曰：却是虛空講得。師不肯，便出。將下堦，祖召曰：座主！師回首。祖曰：是甚麼？師豁然大悟，便禮拜。祖曰：者鈍根

阿師，禮拜作麼？師曰：某甲所講經論，將謂無人及得。今日被大師一問，平生功業一時冰釋。禮謝而退，乃隱于洪州西山，更無消息。

則川和尚

蜀人也。龐居士相看次，師曰：還記得見石頭時道理否？士曰：猶得阿師重舉在。師曰：情知久參事慢。士曰：阿師老耄，不啻龐公。師曰：二彼同時，又爭幾許？士曰：龐公鮮健，且勝阿師。師曰：不是勝我，祇欠汝個幞頭。士拈下幞頭曰：恰與師相似。師大笑而已。師摘茶次，士曰：法界不容身，師還見我否？師曰：不是老師，洎答公話。士曰：有問有答，蓋是尋常。師乃摘茶，不聽。士曰：莫怪適來容易借問。師亦不顧。士喝曰：者無禮儀老漢，待我一一舉向明眼人。師乃拋却茶籃，便歸方丈。

大鑒下第四世

歸宗常法嗣

漢南高亭和尚

有僧自夾山來禮拜，師便打。僧曰：特來禮拜，何得打某甲？僧再禮拜，師又打趁。僧回舉似夾山，山曰：汝會也無？曰：不會。山曰：賴汝不會，若會即夾山口痙。

章敬暉法嗣

金州操禪師

請米和尚齋，不排坐位。米到，展坐具禮拜。師下禪牀，米乃坐師位，師却席地而坐。齋訖，米便去。侍者曰：和尚受一切人欽仰，今日坐位被人奪却。師曰：三日後若來，即受救在。米三日後果來，曰：前日遭賊。

南泉普願法嗣

雲頂日子和尚

亞谿來參，師作起勢，谿曰：者老山鬼猶見某甲在。師曰：罪過！罪過！適來失祇對。谿欲進語，師乃叱之，谿曰：大陣前不妨難禦。師曰：是！是！谿曰：不是！不是！趙州云：可憐兩個漢，不識轉身句。

大鑒下第五世(旁出)

遂州圓法嗣

終南山圭峰宗密禪師

果州西充何氏子。家本豪盛，髫齔通儒書，冠歲探釋典。唐元和二年，將赴貢舉，偶造圓和尚法席，欣然契會，遂求披剃，當年進具。一日，隨眾僧齋于府吏任灌家，居下位，以次受經，得圓覺十二章。覽未終軸，感悟流涕，歸以所悟之旨告于圓。圓撫之曰：汝當大弘圓頓之教，此諸佛授汝耳。行矣，無自滯于一隅也。師涕泣奉命，禮辭而去。因謁荊南忠禪師，忠曰：傳教人也，當宣導於帝都。復見洛陽照禪師，照曰：菩薩人也，誰能識之？尋抵襄漢，因病，僧付華嚴疏，即上都澄觀大師之所撰也。師未嘗聽習，一覽而講，自欣所遇，曰：向者諸師述作，罕窮厥旨，未若此疏辭源流暢，幽賾煥然。吾禪遇南宗，教逢圓覺，一言之下，心地開通，一軸之中，義天朗耀。今復偶茲絕筆，罄竭于懷。暨講終，思見疏主。時屬門人泰恭斷臂酬恩，師先齎書上疏主，遙敘師資，往復慶慰。尋泰恭痊損，方隨侍至上都，執弟子之禮。觀曰：毗盧華藏能隨我遊者，其汝乎？師預觀之室，惟日新其德，而認筌執象之患永亡矣。北遊清凉山，四住鄠縣草堂寺。未幾，復入終南圭峰蘭若。大和中，徵入內，賜紫衣。帝累問法要，朝士歸慕，唯相國裴公休深入堂奧，受教為外護。師以禪教學者互相非毀，遂著禪源諸詮，為錄諸家所述，詮表禪門根源道理，文字句偈，集為一藏，以貽後代。其都序略云：禪是天竺之語，具云禪那，此云思惟修，亦云靜慮，皆定慧之通稱也。源者，是一切眾生本覺真性，亦名佛性，亦名心地。悟之名慧，修之名定，定慧通名為禪。此性是禪之本源，故云禪源，亦名禪那。理行者，此之本源是禪理，忘情契之是禪行，故云理行。然今所集諸家述作，多譚禪理，少說禪行，故且以禪源題之。今時有人但目真性為禪者，是不達理行之旨，又不辨華竺之音也。然非離真性別有禪體，但眾生迷真合塵，即名散亂；背塵合真，方名禪定。若直論本性，即非真非妄，無背無合，無定無亂，誰言禪乎？況此真性，非唯是禪門之源，亦是萬法之源，故名

法性；亦是眾生迷悟之源，故名如來藏藏識；亦是諸佛萬德之源，故名佛性；亦是菩薩萬行之源，故名心地萬行，不出六波羅蜜。禪者，但是六中之一，當其第五，豈可都目真性為一禪行哉？

長慶安法嗣

益州大隨法真禪師

梓州王氏子。妙齡夙悟，決志尋師，於慧義寺出家。圓具後南遊，初見藥山、道吾、雲巖、洞山，次至嶺外大溈會下。數載食不至充，臥不求暖，清苦鍊行，操履不羣。溈深器之。一日問曰：闍黎在老僧此間，不曾問一轉話。師曰：教某甲向甚麼處下口？溈曰：何不道如何是佛？師便作手勢掩溈口。溈歎曰：子真得其髓。從此名傳四海。爾後還蜀，寄錫天彭堋口山龍懷寺。於路旁煎茶，普施三年。因往後山，見一古院，號大隨。羣峰矗秀，澗水清冷。中有一樹，圍四丈餘。南開一門，中空無礙。不假斧斤，自然一菴，顏曰木禪。師乃居之十餘載，影不出山，聲聞于外。四方玄學，千里趨風。蜀主欽尚，遣使屢徵。師皆辭以老病，署神照大師。上堂：此性本來清淨，具足萬德。但以染淨二緣，而有差別。故諸聖悟之，一向淨用，而成覺道。凡夫迷之，一向染用，沒溺輪迴。其體不二，故般若云：無二無二分，無別無斷故。僧問：劫火洞然，大千俱壞。未審者個壞不壞？師曰：壞。曰：恁麼則隨他去也。師曰：隨他去。僧不肯。後到投子，舉前話。子遂裝香遙禮曰：西川古佛出世。謂其僧曰：汝速回去懺悔。僧回大隨，師已歿。僧再至投子，子亦遷化。問：如何是大人相？師曰：肚上不貼榜。問僧：甚處去？曰：西山住菴去。師曰：我向東山頭喚汝，汝便來得麼？曰：不然。師曰：汝住菴未得。問：生死到來時如何？師曰：遇茶喫茶，遇飯喫飯。曰：誰受供養？師曰：合取鉢盂。菴側有一龜，僧問：一切眾生皮裹骨，者個眾生為甚骨裹皮？師拈草履覆龜背上，僧無語。問：如何是諸佛法要？師舉拂子曰：會麼？曰：不會。師曰：麈尾拂子。問：如何是學人自己？師曰：是我自己。曰：為甚麼却是和尚自己？師曰：是汝自己。問：如何是大隨一面事？師曰：東西南北。問：佛法徧在一切處，教學人向甚麼處駐足？師曰：大海從魚躍，長空任鳥飛。問：父子至親，岐路各別時如何？師曰：為有父子。問：如何是無縫塔？師曰：高五尺。曰：學人不會。師曰：鶻崙甎。問：和尚百年後，法付何人？師曰：露柱火爐。曰：還受也無？師曰：火爐露柱。問僧：甚處去？曰：裘眉禮普賢去。師舉拂子曰：文殊普賢總在者裏。僧作圓相拋向後，

乃禮拜。師喚侍者取一貼茶與者僧。眾僧參次，師以口作患風勢，曰：還有人醫得吾口麼？眾僧競送藥，以至俗士聞之，亦多送藥，師並不受。七日後，師自摑口令正，乃曰：如許多時，鼓者兩片皮，至今無人醫得。即端坐而逝。

趙州諗法嗣

益州西睦和尚

上堂，有俗士舉手曰：和尚便是一頭驢。師曰：老僧被汝騎。士無語。去後三日，再來白言：某甲三日前著賊。師拈杖趁出。師有時驀喚侍者，者應諾。師曰：更深夜靜，共伊商量。

龍潭信法嗣

鼎州德山宣鑒禪師

簡州周氏子。廿歲出家，依年受具。精究律藏，於性相諸經貫通旨趣。常講金剛般若，時謂之周金剛。忽謂同學曰：一毛吞海，海性無虧。纖芥投鋒，鋒利不動。學與無學，唯我知焉。後聞南方禪席頗盛，師氣不平，乃曰：出家兒千劫學佛威儀，萬劫學佛細行，不得成佛。南方魔子敢言直指人心，見性成佛，我當摟其窟穴，滅其種類，以報佛恩。遂擔青龍疏鈔出蜀。至澧陽路上，見一婆子賣餅，因息肩買餅點心。婆指擔曰：者個是甚麼文字？師曰：青龍疏鈔。婆曰：講何經？師曰：金剛經。婆曰：我有一問，你若答得，施與點心。若答不得，且別處去。金剛經道：過去心不可得，現在心不可得，未來心不可得。未審上座點那個心？師無語，遂往龍潭。至法堂曰：久嚮龍潭，及乎到來，潭又不見，龍又不現。潭引身曰：子親到龍潭。師無語，遂棲止焉。一夕侍立次，潭曰：更深何不下去？師珍重便出，却回曰：外面黑。潭點紙燭度與師，師擬接，潭復吹滅。師於此大悟，便禮拜。潭曰：子見個甚麼？師曰：從今向去，更不疑天下老和尚舌頭也。至來日，龍潭陞座，謂眾曰：可中有一漢，牙如劍樹，口似血盆，一棒打不回頭。他時向孤峰頂上立吾道去在。師將疏鈔堆法堂前，舉火炬曰：窮諸玄辯，若一毫置於太虛；竭世樞機，似一滴投於巨壑。遂焚之。於是禮辭，直抵潙山。挾複子上法堂，從西過東，從東過西，顧視方丈曰：有麼？有麼？山坐次，殊不顧盼。師曰：無！無！便出至門首，乃曰：雖然如此，也不得草草。遂具威儀，再入相見。纔跨門，提起

坐具曰：和尚！山擬取拂子，師便喝，拂袖而出。溈山至晚問首座：今日新到在否？座曰：當時背却法堂，著草鞋出去也。山曰：此子已後向孤峰頂上盤結草菴，呵佛罵祖去在。師住澧陽三十年，屬唐武宗廢教，避難於獨浮山之石室。大中初，武陵太守薛廷望再崇德山精舍，號古德禪院，將訪求哲匠住持。聆師道行，屢請不下山。廷望乃設詭計，遣吏以茶鹽誣之，言犯禁法，取師入州瞻禮，堅請居之，大闡宗風。上堂：若也於已無事，則勿妄求。妄求而得，亦非得也。汝但無事於心，無心於事，則虛而靈，空而妙。若毛端許言之本末者，皆為自欺。何故？毫釐繫念，三塗業因；瞥爾情生，萬劫羈鎖。聖名凡號，盡是虛聲；殊相劣形，皆為幻色。汝欲求之，得無累乎？及其厭之，又成大患，終而無益。小參，示眾曰：今夜不答話，問話者三十棒。時有僧出禮拜，師便打，僧曰：某甲話也未問，和尚因甚麼打某甲？師曰：汝是甚麼處人？曰：新羅人。師曰：未跨船舷，好與三十棒。僧參，師問維那：今日幾人新到？曰：八人。師曰：喚來一時生按著。龍牙問：學人仗鏌鋣劍擬取師頭時如何？師引頸近前曰：囚。牙曰：頭落也。師呵呵大笑。牙後到洞山，舉前話，山曰：德山道甚麼？牙曰：德山無語。洞曰：莫道無語，且將德山落底頭呈似老僧看。牙方省，便懺謝。有僧舉似師，師曰：洞山老人不識好惡，者漢死來多少時？救得有甚麼用處？僧問：如何是菩提？師打曰：出去！莫向者裏屙。問：如何是佛？師曰：佛是西天老比丘。雪峰問：從上宗乘，學人還有分也無？師打一棒曰：道甚麼？曰：不會。至明日請益，師曰：我宗無語句，實無一法與人。峰因此有省。巖頭聞之曰：德山老人一條脊梁骨硬似鋌拗不折。然雖如此，於唱教門中猶較些子。曰：道得也三十棒，道不得也三十棒。臨濟聞得，謂洛浦曰：汝去問他：道得為甚麼也三十棒？待伊打汝，接住棒送一送，看伊作麼生？浦如教而問，師便打，浦接住送一送，師便歸方丈。浦回舉似臨濟，濟曰：我從來疑著者漢。雖然如是，你還識德山麼？浦擬議，濟便打。上堂：問即有過，不問猶乖。有僧出禮拜，師便打。僧曰：某甲始禮拜，為甚麼便打？師曰：待汝開口，堪作甚麼？師令侍者喚義存，存上來。師曰：我自喚義存，汝又來作甚麼？存無對。上堂：我先祖見處即不然，者裏無祖無佛。達磨是老臊胡，釋迦老子是乾屎橛，文殊普賢是擔屎漢，等覺妙覺是破執凡夫，菩提涅槃是繫驢橛，十二分教是鬼神簿、拭瘡疣紙，四果三賢、初心十地是守古塚鬼，自救不了。有僧相看，乃近前作相撲勢。師曰：與麼無禮，合喫山僧手裏棒。僧拂袖便行。師曰：饒汝如是，也祇得一半。僧轉身便喝，師打曰：須是我打你始得。曰：諸方有明眼人在。師曰：天然有眼。僧擘開眼曰：猫。便出。師曰：黃河三千年

一度清。師見僧來，乃閉門。其僧敲門，師曰：阿誰？曰：師子兒。師乃開門，僧禮拜。師騎僧項曰：者畜生甚處去來？雪峰問：南泉斬猫兒，意旨如何？師乃打趁，却喚曰：會麼？峰曰：不會。師曰：我恁麼老婆心也不會。僧問：凡聖相去多少？師便喝。師因疾，僧問：還有不病者也無？師曰：有。曰：如何是不病者？師曰：阿唧！阿唧！師復告眾曰：捫空追響，勞汝心神。夢覺覺非，竟有何事？言訖，安坐而化。即唐咸通六年十二月三日也。謚見性禪師。

錦江禪燈卷第一

錦江禪燈卷第二

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第五世

藥山儼法嗣

秀州華亭船子德誠禪師

節操高邈，度量不羣。自印心於藥山，與道吾、雲巖為同道交。洎離藥山，乃謂二同志曰：公等應各據一方，建立藥山宗旨。予率性疎野，唯好山水，樂情自遣，無所能也。他後知我所止之處，若遇霸利座主指一人來，或堪雕琢，將授生平所得，以報先師之恩。遂分携至秀州華亭，泛一小舟，隨緣度日，以接四方往來之者。時人莫知其高蹈，因號船子和尚。一日泊船岸邊閑坐，有官人問：如何是和尚日用事？師豎橈子曰：會麼？官人曰：不會。師曰：櫂撥清波，金鱗罕遇。師有偈曰：三十年來坐釣臺，鉤頭往往得黃能。金鱗不遇空勞力，收取絲綸歸去來。千尺絲綸直下垂，一波纔動萬波隨。夜靜水寒魚不餌，滿船空載月明歸。三十年來海上遊，水清魚現不吞鉤。釣竿斫盡重栽竹，不計功程得便休。有一魚兮偉莫裁，混融包納信奇哉。能變化，吐風雷，下線何曾釣得來。別人祇看採芙蓉，香氣長粘遶指風。兩岸映，一船紅，何曾解染得虛空。問我生涯祇是船，子孫各自賭機緣。不由地，不由天，除却簑衣無可傳。道吾後到京口，遇夾山上堂。僧問：如何是法身？山曰：法身無相。曰：如何是法眼？山曰：法眼無瑕。道吾不覺失笑。山便下座，請問道吾：某甲適來祇對者僧話，必有不是，致令上座失笑。望上座不吝慈悲。吾曰：和尚一等是出世，未有師在。山曰：某甲甚處不是？望為說破。吾曰：某甲終不說，請和尚却往華亭船子處去。山曰：此人如何？吾曰：此人上無片瓦，下無卓錐。和尚若去，須易服而往。山乃散眾束裝，直造華亭船子。纔見便問：大德住甚麼寺？山曰：寺即不住，住即不似。師曰：不似似箇甚麼？山曰：不是目前法。師曰：甚處學得來？山曰：非耳目之所到。師曰：一句合頭語，萬劫繫驢橛。師又問：垂絲千尺，意在深潭。離鉤三寸，子何不道？山擬開口，師一橈打落水中。山纔上船，師又曰：道！道！山擬開口，師又打。山豁然大悟，乃點頭三下。師

曰：竿頭絲線從君弄，不犯清波意自殊。山遂問：拋綸擲釣，師意如何？師曰：絲懸涤水，浮定有無之意。山曰：語帶玄而無路，舌頭談而不談。師曰：釣盡江波，金鱗始遇。山乃掩耳。師曰：如是！如是！遂囑曰：汝向去直須藏身處沒蹤迹，沒蹤迹處莫藏身。吾三十年在藥山，祇明斯事。汝今已得，他後莫住城隍聚落，但向深山裏，鑊頭邊，覓取一箇半箇接續，無令斷絕。山乃辭行，頻頻回顧。師遂喚：闍黎！山乃回首。師豎起橈子曰：汝將謂別有。乃覆船入水而逝。

臨濟玄法嗣

金沙和尚

僧問：如何是祖師西來意？師曰：聽。曰：恁麼則大眾側聆。師曰：十萬八千。

溈山祐法嗣

益州應天和尚

僧問：人人盡有佛性，如何是和尚佛性？師曰：汝喚甚麼作佛性？曰：恁麼則和尚無佛性也。師乃叫：快活！快活！

大鑒下第六世

夾山會法嗣

嘉州白水禪師

僧問：如何是西來意？師曰：四溟無窟宅，一滴潤乾坤。問：曹溪一路，合談何事？師曰：澗松千載鶴來聚，月中香桂鳳凰歸。問：如何是此經？師曰：拋梭石女遼空響，海底泥牛夜叫頻。

香嚴閑法嗣

益州南禪無染禪師

僧問：無句之句，師還答也無？師曰：從來祇明恁麼事。曰：畢竟如何？師曰：且問看。

益州長平山和尚

僧問：視瞬不及處如何？師曰：我眨眼也沒工夫。僧問：如何是祖師意？師曰：西天來，唐土去。

益州崇福演教禪師

僧問：如何是寬廓之言？師曰：無口道得。問：如何是西來意？師曰：今日明日。

投子同法嗣

西川青城香山澄照禪師

僧問：諸佛有難，向火燄裏藏身。未審衲僧有難，向甚麼處藏身？師曰：水精甕裏著波斯。問：如何是初生月？師曰：太半人不見。

興元府中梁山遵古禪師

僧問：空劫無人能問法，即今有問法何安？師曰：大悲菩薩甕裏坐。問：如何是祖師西來意？師曰：道士擔漏巵。

洞山价法嗣

益州北院通禪師

初參夾山，問曰：目前無法，意在目前。不是目前法，非耳目之所到。豈不是和尚語？山曰：是。師乃掀倒禪牀，叉手而立。山起來打一拄杖，師便下去。次參洞山，山上堂曰：坐斷主人公，不落第二見。師出眾曰：須知有一人不合伴。山曰：猶是第二見。師便掀倒禪牀。山曰：老兄作麼生？師曰：待某甲舌頭爛，即向和尚道。後辭洞山，擬入嶺。山曰：善為飛猿，嶺峻好看。師良久，山召道：闍黎！師應諾。山曰：何不入嶺去？師因有省，更不入嶺。住後，上堂：諸上座有甚麼事，出來論量取。若上上根機，不假如斯。若是中下之流，直須剗削門頭戶底，教索索地，莫教入泥水。

第一速須省事，直須無心去。學得千般萬般，祇成知解，與衲僧門下有甚麼交涉？僧問：直須無心學時如何？師曰：不管繫。問：如何是佛？師曰：峭壁本無苔，灑墨圖斑駁。問：二龍爭珠，誰是得者？師曰：得者失。曰：不得者如何？師曰：還我珠來。問：如何是清淨法身？師曰：無點汙。問：轉不得時如何？師曰：功不到。問：如何是大富貴底人？師曰：如輪王寶藏。曰：如何是赤窮底人？師曰：如酒店腰帶。問：水灑不著時如何？師曰：乾剝剝地。問：一槌便成時如何？師曰：不是偶然。問：如何是祖師西來意？師曰：壁上畫枯松，遊蜂競採藥。滅後謚證真禪師。

大鑒下第七世

雲蓋元法嗣

彭州天台燈禪師

僧問：古佛向甚麼處去也？師曰：中央甲第高，歲歲出霧苗。問：古鏡未磨時如何？師曰：不施功。曰：磨後如何？師曰：不照燭。問：如何是佛？師曰：紅蓮座上，不覩天冠。

洛浦安法嗣

嘉州洞谿戒定禪師

初問洛浦：月樹無枝長覆蔭，請師直指玅玄微。浦曰：森羅秀處，事不相依。涤水千波，孤峯自異。師於是領旨。住後，僧問：蛇師為甚麼被蛇吞？師曰：幾度扣門招不出，將身直入裏頭看。有官人問：既是清淨伽藍，為甚打魚鼓？師曰：直須打出青霄外，免見龍門點額人。

曹山寂法嗣

益州布水巖和尚

僧問：如何是西來意？師曰：一回思著一傷心。問：寶劍未磨時如何？師曰：用不得。曰：磨後如何？師曰：觸不得。

蜀川西禪和尚

僧問：佛是摩耶降生，未審和尚是誰家子？師曰：水上卓紅旗。問：三十六路，阿那一路最玅？師曰：不出第一手。曰：忽遇出時如何？師曰：脊著地也不難。

白馬儒法嗣

興元府青剉山如觀禪師

僧問：如何是和尚家風？師曰：無底籃子拾生菜。問：如何是青剉境？師曰：三冬華木秀，九夏雪霜飛。

岩頭嶷法嗣

雲頂山玄泉彥禪師

僧問：如何是道中人？師曰：日落投孤店。問：如何是佛？師曰：張家三箇兒。曰：學人不會。師曰：孟仲季也不會。問：如何是聲前一句？師曰：吽。曰：轉後如何？師曰：是甚麼？

龍牙遁法嗣

西川存禪師

僧問：學人解問諸訛句，請師舉起訝人機。師曰：巢父不牽牛，許由不洗耳。問：具足底人來，師還接否？師便打。

雪峰存法嗣

益州普通山普明禪師

僧問：如何是佛性？師曰：汝無佛性。曰：蠢動含霊，皆有佛性。學人為何却無？師曰：為汝向外求。問：如何是玄玄之珠？師曰：者箇不是。曰：如何是玄玄珠？師曰：失却也。

太原孚上座

初在揚州光孝寺講涅槃經，有禪者阻雪，因往聽講。至三日，因佛性三德法身，廣談法身玅理，禪者失笑。師講罷，請禪者喫茶，白曰：某甲素志狹劣，依文解義，適蒙見笑，且望見教。禪者曰：實笑座主不識法身。師曰：如此解脫，何處不是？曰：請座主更說一遍。師曰：法身之理，猶若太虛。豎窮三際，橫亘十方，彌綸八極，包括二儀，隨緣赴感，靡不周徧。曰：不道座主說不是，祇是說得法身量邊事，實未識法身在。師曰：既然如是，禪德當為我說。曰：座主還信否？師曰：焉敢不信？曰：若如是，座主輟講旬日，於室內端然靜慮，收心攝念，善惡諸緣，一時放却。師一依所教，從初夜至五更，聞鼓角聲，忽然契悟，便去扣門。禪者曰：阿誰？師曰：某甲。禪者咄曰：教汝傳持大教，代佛說法，夜來為甚麼醉酒臥街？師曰：禪德自來講經，將生身父母鼻孔扭捏。從今已去，更不敢如是。禪者曰：且去，來日相見。師遂罷講，徧歷諸方，名聞宇內。嘗遊浙中，登徑山法會。一日，於大佛殿前，有僧問：上座曾到五臺否？師曰：曾到。曰：還見文殊麼？師曰：見。曰：甚麼處見？師曰：徑山佛殿前見。其僧後適閩川。舉似雪峰。峰曰。何不教伊人嶺來。師聞乃趣裝而邁。初至雪峰廨院憩錫。因分柑子與僧。長慶問。甚麼處將來。師曰。嶺外將來。曰。遠涉不易擔負得來。師曰。柑子柑子。次日上山。雪峰聞乃集眾。師到法堂上顧視雪峰。便下看知事。明日却上禮拜曰。某甲昨日觸忤和尚。峰曰。知是般事便休。峰一日見師。乃指日示之。師搖手而出。峰曰。汝不肯我那。師曰。和尚搖頭。某甲擺尾。甚麼處是不肯。峰曰。到處也須諱却。一日眾僧晚參。峰在中庭臥。師曰。五州管內祇有者老和尚較些子。峰便起去。峰嘗問師。見說臨濟有三句。是否。師曰。是。曰。作麼生是第一句。師舉目視之。峰曰。此猶是第二句。如何是第一句。師叉手而退。自此雪峰深器之。室中印解。師資道契。更不他遊而掌浴焉。一日玄沙上問訊雪峰。峰曰。此間有箇老鼠子。今在浴室裏。沙曰。待與和尚勘過。言訖到浴室。遇師打水。沙曰。相看上座。師曰。已相見了。沙曰。甚麼劫中曾相見。師曰。瞌睡作麼。沙却入方丈白雪峰曰。已勘破了。峰曰。作麼生勘伊。沙舉前話。峰曰。汝著賊也。鼓山問師：父母未生時，鼻孔在甚麼處？師曰：老兄先道。山曰：如今生也，汝道在甚麼處？師不肯，山却問：作麼生？師曰：將手中扇子來。山與扇子，再徵前話，師搖扇不對，山罔測，乃毆師一拳。鼓山赴大王請，雪峰門送，回至法堂，乃曰：一隻聖箭直射九重城裏去也。師曰：是伊未在。峰曰：渠是徹底人。師曰：若不信，待某甲去勘過。遂趁至中路，便問：師兄向甚麼處去？山曰：九重城裏去。師曰：忽遇三軍圍繞時如何？山曰：他家自有通霄路。師曰：恁麼則

離宮失殿去也。山曰：何處不稱尊？師拂袖便回。峰問：如何？師曰：好隻聖箭，中路折却了也。遂舉前話，峰乃曰：奴渠語在。師曰：者老凍膿猶有鄉情在。師在庫前立，有僧問：如何是觸目菩提？師踢狗子作聲走，僧無對，師曰：小狗子不消一踢。保福簽瓜次，師至，福曰：道得與汝瓜喫。師曰：把將來。福度與一片，師接得便去。師不出世，諸方目為太原孚上座。後歸維揚，陳尚書留在宅供養。一日，謂尚書曰：來日講一遍大涅槃經，報答尚書。書致齋茶畢，師遂陞座，良久，揮尺一下，曰：如是我聞。乃召尚書，書應諾，師曰：一時拂在。便乃脫去。

福州鼓山神晏興聖國師

大梁李氏子。幼惡葷羶，樂聞鐘梵。年十二造雪嶺，朗然符契。一日參雪峰，峰知其緣熟，忽起搦住曰：是甚麼？師釋然了悟，亦忘其了心，唯舉手搖曳而已。峰曰：子作道理邪？師曰：何道理之有？峰審其懸解，撫而印之。後閩帥常詢法要，創鼓山禪苑，請舉揚宗旨。上堂，良久曰：南泉在日，亦有人舉，要且不識南泉。即今莫有識南泉者麼？試出來對眾驗看。時有僧出禮拜，纔起，師曰：作麼生？僧近前曰：咨和尚。師曰：不才請退。乃曰：經有經師，論有論師，律有律師，各有人傳持。且佛法是建立教，禪道乃止啼之說。他諸聖出興，蓋為人心不等，巧開方便，遂有多門。受病不同，處方還異。在有破有，居空叱空。二患既除，中道須遣。鼓山所以道：句不當機，言非展事。承言者喪，滯句者迷。不唱言前，寧談句後？直至釋迦掩室，淨名杜口，大士梁時童子，當日一問二問三問，盡有人了也。諸仁者合作麼生？時有僧出禮拜，師曰：高聲問。曰：學人咨和尚。師喝曰：出去。曰：已事未明，以何為驗？師抗聲曰：你未聞那？其僧再問，師曰：一點隨流，食咸不重。問：如何是包盡乾坤底句？師曰：近前來。僧近前，師曰：鈍置殺人。

大鑒下第八世

青峰楚法嗣

西川霧龕禪師

僧問：如何是諸佛出身處？師曰：出處非干佛，春來艸自青。問：碌碌地時如何？師曰：試進一步看。

益州淨眾寺歸信禪師

僧問：蓮華未出水時如何？師曰：菡萏滿池流。曰：出水後如何？師曰：葉落不知秋。問：不假浮囊，便登巨海時如何？師曰：紅觜飛超三界外，綠毛也解道煎茶。問：如何是自在底人？師曰：劍樹霜林去便行。曰：如何是不自在底人？師曰：釋迦在闍黎後。

玄泉彥法嗣

懷州玄泉二世和尚

僧問：辭窮理盡時如何？師曰：不入理，豈同盡？問：玅有玄珠，如何取得？師曰：不似摩尼絕影豔，碧眼胡人豈能見？曰：有口道不得時如何？師曰：三寸不能齊鼓韻，瘂人解唱木人歌。

羅山閑法嗣

西川定慧禪師

初參羅山，山問：甚麼處來？師曰：遠離西蜀，近發開元。却近前問：即今事作麼生？山揖曰：喫茶去。師擬議，山曰：秋氣稍熱去。師出至法堂，歎曰：我在西蜀峩眉山脚下，拾得一隻蓬蒿箭，擬撥亂天下。今日打羅山寨，弓折箭盡也。休！休！乃下參眾。山來日上堂，師出問：豁開戶牖，當軒者誰？山便喝，師無語。山曰：毛羽未備，且去。師因而摳衣，久承印記。後謁台州勝光，光坐次，師直入身邊，叉手而立。光問：甚處來？師曰：猶待答話在。便出。光拈拂子趁至僧堂前，見師，乃提起拂子曰：闍黎喚者箇作甚麼？師曰：敢死喘氣。光低頭歸方丈。

灌州霧巖和尚

僧問：如何是道中寶？師曰：地傾東南，天高西北。曰：學人不會。師曰：落照機前異。師頌石鞏接三平曰：解擘當胷箭，因何祇半人？為從途路曉，所以不全身。

芭蕉清法嗣

彭州承天院辭確禪師

僧問：學人有一隻箭，射即是，不射即是？師曰：作麼生是闍黎箭？僧便喝。師曰：者箇是草箭子。曰：如何是和尚箭？師曰：禁忘須屈指，禱祈便扣牙。問：心隨萬境轉，阿那箇是轉萬境底心？師曰：嘉州大像古人攜。問：眾罪如霜露，慧日能消除時如何？師曰：亭臺深夜雨，樓閣靜時鐘。曰：為甚麼因緣會遇時，果報還自受？師曰：管筆能書，片舌解語。開堂日，示眾：正令提綱，猶是揑窠造偽。佛法祇對，特地謾罵上流。問著即參差，答著即交互。大德擬向甚麼處下口？然則如是，事無一向，權柄在手。縱奪臨機，有疑請問。僧問：如何是第一義？師曰：羣峰穿海去，滴水下巖來。問：師唱誰家曲，宗風嗣阿誰？師曰：道頭會尾，舉意知心。

興元府牛頭山精禪師

僧問：如何是古佛心？師曰：東海浮漚。曰：如何領會？師曰：秤錘落井。問：不居凡聖是甚麼人？師曰：梁朝傅大士。曰：此理如何？師曰：楚國孟嘗君。

益州覺城院信禪師

僧問：如何是出身一路？師曰：三門前。曰：如何領會？師曰：緊峭草鞋。

雲門偃法嗣

益州青城香林院澄遠禪師

漢州綿竹人。師初時在眾日，普請鉏草次。有一僧曰，看俗家失火。師曰，那裏火。曰，不見那。師曰，不見。曰，者瞎漢。是時一眾皆言遠上座敗闕。後明教寬聞舉歎曰，須是我遠兄始得。住後，僧問，美味醍醐為甚麼變成毒藥。師曰，導江紙貴。問，見色便見心時如何。師曰，適來甚麼處去來。曰，心境俱忘時如何。師曰，開眼坐睡。問，北斗裏藏身，意旨如何。師曰，月似彎弓，少雨多風。問，如何是諸佛心。師曰，清則始終清。曰，如何領會。師曰，莫受人謾好。問，如何是祖師西來意。師曰，踏步者誰。問，如何是和尚玅藥。師曰，不離眾味。曰，喫者如何。師曰，唼

啗看。問，如何是室內一盌燈。師曰，三人證龜成鼈。問，如何是衲衣下事。師曰，臘月火燒山。問，大眾雲集，請師施設。師曰，三不待兩。問，如何是學人時中事。師曰，恰恰。問，如何是玄。師曰，今日來，明日去。曰，如何是玄中玄。師曰，長連牀上。問，如何是香林一脈泉？師曰：念無間斷。曰：飲者如何？師曰：隨方斗秤。問：如何是衲僧正眼？師曰：不分別。曰：照用事如何？師曰：行路人失脚。問：萬機俱泯迹，方識本來人時如何？師曰：清機自顯。曰：恁麼則不別人。師曰：方見本來人。問：魚遊陸地時如何？師曰：發言必有後救。曰：却下碧潭時如何？師曰：頭重尾輕。問：但有言句盡是賓，如何是主？師曰：長安城裏。曰：如何領會？師曰：千家萬戶。問：如何是西來的的意？師曰：坐久成勞。曰：便回轉時如何？師曰：墮落深坑。問：如何是無縫塔？師曰：合掌當胸。曰：如何是塔中人？師曰：露也。問：教法未來時如何？師曰：閻羅天子。曰：來後如何？師曰：大宋國裏。問：一子出家，九族解脫。目連為甚麼母入地獄？師曰：確。問：如何是平常心？師曰：早朝不審，晚後珍重！上堂：是汝諸人，盡是擔鉢囊向外行脚，還識得性也未？若識得，試出來道看。若識不得，祇是被人熱謾將去。且問汝諸人，是汝參學日久，用心掃地煎茶，遊山翫水。汝且訂訂，喚甚麼作自性？諸人且道，始終不變不異，無高無下，無好無醜，不生不滅，究竟歸於何處？諸人還知得下落所在也未？若於者裏知得所在，是諸佛解脫法門，悟道見性，始終不疑不慮，一任橫行，一切人不奈汝何。出言吐氣，實有來處。如人買田，須是收得元本契書。若不得他元本契書，終是不穩。遮莫經官判狀，亦是不得。其奈不收得元本契書，終是被人奪却。汝等諸人，參禪學道，亦復如是。還有人收得元本契書麼？試拈出看。汝且喚甚麼作元本契書？諸人試道看。若是靈利底，纔聞與麼說著，便知去處。若不知去處，向外邊學得千般巧妙，記持解會，口似傾河，終不究竟，與汝自己天地差殊。且去衣鉢下體，當尋覓看。若有箇見處，上來者裏道看，老僧與汝證明。若覓不得，且依行隊去。將示寂，辭知府宋公瑨曰：老僧行脚去。通判曰：者僧風狂，八十歲行脚去那裏？宋曰：大善知識，去住自由。師謂眾曰：老僧四十年方打成一片。言訖而逝，塔于本山。

饒州薦福承古禪師

操行高潔，稟性虛明。參大光敬玄禪師，乃曰：祇是箇艸裏漢。遂參福嚴雅和尚，又曰：祇是箇脫灑衲僧。由是終日默然，深究先德洪規。一日，覽雲門語，忽然發悟。自此韜藏，不求名聞。棲止雲

居弘覺禪師塔所，四方學者奔湊，因稱古塔主也。景祐四年，范公仲淹出守鄱陽，聞師道德，請居薦福，開闡宗風。僧問：大善知識將何為人？師曰：莫。曰：恁麼則有問有答去也。師曰：莫。問：青青翠竹盡是真如，鬱鬱黃花無非般若。如何是般若？師曰：黃泉無老少。曰：春來草自青。師曰：聲名不朽。曰：若然者，碧眼胡僧也皺眉。師曰：退後三步。僧曰：苦。師乃吽！吽！問：臨濟舉拂，學人舉拳，是同是別？師曰：訛言亂眾。曰：恁麼則依令而行也。師曰：天涯海角。問：一喝分賓主，照用一時行。此意如何？師曰：乾柴溼茭。僧便喝。師曰：紅燄炎天。上堂：夫出家者為無為法，無為法中無利益，無功德。近來出家人貪著福慧，與道全乖。若為福慧，須至明心。若要達道，無汝用心處。所以常勸諸人，莫學佛法，但自休心。利根者晝時解脫，鈍根者或三五年，遠不過十年。若不悟去，老僧與你入拔舌地獄。參！

韶州雙峰竟欽禪師

益州人也。開堂日，雲門和尚躬臨證明。僧問：如何是佛法大意？師曰：日出方知天下朗，無油那點佛前燈。問：如何是雙峰境？師曰：夜聽水流庵後竹，晝看雲起面前山。問：如何是和尚為人一句？師曰：因風吹火。上堂：進一步則迷理，退一步則失事。饒你一向兀然去，又同無情。僧問：如何是不同無情去？師曰：動轉施為。曰：如何得不迷理失事去？師曰：進一步，退一步。僧作禮，師曰：向來有人恁麼會，老僧不肯伊。曰：請師直指。師便打出。問：如何是正法眼？師曰：山河大地。問：如何是法王劍？師曰：鉛刀徒逞，不若龍泉。曰：用者如何？師曰：藏鋒猶不許，露刃更何堪。問：賓頭盧應供四天下，還得徧也無？師曰：如月入水。問：如何是用而不雜？師曰：明月臺前垂玉露，水晶殿裏瑩真珠。有行者問：某甲遇賊來時，若殺即違佛教，不殺又違王敕。未審師意如何？師曰：官不容針，私通車馬。廣主嘗親問法要，錫慧真、廣悟號。將示寂，告門人曰：吾不久去世，汝可就山頂預修墳塔。洎工畢以聞，師曰：後日子時行矣。及期，會雲門爽和尚等七人夜話，侍者報三更也。師索香焚之，合掌而逝。

西川青城大面山乘禪師

僧問：如何是相輪峰？師曰：直聳煙嵐際。曰：向上事如何？師曰：入地三尺五。問：如何是佛法大意？師曰：興義門前鼕鼕鼓。曰：學人不會。師曰：朝打三千，暮打八百。

錦江禪燈卷第二

錦江禪燈卷第三

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第八世
雲門偃法嗣

興元府普通封禪師

僧問：今日一會，何似靈山？師曰：震動乾坤。問：如何是普通境？師曰：庭前有竹三冬秀，戶內無燈午夜明。

益州鐵幢覺禪師

僧問：十二時中如何履踐？師曰：光剃頭，淨洗鉢。問：如何是道？師曰：踏著。曰：如何是道中人？師曰：退後三步。問：諸佛出世，當為何事？師曰：截耳臥街。

眉州福化充禪師

僧問：如何是大人相？師曰：山僧者裏不曾容易對闍黎。曰：如何得相承去？師曰：白雲雖有影，綠竹且無陰。問：天皇也恁麼道，龍潭也恁麼道，未審和尚作麼生道？師曰：汝試道看。曰：比來請益，豈無方便？師曰：將謂是海東舶主，元來是北地番人。問：如何是佛法大意？師曰：十字路頭華表柱。曰：學人不會，乞師再指。師曰：君自行東我向西。

眉州黃龍贊禪師

僧問：如何是和尚關棙子？師曰：少人踏得著。曰：忽踏得著時如何？師曰：汝試進前看。僧便喝，師便打。問僧：近離甚處？曰：香林。師曰：在彼多少時？曰：六年。師曰：世尊在雪山六年，證無上菩提。汝在香林六年，成得個甚麼？僧無語。師曰：移廚喫飯漢。

鹿門真法嗣

益州崇真禪師

僧問：如何是禪？師曰：澄潭釣玉兔。曰：如何是道？師曰：拍手笑清風。問：如何是大人相？師曰：泥揑三官土地堂。

曹山霞法嗣

嘉州東汀和尚

僧問：如何是向去底人？師曰：石女紡麻縷。曰：如何是却來底人？師曰：扇車關捩斷。問：徧界是佛身，教某甲甚麼處立？師曰：孤峯頂上木人叫，紅焰輝中石馬嘶。

雲居岳法嗣

梓州龍泉和尚

僧問：如何是祖師西來意？師曰：不在闍黎分上。問：學人欲跳萬丈洪崖時如何？師曰：撲殺。

含珠哲法嗣

洋州龍穴山和尚

僧問：如何是西來意？師曰：騎虎唱巴歌。問：既是善知識，為甚麼却與土地燒錢？師曰：彼上人者，難為酬對。

紫陵一法嗣

興元府大浪和尚

僧問：既是活河神，為甚麼被水推却？師曰：隨流始得妙，住岸却成迷。

大鑒下第九世

黃龍機法嗣

眉州黃龍繼達禪師

僧問：如何是衲？師曰：針去線不回。曰：如何是帔？師曰：橫鋪四世界，豎蓋一乾坤。曰：道滿到來時如何？師曰：要羹與羹，要飯與飯。問：黃龍出世，金翅鳥滿空飛時如何？師曰：問汝金翅鳥，還得飽也無？

興元府玄都山澄禪師

僧問：喜得趨方丈，家風事若何？師曰：西風開曉露，明月正當天。曰：如何拯濟？師曰：金鷄樓上一下鼓。問：如何是沙門行？師曰：一切不如。

嘉州黑水和尚

初參黃龍，便問：雪覆蘆花時如何？龍便打。師於此有省，即便禮拜。

眉州昌福達禪師

僧問：學人來問師則對，不問時師意如何？師曰：謝師兄指示。問：本來則不問，如何是今日事？師曰：師兄者問大好。曰：學人不會時如何？師曰：謾得即得。問：國有寶刀，誰人得見？師曰：師兄遠來不易。曰：此刀作何形狀？師曰：要也道，不要也道。曰：請師道。師曰：難逢難遇。問：石牛水上臥時如何？師曰：異中還有異，妄計不浮沉。曰：便恁麼去時如何？師曰：翅天日落，把土成金。

大龍洪法嗣

興元府普通院從善禪師

僧問：法輪再轉時如何？師曰：助上座喜。曰：合譚何事？師曰：異人掩耳。曰：便恁麼領會時如何？師曰：錯。問：佩劍叩松關時如何？師曰：莫亂作。曰：誰不知有？師曰：出。

護國遠法嗣

懷安軍雲頂德敷禪師

初參護國，問曰：直截根源佛所印，摘葉尋枝我不能時如何？國曰：罷攀雲樹三秋果，休弄碧潭孤月輪。師乃頓釋所疑。住後，成都帥請就衙陞座，有樂營將出，禮拜起，回顧下馬臺曰：一口吸盡西江水即不問，請師吞却堦前下馬臺。師展兩手唱曰：細抹將來。營將猛省。

石門徹法嗣

嘉州承天義懃禪師

僧問：如何是承天境？師曰：兩江夾却青盲漢，一帶山藏赤脚蠻。問：如何是諦實之言？師曰：措大巾子黑。

德山密法嗣

興元府中梁山崇禪師

僧問：垂絲千尺，意在深潭時如何？師曰：紅鱗掌上躍。

益州東禪秀禪師

僧問：既是善神，為甚麼却被雷打？師曰：世亂奴欺主，年衰鬼弄人。問：如何是一代時教？師曰：多年故紙。

乾明居信法嗣

[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]縣西禪垂白禪師

僧問：香煙纔起，大眾雲臻。祖意西來，請師垂示。師云：心光自照。僧云：恁麼則一句於師親領得，永鎮[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]城萬古傳。師云：是人有分。

雙泉寬法嗣

襄州延慶宗本禪師

僧問：魚未跳龍門時如何？師曰：擺手入長安。曰：跳過後如何？師曰：長安雖樂，不可久留。

香林遠法嗣

灌州羅漢和尚

僧問：如何是佛？師曰：牛頭阿旁。曰：如何是法？師曰：劍樹刀山。問：如何是佛法大意？師曰：井中紅焰，日裏浮漚。曰：如何領會？師曰：遙指扶桑日那邊。問：如何是本來心？師曰：蹉過了也。

灌州青城香林信禪師

僧問：覿面相呈時如何？師曰：築著鼻孔。

妙勝臻法嗣

西川雪峯欽山主

上堂：昨日一，今日二，不用思量，快須瞥地。不瞥地，蹉過平生沒巴鼻。咄！

大鑒下第十世

黃龍達法嗣

眉州黃龍禪師

僧問：如何是密室？師曰：斫不開。曰：如何是密室中人？師曰：非男女相。問：國內按劍者是誰？師曰：昌福。曰：忽遇尊貴時如何？師曰：不遺。

清凉益法嗣

大梅慧明禪師

參法眼，得心印。初菴於大梅，有禪者來參，師問：近離甚處？曰：成都。曰：上座離成都到此山，則成都少上座，此間剩上座。剩則心外有法，少則心法不周。說得道理即住，不會即去。僧無對。

梁山緣觀法嗣

鼎州梁山巖禪師

僧問：如何是祖師西來意？師曰：新羅附子，蜀地當歸。

石門遠法嗣

懷安軍雲頂上鑒禪師

僧問：雪點紅爐，請師驗的。師曰：王婆煮餽。曰：爭奈即今何？師曰：猶嫌少在。

果州清居山昇禪師

僧問：師唱誰家曲，宗風嗣阿誰？師曰：金雞啼石戶，得意逐波清。曰：未審是誰之子？師曰：謝汝就門罵詈。

黑水璟法嗣

峩眉黑水義欽禪師

上堂，僧出禮拜，師曰：大地百雜碎。便下座。

智門祚法嗣

明州雪竇重顯禪師

遂寧府李氏子。依普安院仁銑上人出家。受具之後，橫經講席，究理窮玄。詰問鋒馳，機辯無敵。咸知法器，僉指南遊。首造智門，即伸問曰：不起一念，云何有過？門召師近前。師纔近前，門以拂子驀口打。師擬開口，門又打。師豁然開悟。出住翠峰，後遷雪竇。開堂日，於法座前顧視大眾曰：若論本分相見，不必高陞法

座。遂以手畫一畫曰：諸人隨山僧手看，無量諸佛國土一時現前，各各子細觀瞻。其或涯際未知，不免拖泥帶水。便陞座。上首白椎罷，有僧方出。師約住曰：如來正法眼藏，委在今日。放行則瓦礫生光，把住則真金失色。權柄在手，殺活臨時。其有作者，共相證據。僧出問：遠離翠峰祖席，已臨雪竇道場。未審是一是二？師曰：馬無千里謾追風。曰：恁麼則雲散家家月。師曰：龍頭蛇尾漢。問：德山臨濟，棒喝已彰。和尚如何為人？師曰：放過一著。僧擬議，師便喝。僧曰：未審祇恁麼別有在？師曰：射虎不真，徒勞沒羽。問：吹大法螺，擊大法鼓，朝宰臨筵，如何即是？師曰：清風來未休。曰：恁麼則得遇於師也。師曰：一言已出，駟馬難追。僧禮拜。師曰：放過一著。乃普觀大眾曰：人天普集，合發明個甚麼事？焉可互分賓主，馳騁問答，便當宗乘去？廣大門風，威德自在。輝騰今古，把定乾坤。千聖祇言自知，五乘莫能建立。所以聲前悟旨，猶迷顧鑒之端。言下知宗，尚昧識情之表。諸人要知真實相，為麼但以上無攀仰，下絕己躬，自然常光現前，個個壁立千仞。還辯明得也無？未辯辯取，未明明取。既辯明得，能截生死流，同據佛祖位。妙圓超悟，正在此時。堪報不報之恩，以助無為之化。問：如何是佛法大意？師曰：祥雲五色。曰：學人不會。師曰：頭上漫漫。問：達磨未來時如何？師曰：猿啼古木。曰：來後如何？師曰：鶴唳青霄。曰：即今事作麼生？師曰：一不成，二不是。問：和尚未見智門時如何？師曰：爾鼻孔在我手裏。曰：見後如何？師曰：穿過髑髏。有僧出，禮拜起曰：請師答話。師便棒。僧曰：豈無方便？師曰：罪不重科。復有一僧出，禮拜起曰：請師答話。師曰：兩重公案。曰：請師不答話。師亦棒。問：古人道，北斗裏藏身，意旨如何？師曰：千聞不如一見。曰：此話大行。師曰：老鼠銜銕。問：古人道，皎皎地絕一絲頭，祇如山河大地，又且如何？師曰：面赤不如語直。曰：學人未曉。師曰：徧問諸方。問：如何是學人自己？師曰：乘槎斫額。曰：莫祇者便是。師曰：浪死虛生。問：如何是緣生義？師曰：金剛鑄銕券。曰：學人不會。師曰：鬧市裏牌。曰：恁麼則行到水窮處，坐看雲起時。師曰：列下。問：四十九年說不盡底，請師說。師曰：爭之不足。曰：謝師答話。師曰：銕棒自看。問：如何是把定乾坤眼？師曰：拈却鼻孔。曰：學人不會。師曰：一喜一悲。僧擬議，師曰：苦。問：如何是脫珍御服，著弊垢衣？師曰：垂手不垂手？曰：乞師方便。師曰：左眼挑筋，右眼抉肉。問：龍門爭進，舉那個登科？師曰：重遭點額。曰：學人不會。師曰：退水藏鱗。問：寂寂忘言，誰是得者？師曰：卸帽穿雲去。曰：如何領會？師曰：披簑帶雨歸。曰：三十年後，此話大行。師曰：一場酸澀。問：坐斷毗盧底

人，師還接否？師曰：殷勤送別瀟湘岸。曰：恁麼則學人罪過。師曰：天寬地窄太愁人。僧禮拜，師曰：苦屈之詞，不妨難吐。問：生死到來，如何回避？師曰：定花板上。曰：莫便是他安身立命處也無？師曰：符到奉行。上堂，僧問：如何是吹毛劍？師曰：苦。曰：還許學人用也無？師噓一噓，乃曰：大眾前共相酬唱，也須是個漢始得。若也未有奔流度刃底眼，不勞拈出。所以道：如大火聚，近著即燎却面門；亦如按太阿寶劍，衝前即喪身失命。乃曰：太阿橫按祖堂寒，千里應須息萬端，莫待冷光輕閃爍。復云：看！看！便下座。上堂，僧問：如何是維摩一默？師曰：寒山訪拾得。曰：恁麼則入不二之門。師噓一噓，復曰：維摩大士去何從？千古令人望莫窮。不二法門休更問，夜來明月上孤峯。乃曰：七月七日復相見耳。至期，盥沐攝衣，北首而逝。塔全身於寺之西塢，賜明覺大師。

德山遠法嗣

興元府大中仁辯禪師

僧問：如何是焦崖境？師云：庭前寒柏老，祖意不西來。僧云：如何是境中人？師云：胡僧深碧眼，跣足躡階行。

益州菩提桂芳禪師

僧問：諸佛出世，梵王前引，帝釋後隨。和尚出世，有何祥瑞？師曰：三春萬象妍。僧云：學人未曉。師曰：溪花紅似錦，岸柳綠如藍。僧云：便恁麼去時如何？師曰：未曾騎竹馬，切忌跨金龍。

大鑒下第十一世

谷隱聰法嗣

彭州永福院延照禪師

僧問：如何是彭州境？師曰：人馬合雜。僧以手作拽弓勢，師拈棒。僧擬議，師便打。

果州永慶光普禪師

初問谷隱：古人道，來日大悲院裏有齋，意旨如何？曰：日出隈陽坐，天寒不舉頭。師入室次，隱曰：適來因緣，汝作麼生會？師曰：會則途中受用，不會則世諦流布。曰：未在，更道。師拂袖便出。住後，僧問：如何是佛法大意？師曰：蜀地用鑌銕。

葉縣省法嗣

阡邡方水禪師

示眾云：方水潭中鼈鼻蛇，擬心相向便揄揶，何人拔得蛇頭出？(請續後句)二百年後，大隋元靖長老著語云：方水潭中鼈鼻蛇。圓悟勤著語云：雲門餬餅趙州茶。瞎堂遠云：摩呢嚩哩吽嚩吒。丈雪醉著語云：咲指庭前一樹花。

大陽玄法嗣

惠州羅浮山顯如禪師

初到大陽，陽問：汝是甚處人？曰：益州。陽曰：此去幾里？曰：五千里。陽曰：你與麼來，還曾踏著麼？曰：不曾踏著。陽曰：汝解騰空那？曰：不解騰空。陽曰：爭得到者裏？曰：步步不迷方，通身無辨處。陽曰：汝得超方三昧邪？曰：聖心不可得，三昧豈彰名？陽曰：如是！如是！汝應信此即本體全彰，理事不二，善自護持。住後，僧問：如何是羅浮境？師曰：突兀侵天際，巍峩鎮海涯。曰：如何是境中人？師曰：頂上白雲散，足下黑煙生。

懷安軍雲頂海鵬禪師

僧問：如何是大疑底人？師曰：畢鉢巖中，面面相覷。曰：如何是不疑底人？師曰：如是我聞，須彌粉碎。問：祖意教意，是同是別？師曰：達磨逢梁武，摩騰遇漢明。

北塔廣法嗣

荊門軍玉泉承皓禪師

眉州丹稜王氏子。依大力院出家，登具後遊方，參北塔，發明心要，得自在三昧。製犢鼻褌，書歷代祖師名字，乃曰：唯有文殊、

普賢較些子。且書於帶上，故叢林目為皓布裩。元豐間，首眾於襄陽谷隱，有鄉僧亦効之，師見而詬曰：汝具何道理，敢以為戲事耶？嘔血無及耳。尋於鹿門如所言而逝。張無盡奉使京西南路，就謁之，致開法於郢州大陽。時谷隱主者私為之喜，師受請陞座曰：某在谷隱十年，不曾飲谷隱一滴水，嚼谷隱一粒米。汝若不會，來大陽為汝說破。携拄杖下座，傲然而去。尋遷玉泉，有示眾曰：一夜雨霧烹，打倒葡萄棚。知事頭首，行者人力。拄底拄，撐底撐，撐撐拄拄到天明，依舊可憐生。自贊：粥稀後坐，牀窄先臥。耳聵愛高聲，眼昏宜字大。冬至示眾曰：晷運推移，布裩赫赤。莫怪不洗，無來換替。僧入室次，狗子在室中，師叱一聲，狗便出去。師曰：狗却會，你却不會。師示寂，門人圍繞，師笑曰：吾年八十一，老死舁屍出。兒郎齊著力，一年三百六十日。言畢而逝。

雪竇顯法嗣

修撰曾會居士

幼與明覺同舍，及冠異途。天禧間，公守池州，一日會于景德寺，公遂引中庸、大學，參以楞嚴，符宗門語句質明覺。覺曰：者個尚不與教乘合，況中庸、大學邪？學士要徑捷理會此事。乃彈指一下曰：但恁麼薦取。公于言下領旨。天聖初，公守四明，以書幣迎師補雪竇。既至，公曰：某近與清長老商量趙州勘婆子話，未審端的有勘破處也無？覺曰：清長老道個甚麼？公曰：又與麼去也。覺曰：清長老且放過一著，學士還知天下衲僧出者婆子圈襩不得麼？公曰：者裏別有個道處，趙州若不勘破，婆子一生受屈。覺曰：勘破了也。公大笑。

延慶榮法嗣

廬山圓通居訥祖印禪師

梓州蹇氏子。生而英特，讀書過目成誦。十一出家，十七試法華得度。受具後，肄業講肆，耆年多下之。會禪者南遊回，力勉其行，于是徧參荊楚間，迄無所得。至襄州洞山，留止十年，因讀華嚴論有省。後遊廬山，道價日起，由歸宗而遷圓通。仁廟聞其名，皇祐初，詔住十方淨因禪院。師稱目疾，不能奉詔。有旨令舉自代，遂舉大覺璉應詔。及引對，問佛法大意稱旨，天下賢師知人也。僧

問：祖剎重興時如何？師曰：人在破頭山。曰：一朝權在手。師便打。

梁山岩法嗣

鼎州梁山善冀禪師

僧問：撥塵見佛時如何？師曰：莫眼華。問：和尚幾時成佛？師曰：且莫壓良為賤。曰：為甚麼不肯承當？師曰：好事不如無。師頌魯祖面壁曰：魯祖三昧最省力，纔見僧來便面壁。若是知心達道人，不在揚眉便相悉。

大鑒下第十二世

琅琊覺法嗣

江州歸宗可宣禪師

漢州人。壯為僧，即出峽依琅琊。一語忽投，羣疑頓息，琅琊可之。未幾，令分座。淨空居士郭功甫過門問道，與厚。及師領歸宗時，功甫任南昌尉。俄郡守恚師不為禮，窘甚，遂作書寄功甫曰：某世緣尚有六年，奈州主抑逼，當棄餘喘，託生公家，願無見阻。功甫閱書驚喜，且頷之。中夜，其妻夢間見師入其寢，失聲曰：此不是和尚來處。功甫撼而問之，妻詳以告。呼燈取書示之，相笑不已，遂孕。及生，乃名宣。老期年，記問如昔。至三歲，白雲端禪師抵其家，始見之，曰：吾姪來也。雲曰：與和尚相別幾年？宣倒指曰：四年矣。雲曰：甚處相別？曰：白蓮莊上。雲曰：以何為驗？曰：爹爹媽媽，明日請和尚齋。忽聞推車聲，雲問：門外是甚麼聲？宣以手作推車勢。雲曰：過後如何？曰：平地兩條渠。果六周無疾而逝。

浮山遠法嗣

荊門軍玉泉謂芳禪師

僧問：從上諸聖以何法示人？師拈起拄杖。僧曰：學人不會。師曰：兩手分付。僧擬議，師便打。

稱心倧法嗣

彭州慧日堯禪師

僧問：古者道，我有一句，待無舌人解語，却向汝道。未審意旨如何？師曰：無影樹下好商量。僧禮拜，師曰：瓦解冰消。

大鑒下第十三世

雙峰回法嗣

閬州光國文贊禪師

僧問：不二之法，請師速道。師曰：領。曰：恁麼則人人有分也。師曰：了。曰：錦屏天下少，光國世間稀。師曰：退。

玉泉謂芳法嗣

安州延福智興禪師

西川人。出家受具後，即造玉泉芳禪師法席，發明心地。初住漸源，次遷黃梅龍華，晚住延福。師語不談玄，行不修潔，身不稟儀，眾不喜見。逝後靈異不測，報應如響，緇素追仰，遺體壞餘，祈禱尤盛。

芙蓉楷法嗣

鄧州丹霞子淳禪師

劍州賈氏子。弱冠為僧，徹證於芙蓉之室。上堂：乾坤之內，宇宙之間，中有一寶，秘在形山。肇法師恁麼道，祇解指蹤話跡，且不能拈示於人。丹霞今日擘開宇宙，打破形山，為諸人拈出，具眼者辨取。以拄杖卓一下，曰：還見麼？鷺鷥立雪非同色，明月蘆花不似他。上堂，舉德山示眾曰：我宗無語句，實無一法與人。德山恁麼說話，可謂是祇知入艸求人，不覺通身泥水。子細觀來，祇具一隻眼。若是丹霞則不然，我宗有語句，金刀剪不開。深深玄妙旨，玉女夜懷胎。上堂：亭亭日午猶虧半，寂寂三更尚未圓。六戶不曾

知暖意，往來常在月明前。上堂：寶月流輝，澄潭布影。水無蘸月之意，月無分照之心。水月兩忘，方可稱斷。所以道，昇天底事直須颺却，十成底事直須去却，擲地金聲不須回顧。若能如是，始解向異類中行。諸人到者裏，還相委悉麼？良久，曰：常行不舉人間步，披毛戴角混塵泥。僧問：牛頭未見四祖時如何？師曰：金菊乍開蜂競採。曰：見後如何？師曰：苗枯花謝了無依。宣和己亥春示寂，塔全身於洪山之南。

洪州寶峰闡提惟照禪師

簡州李氏子。幼超邁而惡俗。一日授書，至性相近也，習相遠也，遽曰：凡聖本一體，以習故差別，我知之矣。即趯成都師鹿苑清泰處。年十九，剃染登具。泰令聽起信於大慈，師輒歸臥。泰詰之，師曰：既稱正信大乘，豈言說所能了？乃虛心游方，謁芙蓉於大洪。嘗夜坐閣道，適風雪震薄，聞警盜者傳呼過之，隨有所得，辭去。大觀中，芙蓉嬰難，師自三吳欲趨沂水。僕夫迷道，師舉杖擊之，忽大悟，嘆曰：是地非鰲山也邪？比至沂，芙蓉望而喜曰：紹隆吾宗，必子數輩矣。因留躬耕湖上，累年智證成就。出領招提，遷甘露。三祖宣知壬寅，詔補圓通。棄去，復居泐潭。上堂：古佛道：我初成正覺，親見大地眾生悉皆成正覺。又道：深固幽遠，無人能到。囚！沒見識漢，好龍頭蛇尾。便下座。上堂：過去諸佛已入涅槃了也，汝等諸人不應追念。未來諸佛未出於世，汝等諸人不要妄想。正當今日，你是何人？參！上堂：伯夷隘，柳下惠不恭，君子不由也。二邊不立，中道不安時作麼生？拈拄杖曰：鴛鴦繡出從君看，不把金針度與人。上堂：大陽門下，妙唱彌高。明月堂前，知音蓋寡。不免舟橫江渚，櫂舉清波。唱慶堯年，和清平樂。如斯告報，普請承當。擬議之間，白雲萬里。上堂：本自不生，今亦無滅，是死不得底樣子。當處出生，隨處滅盡，是活生受底規模。大丈夫漢，直須處生死流，臥荊棘林，俯仰屈伸，隨機施設。能如是也，無量方便，莊嚴三昧，大解脫門，蕩然頓開。其或未然，無量煩惱，一切塵勞，嶽立面前，塞却古路。上堂：古人道，惰肢體，黜聰明，離形去智，同于大通。正當恁麼時，且道是甚麼人刪詩書，定禮樂？還委悉麼？禮云禮云，玉帛云乎哉？樂云樂云，鐘鼓云乎哉？問：承師有言，雲黯黯處，獨秀峰挺出。月朦朧裏，泐潭水光生。豈不是寶峰境？師曰：若是寶峰境，憑君子細看。曰：如何是境中人？師曰：看取令行時。曰：祇如承言須會宗，勿自立規矩。如何是和尚宗？師曰：須知雲外千峰上，別有靈松帶露寒。值雪，僧問：祖師西來即不問，時節因緣事若何？師

曰：一片兩片三四片，落在眼中猶不薦。建炎二年正月七日示寂，闍維得設利如珠琲，舌齒不壞。塔于寺之西峯。
錦江禪燈卷第三

錦江禪燈卷第四

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第十三世
芙蓉楷法嗣

襄州石門元易禪師

潼川稅氏子。上堂：十方同聚會，箇箇學無為。此是選佛場，心空及第歸。大眾，祇如聞見覺知未嘗有間，作麼生說箇心空底道理？莫是見而不見，聞而不聞，為之心空邪？錯！莫是忘機息慮，萬法俱捐，銷能所以入玄宗，泯性相而歸法界，為之心空邪？錯！恁麼也不得，不恁麼也不得，恁麼不恁麼總不得。未審畢竟作麼生？還會麼？良久，曰：若實無為無不為，天堂地獄長相隨。三尺杖子攪黃河，八臂那吒冷眼窺。無限魚龍盡奔走，捉得循河三脚龜。脫取殼，銕錐錐，吉凶之兆便分輝。借問東村白頭老，吉凶未兆若何為？休休休，古往今來春復秋。白日騰騰隨分過，更嫌何處不風流？咄！上堂：皓月當空，澄潭無影。紫微轉處夕陽輝，彩鳳歸時天欲曉。碧霄雲外，石笋橫空。綠水波中，泥牛駕浪。懷胎玉兔，曉過西岑。抱子金雞，夜棲東嶺。於斯明得，始知夜明簾外別是家風，空王殿中聖凡絕跡。且道作麼生是夜明簾外事？還委悉麼？正值秋風來入戶，一聲砧杵落誰家？僧問：古鏡未磨時如何？師曰：精靈皺眉。曰：磨後如何？師曰：波斯彈指。曰：為甚麼如此？師曰：好事不出門。紹興丁丑七月二十五日坐寂。火後收設利，塔于學射山。

潼川梅山己禪師

僧問：如何是法身邊事？師曰：枯木糝花不犯春。曰：如何是法身向上事？師曰：石女不粧眉。

長安天寧大用齊璉禪師

潼川牟氏子。上堂：清虛之理，佛祖同歸。畢竟無身，聖凡一體。理則如是，滿目森羅事作麼生？纖塵絕際，渠儂有眼，豈有旁窺？

官不容針，私通車馬。若到恁麼田地，始可隨機受用，信手拈來。妙應無方，當風玄路。直得金針線縫，縫脚不彰。玉殿寶階，珠簾未卷。正當此時，且道是甚麼人境界？古渡秋風寒颯颯，蘆花紅蓼滿江灣。

襄州鹿門法燈禪師

成都劉氏子。依大慈寶範為僧，俾聽華嚴，得其要。棄謁芙蓉，蓉問曰：如何是空劫已前自己？師於言下心跡泯然，從容進曰：靈然一句超羣象，迥出三乘不假修。蓉撫而印之。開法鹿門，僧問：虛玄不犯，寶鑑光寒時如何？師曰：掘地深埋。問：如何是逍遙物外底人？師曰：徧身紅爛，不可扶持。

大洪恩法嗣

隨州大洪守遂禪師

遂寧章氏子。上堂，召大眾：一拳拳倒黃鶴樓，一踏踏翻鸚鵡洲。慣向高樓驟玉馬，曾於急水打金毬。然雖恁麼，爭奈有五色絲絛繫手脚，三鐳金鎖鎖咽喉。直饒鎚碎金鎖，割斷絲絛，須知更有一重礙汝在。且道如何是那一重？還會麼？善吉維摩談不到，目連鶖子看如盲。上堂，舉李刺史問藥山：何姓？山曰：正是時。李罔測，乃問院主：某甲適來問長老何姓，答道正是時。的當真姓甚麼？主曰：祇是姓韓。山聞曰：若六月對他，便道姓熱也。又巖頭問講僧：見說大德會教，是否？曰：不敢。巖頭舉拳曰：是甚麼教？曰：是權教。頭曰：苦哉！我若展脚問你，不可道是脚教也。師曰：奇怪二老宿，有殺人刀，有活人劍。一轉語似石上栽花，一轉語似空中挂劍。當時若無後語，達磨一宗掃土而盡。諸人要見二老宿麼？寧可截舌，不犯國諱。

蔣山泉法嗣

清獻公趙抃居士

字悅道。年四十餘，擯去聲色，係心宗教。會佛慧來居衢之南禪，公日親之，慧未嘗容措一詞。後典青州，政事之餘多宴坐，忽大雷震驚，即契悟，作偈曰：默坐公堂虛隱几，心源不動湛如水。一聲霹靂頂門開，喚起從前自家底。慧聞笑曰：趙悅道撞彩耳。富鄭公

初於宗門未有所趣，公勉之書曰：伏惟執事，富貴如是之極，道德如是之盛，福壽康寧如是之備，退休閒逸如是之高，其所未甚留意者，如來一大事因緣而已。能專誠求所證悟，則他日為門下賀也。公年七十有二，以太子少保致仕而歸，親舊里民遇之如故。作高齋以自適，題偈見意曰：腰佩黃金已退藏，箇中消息也尋常。世人欲識高齋老，祇是柯村趙四郎。復曰：切忌錯認。臨薨，遺佛慧書曰：非師平日警誨，至此必不得力矣。慧悼以偈曰：仕也邦為瑞，歸歟世作程。人間金粟去，天上玉樓成。慧劒無纖缺，冰壺徹底清。春風澌水路，孤月炤雲明。

法雲秀法嗣

興元府慈濟聰禪師

僧問：如何是道？師曰：此去長安三十程。曰：如何是道中人？師曰：撞頭磕額。問：不是風動，不是幡動，未審是甚麼動？師曰：低聲！低聲！問：如何是隨色摩尼珠？師曰：青青翠竹，鬱鬱黃花。曰：如何是正色？師曰：退後！退後！問：釋迦已滅，彌勒未生，未審誰為導首？師曰：銕牛也須汗出。曰：莫便是為人處也無？師曰：細看前話。問：如何是超佛越祖之談？師曰：陜府銕牛。上堂：三乘教典，不是真詮。直指本心，未為極則。若是通方上士，脫灑高流，出來相見。乃顧視大眾曰：休！上堂：終日孜孜相為，恰似牽牛上壁。大眾何故如此？貪生逐日區區去，喚不回頭爭奈何！上堂：一即一，二即二，把定要津，何處出氣？拈拄杖曰：彼自無瘡，勿傷之也。卓一下，下座。

黃龍南法嗣

江州東林興龍寺常總照覺禪師

劍州施氏子。久依黃龍，密授大法。厥旨出住泐潭，次遷東林，皆符讖記。僧問：乾坤之內，宇宙之間，中有一寶，秘在形山。如何是寶？師曰：白月現，黑月隱。曰：非但聞名，今日親見。師曰：且道寶在甚麼處？曰：古殿戶開光燦爛，白蓮池畔社中人。師曰：別寶還他碧眼胡。又僧出眾，提起坐具，曰：請師答話。師曰：放下著。僧又作展勢，師曰：收。曰：昔年尋劍客，今朝遇作家。師曰：者裏是甚麼所在？僧便喝，師曰：喝老僧那！僧又喝，師曰：放過又爭得？便打。上堂：乾坤大地，常演圓音。日月星辰，每談

實相。翻憶先黃龍道：秋雨淋漓，連宵徹曙。點點無私，不落別處。復云：滴穿汝眼睛，浸爛汝鼻孔。東林則不然，終歸大海作波濤。擊禪牀，下座。上堂：老盧不識字，頓明佛意，佛意離文墨故。白兆不識書，圓悟宗乘，宗乘非言詮故。如此老婆心，分明入泥水。今時人猶尚抱橋柱澡洗，把纜放船。良久，曰：爭怪得老僧

瑞州黃檗惟勝真覺禪師

潼川羅氏子。居講聚時，偶以扇勒窻櫺有聲，忽憶教中道：十方共擊鼓，十處一時聞。因大悟，白本講。講令參問，師徑往黃龍。後因瑞州太守委龍遴選黃檗主人，龍集眾垂語曰：鐘樓上念贊，牀脚下種菜。若人道得，乃往住持。師出答曰：猛虎當路坐。龍大悅，遂令師往，由是諸方宗仰之。上堂：臨濟喝，德山棒，留與禪人作榜樣。歸宗磨，雪峰毬，此箇門庭接上流。若是黃檗即不然，也無喝，也無棒，亦不推磨，亦不輥毬，前面是案山，背後是主山，塞却你眼睛，拶破你面門。于此見得，得不退轉地，盡未來際不向他求。若見不得，醍醐上味翻成毒藥。上堂：寂兮寥兮，蟾蜍皎皎下空谷。寬兮廓兮，曦光赫赫流四海。曹溪路上勦絕人行，多子塔前駢闐如市。直饒者裏薦得倜儻分明，未是衲僧活計。大丈夫漢須是向黑暗獄中敲枷打鎖，餓鬼隊裏放火奪漿，推倒慈氏樓，拆却空王殿，霧苗瑞艸和根拔，滿地從教荊棘生。

南嶽福嚴慈感禪師

潼川杜氏子。上堂：古佛心，祇如今。若不會，苦沈吟。秋雨微微，秋風颯颯。乍此乍彼，若為酬答。沙岸蘆花，青黃交雜。禪者何依？良久曰：箚。

潭州雲蓋守智禪師

劍州陳氏子。遊方至豫章大寧，時法昌遇禪師韜藏西山，師聞其飽參，即之。昌問曰：汝何所來？師曰：大寧。又問：三門夜來倒，汝知麼？師愕然曰：不知。昌曰：吳中石佛大，有人不曾得見。師惘然，即展拜。昌使謁翠巖真禪師，雖久無省，且不舍寸陰。及謁黃龍于積翠，始盡所疑。後首眾石霜，遂開法道吾，徙雲蓋。僧問：有一無絃琴，不是世間木。今朝負上來，請師彈一曲。師拊膝一下。僧曰：金風颯颯和清韻，請師方便再垂音。師曰：陜府出銕牛。上堂：緊峭離水靴，踏破湖湘月。手把銕蒺藜，打破龍虎穴。

翻身倒上樹，始見無生滅。却笑老瞿曇，彈指超彌勒。上堂：昨日高山看釣魚，步行騎馬失却驢。有人拾得駱駝去，重賞千金一也無。若向者裏薦得，不著還艸鞋錢。上堂，舉趙州問僧：向甚麼處去？曰：摘茶去。州曰：閑。師曰：道著不著，何處摸索？背後龍鱗，面前驢脚。翻身筋斗，孤雲野鶴。阿呵呵！示眾：不離當處常湛然，覓即知君不可見。雖然，先聖恁麼道，且作箇模子搭却。若也出不得，祇抱得古人底；若也出得，方有少分相應。雲菴則不然，騎駿馬，繞須彌，過山尋蟻跡，能有幾人知？師居院之東堂。

舒州宿松縣霧隱德滋山主

蜀人。住院二十年，每日獨自上堂，朝朝相似，日日一殿，只者便是，更莫外求。元豐六年十月四日，陞堂集眾，良久，云：會麼？眾無語，儼然而逝。

景福順

西蜀人，得法慧南。然緣薄，所居皆遠方小剎，學者過其門莫能容。順亦超然自樂，視世境如飛埃過目。壽八十餘，坐脫于香城山。

羅漢祖印林法嗣

緜州富樂智靜禪師

僧問：如何是佛法大意？師曰：六耳不同謀。僧云：意旨如何？師曰：逢人但恁麼舉。

大鑑下第十四世

白雲端法嗣

蘄州五祖法演禪師

緜州鄧氏子。三十五始棄家，祝髮受具，往成都習唯識百法論。因聞菩薩入見道時，智與理冥，境與神會，不分能證所證。西天外道嘗難比丘曰：既不分能證所證，却以何為證？無能對者。外道貶之，令不鳴鐘鼓，反披袈裟。三藏奘法師至彼，救此義曰：如人飲

水，冷暖自知。乃通其難。師曰：冷暖則可知矣，作麼生是自知底事？遂質本講曰：不知自知之理如何？講莫疏其問，但誘曰：汝欲明此，當往南方扣傳佛心宗者。師即負笈出關，所見尊宿無不以此咨決，所疑終不破。洎謁圓照本禪師，古今因緣會盡，唯不會。僧問興化：四方八面來時如何？化云：打中間底。僧作禮，化云：我昨日赴箇村齋，中途遇一陣卒風暴雨，却向古廟裏避得過。請益本，本云：此是臨濟下因緣，須是問他家兒孫始得。師遂謁浮山遠禪師，請益前話，遠云：我有個譬喻說似你，你一似個三家村裏賣柴漢子，把個匾擔向十字街頭立地，問人中書堂，今日商量甚麼事？師默計云：若如此，大故未在。遠一日語師曰：吾老矣，恐虛度子光陰，可往依白雲。此老雖後生，吾未識面，但見其頌臨濟三頓棒話有過人處，必能了子大事。師潸然禮辭。至白雲，遂舉僧問南泉摩尼珠話請問，雲叱之，師領悟。獻投機偈曰：山前一片閒田地，叉手叮嚀問祖翁。幾度賣來還自買，為憐松竹引清風。雲特印可，令掌磨事。未幾雲至，語師曰：有數禪客自廬山來，皆有悟入處。教伊說亦說得，有來由舉因緣問伊亦明得，教伊下語亦下得，祇是未在。師于是大疑，私自計曰：既悟了，說亦說得，明亦明得，如何却未在？遂參究累日，忽然省悟。從前寶惜，一時放下。走見白雲，雲為手舞足蹈，師亦一笑而已。師後曰：吾因茲出一身白汗，便明得下載清風。雲一日示眾曰：古人道，如鏡鑄像，像成後鏡在甚麼處？眾下語不契，舉以問師。師近前問訊曰：也不較多。雲笑曰：須是道者始得。乃命分座，開示方來。初住四面，遷白雲晚，居東山。僧問：攜笻領眾，祖令當行。坐斷要津，師意如何？師曰：秋風吹渭水，落葉滿長安。曰：四面無門山嶽秀，今朝且得主人歸。師曰：你道路頭在甚麼處？曰：為甚麼對面不相識？師曰：且喜到來。問：祖意教意，是同是別？師曰：人貧智短，馬瘦毛長。問：如何是白雲為人親切處？師曰：捩轉鼻孔。曰：便恁麼去時如何？師曰：不知痛癢漢。問：達磨面壁，意旨如何？師曰：計較未成。曰：二祖立雪時如何？師曰：將錯就錯。曰：祇如斷臂安心又作麼生？師曰：煬帝開汴河。問：百尺竿頭如何進步？師曰：快走始得。問：如何是臨濟下事？師曰：五逆聞雷。曰：如何是雲門下事？師曰：紅旗閃爍。曰：如何是曹洞下事？師曰：馳書不到家。曰：如何是溈仰下事？師曰：斷碑橫古路。僧禮拜，師曰：何不問法眼下事？曰：留與和尚。師曰：巡人犯夜。問：如何是白雲一滴水？師曰：打碓打磨。曰：飲者如何？師曰：教你無著面處。問：天下人舌頭盡被白雲坐斷，白雲舌頭甚麼人坐斷？師曰：東村王大翁。師乃曰：適來思量得一則因緣，而今早忘了也，却是拄杖子記得。乃拈拄杖曰：拄杖子也忘了。遂卓一下曰：同坑

無異土。咄！上堂：幸然無一事，行脚要參禪。却被禪相惱，不透祖師關。如何是祖師關？把火入牛欄。上堂：恁麼恁麼，鰕跳不出斗。不恁麼不恁麼，弄巧成拙。軟似銕，硬如泥。金剛眼睛十二兩，衲僧手裏秤頭低。有價數，沒商量，無鼻孔底將甚麼聞香？上堂：難難幾何般，易易沒巴鼻。好好催人老，默默從此得。過者四重關了，泗州人見大聖。參！

丹霞淳法嗣

真州長蘆真歇清了禪師

左縣雍氏子。襁褓入寺，見佛喜動眉睫，咸異之。年十八，試法華得度。往成都大慈，習經論，領大意。出蜀至沔漢，扣丹霞之室。霞問：如何是空劫已前自己？師擬對，霞曰：你鬧在，且去。一日，登鉢盂峯，豁然契悟，徑歸侍立。霞掌曰：將謂你知有。師欣然拜之。翌日，霞上堂曰：日照孤峯翠，月臨溪水寒。祖師玄妙訣，莫向寸心安。便下座。師直前曰：今日陞座，更瞞某不得也。霞曰：你試舉我今日陞座看。師良久，霞曰：將謂你瞥地。師便出。後游五臺，之京師，浮汴直抵長蘆，謁祖照，一語契投，命為侍者。踰年分座。未幾，照稱疾退閒，命師繼席，學者如歸。建炎末，游四明，主補陀台之天封、閩之雪峰。詔住育王，徙溫州龍翔、杭之徑山。慈寧皇太后命開山皐亭崇先。上堂：我于先師一掌下，伎倆俱盡，覓個開口處不可得。如今還有恁麼快活不徹底漢麼？若無，銜銕負鞍，各自著便。上堂：久默斯要，不務速說。釋迦老子待要欵曲賣弄，爭奈未出母胎，已被人覷破。且道覷破個甚麼？瞞雪峯不得。上堂：上孤峯頂，過獨木橋，驀直恁麼行，猶是時人脚高脚低處。若見得徹，不出戶，身徧十方；未入門，常在屋裏。其或未然，趁凉搬取一轉柴。上堂：道得第一句，不被拄杖子瞞。識得拄杖子，猶是途路中事。作麼生是到地頭一句？上堂：處處覓不得，祇有一處不覓自得。且道是那一處？良久曰：賊身已露。上堂：口邊白醭去，始得入門。通身紅爛去，方知有門裏事。更須知有不出門底。乃曰：喚甚麼作門？僧問：三世諸佛向火焰裏轉大法輪，還端的也無？師大笑曰：我却疑著。曰：和尚為甚麼却疑著？師曰：野花香滿路，幽鳥不知春。問：不落風彩，還許轉身也無？師曰：石人行處不同功。曰：向上事作麼生？師曰：妙在一漚前，豈容千聖眼。僧禮拜，師曰：祇恐不恁麼。師一日入廚看煲麪次，忽桶底脫，眾皆失聲曰：可惜許！師曰：桶底脫自合歡喜，因甚麼却煩惱？僧曰：和尚即得。師曰：灼然！可惜許一桶麪。問

僧：你死後燒作灰，撒却了向甚麼處去？僧便喝，師曰：好一喝，祇是不得翻欵。僧又喝，師曰：公案未圓，更喝始得。僧無語，師打曰：者死漢！上堂：苔封古徑，不墮虛凝。霧鎖寒林，肯彰風要。鉤針穩密，孰云漁父棲巢？祇麼承當，自是平常快活。還有具透關眼底麼？良久曰：直饒聞早便歸去，爭似從來不出門。上堂：乍雨乍晴，乍寒乍熱。山僧底個，山僧自知。諸人底個，諸以自說。且道雪峰口除喫飯外，要作甚麼？問僧：琉璃殿上，玉女攛梭，明甚麼邊事？曰：回互不當機。師曰：還有斷續也無？曰：古今不曾間。師曰：正當不曾間時如何？僧珍重！便出。上堂，撼拄杖曰：看！看！三千大千世界一時搖動。雲門大師即得，雪峰則不然。卓拄杖曰：三千大千世界向甚麼處去？還會麼？不得重梅雨，秧苗爭見青？上堂：幻化空身即法身。遂作舞云：見麼？見麼？恁麼見得，過橋村酒美。又作舞云：見麼？見麼？恁麼不見，隔岸野花香。上堂：還有不被玄妙汙染底麼？良久，曰：者一點傾四海水，已是洗脫不下。僧問：如何是空劫已前自己？師曰：白馬入蘆花。上堂：窮微喪本，體妙失宗。一句截流，淵玄及盡。是以金針密處，不露光鋩；玉線通時，潛舒異彩。雖然如是，猶是交互雙明。且道巧拙不到，作麼生相委？良久，曰：雲蘿秀處青陰合，巖樹高低翠鎖深。上堂：轉功就位是向去底人，玉韞荊山貴；轉位就功是却來底人，紅爐片雪春。功位俱轉，通身不滯，撒手亡依。石女夜登機，密室無人掃。正恁麼時，絕氣息一句作麼生相委？良久，曰：歸根風墮葉，照盡月潭空。師終于皐亭崇先，塔于寺西華桐島，謚悟空禪師。

石門易法嗣

遂寧府香山尼佛通禪師

因誦蓮經有省，往見石門，乃曰：成都喫不得也，遂寧喫不得也。門拈拄杖打出，通忽悟曰：榮者自榮，謝者自謝，秋露春風，好不著便。門拂袖歸方丈，師亦不顧而出。由此道俗景從，得法者眾。

大洪遂法嗣

隨州大洪顯慶禪師

廣安楊氏子。僧問：須菩提岩中晏坐，帝釋雨花。和尚新處洪峰，有何祥瑞？師曰：銕牛耕破扶桑國，迸出金烏照海門。曰：未審是

何宗旨？師曰：熨斗煎茶銚不同。

黃龍心法嗣

漢州三聖繼昌禪師

彭州黎氏子。上堂：木佛不度火，甘露臺前逢達磨。惆悵洛陽人未來，面壁九年空冷坐。金佛不度爐，坐歎勞生走道途。不向華山圖上看，豈知潘閬倒騎驢。泥佛不度水，一道霧光照天地。堪羨玄沙老古錐，不要南山要鼈鼻。上堂，舉趙州訪二菴主，師曰：五陵公子爭誇富，百衲高僧不厭貧。近來世俗多顛倒，祇重衣衫不重人。

東林總法嗣

內翰東坡居士蘇軾

字子瞻。因宿東林，與照覺論無情話，有省。黎明，獻偈曰：溪聲便是廣長舌，山色豈非清淨身？夜來八萬四千偈，他日如何舉似人？未幾，抵荊南，聞玉泉皓禪師機鋒不可觸，公擬抑之，即微服求見。泉問：尊官高姓？公曰：姓秤，乃秤天下長老底秤。泉喝曰：且道者一喝重多少？公無對，于是尊禮之。後過金山，有寫公照容者，公戲題曰：心似已灰之木，身如不繫之舟。問汝平生功業，黃州惠州瓊州。

寶峯文法嗣

西蜀廣道者

住筠陽九峯，為雲菴真淨之嗣。天資純至，脫略世故。有頌趙州勘婆話曰：指路婆婆在五臺，禪人到此盡癡獃。一拳打破扶桑國，杲日當空炤九垓。一日，有戒上座者，善于醫術，分衛而歸，命廣說法。戒出問曰：如何是九峯境？答曰：滔滔雙澗水，落落九重山。進曰：如何是境中人？答曰：長者自長，短者自短。進曰：人境已蒙師指示，向上宗乘事若何？答曰：喫棒得也未？戒作禮。廣問侍者曰：陞座為何事？侍者曰：戒藥王請。廣曰：金毛師子子，出窟便咆哮。且道金毛師子子是阿誰？良久，云：即是今晨戒藥王。便下座。

隆興府泐潭湛堂文準禪師

興元府梁氏子。初謁真淨，淨問：近離甚處？師曰：大仰。淨曰：夏在甚處？師曰：大溈。淨曰：甚處人？師曰：興元府。淨展手曰：我手何似佛手？師罔措。淨曰：適來祇對，一一霧明，一一天真。及乎道個我手何似佛手，便成窒礙。且道病在甚處？師曰：某甲不會。淨曰：一切見成，更教誰會？師當下釋然。服勤十載，所往必隨。紹聖三年，真淨移石門，眾益盛。凡衲僧扣問，但瞑目危坐，無所示見。來學則往治蔬圃，率以為常。師謂同行恭上座曰：老漢無意于法道乎？一日，舉杖決渠，水濺衣，忽大悟。淨詬曰：此乃敢爾蘁苴邪？自此迹愈晦而名益著。顯謨李公景直守豫章，請開法雲巖。未幾，移居泐潭。僧問：教意即且置，未審如何是祖意？師曰：煙村三月裏，別是一家春。問：寒食因悲郭外春，墅田無處不傷神。林間壘壘添新塚，半是去年來哭人。者事且拈放一邊，如何是道？師曰：蒼天！蒼天！曰：學人特伸請問。師曰：十字街頭吹尺八，村酸冷酒兩三巡。問：一法若有，毗盧墮在凡夫。萬法若無，普賢失却境界。去此二途，請師一決。師曰：大黃甘艸。曰：此猶是學人疑處。師曰：放待冷來看。問：向上一路，千聖不傳。未審如何是向上一路？師曰：行到水窮處，坐看雲起時。曰：為甚不傳？師曰：家家有路透長安。曰：祇如衲僧門下，畢竟作麼生？師曰：放你三十棒。

黃檗勝法嗣

成都府昭覺純白紹覺禪師

上堂：寒便向火，熱即搖扇，饑時喫飯，困來打眠。所以趙州庭前柏，香嚴嶺後松，栽來無別用，祇要引清風。且道畢竟事作麼生？甲子乙丑海中金，丙寅丁卯鑪中火。

仰山偉法嗣

襄陽谷隱顯禪師

生于西蜀安樞密之別業田丁家。南遊參仰山偉公，因致問：如何是佛向上事？偉對以日出東方夜落西。顯復進語：東方向上，更望指示。語未竟，偉便打，于是有省。及住谷隱，以仰山忌日對。霧拈香云：仰面不見天，低頭不見地。不知大仰來不來，一炷旃檀表勤

意。顯為人誠至，道學純正。安公常攜家屬致拜，且語人曰：不意有一佛出吾家地上。遂奏淨覺禪師號以伸敬焉。葢取其蘊，略其所出，可謂道在一介則一介重也。

黃龍肅法嗣

嘉定府月珠祖鑑禪師

僧請筆師語要，師曰：達磨西來，單傳心印。曹谿六祖，不識一字。今日諸方出世，語句如山，重增繩索。乃拍禪牀曰：于斯薦得，猶是鈍根。若也未然，白雲深處從君臥，切忌寒猿中夜啼。

圓照本法嗣

筠州逍遙聰禪師

綿州鹽泉王氏子。幼投劍門慈雲海亮禪師出家，年二十三誦經得度，遂遊成都講肆，捨之南遊，徧參尊宿。末後見圓照本于淨慈，久而不悟。一日為僧伽作禮，忽洒然即上方丈，具陳所得。本曰：汝知之矣。吾昔夢汝吞一世界一鬊刀，今汝所悟云然，知汝自今始出家也。即為陞座告眾，師服勤久之。後遊江西，延住真如、開善、聖壽三剎焉。

上藍順法嗣

參政蘇轍居士

字子由。元豐三年，以睢陽從事左遷瑞州榷筦之任。是時，洪州上藍順禪師與其父文安先生有契，因往訪焉，相得歡甚。公咨以心法，順示搐鼻因緣，已而有省，作偈呈曰：中年聞道覺前非，邂逅相逢老順師。搐鼻徑參真面目，掉頭不受別鉗鎚。枯藤破衲公何事，白酒青鹽我是誰？慚愧東軒殘月上，一杯甘露滑如飴。

佛國惟白法嗣

興元府中梁山乾明永因禪師

初住法濟，僧問：改律為禪，非無所以。學人上來，乞師便道。師云：分明一句，作者猶迷。僧云：漢水祇應流到海，月輪直上最高峰。師云：且得領話。

錦江禪燈卷第四

錦江禪燈卷第五

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第十五世

天童覺法嗣

襄州石門清涼法真禪師

劍門人，上堂。柳色含煙，春光迥秀，一峰孤峻，萬卉爭芳，白雲淡泞已無心，滿目青山元不動。漁翁垂釣，一溪寒雪未曾消；野渡無人，萬古碧潭清似鏡。賓中有主，拄杖橫挑日月輪；主中有賓，踏破艸鞋赤脚走。直得賓主互顯，殺活自由，理事渾融，正偏不滯，入荒田不揀，信手拈來艸。且道如何委悉？塵中雖有隱身術，爭似全身入帝鄉？

黃龍新法嗣

嘉定府九頂寂惺惠泉禪師

僧問：心迷法華轉，心悟轉法華。未審意旨如何？師曰：風暖鳥聲碎，日高花影重。上堂：昔日雲門有三句，謂函蓋乾坤句，截斷眾流句，隨波逐浪句。九頂今日亦有三句，所謂饑來喫飯句，寒來向火句，困來打睡句。若以佛法而論，則九頂望雲門，直立下風。若以世諦而論，則雲門望九頂，直立下風。二語相違，且如何是九頂為人處？

嘉興府華亭性空妙普菴主

漢州人。久依死心獲證，乃抵秀水，追船子遺風，結茅青龍之野，吹銕笛以自娛。多賦詠，得之者必珍藏。其山居曰：心法雙忘猶隔妄，色空不二尚餘塵。百鳥不來春又過，不知誰是住菴人。又警眾曰：學道猶如守禁城，晝防六賊夜惺惺。中軍主將能行令，不動干戈治太平。又曰：不耕而食不蠶衣，物外清閒適聖時。未透祖師關

捩子，也須存意著便宜。又曰：十二時中莫住工，窮來窮去到無窮。直須洞徹無窮底，踏倒須彌第一峰。建炎初，徐明叛，道經烏鎮，肆殺戮，民多逃亡，師獨荷策而往。賊見其偉異，疑必詭伏者，問其來，師曰：吾禪者，欲抵密印寺。賊怒，欲斬之，師曰：大丈夫要頭便斫取，奚以怒為？吾死必矣，願得一飯以為送終。賊奉肉食，師如常齋出生畢，乃曰：孰當為我文之以祭？賊笑而不答，師索筆大書曰：嗚呼！惟霧勞我以生，則大塊之過；役我以壽，則陰陽之失；乏我以貧，則五行不正；困我以命，則時日不吉。吁哉！至哉！賴有出塵之道，悟我之性，與其妙心，與其妙心，孰與為隣？上同諸佛之真化，下合凡夫之無明。纖塵不動，本自圓成。妙矣哉！妙矣哉！日月未足以為明，乾坤未足以為大。磊磊落落，無罣無礙。六十餘年，和風混俗；四十二臘，逍遙自在。逢人則喜，見佛不拜。笑矣乎！笑矣乎！可惜少年郎，風流太光彩。坦然歸去付春風，體似虛空終不壞。尚饗！遂舉箸飫餐，賊徒大笑。食罷，復曰：劫數既遭離亂，我是快活烈漢。如今正好乘時，便請一刀兩段。乃大呼：斬！斬！賊方駭異，稽首謝過，令衛而出。烏鎮之廬舍免焚，實師之惠也。道俗聞之愈敬。有僧睹師見佛不拜歌，逆問曰：既見佛，為甚麼不拜？師掌之曰：會麼？曰：不會。師又掌曰：家無二主。紹興庚申冬，造大盆，穴而塞之。修書寄雪竇持禪師曰：吾將水葬矣。壬戌歲，持至，見其尚存，作偈嘲之曰：咄哉老性空，剛要餧魚鼈。去不索性去，祇管向人說。師閱偈，笑曰：待兄來證明耳。令徧告四眾。眾集，師為說法要。乃說偈曰：坐脫立亡，不若水葬。一省柴燒，二省開壙。撒手便行，不妨快暢。誰是知音？船子和尚。高風難繼百千年，一曲漁歌少人唱。遂盤坐盆中，順潮而下。眾皆隨至海濱，望欲斷目。師取塞，舀水而回。眾擁觀，水無所入。復乘流而往，唱曰：船子當年返故鄉，沒蹤跡處妙難量。真風徧寄知音者，銕笛橫吹作散場。其笛聲嗚咽。頃于蒼茫間，見以笛擲空而沒。眾號慕，圖像事之。後三日，于沙上趺坐如生，道俗爭往迎歸。留五日，闍維，設利大如菽者，莫計二鶴。徘徊空中，火盡始去。眾奉設利霧骨，建塔于青龍

青原信法嗣

成都府正法希明禪師

漢州人。解制上堂。林葉紛紛落，乾坤報早秋。分明西祖意，何用更馳求。若恁麼會得，始信佛祖之道，本自平夷。大解脫門，元無關鑰。彌綸宇宙，偪塞虛空。量不可窮，智不能測。若也未明此

旨，不達其源。任是百劫熏功，千生煉行。徒自疲苦，了無交涉。若深明此旨，洞達其源。乃知動靜施為，經行坐臥。頭頭合道，念念朝宗。祖不云乎，迷生寂亂，悟無好惡。得失是非，一時放却。如是則誰迷誰悟，誰是誰非。自是諸人，獨生異見。觀大觀小，執有執無。己霧獨耀，不肯承當。心月孤圓，自生違背。何異家中捨父，衣內忘珠。致使菩提路上，荊棘成林。解脫空中，迷雲蔽日。山僧今日，幸值眾僧自恣，化主還山。諸上善人，得得光訪。不可緘默，隨分葛藤。曲為今時，少開方便。也須是諸人著眼，各自諦觀。若更擬議尋思，白雲萬里。遂拈拄杖曰，于斯明得，霧山一會，儼在目前。其或未然，更待來晨分付。

兜率悅法嗣

丞相張商英居士

字天覺，號無盡。年十九，應舉入京，道由向氏家，向預夢神人報曰：明日接相公。凌晨公至，向異之，勞問勤腆，乃曰：秀才未娶，當以女奉灑埽。公謙辭再三，向曰：此行若不了當，吾亦不爽前約。後果及第，乃娶之。初任主簿，因入僧寺，見藏經梵夾，金字齊整，乃怫然曰：吾孔聖之書，不如胡人之教，人所仰重。夜坐書院中，研墨吮筆，憑紙長吟，中夜不眠。向氏呼曰：官人，夜深何不睡去？公以前意白之，正此著無佛論。向應聲曰：既是無佛，何論之有？當須著有佛論始得。公疑其言，遂已之。後訪一同列，見佛龕前經卷，乃問曰：此何書也？同列曰：維摩詰所說經。公信手開卷，閱到此病非地大，亦不離地大處，歎曰：胡人之語，亦能爾耶？問：此經幾卷？曰：三卷。乃借歸閱次，向氏問：看何書？公曰：維摩詰所說經。向曰：可熟讀此經，然後著無佛論。公悚然異其言，由是深信佛乘，留心祖道。元祐六年，為江西漕，首謁東林照覺總禪師。覺詰其所見處，與己符合，乃印可。覺曰：吾有得法弟子住玉谿，乃慈古鏡也，亦可與語。公復因按部過分寧，諸禪迓之。公到，先致敬玉谿慈，最後問兜率悅禪師。悅為人短小，聞龔德莊嘗言悅聰明，乃曰：聞公善文章。悅大笑曰：運使失却一隻眼了也。從悅，臨濟九世孫，對運使論文章，政如運使對從悅論禪也。公不然其語，乃強屈指曰：是九世也。問：玉谿去此多少？曰：三十里。曰：兜率墹？曰：五里。公乃過兜率。先是，說夢手搏日輪，覺與首座曰：日輪，運轉之象。聞張運使過此，吾當深錐痛箚。若肯回頭，則吾門幸事。座曰：今之士大夫受人取奉慣，恐其惡發，別生事也。悅曰：正使煩惱祇退得，我院也別無事。公與

悅語次，稱賞東林，悅未肯其說。公乃題寺後擬瀑軒詩，其略曰：不向廬山尋落處，象王鼻孔謾遼天。意譏其不可東林也。公與悅語至更深，論及宗門事，悅曰：東林既印可運使，運使于佛祖言教有少疑否？公曰：有。悅曰：疑何等語？公曰：疑香嚴獨脚頌，德山托鉢話。悅曰：既于此有疑，其餘安得無耶？祇如巖頭言末後句，是有耶？是無耶？公曰：有。悅大笑，便歸方丈，閉却門。公一夜睡不穩，至五更下牀，觸翻溺器，乃大徹。猛省前話，遂有頌曰：鼓寂鐘沉托鉢回，巖頭一拶語如雷。果然祇得三年活，莫是遭他授記來。遂扣方丈門曰：某已捉得賊也。悅曰：贓在甚處？公無語。悅曰：都運且去，來日相見。翌日，公遂舉前頌。悅乃謂曰：參禪祇為命根不斷，依語生解。如是之說，公已深悟。然至極微細處，使人不覺不知墮在區宇。乃作頌證之曰：等閑行處，步步皆如。雖居聲色，寧滯有無。一心靡異，萬法非殊。休分體用，莫擇精麤。臨機不礙，應物無拘。是非情盡，凡聖皆除。誰得誰失，何親何疎。拈頭作尾，指實為虛。翻身魔界，轉脚邪塗。了無逆順，不犯工夫。公邀悅至建昌，途中一一伺察。有十頌敘其事，悅亦有十頌酬之。時元祐八年八月也。

法雲杲法嗣

西蜀鑾法師

通大小乘。佛照謝事，居景德。師問照曰：禪家言多不根，何也？照曰：汝習何經論？曰：諸經麤知，頗通百法。照曰：祇如昨日雨，今日晴，是甚麼法中收？師憮然。照舉：癘和子擊曰：莫道禪家所言不根好！師憤曰：昨日雨，今日晴，畢竟是甚麼法中收？照曰：第二十四時分不相應法中收。師恍悟，即禮謝。後歸蜀，居講會，以直道示徒，不泥名相，而眾多引去。遂說偈罷，講曰：眾賣花兮獨賣松，青青顏色不如紅。算來終不與時合，歸去來兮翠靄中。由是隱居二十年，道俗追慕。復命演法，笑答偈曰：遯跡隱高峰，高峰又不容。不如歸錦里，依舊賣青松。眾列拜悔過，兩川講者爭依之。

泐潭準法嗣

隆興府雲巖典牛天遊禪師

成都鄭氏子。初試郡庠，復往梓州試，二處皆與貢籍。師不敢承，竄名出關。適會山谷道人西還，因見其風骨不凡，議論超卓，乃同舟而下，竟往廬山投師剃髮，不改舊名。首參死心不契，遂依湛堂于泐潭。一日，潭普說曰：諸人苦苦就準上座覓佛法。遂拊膝曰：會麼？雪上加霜。又拊膝曰：若也不會，豈不見乾峰示眾曰：舉一不得舉二，放過一著，落在第二。師聞，脫然頴悟。出世雲葢，次遷雲巖。嘗和忠道者牧牛頌曰：兩角指天，四足踏地。拽斷鼻繩，牧甚屎屁。張無盡見之，甚擊節。後退雲巖，過廬山，棲賢主翁意不欲納，乃曰：老老大大，正是質庫中典牛也。師聞之，述一偈而去，曰：質庫何曾解典牛，祇緣價重實難酬。想君本領無多子，畢竟難禁者一頭。因菴于武寧，扁曰典牛，終身不出。塗毒見之，已九十三矣。上堂，卓拄杖曰：久雨不晴箚，金烏飛在鐘樓角。又卓一下曰：猶在鷇。復卓曰：一任衲僧名邈。上堂：馬祖一喚，百丈蹉過。臨濟小廝兒，向糞掃堆頭拾得一隻破艸鞋，胡喝亂喝。師震聲喝曰：喚作胡喝亂喝，得麼？上堂：象骨輥毬能已盡，玄沙斫牌伎亦窮。還知麼？火星入袴口，事出急家門。上堂：三百五百，銅頭銕額。木笛橫吹，誰家接拍？時有僧出，師曰：也是賊過後張弓。上堂：寶峰有一訣，對眾分明說。昨夜三更前，烏龜吞却鼈。至節，上堂：晷運推移，日南長至。布裩不洗，無來換贊。大小玉泉，無風浪起。雲巖路見不平，直下一鎚粉碎。遂高聲曰：看脚下。

大溈琇法嗣

眉州中巖慧目蘊能禪師

本郡呂氏子。年二十二，于村落一富室為校書。偶遊山寺，見禪冊，閱之似有得，即裂冠圓具，一鉢遊方。首參寶勝澄甫禪師，所趣頗異。至荊湖，謁永安喜、真如喆、德山繪，造詣益高。迨抵大溈，溈問：上座桑梓何處？師曰：西川。曰：我聞西川有普賢菩薩示現，是否？師曰：今日得瞻慈相。曰：白象何在？師曰：爪牙已具。曰：還會轉身麼？師提坐具，繞禪牀一帀。溈曰：不是者個道理。師趨出。一日，溈為眾入室，問僧：黃巢過後，還有人收得劍麼？僧豎起拳。溈曰：菜刀子。僧曰：爭奈受用不盡。溈喝出次，問師：黃巢過後，還有人收得劍麼？師亦豎起拳。溈曰：也祇是菜刀子。師曰：殺得人即休。遂近前攔胸築之。溈曰：三十年弄馬騎，今日被驢子撲。後還蜀菴子舊址，應四眾之請，出住報恩。上堂：龍濟道：萬法是心光，諸緣唯性曉。本無迷悟人，祇要今日

了。師曰：既無迷悟，了個甚麼？咄！上堂，舉：雪峰一日普請搬柴，中路見一僧，遂擲下一段柴曰：一大藏教祇說者個。後來真如喆道：一大藏教不說者個。據此二尊宿說話，是同是別？山僧則不然。豎起拂子曰：提起則如是我聞，放下則信受奉行。室中問崇真甡頭：如何是你空劫已前父母？真領悟曰：和尚且低聲。遂獻投機頌曰：萬年倉裏曾饑饉，大海中住儘長渴。當初尋時尋不見，如今避時避不得。師為印可。一日，與黃提刑奕棋次，黃問：數局之中，無一局同。千著萬著則故是，如何是那一著？師提起棋子示之。黃佇思，師曰：不見道：從前十九路，迷殺幾多人？師住持三十餘載，凡說法不許錄其語。臨終書偈，趺坐而化。闍維時，暴風忽起，煙所至處，皆雨設利。道俗斸其地，皆得之，心舌不壞。塔于本山。

懷安軍雲頂寶覺宗印禪師

上堂：古者道：識得凳子，周帀有餘。又道：識得凳子，天地懸殊。山僧總不恁麼，識得凳子是甚麼閒家具？一日，普說罷，師曰：諸子莫要散去，更聽一頌。乃曰：四十九年，一場熱鬨。八十七春，老漢獨弄。誰少誰多，一般作夢。歸去來兮，梅梢雪重。言訖下座，倚杖而逝。

昭覺純白法嗣

成都府信相宗顯正覺禪師

潼川王氏子。少為進士，有聲。嘗晝掬溪水為戲，至夜思之，遂見水泠然盈室，欲汲之不可，而塵境自空。曰：吾世網裂矣。往依昭覺得度，具滿分戒。後隨眾咨參。覺一日問師：高高峰頂立，深深海底行。汝作麼生會？師于言下頓悟曰：釘殺脚跟也。覺拈起拂子曰：者個又作麼生？師一笑而出。服勤七祀，南遊至京師，歷淮浙。晚見五祖演和尚于海會，出問：未知關捩子，誰過趙州橋？趙州橋即不問，如何是關捩子？祖曰：汝且在門外立。師進步一踏而退。祖曰：許多時茶飯，元來也有人知滋味。明日入室，祖曰：你便是昨日問話底僧否？我固知你見處，祇是未過得白雲關在。師珍重便出。時圓悟為侍者，師以白雲關意扣之。悟曰：你但直下會取。師笑曰：我不是不會，祇是未諳。待見者老漢，共伊理會一上。明日，祖往舒城，師與悟繼往，適會于興化。祖問師：記得曾在郡裏相見來？師曰：全火祇候。祖顧悟曰：者漢饒舌。自是機緣

相契。遊廬阜回，師以高高峰頂立，深深海底行所得之語告五祖。祖曰：吾嘗以此事詰先師，先師云：我曾問遠和尚，遠曰：猫有歃血之功，虎有起屍之德。非素達本源，不能到也。師給侍之久，祖鍾愛之。後辭西歸，為小參，復以頌送曰：離鄉四十餘年，一時忘却蜀語。禪人回到成都，切須記取魯語。時覺尚無恙，師再侍之，名聲藹著。遂出住長松，遷保福信相。僧問：三世諸佛，六代祖師，總出者圈繢不得。如何是者圈襩？師曰：井欄脣。上堂，舉：仰山問中邑：如何是佛性義？邑曰：我與你說個譬喻，汝便會也。譬如一室有六牕，內有一獼猴，外有獼猴從東邊喚猩猩，獼猴即應。如是六牕俱喚俱應。仰乃禮拜：適蒙和尚指示，某有個疑處。邑曰：你有甚麼疑？仰曰：祇如內獼猴睡著時，外獼猴欲與相見，又作麼生？邑下禪牀，執仰山手曰：猩猩與你相見了。師曰：諸人要見二老麼？我也與你說個譬喻。中邑大似個金師，仰山將一塊金來，使金師酬價，金師亦盡價相酬。臨成交易，賣金底更與貼秤。金師雖然闇喜，心中未免偷疑。何故？若非細作，定是賊贓。便下座。

儼首座法嗣

潼川天寧則禪師

早業儒，詞章婉縟。既從釋，得法于儼首座，而為黃檗勝之孫。有牧牛頌，寄以滿庭芳調曰：咄者牛兒，身強力健，幾人能解牽騎？為貪原上，綠艸嫩離離。只管尋芳逐翠，奔馳後，不顧傾危。爭知道，山遙水遠，回首到家遲。牧童，今有智，長繩牢把，短杖高提。入泥入水，終是不生疲。直待心調步穩，青松下，孤笛橫吹。當歸去，人牛不見，正是月明時。世以禪語為詞，意句圓美，無出此右。或譏其徒以不正之聲混傷宗教，然有樂于謳吟，則因而見道，亦不失為善巧方便，隨機設化之一端耳。

浮山真法嗣

峩眉靈巖徽禪師

僧問：文殊是七佛之師，未審誰是文殊之師？師曰：金沙灘頭馬郎婦。

信相顯法嗣

成都府金純文禪師

僧問：如何是大道之源？師曰：黃河九曲。曰：如何是不犯之令？師曰：銕蛇鑽不入。僧擬議，師便打。

五祖演法嗣

成都府昭覺寺克勤佛果禪師

彭州駱氏子，世宗儒。師兒時日記千言，偶遊妙寂寺，見佛書三復，悵然如獲舊物，即去家依自省祝髮，從文照通講訓，又從敏行授楞嚴。俄得病瀕死，嘆曰：諸佛涅槃正路不在文句中，吾欲以聲求色見，宜其無以死也。遂棄去。至真覺勝禪師之席，勝方創臂出血，指示師曰：此曹溪一滴也。師矍然良久，曰：道固如是乎？即徙步出蜀，首謁玉泉皓，次依金鑾信、大潙喆、黃龍心、東林度，僉指為法器，而晦堂稱他日臨濟一脈屬子矣。最後見五祖，盡其機用，祖皆不諾，乃謂祖強移換人，出不遜語，忿然而去。祖曰：待你著一頓熱病打時，方思量我在。師到金山，染傷寒困極，以平日見處試之，無得力者，追繹五祖之言，乃自誓曰：我病稍間，即歸五祖。病痊尋歸，祖一見而喜，令即參堂，便入侍者寮。方半月，會部使解印還蜀，詣祖問道，祖曰：提刑少年曾讀小艷詩否？有兩句頗相近，頻呼小玉元無事，祇要檀那認得聲。提刑應喏喏，祖曰：且子細。師適歸，侍立次，問曰：聞和尚舉小艷詩，提刑會否？祖曰：他祇認得聲。師曰：祇要檀郎認得聲。他既認得聲，為甚麼却不是？祖曰：如何是祖師西來意？庭前柏樹子麼？師忽有省，遽出，見雞飛上闌干，鼓翅而鳴。復自謂曰：此豈不是聲？遂袖香入室，通所得，呈偈曰：金鴨香銷錦繡幃，笙歌叢裏醉扶歸。少年一段風流事，祇許佳人獨自知。祖曰：佛祖大事，非小根劣器所能造詣，吾助汝喜。祖徧謂山中耆舊曰：我侍者參得禪也。由此所至推為上首。崇寧中，還里省親，四眾迓拜。成都帥翰林郭公之章請開法六祖，更昭覺。政和間，謝事，復出峽南遊。時張無盡寓荊南，以道學自居，少見推許。師艤舟謁之，劇談華嚴旨要，曰：華嚴現量境界，理事全真，初無假法。所以即一而萬，了萬為一。一復一，萬復萬，浩然莫窮。心佛眾生，三無差別。卷舒自在，無礙圓融。此雖極則，終是無風市市之波。公于是不覺促榻。師遂問曰：到此與祖師西來意為同為別？公曰：同矣。師曰：且得沒交涉。公色為之愠。師曰：不見雲門道：山河大地無絲毫過患，猶是轉句。直得不見一色，始是半提。更須知有向上全提時節。彼德

山、臨濟豈非全提乎？公乃首肯。翌日，復舉事法界、理法界至理事無礙法界，師又問：此可說禪乎？公曰：正好說禪也。師笑曰：不然，正是法界量裏在。葢法界量未滅，若到事事無礙法界，法界量滅，始好說禪。如何是佛？乾屎橛。如何是佛？麻三斤。是故真淨偈曰：事事無礙，如意自在。手把猪頭，口誦淨戒。趁出婬坊，未還酒債。十字街頭，解開布袋。公曰：美哉之論，豈易得聞乎？于是以師禮留居碧巖，復徙道林。樞密鄧公子常奏賜紫服師號，詔住金陵蔣山，學者無地以容。勅補天寧萬壽，上召見，褒寵甚渥。建炎初，又遷金山。適駕幸維楊，入對，賜圓悟禪師，改雲居。久之，復領昭覺。僧問：雲門道：須彌山意旨如何？師曰：推不向前，約不退後。曰：未審還有過也無？師曰：坐却舌頭。問：法不孤起，仗境方生。提坐具曰：者個是境，那個是法？師曰：却被閣黎奪却鎗。問：古人道：椰栗橫擔不顧人，直入千峰萬峰去。未審那裏是他住處？師曰：騰蛇纏足，路布繞身。曰：朝看雲片片，暮聽水潺潺。師曰：却須截斷始得。曰：此回不是夢，真個到廬山。師曰：高著眼。問：猿抱子歸青嶂後，鳥啼花落碧巖前。此是和尚舊時安身立命處。如何是道林境？師曰：寺門高開洞庭野，殿脚插入赤沙湖。曰：如何是境中人？師曰：僧寶人人滄海珠。曰：此是杜工部底，作麼生是和尚底？師曰：且莫亂道。問：有句無句，如藤倚樹。如何得透脫？師曰：倚天長劍逼人寒。曰：祇如樹倒藤枯，溈山為甚麼呵呵大笑？師曰：愛他底，著他底。曰：忽被學人掀倒禪牀，拗折拄杖，又作個甚麼伎倆？師曰：也是賊過後張弓。問：明歷歷，露堂堂，因甚麼乾坤收不得？師曰：金剛手裏八稜棒。曰：忽然一喚便回，還當得活也無？師曰：鶖子目連無奈何。曰：不落照，不落用，如何商量？師曰：放下雲頭。曰：忽遇其中人時如何？師曰：騎佛殿，出山門。曰：萬象不來渠獨語，教誰招手上高峰？師曰：錯下名言。上堂：通身是眼見不及，通身是耳聞不徹，通身是口說不著，通身是心鑒不出。直饒盡大地明得，無絲毫透漏，猶在半途。據令全提，且道如何展演？域中日月縱橫挂，一亘晴空萬古春。紹興五年八月，示微恙，趺坐書偈遺眾，投筆而逝。茶毗舌齒不壞，設利五色無數。塔于昭覺寺之側，謚真覺禪師。

舒州龍門清遠佛眼禪師

臨邛李氏子。嚴正寡言，十四圓具。後因讀法華經，至是法非思量分別之所能解，持以問講師，講師莫能答。師歎曰：義學名相，非所以了生死大事。遂卷衣南遊，造舒州太平演禪師法席。因丐于廬

州，偶仆地，煩懣間，聞二人交相惡罵。諫者曰：你猶是煩惱在。師于言下有省。及歸，凡有所問，演即曰：我不如你，你自會得好。或曰：我不會，我不如你。師愈疑，遂咨決于元禮首座。禮乃以手引師之耳，繞爐數帀，且行且語曰：你自會得好。師曰：有冀開發，乃爾相戲耶？禮曰：你他後悟去，方知今日曲折耳。太平將遷海會，師慨然曰：我持鉢方歸，復參隨往一荒院，安能究決己事耶？遂作偈告辭，之蔣山坐夏。邂逅霧源禪師，日益厚善。從容言話間，師曰：比見都下一尊宿，語句似有緣。霧源曰：演公天下第一等宗師，何故捨而事遠遊？所謂有緣者，葢知解之師與公初心相應耳。師從所勉，徑趨海會，後命典謁。適寒夜，孤坐撥爐，見火一豆許，恍然自喜曰：深深撥，有些子，平生事，只如此。遽起閱几上傳燈錄，至破竈墮因緣，忽大悟，作偈曰：刀刀林鳥啼，披衣終夜坐，撥火悟平生，窮神歸破墮。事皎人自迷，曲淡誰能和？念之永不忘，門開少人過。圓悟因詣其寮，舉青林搬土話驗之，且謂：古今無人出得，你如何會？師曰：有甚難？悟曰：祇如他道銕輪天子寰中旨意作麼生？師曰：我道帝釋宮中放赦書。悟退語人曰：且喜遠兄便有活人句也。自是隱居四面大中菴。屬天下一新崇寧萬壽寺，舒守王公渙之命師開法，次補龍門，道望尤振。後遷和之褒禪，樞密鄧公洵武奏賜師號紫衣。上堂：臺山路上，過客全稀，破竈堂前，感恩無地。雪埋庭柏，冰鎖偃溪，雖在南方火爐頭，不入他家齏甕裏。看看臘月三十日，便是孟春猶寒，你等諸人各須努力向前，切忌自生退屈。

錦江禪燈卷第五

錦江禪燈卷第六

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第十五世
五祖演法嗣

彭州大隨南堂元靜禪師

閬之玉山大儒趙公約仲之子。十歲病甚，每禱之，感異夢，捨令出家。師於成都大慈寶生院宗裔。元祐三年，通經得度，留講聚有年而南下。首參永安恩禪師于臨濟，三頓棒話發明。次依諸名宿，無有當意者。聞五祖機峻，欲抑之，遂謁祖。祖乃曰：我此間不比諸方，凡于室中，不要汝進前退後，豎指擎拳，繞禪牀作女人拜，提起坐具，千般伎倆。祇要你一言諦當，便是汝見處。師茫然退。參三載，一日入室罷，祖謂曰：子所下語，已得十分，試更與我說看。師即剖而陳之。祖曰：說亦說得十分，更與我斷看。師隨所問而判之。祖曰：好即好，祇是未曾得老僧說話在。齋後可來祖師塔所，與汝一一按過始得。及至，祖便以即心即佛，非心非佛，睦州擔板漢，南泉斬猫兒，趙州狗子無佛性，有佛性之語編辟之，其所對了無凝滯。至子胡狗話，祖遽轉面曰：不是。師曰：不是却如何？祖曰：此不是，則和前面皆不是。師曰：望和尚慈悲指示。祖曰：看他道子胡有一狗，上取人頭，中取人腰，下取人脚，入門者好看。纔見僧入門，便道看狗，向子胡道看狗處下一轉語，教子胡結舌，老僧鈐口，便是你了當處。次日入室，師默啟其說。祖笑曰：不道你不是千了百當底人，此語祇似先師下底語。師曰：某何人，得似端和尚？祖曰：不然。老僧雖承嗣他，謂他語拙，葢祇用遠錄公手段接人故也。如老僧共遠錄公，便與百丈、黃檗、南泉、趙州輩把手共行，纔見語拙即不堪。師以為不然，乃曳杖渡江。適大水泛漲，因留四祖，儕輩挽其歸。又二年，祖方許可。嘗商略古今次，執師手曰：得汝說須是我舉，得汝舉須是我說。而今而後，佛祖秘要，諸方關鍵，無逃子掌握矣。遂創南堂以居之，于是名冠寰海。成都帥席公旦請開法嘉祐，未幾徙昭覺，遷能仁及大隨。上堂：君王了了，將帥惺惺。一回得勝，六國平寧。上堂，舉臨濟參黃檗之語，白雲端和尚頌云：一拳拳倒黃鶴樓，一趯趯翻鸚鵡洲。有意氣時添意氣，不風流處也風流。師曰：大隨即不然。行年七十

老蹤踵，眼目精明耳不聾。忽地有人欺負我，一拳打倒過關東。上堂，問答已，乃曰：有祖已來，時人錯會，祇將言句以為禪道。殊不知道本無體，因體而得名；道本無名，因名而立號。祇如適來上座，纔恁麼出來，便恁麼歸眾。且道具眼不具眼？若道具眼，纔恁麼出來，眼在恁麼處；若道不具眼，爭合便恁麼去？諸仁者，于此見得倜儻分明，則知二祖禮拜，依位而立，真得其髓。祇者些子，是三世諸佛命根，六代祖師命脈，天下老和尚安身立命處。雖然如是，須是親到始得。

漢洲無為宗泰禪師

涪城人。自出關徧遊叢社，至五祖告香日，祖舉趙州洗鉢盂話俾參。洎入室，舉此話問師：你道趙州向伊道甚麼？者僧便悟去。師曰：洗鉢盂去覩？祖曰：你祇知路上事，不知路上滋味。師曰：既知路上事，路上有甚滋味？祖曰：你不知耶？又問：你曾遊浙否？師曰：未也。祖曰：你未悟在。師自此凡五年不能對。祖一日陞堂，顧眾曰：八十翁翁輥繡毬。便下座。師欣然出眾曰：和尚試輥一輥看。祖以手作打仗鼓勢，操蜀音唱緜州巴歌曰：豆子山，打瓦鼓。楊平山，撒百雨。白雨下，取龍女。織得絹，二丈五。一半屬羅江，一半屬玄武。師聞大悟，掩祖口曰：祇消唱到者裏。祖大笑而歸。師後還蜀，四眾請開法無為，遷正法。上堂：此一大事因緣，自從世尊拈花，迦葉微笑。世尊曰：吾有正法眼藏，分付摩訶大迦葉。以後燈燈相續，祖祖相傳，迄至于今，緜緜不墜，直得徧地生花，故號涅槃妙心。亦曰本心，亦曰本性，亦曰本來面目，亦曰第一義諦，亦曰爍迦羅眼，亦曰摩訶大般若。在男曰男，在女曰女。汝等諸仁但自悟去，者般盡是閑言語。遂拈起拂子曰：會了喚作禪，未悟果然難。難難，目前隔個須彌山。悟了易，易易，信口道來無不是。僧問：如何是佛？師曰：阿誰教你恁麼問？僧擬議，師曰：了

蘄州五祖表自禪師

懷安人。初依祖最久，未有省。時圓悟為座元，師往請益。悟曰：兄有疑處，試語我。師遂舉德山小參不答話，問話者三十棒。悟曰：禮拜著，我作得你師舉話尚不會。師作禮竟，悟令再舉前話。師曰：德山小參不答話。悟掩其口曰：但恁麼看。師出，揚聲曰：屈！屈！豈有公案祇教人看一句底道理？有僧謂師曰：兄不可如此說，首座須有方便。因靜坐體究，及旬，頓釋所疑。詣悟禮謝。悟

曰：兄始知吾不汝欺。又詣方丈，祖迎笑。自爾日深玄奧。祖將歸寂，遺言郡守。守命嗣其席，衲子四至不可遏。師榜侍者門曰：東山有三句，若人道得，即挂搭。衲子皆披靡。一日，有僧攜坐具，徑造丈室，謂師曰：某甲道不得，祇要挂搭。師大喜，呼維那于明牕下安排。上堂：世尊拈花，迦葉微笑。時人祇知拈花微笑，要且不識世尊。僧問：如何是祖師西來意？師曰：荊棘林中舞柘枝。曰：如何是佛？師曰：新生孩子擲金盆。

蘄州龍華道初禪師

梓州馬氏子。為祖侍者有年。住龍華日，上堂曰：雞見便鬬，犬見便咬。殿上鴟吻，終日相對。為甚麼却不瞋？便下座。師機辯峻捷，門人罔知造詣。一日，謂眾曰：昨日離城市，白雲空往還。松風清耳目，端的勝人間。召眾曰：此是先師末後句。有頃，脫然而逝。

嘉州九頂清素禪師

本郡郭氏子。于乾明寺剃染，徧扣禪扃。晚謁五祖，聞舉首山答西來意語，倏然契悟，述偈曰：顛倒顛，顛倒顛，新婦騎驢阿家牽。便恁麼，太無端，回頭不覺布衫穿。祖見，乃問：百丈野狐話又作麼生？師曰：來說是非者，便是是非人。祖大悅。久之，辭歸，住清溪，次遷九頂。太守呂公來瞻大像，問曰：既是大像，因甚麼肩負兩楹？師曰：船上無散工。至閣下，睹觀音像，又問：彌勒化境，觀音何來？師曰：家富小兒嬌。守乃禮敬。勤老宿至，師問：舞劍當咽時如何？曰：伏惟尚饗。師詬曰：老賊死去，你問我。勤理前話問之，師叉手揖曰：曳破。紹興乙卯四月二十四日，得微疾，書偈遺眾曰：木人備舟，銕人備馬，丙丁童子穩穩登，喝散白雲歸去也。竟爾趨寂。

大鑒下第十六世

昭覺勤法嗣

潭州大溈佛性法泰禪師

漢州李氏子。僧問：理隨事變，該萬有而一片虛凝。事逐理融，等千差而咸歸實際。如何是理法界？師曰：山河大地。曰：如何是事

法界？師曰：萬象森羅。曰：如何是理事無礙法界？師曰：東西南北。曰：如何是事事無礙法界？師曰：上下四維。上堂：推真真無有相，窮妄妄無有形。真妄兩無所有，廓然露出眼睛。眼睛既露，見個甚麼？曉日爍開巖畔雪，朔風吹綻臘梅花。上堂：寶劍拈來便用，豈有遲疑。眉毛剔起便行，更無回互。一切處騰今煥古，一切處截斷羅籠。不犯鋒鋩，亦非顧鑒。獨超物外則且置，萬機喪盡時如何？八月秋，何處熱？上堂：涅槃無異路，方便有多門。拈起拄杖曰：看！看！山僧拄杖子，一口吸盡西江水，東海鯉魚[跳-兆+孛]跳上三十三天，帝釋忿怒，把須彌山一摑粉碎。堅牢地神合掌贊歎曰：諦觀法王法，法王法如是。以拄杖擊禪牀，下座。上堂：達得人空法空，未稱祖佛家風；體得全用全照，亦非衲僧要妙。直須打破牢關，識取向上一竅。如何是向上一竅？春寒料峭，凍殺年少。上堂：今朝正月已半，是處燈火繚亂，滿城羅綺駢闐，交互往來遊翫。文殊走入閙籃中，普賢端坐高樓看。且道觀音在甚麼處？震天椎畫鼓，聒地奏笙歌。上堂：渺渺邈邈，十方該括；坦坦蕩蕩，絕形絕相。目欲眙而睛枯，口欲談而詞喪。文殊、普賢全無伎倆，臨濟、德山不妨提唱。龜吞陜府鋌牛，蚍咬嘉州大像，嚇得東海鯉魚直至如今肚脹。嘻！

臨安府霧隱慧遠佛海禪師

眉山彭氏子。年十三，從藥師院宗辯為僧，詣大慈聽習，棄依靈巖徽禪師，微有省會。圓悟復領昭覺，師即之，聞悟普說，舉龐居士問馬祖不與萬法為侶因緣，師忽頓悟，仆于眾，眾掖之，師乃曰：吾夢覺矣。至夜小參，師出問曰：淨躶躶空無一物，赤骨力貧無一錢，戶破家亡，乞師賑濟。悟曰：七珍八寶一時拏。師曰：禍不入慎家之門。悟曰：機不離位，墮在毒海。師隨聲便喝，悟以拄杖擊禪牀云：喫得杖也未？師又喝，悟連喝兩喝，師便禮拜。自此機鋒峻發，無所抵捂。圓悟順寂，師即東下，屢遷名剎，由虎丘奉詔住皋亭，　先復被旨補靈隱。孝廟召對，賜佛海禪師。上堂：新歲有來由，烹茶上酒樓。一雙為兩脚，半個有三頭。突出禪難辨，相逢鬼見愁。倒吹無孔笛，促拍舞凉州。咄！

成都府正法建禪師

上堂：兔馬有角，牛羊無角。絕毫絕氂，如山如嶽。針鋒上師子翻身，藕竅中大鵬展翼。等閑突過北俱盧，日月星辰一時黑。

建安府華藏密印安民禪師

嘉定府朱氏子。初講楞嚴于成都，為義學所歸。時圓悟居昭覺，師與勝禪師為友，因造焉。聞悟小參，舉國師三喚侍者因緣，趙州拈云：如人暗中書字，字雖不成，文彩已彰。那裏是文彩已彰處？師心疑之，告香入室。悟問：座主講何經？師曰：楞嚴。悟曰：楞嚴有七處徵心、八還辯見，畢竟心在甚麼處？師多呈藝解，悟皆不肯。師復請益，悟令一切處作文彩已彰會。偶僧請益十玄談，方舉：問君心印作何顏？悟厲聲曰：文彩已彰。師聞而有省，遂求印證。悟示以本色鉗鎚，師則罔措。一日，白悟曰：和尚休舉話，待某說看。悟諾。師曰：尋常拈槌豎拂，豈不是經中道：一切世界諸所有相，皆即菩提妙明真心？悟笑曰：你元來在者裏作活計。師又曰：下喝敲牀時，豈不是返聞聞自性，性成無上道？悟曰：你豈不見經中道：妙性圓明，離諸名相？師于言下釋然。悟出蜀，居夾山。師罷講侍行，悟為眾夜參，舉古帆未挂因緣，師聞未領，遂求決。悟曰：你問我。師舉前話，悟曰：庭前柏樹子。師即洞明，謂悟曰：古人道：如一滴投于巨壑，殊不知大海投于一滴。悟笑曰：奈者漢何？未幾，令分座。

成都府昭覺徹菴道元禪師

緜州鄧氏子。幼于降寂寺圓具，東遊謁大別道禪師，因看廓然無聖之語，忽爾失笑曰：達磨元來在者裏。道譽之。往參佛鑑、佛眼，蒙賞職。依圓悟于金山，以所見告，悟弗之許。悟被詔住雲居，師從之。雖有信入，終以鯁胸之物未去為疑。會悟問參徒：生死到來時如何？僧曰：香臺子笑和尚。次問師：汝作麼生？師曰：艸賊大敗。悟曰：有人問你時如何？師擬答，悟憑陵曰：艸賊大敗。師即徹證。圓悟以拳擊之，師拊掌大笑。悟曰：汝見甚麼便如此？師曰：毒拳未報，永劫不忘。悟歸昭覺，命首眾。悟將順世，以師繼席焉。

眉州象耳山袁覺禪師

郡之袁氏子，出家傳燈，試經得度。本名圓覺，郡守填祠牒誤作袁字，疑師慊然，戲謂之曰：一字名可乎？師笑曰：一字已多。郡守異之。既受具，出蜀徧謁有道尊宿，後往大溈依佛性。頃之入室陳所見，性曰：汝忒殺遠在。然知其為法器，俾充侍者掌賓客。師每侍性，性必舉法華開示悟入四字令下語，又曰：直待我豎點頭時汝

方是也。偶不職被斥，制中無依，寓俗士家。一日誦法華至亦復不知何者是火、何者為舍，乃豁然。制罷歸省，性見首肯之。圓悟再得旨住雲居，師至彼以所得白悟，悟呵云：本是淨地，屙屎作麼？師所疑頓釋。紹興丁巳，眉之象耳虗席，郡守謂此道場久為蝨螣囊橐，非名流勝士莫能起廢。諸禪舉師應聘，嘗語客曰：東坡云：我持此石歸，袖中有東海。山谷云：惠宗煙雨蘆雁，坐我瀟湘洞庭。欲喚扁舟歸去，傍人謂是丹青。此禪髓也。又曰：我敲牀豎拂時，釋迦老子、孔夫子都齊立在下風。有舉此語似佛海遠禪師，遠曰：此覺老語也，我此間即不恁麼。

眉州中巖華嚴祖覺禪師

嘉州楊氏子。幼聰慧，書史過目成誦。著書排釋氏，惡境忽現。悔過出家，依慧目能禪師。未幾，疽發膝上，五年醫莫愈。因書華嚴合論畢，夜感異夢，旦即捨杖步趨。一日，誦至現相品曰：佛身無有生，而能示出生。法性如虗空，諸佛于中住。無住亦無去，處處皆是佛。遂悟華嚴宗旨。洎登僧籍府，師請講于千部堂，詞辯宏放，眾所歎服。適南堂靜禪師過門，謂師曰：觀公講說，獨步西南，惜未解離文字相耳。儻問道方外，即今之周金剛也。師欣然罷講。南遊，依圓悟于鍾阜。一日入室，悟舉：羅山道：有言時，踞虎頭，收虎尾，第一句下明宗旨。無言時，覿露機鋒，如同電拂。作麼生會？師莫能對。夙夜參究，忽然有省，作偈呈悟曰：家住孤峯頂，長年半掩門，自嗟身已老，活計付兒孫。悟見許可。次日入室，悟又問：昨日公案作麼生麼？擬對，悟便喝曰：佛法不是者個道理。師復留五年，愈更迷悶。後于廬山揀賢閱浮山遠禪師削執論云：若道悟有親疎，豈有旃檀林中却生臭艸？豁然契悟，作偈寄圓悟曰：出林依舊入蓬蒿，天網恢恢不可逃，誰信業緣無避處？歸來不怕語聲高。悟大喜，持以示眾曰：覺華嚴徹矣。住後，僧問：最初威音王，末後樓至佛，未審參見甚麼人？師曰：家住大梁城，更問長安路。曰：只如德山擔疏鈔行脚，意在甚麼處？師曰：拶破你眼睛。曰：與和尚悟華嚴宗旨相去幾何？師曰：同途不同轍。曰：昔日德山，今朝和尚。師曰：夕陽西去水東流。

潭州福嚴文演禪師

成都府楊氏子。僧問：如何是定林正主？師曰：坐斷天下人舌頭。曰：未審如何親近？師曰：覿著則瞎。上堂：當陽坐斷，凡聖跡

絕。隨手放開，天回地轉。直得日月交互，虎嘯龍吟，頭頭物物，耳聞目睹。安立諦上是甚麼？還委悉麼？阿斯吒，咄！

成都府昭覺道祖首座

初見圓悟，于即心是佛語下發明。久之，悟命分座。一日，為眾入室，餘二十許人，師忽問曰：生死到來，如何迴避？僧無對。師擲下拂子，奄然而逝。眾皆愕貽，亟以聞悟。悟至，召曰：祖首座！師張目睹之。悟曰：抖擻精神透關去。師點頭，竟爾趨寂。

張魏公浚

字德遠，南軒之父。官右僕射兼知樞密院事。嘗問道于圓悟，悟曰：巖頭云：却物為上，逐物為下。若能于物上轉得疾，一切立在下風。復示偈曰：收光攝彩信天真，事事圓成物物新。內若有心還有物，何能移步出通津。浚伏膺投偈曰：教外單傳佛祖機，本來無悟亦無迷。浮雲散盡青天在，日出東方夜落西。

成都府范縣君

嫠居歲久，常坐不臥。聞圓悟住昭覺，往禮拜，請示入道因緣。悟令看不是心，不是佛，不是物，是個甚麼。久無所契。范泣告悟曰：和尚有何方便，令某易會。悟曰：却有個方便。遂令祇看是個甚麼。後有省，曰：元來恁麼地近那。

太平慤法嗣

常德府文殊心道禪師

眉州徐氏子。年三十得度，詣成都習唯識，自以為至。同舍詰之曰：三界唯心，萬法唯識。今目前萬象樅然，心識安在？師茫然不知對。遂出關，周流江淮。既抵舒之太平，聞佛鑑禪師夜參，舉趙州柏樹子話，至覺銕觜云：先師無此語，莫謗先師好。因大疑。提撕既久，一夕豁然，即趨丈室，擬敘所悟。鑑見來，便閉門。師曰：和尚莫謾某甲。鑑云：十方無壁落，何不入門來？師以拳擿破牕紙，鑑即開門搦住云：道！道！師以兩手捧鑑頭，作口啐而出。遂呈偈曰：趙州有個柏樹話，禪客相傳徧天下。多是摘葉與尋枝，不能直向根源會。覺公說道無此語，正是惡言當面罵。禪人若具通

方眼，好向此中辨真假。鑑深然之，每對客稱賞。後命分座，襄守請開法天寧。未幾，擢大別文殊。上堂曰：師子嚬呻，象王哮吼。雲門北斗裏藏身，白雲因何喚作手？三世諸佛不能知，狸奴白牯却知有。且道作麼生是他知有底事？雨打梨花蛺蝶飛，風吹柳絮毛毬走。上堂，拈拄杖直上指曰：恁麼時刺破憍尸迦脚跟。卓一下曰：恁麼時卓破閻羅王頂骨。乃指東畔曰：恁麼時穿過東海鯉魚眼睛。指西畔曰：恁麼時塞却西王母鼻孔。且道總不恁麼時如何？今年雨水多，合宜頻晒晾。宣和改元，下詔改僧為德士。上堂：祖意西來事，今朝特地新。昔為比丘相，今作老君形。鶴氅披銀褐，頭包蕉葉巾。林泉無事客，兩度受君恩。所以道，欲識佛性義，當觀時節因緣。且道即今是甚麼時節？毗盧遮那頂戴寶冠，為顯真中有俗。文殊老叟身披鶴氅，且要俯順時宜。一人既爾，眾人亦然。大家成立叢林，喜得羣仙聚會。共酌迷仙酎，同唱步虛詞。或看靈寶度人經，或說長生不死藥。琴彈月下，指端發大古之音。棋布軒前，妙著出神機之外。進一步便到大羅天上，退一步却入九幽城中。祇如不進不退一句又作麼生道？直饒羽化三清路，終是輪迴一幻身。二年九月，復僧。上堂：不挂田衣著羽衣，老君形相頗相宜。一年半內閑思想，大底興衰各有時。我佛如來預讖法之有難，教中明載，無不委知。較量年代，正在于茲。魔得其便，惑亂正宗。僧改俗形，佛更名字。妄生邪解，刪削經文。鐃鈸停音，鉢盂添足。多般矯詐，欺罔聖君。賴我皇帝陛下聖德聖明，不忘付囑，不廢其教。特賜宸章，頒行天下。仍許僧尼重新披削。實謂寒灰再焰，枯木重榮。不離俗形而作僧形，不出魔界而入佛界。重鳴法鼓，再整頹綱。迷仙酎變為甘露瓊漿，步虛詞翻作還鄉曲子。放下銀木簡，拈起尼師壇。昨朝稽首擎拳，今日和南不審。祇改舊時相，不改舊時人。敢問大眾，舊時人是一個是兩個？良久曰：秋風也解嫌狼籍，吹盡當年道教灰。建炎三年春，示眾。舉臨濟入滅囑三聖因緣。師曰：正法眼藏瞎驢滅，臨濟何曾有是說。今古時人皆妄傳，不信但看後三月。至閏三月，賊鍾相叛。其徒欲舉師南奔。師曰：學道所以了生死，何避之有？賊至，師曰：速見殺以快汝心。賊即舉槊殘之，血皆白乳。賊駭，引席覆之而去。

韶州南華知昺禪師

蜀之永康人。上堂：此事最希奇，不礙當頭說。東鄰田舍翁，隨例得一橛。非唯貫聲色，亦乃應時節。若問是何宗，八字不著[必-心]。擊禪牀，下座。上堂：日日說，時時舉，似地擎山爭幾許。隴西鸚鵡得人憐，大都祇為能言語。休思惟，帶伴侶，智者聊聞猛

提取。更有一般也大奇，猫兒偏解捉老鼠。上堂，以拄杖向空中攪，曰：攪長河為酥酪，蟹蝦猶自眼搭眵。卓一下，曰：變大地作黃金，窮漢依前赤骨立。為復自家無分，為復不肯承當？可中有個漢荷負得行，多少人失錢遭罪。再卓一下，曰：還會麼？寶山到也須開眼，勿使忙忙空手回。

龍門遠法嗣

溫州龍翔竹菴士珪禪師

成都史氏子。初依大慈宗雅，心醉楞嚴。逾五秋，南遊謁諸尊宿。始登龍門，即以平時所得白佛眼。眼曰：汝解心已極，但歉著力開眼耳。遂俾職堂司。一日侍立次，問云：絕對待時如何？眼曰：如汝僧堂中白椎相似。師罔措。眼至晚抵堂，師理前話。眼曰：閑言語。師于言下大悟。政和末，出世和之天寧，屢遷名剎。詔興間，奉詔開山雁蕩能仁。時真歇居江心，聞師至，恐緣法未熟，特過江迎歸方丈，大展九拜，以誘溫人。由是翕然歸敬。未視篆，其徒懼行規法，深夜放火，鞠為瓦礫之墟。師竟就樹縛屋。陞座示眾云：愛閑不打鼓山鼓，投老來看雁蕩山。傑閣危樓渾不見，溪邊茅屋兩三間。還有共相出手者麼？喝一喝，下座。聽法檀施，併力營建。未幾，復成寶坊。次補江心，上堂曰：萬年一念，一念萬年。和衣泥裏輥，洗脚上牀眠。歷劫來事，祇在如今。大海波濤湧，小人方寸深。拈起拄杖曰：汝等諸人，未得個入頭，須得個入頭。既得個入頭，須有出身一路始得。大眾，且作麼生是出身一路？良久曰：雪壓難摧澗底松，風吹不動天邊月。卓拄杖，下座。上堂：萬機不到，眼見色，耳聞聲。一句堂堂，頭戴天，脚踏地。你諸人祇知今日是五月初一，殊不知金烏半夜忙忙去，玉兔天明上海東。以拂子擊禪牀，下座。上堂：明明無悟，有法即迷。諸人向者裏立不得，諸人向者裏住不得。若立則危，若住則瞎。直須意不停玄，句不停意，用不停機。此三者既明，一切處不須管帶，自然現前。不須照顧，自然明白。雖然如是，更須知有向上事。久雨不晴，咄！

南康軍雲居高菴善悟禪師

洋州李氏子。年十一去家，業經得度，有夙慧。聞冲禪師舉武帝問達磨因緣，如獲舊物，遽曰：我既廓然，何聖之有？冲異其語，勉之南詢，蒙授記于龍門。一日，有僧被虵傷足，佛眼問曰：既是龍門，為甚麼却破蛇咬？師即應曰：果然現大人相。眼益器之。後傳

此語到昭覺，圓悟云：龍門有此僧耶？東山法道未寂寥爾。住後，上堂：少林面壁，懷藏東土西天；歐阜陞堂，充塞四維上下。致使山巍巍而砥掌平，水昏昏而常自清；花非艷而結空果，風不搖而片葉零；人無法而得咨問，佛無心而更可成；野蔬淡飯延時日，任運隨緣道自靈。畢竟如何？日午打三更。

遂寧府西禪文璉禪師

郡之張氏子。上堂：一向恁麼去，直得凡聖路絕，水泄不通，銕蛇鑽不入，銕鎚打不破，至于千里萬里，鳥飛不度。一向恁麼來，未免灰頭土面，帶水拖泥，唱九作十，指鹿為馬，非唯辜負先聖，亦仍理沒己靈。敢問大眾：且道恁麼去底是？恁麼來底是？芍藥花開菩薩面，椶櫚葉散夜叉頭。上堂：諸方浩浩談玄，每日撞鐘打鼓。西禪無法可說，勘破燈籠露柱。門前不置下馬臺，免被傍人來借路。若借路，須照顧。脚下若參差，邯鄲學唐步。上堂：心生種種法生，森羅萬象縱橫。信手拈來便用，日輪午後三更。心滅種種法滅，四句百非路絕。直饒達磨出頭，也是眼中著屑。心生心滅是誰？木人擕手同歸。歸到故鄉田地，猶遭頂上一鎚。上堂：正月孟春猶寒，直下言端語端。拈起衲僧鼻孔，穿開佛祖心肝。知有者，達磨不來東土，二祖不往西天。不知有者，誰知當面蹉過，迢迢十萬八千。山僧為你重說偈言，大眾莫教辜負孟春猶寒。僧問：師子未出窟時如何？師曰：爪牙已露。曰：出窟後如何？師曰：龍頭蛇尾。曰：出與未出時如何？師曰：正好喫棒。問：以一重去一重即不問，不以一重去一重時如何？師曰：闍黎有許多工夫。

撫州白楊法順禪師

縣州文氏子，依止佛眼。聞普說，舉傅大士心王銘云：水中鹽味，色裏膠青。決定是有，不見其形。師于言下有省。後觀寶藏迅轉，頓明大法。趨丈室作禮，呈偈曰：頂有異峰雲冉冉，源無別派水泠泠。遊山未到山窮處，終被青山礙眼睛。住後，上堂：好事堆堆疊疊來，不須造作與安排。落林黃葉水推去，橫谷白雲風卷回。寒雁一聲情念斷，霜鐘纔動我山摧。白楊更有過人處，盡夜寒爐撥死灰。忽有個衲僧出來道：長老少賣弄得恁麼窮乞相，山僧祇向他道，却被你道著。上堂：我手何似佛手？天上南星北斗。我脚何似驢脚？往事都來忘却。人人盡有生緣，個個足方頂圓。大愚灘頭立處，孤月影射深灣。會不得，見還難，一曲漁歌過遠灘。示眾：染緣易就，道業難成。不了目前，萬緣差別。祇見境風浩浩，凋殘功

德之林；心火炎炎，燒盡菩提之種。道念若同情念，成佛多時；為眾如為己身，彼此事辦。不見他非我是，自然上敬下恭。佛法時時現前，煩惱塵塵解脫。上堂：雞啼曉月，狗吠枯椿。只可默會，難入思量。看不見處，動地放光；說不到處，天地玄黃。撫城尺六狀紙，元來出在清江。大眾！分明話出人難見，昨夜三更月到牕。

錦江禪燈卷第六

錦江禪燈卷第七

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第十六世
龍門遠法嗣

南康軍歸宗真牧正賢禪師

潼川陳氏子，世為名儒。幼從三聖海澄為苾蒭，具滿分戒。遊成都，依大慈秀公習經論。凡典籍過目成誦，義亦頓曉，秀稱為經藏子。出蜀謁諸尊宿，後扣佛眼。一日入室，眼舉殷勤抱得旃檀樹，語聲未絕，師頓悟。眼曰：經藏子漏逗了也。自是與師商確淵奧，亹亹無盡。眼稱善，因手書真牧二字授之。紹興己巳，歸宗虛席。郡侯以禮請，堅臥不應。寶文李公懋嘗問道於師，同屬官強之，乃就。上堂：且第一句如何道？汝等若向世界未成時、父母未生時、佛未出世時、祖師未西來時道得，已是第二句。且第一句如何道？直饒你十成道得，未免左之右之。卓拄杖，下座。上堂，良久，召大眾曰：作麼生？若也擬議，賢上座謾你諸人去也。打地和尚瞋他秘魔巖主，擎箇叉兒胡說亂道，遂將一摑成齏粉，散在十方世界。還知麼？舉拂子曰：而今却在拂子頭上說，一切智智清淨，無二無二分，無別無斷故。還聞麼？閻老子知得。乃曰：賢上座，你若相當去，不妨奇特。或不相當，總在我手裏。祇向他道：閻老子，你也退步，摸索鼻孔看。擊禪牀，下座。僧問：久默斯要，已泄真機。學人上來，請師開示。師曰：耳朵在甚麼處？曰：一句分明該萬象。師曰：分明底事作麼生？曰：台星照臨，枯木回春。師曰：換却你眼睛。

世奇首座

成都人。徧參講席，晚造龍門。一日燕坐，瞌睡間羣蛙忽鳴，誤聽為淨髮版響，亟趨往。有曉之者曰：蛙鳴非版也。師恍然，詣方丈剖露。佛眼曰：豈不見羅[目*候]羅？師遽止曰：和尚不必舉，待去自看。未幾有省，乃占 偈曰：夢中聞版響，覺後蝦蟇啼。蝦蟇與版響，山嶽一時齊。由是益加參究，洞臻玄奧。眼命分座，師固辭曰：此非細事也。如金針刺眼，毫髮若差，睛則破矣。願生生居學

地而自煆煉。眼因以偈美之曰：有道只因頻退步，謙和元自慣回光。不知已在青雲上，猶更將身入眾藏。暮年，學者力請，不容辭。後因說偈曰：諸法空故我心空，我心空故諸法同。諸法我心無別體，祇在而今一念中。且道是那一念？眾罔措，師喝一喝而終。

給事馮楫濟川居士

自壯扣諸名宿，最後居龍門，從佛眼遠禪師再歲。一日，同遠經行法堂，偶童子趨庭吟曰：萬象之中獨露身。遠拊公背曰：好噩！公於是契入。紹興丁巳，除給事。會大慧禪師就明慶開堂，慧下座，公挽之曰：和尚每言於士大夫前曰：此生決不作者蟲豸。今日因甚却納敗缺？慧曰：盡大地是箇杲上座，你向甚處見他？公擬對，慧便掌。公曰：是我招得。越月，特丐祠，坐夏徑山，榜其室曰不動軒。

大隨靜法嗣

合州釣魚臺石頭自回禪師

本郡人也。世為石工，雖不識字，志慕空宗。每求人口授法華，能誦之。棄家投大隨，供掃灑。寺中令取崖石，師手不釋鎚鑿，而誦經不輟。隨見而語曰：今日硿磕，明日硿磕。死生到來，作麼折合？師愕然，釋其器，設禮願聞究竟。隨令且罷誦經，看趙州勘婆因緣。師念念不去心。久之，因鑿石稍堅，盡力一鎚，瞥見火光，忽然省徹。走至方丈，禮拜呈頌曰：用盡工夫，渾無巴鼻。火光迸散，元在者裏。隨忻然曰：子徹也。復獻趙州勘婆頌曰：三軍不動旗閃爍，老婆正是魔王脚。趙州無柄銕掃帚，掃蕩烟塵空索索。隨可之，遂授以僧服。因擊石而悟，故有回石頭之稱也。上堂：參禪學道，大似井底叫渴相似。殊不知塞耳塞眼，回避不及。且如十二時中，行住坐臥，動轉施為，是甚麼人使作？眼見耳聞，何處不是路頭？若識得路頭，便是大解脫路。方知老漢與你證盟，山河大地與你證盟。所以道，十方薄伽梵，一路涅槃門。諸仁者，大凡有一物當途，要見一物之根源。一物無處，要見一物之根源。見得根源，源無所源。所源既非，何處不圓？諸禪德，你看老漢有甚麼勝你處？諸人有甚麼不如老漢處？還會麼？太湖三萬六千頃，月在波心說向誰？

潼川府護聖愚丘居靜禪師

成都楊氏子。年十四，禮白馬安慧為師。聞南堂道望，遂往依焉。堂舉香嚴枯木裏龍吟話，往返酬詰，師於言下大悟。一日，堂問曰：莫守寒巖異草青，坐却白雲宗不玅。汝作麼生？師曰：直須揮劍。若不揮劍，漁父棲巢。堂矍然曰：者小廝兒。師珍重便行。出住東巖，上堂：月生一，東巖乍住增愁寂。紅塵世路有多端，米麪倉儲無顆粒。崖為伴，泉為匹，颯颯清風來入室。山王土地暗中忙，雲版鐘魚偷淚滴。世人莫道守空巖，亦有東籬打西壁。

簡州南巖勝禪師

上堂，召大眾曰：護生須是殺，殺盡始安居。會得箇中意，分明在半途。且道到家一句又作麼生？釋迦彌勒沒量大，看來猶祇是他奴。僧問：放行五位即不問，把定三關事若何？師曰：橫按鎮鋤全正令。曰：把定三關蒙指示，放行五位事如何？師曰：太平寰宇斬癡頑。曰：恁麼則南巖門下，士曠人稀。師曰：霧利衲僧，祇消一點。曰：自古自今，同生同死時如何？師曰：家賊難防。曰：今日學人小出大遇去也。師便打。曰：須是老僧打你始得。僧禮拜，師曰：切忌詐明頭。

常德府梁山廓庵師遠禪師

合州魯氏子。上堂，舉楊岐三脚驢子話，乃召大眾曰：揚其湯者，莫若撲其火；壅其流者，莫若杜其源。此乃智人之明鑒，佛法之至論，正在斯焉。者因緣，如今叢林中提唱者甚多，商量者不少。有般底，祇道宗師家無固必，凡有所問，隨口便答。似則也似，是即未是。若恁麼，祇作箇乾無事會。不見楊岐用處，乃至祖師千差萬別，方便門庭如何消遣？又有般底，祇向佛邊會，却與自己沒交涉。古人道：凡有言句，須是一一消歸自己。又作麼生？又有般底，一向祇作自己會，棄却古人用處，唯知道明自己事。古人方便却如何消遣？既消遣不下，却似抱橋柱澡洗，要且放手不得。此亦是一病。又有般底，却去脚多少處會？若恁麼會，此病最難醫也。所以他語有巧妙處，參學人卒難摸索，纔擬心則差了也。前輩謂之楊岐宗旨，須是他屋裏人到恁麼田地，方堪傳授。若不然者，則守死善道之謂也。者公案，直須還他透頂徹底漢，方能了得。此非止禪和子會不得，而今天下叢林中出世為人底會得亦少。若要會去，直須向威音那畔、空劫已前，輕輕覷著，提起便行，捺著便轉，却向萬仞峰前進一步，可以籠罩古今，坐斷天下人舌頭。如今還有恁麼者麼？有則出來道看。如無，更聽一頌：三脚驢子弄蹄行，直透

威音萬丈坑。雲在嶺頭閒不徹，水流澗下太忙生。湖南長老誰解會？行人更在青山外。

嘉州能仁默堂紹悟禪師

結夏，上堂：最初一步，十方世界現全身。末後一言，一微塵中深鎖斷。有時提起，如倚天長劍，光耀乾坤。有時放下，似紅爐點雪，虛含萬象。得到恁麼田地，天魔外道拱手歸降，三世諸佛一時稽首。便可以大圓覺為我伽藍，於一毫端現寶王剎。如是則朝往西天，暮歸東土，亦是禁足。百華叢裏坐，婬坊酒肆行，亦是禁足。雖然如是，不曾動著者裏一步。恁麼則九旬無虛棄之功，百劫有今時之用。堪報不報之恩，以助無為之化。此即是涅槃妙心，金剛王寶劍。敢問大眾，作麼生得到者田地去？如人上山，各自弩力。上堂，舉趙州訪二庵主公案，頌曰：一重山盡一重山，坐斷孤峰子細看。霧捲雲收山嶽靜，楚天空濶一輪寒。

彭州上溪智陀子言庵主

緜州人。初至大隨，聞舉石頭和尚示眾偈，倏然領旨。歸隱土溪，懸崖絕壑間有石若蹲異獸，師鑿以為室，中發異泉無涸溢，四眾訝之。居三十年，化風盛播。室成日，作偈曰：一擊石菴全，縱橫得自然。清涼無暑氣，涓潔有甘泉。寬廓含沙界，寂寥絕眾緣。箇中無限意，風月一牀眠。

劍門南修道者

淳厚之士也。自大隨一語契投，服勤不怠。歸謁崇化贊禪師，坐次，贊以宗門三印問之，南曰：印空印泥印水，平地寒濤競起。假饒去就十分，也是霧龜曳尾。

莫將尚書

字少虛，家世豫章分寧。因官西蜀，謁南堂靜禪師，咨決心要。堂使其向好處提撕。適如廁，俄聞穢氣，急以手掩鼻，遂有省。即呈以偈曰：從來姿韻愛風流，幾笑時人向外求。萬別千差無覓處，得來元在鼻尖頭。南堂答曰：一法纔通法法周，縱橫妙用更何求。青蚨出匣魔軍伏，碧眼胡僧笑點頭。

龍圖王蕭居士

字觀復。留昭覺日，聞開靜板聲，有省。問南堂曰：某有箇見處，纔被人問，却開口不得。未審過在甚處？堂曰：過在有箇見處。堂却問：朝旆幾時到任？公曰：去年八月四日。堂曰：自按察幾時離衙？公曰：前月二十。堂曰：為甚麼道開口不得？公乃契悟。

大鑒下第十七世

育王諶法嗣

南劍州西巖宗回禪師

婺州人。久聆示誨，深得法忍。因寺僧以茶禁聞，有司吏捕知事，師謂眾曰：此事不直之，則罪坐於我。若自直，彼復得罪，不忍為也。令擊鼓陞座，說偈曰：縣吏追呼不暫停，爭如長往事分明。從前有箇無生曲，且喜今朝調已成。言訖而逝。

徑山杲法嗣

江州東林卍菴道顏禪師

潼川人，族鮮于氏。久參圓悟，微有省發。洎悟還蜀，囑依妙喜，仍以書致喜曰：顏川彩繪已畢，但欠點眼耳。他日嗣其後，未可量也。喜居雲門及洋嶼，師皆在焉。朝夕質疑，方大悟。住後，上堂：一葉落，天下秋。一塵起，大地收。鳥窠吹布毛，便有人悟去。今時學者為甚麼却不識自己？良久，曰：莫錯怪人好。上堂：欲識諸佛心，但向眾生心行中識取。欲識常住不凋性，但向萬物遷變處會取。還識得麼？欲得不招無間業，莫謗如來正法輪。上堂：諸人知處，良遂總知。良遂知處，諸人不知。作麼生是良遂知處？乃曰：鸕鷀語鶴。上堂：仲冬嚴寒，三界無安。富者快樂，貧者飢寒。不識玄旨，錯認定盤。何也？牛頭安尾上，北斗面南看。上堂：一滴滴水，一滴滴凍。天寒人寒，風動幡動。雲門扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天，築著帝釋鼻孔。東海鯉魚打一棒，雨似盆傾。不出諸人十二時中尋常受用。上堂：圓通門戶，八字打開。若是從門入得，不堪共語。須是入得無門之門，方可坐登堂奧。所以道：過去諸如來，斯門已成就。現在諸菩薩，今各入圓明。未來參學人，當依如是法。從上諸聖幸有如此廣大門風，不能繼紹，甘自鄙

棄，穿窬牆壁，好不丈夫。敢問大眾：無門之門作麼生入？良久，云：非唯觀世音，我亦從中證。

劍州萬壽自護禪師

上堂：古者道，若是識得心，大地無寸土。萬壽即不然，若人識得心，未是究竟處。且那裏是究竟處？拈拄杖卓一下，曰：甜瓜徹蒂甜，苦瓠連根苦。

處州連雲道能禪師

漢州何氏子。僧問：鏡清六刮，意旨如何？師曰：穿却你鼻孔。曰：學人有鼻孔即穿，無鼻孔又穿箇甚麼？師曰：抱贓叫屈。曰：如何是就毛刮塵？師曰：筠袁虔吉，頭上插筆。曰：如何是就皮刮毛？師曰：石城虔化，說話廝罵。曰：如何是就肉刮皮？師曰：嘉眉果閬，懷裏有狀。曰：如何是就骨刮肉？師曰：漳泉福建，頭匾如扇。曰：如何是就髓刮骨？師曰：洋瀾左蠡，無風浪起。曰：髓又如何刮？師曰：十八十九，癡人夜走。曰：六刮已蒙師指示，一言直截意如何？師曰：結舌有分。

臨安府霧隱最菴道印禪師

漢州人。上堂：大雄山下虎，南山鼈鼻蛇。等閒撞著，抱賞歸家。若也不惜好手，便與拔出重牙。有麼？有麼？上堂：五五二十五，擊碎虛空鼓。大地不容針，十方無寸土。春生夏長復何云？甜者甜兮苦者苦。中秋上堂，舉馬大師與西堂、百丈、南泉翫月公案，師云：馬大師垂絲千尺，意在深潭。西堂振鬣，百丈擺尾，雖則衝波激浪，未免上他鉤線。南泉自謂躍過禹門，誰知依前落在巨網。即今莫有絕羅籠、出窠臼底麼？也好出來露箇消息，貴知華藏門下不致寂寥。其或未然，此夜一輪滿，清光何處無？

秦國夫人計氏法真

自寡處屏去紛華，常蔬食，習有為法。因大慧遣謙禪者致問其子魏公，公留謙，以祖道誘之。真一日問謙曰：徑山和尚尋常如何為人？謙曰：和尚祇教人看狗子無佛性及竹篦子話，祇是不得下語，不得思量，不得向舉起處會，不得向開口處承當。狗子還有佛性也無？無，祇恁麼教人看。真遂諦信。於是夜坐，力究前話，忽爾洞

然無滯。謙辭歸，真親書入道槩，略作數偈呈慧。其後曰：逐日看經文，如逢舊識人。莫言頻有礙，一舉一回新。

大溈泰法嗣

漳州慧通清旦禪師

蓬州嚴氏子。初出關至德山，值泰上堂，舉趙州曰：臺山婆子已為汝勘破了也。且道意在甚麼處？良久曰：就地撮將黃葉去，入山推出白雲來。師聞釋然。翌日入室，山問：前百丈不落因果，因甚麼墮野狐？後百丈不昧因果，因甚麼脫野狐？師曰：好與一坑埋却。住後，上堂：說佛說祖，正如好肉剜瘡。舉古舉今，猶若殘羹餿飯。一聞便悟，已落第二頭。一舉便行，早是不著便。須知箇事，如天普蓋，似地普擎。師子遊行，不求伴侶。壯士展臂，不借他力。佛祖拈掇不起，衲僧願見無門。迷悟雙忘，聖凡路絕。且道從上諸聖以何法示人？喝一喝曰：莫妄想佛性。和尚忌日，上堂：三脚驢子弄蹄行，步步相隨不相到。樹頭驚起雙雙魚，拈來一老一不老。為憐松竹引清風，其奈出門便是草。因喚檀郎識得渠，大機大用都推倒。燒香勘證見根源，糞埽堆頭拾得寶。叢林浩浩謾商量，勸君莫謗先師好。

成都府正法灝禪師

上堂，舉永嘉到曹谿因緣，乃曰：要識永嘉麼？掀翻海嶽求知己。要識祖師麼？撥動乾坤建太平。二老不知何處去？卓拄杖曰：宗風千古播嘉聲。

成都府昭覺辯禪師

上堂：毫釐有差，天地懸隔。隔江人唱鷓鴣詞，錯認胡茄十八拍。要會麼？欲得現前，莫存順逆。五湖煙浪有誰爭？自是不歸歸便得。

霧隱遠法嗣

慶元府東山全菴齊己禪師

邛州謝氏子。上堂，舉修山主偈曰：是柱不見柱，非柱不見柱，是非已去了，是非裏薦取。召大眾曰：薦得是，移華兼蝶至；薦得非，擔泉帶月歸。是也好，鄭州黎勝青州棗；非也好，象山路入蓬萊島。是亦沒交涉，踏著秤錘硬似銕；非亦沒交涉，金剛寶劍當頭截。阿呵呵！會也麼？知事少時煩惱少，識人多處是非多。

知府葛剡居士

字謙問，號信齋。少擢上第，翫意禪悅。首謁無菴全禪師求指南，菴令究即心即佛，久無所契，請曰：師有何方便使某得入？菴曰：居士太無厭生。已而佛海來居劍池，公因從遊，乃舉無菴所示之語請為眾普說，海發揮之曰：即心即佛眉拖地，非心非佛雙眼橫。蝴蝶夢中家萬里，子規枝上月三更。留旬日而後返。一日，舉不是心、不是佛、不是物，豁然頓明，頌曰：非心非佛亦非物，五鳳樓前山突兀。艷陽影裏倒翻身，野狐跳入金毛窟。無菴肯之，即遣書頌呈佛海，海報曰：此事非紙筆可既，居士能過，我當有所聞矣。遂復至虎丘，海迎之曰：居士見處止可入佛境界，入魔境界猶未得在。公加禮不已，海正容曰：何不道金毛跳入野狐窟？公乃痛領。

華藏民法嗣

臨安府徑山別峰寶印禪師

嘉州李氏子。自幼通六經而厭俗務，乃從德山清素得度。具戒後，聽華嚴起信，既盡其說，棄依密印於中峰。一日，印舉：僧問巖頭：起滅不停時如何？巖叱曰：是誰起滅？師啟悟，即首肯。會圓悟歸昭覺，印遣師往省，因隨眾入室。悟問：從上諸聖以何接人？師豎拳。悟曰：此是老僧用底。作麼生是從上諸聖用底？師以拳揮之，悟亦舉拳相交，大笑而止。後至徑山謁大慧，慧問：甚處來？師曰：西川。慧曰：未出劍門關，與汝三十棒了也。師曰：不合起動和尚。慧忻然，掃室延之。慧南遷，師乃西還，連主數剎。後再出峽，住保寧、金山、雪竇、徑山。開堂陞座曰：世尊初成正覺，於鹿野苑中轉四諦法輪，憍陳如比丘最初悟道。後來真淨禪師初住洞山，拈云：今日新豐洞裏祇轉箇拄杖子。遂拈拄杖著左邊云：還有最初悟道者麼？若無，丈夫自有衝天志，莫向如來行處行。遂喝一喝，下座。若是印上座則不然，今日向鳳凰山裏，初無工夫轉四諦法輪，亦無氣力轉拄杖子，祇教諸人行須緩步，語要低聲。何故？欲得不招無間業，莫謗如來正法輪。

可宣禪師

嘉定許氏子。出家受具，參安民，悟旨訣。嘉定庚午，詔住徑山，遠近輻輳。宣悲夫重趼而來者，窮其日力，食息無所。又於雙溪之上，築室百間，為接待菴，濟其所不及。宋寧宗嘗錫化城二大字，賜號佛日。

泐潭明法嗣

漢州無為隨菴守緣禪師

本郡史氏子。年十三病目，去依棲禪慧目能禪師圓具。出峽至寶峰，值峰上堂，舉永嘉曰：一月普現一切水，一切水月一月攝。師聞，釋然領悟。住後，上堂曰：以一統萬，一月普現一切水；會萬歸一，一切水月一月攝。展則彌綸法界，收則毫髮不存。雖然收展殊途，此事本無異致。但能於根本上著得一隻眼去，方見三世諸佛、歷代祖師盡從此中示現，三藏十二部、一切脩多羅盡從此中流出，天地日月、萬象森羅盡從此中建立，三界九地、七趣四生盡從此中出沒，百千法門、無量妙義乃至世間工巧伎藝盡現行此事。所以世尊拈華，迦葉便乃微笑；達磨面壁，二祖於是安心。桃花盛開，霧雲疑情盡淨；擊竹作響，香嚴頓忘所知。以至盤山於肉案頭悟道，彌勒向魚市裏接人。誠謂造次顛沛必於是，經行坐臥在其中。既有如是奇特，更有如是光輝；既有如是廣大，又有如是周徧。你輩諸人因甚麼却有迷有悟？要知麼？幸無偏照處，剛有不明時。

龍翔珪法嗣

南康軍雲居頑菴德昇禪師

漢州何氏子。二十得度，習講久而棄之。謁文殊道禪師，問佛法省要。殊示偈曰：契丹打破波斯寨，奪得寶珠村裏賣。十字街頭窮乞兒，腰間挂箇風流帒。師擬對，殊曰：莫錯。師退參三年，方得旨趣。往見佛，性機不投。入閩，至鼓山禮覲，便問：國師不跨石門句，意旨如何？竹菴應聲喝曰：閑言語。師即領悟。住後，僧問：應真不借三界高超即不問，如何是無位真人？師曰：聞時富貴，見後貧窮。曰：擡頭須掩耳，側掌便翻身。師曰：無位真人在甚麼處？曰：老大宗師話頭也不識。師曰：放你三十棒。

雲居悟法嗣

南康軍雲居普雲自圓禪師

觜州雍氏子。年十九，試經得度，留教苑五祀。出關南下，歷扣諸大尊宿，始詣龍門。一日，於廊廡間覩繪胡人，有省。夜白高菴，菴舉法眼偈曰：頭戴貂鼠帽，腰懸羊角錐。語不令人會，須得人譯之。復筴火示之曰：我為汝譯了也。於是大法明了。呈偈曰：外國言音不可窮，起雲亭下一時通。口門廣大無邊際，吞盡楊岐栗棘蓬。菴遣師依佛眼，眼謂曰：吾道東矣。上堂，舉僧問雲門：如何是透法身句？門曰：北斗裏藏身。師曰：南北東西萬萬千，乾坤上下兩無邊。相逢相見呵呵笑，屈指擡頭月半天。

黃龍忠法嗣

成都府信相戒脩禪師

上堂，舉馬祖不安公案，乃曰：兩輪舉處煙塵起，電急星馳擬何止？目前不礙往來機，正令全旋無表裏。丈夫意氣自衝天，我是我兮你是你。

西禪璉法嗣

遂寧府西禪第二代希秀禪師

上堂曰：秋光將半，暑氣漸消。鴻雁橫空，點破碧天似水；猿猱挂樹，撼翻玉露如珠。直饒對此明機，未免認龜作鼈。且道應時應節一句作麼生道？野色併來三島月，溪光分破五湖秋。

大潙果法嗣

荊門軍玉泉窮谷宗璉禪師

合州董氏子開堂曰：問答已。乃曰：衲僧向人天眾前，一問一答，一擒一縱，一卷一舒，一挨一拶，須是具金剛眼睛始得。若是念話之流，君向西秦，我之東魯，於宗門中殊無所益。者一段事，不在有言，不在無言，不礙有言，不礙無言。古人垂一言半句，正知國

家兵器，不得已而用之。橫說豎說，祇要控人入處，其實不在言句上。今時人不能一徑徹證根源，祇以語言文字而為至道。一句來，一句去，喚作禪道，喚作向上向下，謂之菩提涅槃，謂之祖師巴鼻。正似鄭州出曹門，從上宗師會中，往往真箇以行脚為事底。纔有疑處，便對眾決擇。祇一句下見諦明白，造佛祖直指不傳之宗，與諸有情盡未來際同得同證，猶未是泊頭處。豈是空開脣皮，胡言漢語？

石頭回法嗣

南康軍雲居蓬菴德會禪師

重慶府何氏子。上堂，舉教中道：若見諸相非相，即見如來。作麼生是非相底道理？佯走詐羞偷眼覷，竹門斜掩半枝花。
錦江禪燈卷第七

錦江禪燈卷第八

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第十八世

東林顏法嗣

汀州報恩法演禪師

果州人。上堂，舉俱胝豎指因緣，師曰：佳人睡起懶梳頭，把得金釵插便休。大抵還他肌骨好，不塗紅粉也風流。

婺州智者元菴真慈禪師

潼川李氏子。初依成都正法寺出家具戒，後遊講肆，聽講圓覺，至四大各離，今者妄身當在何處？畢竟無體，實同幻化，因而有省。作頌曰：一顆明珠，在我者裏。撥著動著，放光動地。以呈諸講師，無能曉之者。歸以呈其師，遂舉狗子無佛性話詰之。師曰：雖百千萬億公案，不出此頌也。其師以為不遜，乃叱出。師因南遊，至廬山圓通挂搭。時卍菴為西堂，為眾入室，舉僧問雲門：撥塵見佛時如何？門云：佛亦是塵。師隨聲便喝，以手指胷曰：佛亦是塵。師復頌曰：撥塵見佛，佛亦是塵。問了答了，直下翻身。勸君更盡一杯酒，西出陽關無故人。又頌塵塵三昧曰：鉢裏飯，桶裏水，別寶崑崙坐潭底。一塵塵上走須彌，明眼波斯笑彈指。笑彈指，珊瑚枝上清風起。卍菴深肯之。

昭覺紹淵禪師

上堂，舉僧問雲門：樹凋葉落時如何？門曰：體露金風。師曰：要明陷虎之機，須是本色衲子始得。雲門大師具逸羣三昧，擊節扣關，於閃電光中出一隻手，與人解黏去縛，拔楔抽釘，不妨好手。子細檢點將來，大似與賊過梯。昭覺則不然，忽有僧問：樹凋葉落時如何？只答他道：落霞與孤鶩齊飛，秋水共長天一色。且道與雲門是同是別？復曰：止止不須說，我法妙難思。上堂：鎔瓶盤釵釧作一金，攪酥酪醍醐成一味。如是賓主道台，內外安和，五位君臣

齊透，四種料揀一串。放行則細雨濛濛，秋風颯颯；把住則空空如也，誰敢正眼覷著？且道放行為人好？把住為人好？復曰：等閑一似秋風至，無意涼人人自涼。

張栻字敬夫

累官吏部侍郎。嘗問道於道顏曰：見即便見，擬思即差，又作麼生？顏曰：還問不知有。栻曰：政當知有時如何？顏曰：聞聲見色只如常。栻豁然有省，乃留偈曰：聞聲見色只如常，熟察精麤理自彰。脫似虛空藏碧落，曾無少剩一毫芒。顏然之。後方疾革，定叟求教，栻曰：蟬蛻人欲之私，春融天理之妙。語訖而逝。栻平生潛心經史，動以古聖賢自期，所著有論、孟、太極諸書，學者稱為南軒先生。

西禪需法嗣

南劍州劍門安分菴主

少與木菴同隸業安國，後依懶菴，未有深證。辭謁徑山大慧，行次江干，仰瞻宮闕，聞街司喝侍郎來，釋然大悟，作偈曰：幾年箇事挂胷懷，問盡諸方眼不開。肝胆此時俱裂破，一聲江上侍郎來。遂徑回西禪。懶菴迎之，付以伽梨，自爾不規所寓。後菴居劍門，化被嶺表，學者從之。所作偈頌，走手而成，凡千餘首，盛行於世。

大溈行法嗣

常德府德山子涓禪師

潼川人。上堂：見見之時，見非是見。見猶離見，見不能及。遂喝曰：鯨吞海水盡，露出珊瑚枝。眾中忽有箇衲僧出來道：長老休寐語，却許伊具一隻眼。上堂，橫按拄杖曰：一二三四五六七，七六五四三二一。循環逆順數將來，數到未來無盡日。因七見一，因一亡七。踏破太虛空，銕牛也汗出。絕氣息，無踪跡。擲拄杖曰：更須放下者箇，始是參學事畢。上堂，拈拄杖曰：有時奪人不奪境，拄杖子七縱八橫。有時奪境不奪人，山僧七顛八倒。有時人境兩俱奪，拄杖子與山僧削迹吞聲。有時人境俱不奪，卓拄杖曰：伴我行千里，攜君過萬山。忽然撞著臨濟大師時如何？喝曰：未明心地印，難透祖師關。

育王光法嗣

臨安北澗居簡禪師

潼州龍氏子。依邑之廣福院得度。參別峰塗毒，沉默白究。一日，閱卍菴語，有省。再參佛照，機契。自是往來其門者五十年。走江西，訪仲溫於羅湖，與師議論，大奇之。遂以大慧居洋嶼菴竹篦付之，師異焉。久之，出世台之報恩，晚遷淨慈。上堂：識得一，萬事畢。了事衲僧，一字不識。直饒恁麼，未稱全提。禹力不到處，河聲流向西。上堂，舉密師伯與洞山在餅店，密於地上畫一圓相，謂洞山曰：把將去。山曰：拈將來。後來保寧勇和尚曰：非但二人提不起，盡大地人亦提不起。北澗敢道保寧計窮力盡。上堂，舉趙州入僧堂曰：有賊！有賊！見一僧便捉曰：賊在者裏。僧曰：不是某甲。州托開曰：是即是，不肯承當。師曰：趙州收處太寬，放去太急。淨慈則不然，家賊難防，家財必喪。卓拄杖曰：只可錯捉，不可錯放。淳祐丙午春示寂，書偈曰：四月一日，珍重六字。至期，假寐而逝。

未詳法嗣

蜀僧方辨

謁六祖曰：善塑。祖正色曰：試塑看。辨不領旨，乃塑祖，可高七尺，曲盡其妙。祖觀之曰：汝善塑佛性否？曰：不善佛性。醻以衣物，辨禮謝而去。

太瘤蜀僧

居眾嘗歎佛法混濫，異見蜂起，乃曰：我參禪若得真正知見，當不惜口業。遂發願禮馬祖塔，長年不輟。忽一日，塔放光，感而有悟。後徧至叢林勘驗老宿，過雪竇山前云：者老漢口裏水漉漉地。竇聞其語，意似不平。及太見，竇云：你不肯老僧那？太云：老漢果然水漉漉地。遂撼一坐具便出。直歲不甘，中路令人毆打，損太一足。太云：此是雪竇使之，他日須折一足償我。後果如其言。

蜀中仁王欽禪師

僧問：如何是佛？師曰：聞名不如見面。曰：如何是祖師西來意？師曰：鬧市裏弄猢猻。曰：如何是道？曰：大蟲看水磨。

德普禪師

緜州蒲氏子。得度受具，解唯識起信論，兩川無敢詰難，號為義虎。時惟勝還自江西，呂大防出鎮成都，執弟子禮，日夕造室。普竊聽其議，一不能曉。歸臥看屋梁，曰：勝昔嘗業講有聲，呂公世稱賢者，相與敬信如此。吾乃不信，可乎？乃出蜀，至荊州金鑾，夜與一衲俱。普問：經論何負禪宗，而長老多譏訶之耶？曰：以其是識情義理，思想邊量，非能發聖得道。脫有得道發聖者，皆藉之以為緣耳。倘不因自悟，惟經論是仗，則能讀、能知、能見解者，皆證聖成道去矣。惟以死語是所知障，故祖師西來也。如經言：一切眾生，本來成佛。汝信之乎？曰：世尊之語，豈敢不信？曰：既信矣，遠來何為？曰：聞禪宗有別傳法，故來耳。衲笑曰：是則未信，非能信也。今積翠南禪師出世久，子見之，不宜後。普即日遂行。熙寧元年，至黃龍，問阿難。問迦葉：世尊傳金襴外，別傳何法？迦葉呼阿難，難應諾。迦葉曰：倒却門前剎竿著，意旨如何？南曰：上人出蜀，曾到玉泉否？曰：曾到。又問：曾挂搭否？曰：一夕便發。南曰：智者道場，關將軍打供，與結緣幾時何妨？普默然，理前問。南俛首，普趨出，大驚曰：兩川義虎，不消此老一唾。

潼川報恩道熙禪師

曾與寶福送書往泉州王太尉處，尉問：漳南和尚近日還為人也無？師云：若道為人，即屈著和尚；若道不為人，又屈太尉。尉云：道取一句，待銕牛能嚼草，木馬解含煙。師云：某甲惜口喫飯。尉良久，又問：驢來？馬來？師云：驢馬不同途。尉云：爭得到者裏？師云：謝太尉領話。

范蜀公送圓悟禪師行脚

觀水莫觀污池水，污池之水魚鱉卑。登山莫登迤邐山，迤邐之山草木稀。觀水須觀滄溟廣，登山須登泰山上。所得不淺所見高，工夫用盡非徒勞。南方幸有選佛地，好向其中窮玅旨。他年成器整頹綱，不負男兒出家志。大丈夫，休擬議，豈為虛名滅身計。百年隨分覺無多，莫被光陰暗添歲。成都況是繁華國，打住只因花酒惑。

吾師幸是出家兒，肯隨齷齪同埋沒。吾師幸有虹蜺志，何事躊躇溺泥水。豈不見，吞舟之魚不隱卑流，合抱之木不生丹丘。大鵬一展九萬里，豈同春岸飛沙鷗。何如急駕千里驥，莫學鷦鷯戀一枝。直饒講得千經論，也落禪家第二機。白雲長是戀高臺，暮罩朝籠不暫開。為慰蒼生霖雨望，等閑依舊出山來。又不見，荊山有玉名璠璵，良工未遇居縫蒿。當時若不離荊楚，爭得連城價倍高。

無心廣道者

梓州人。初遊方，問雲葢智和尚：興化打維那意旨如何？智下禪牀，展兩手吐舌示之。廣打一坐具，智云：此是風力所轉。又問石霜琳和上，琳云：你意作麼生？廣亦打一坐具，琳云：好一坐具，祇是你不知落處。又問真淨，淨云：你意作麼生？廣亦打一坐具，淨云：他打你亦打。廣於此大悟。淨因作頌曰：丈夫當斷不自斷，興化為人徹底漢。已後從他眼自開，棒了罰錢趁出院。

漢中沙門意忠上座

尋師訪道，選佛參禪，干木隨身，逢場作戲。然其場也，戲乎一時；以其功也，利益千古。於是革其舊制，郢人猶迷，狗器投機，變通在我。豈以繩墨拘其大猷，而為規矩之所限哉？是謂有子不可教。其可教者，語言糟粕也，非心之至玅。其至玅之心在我，不在文字語言也。縱有明師密授，不如心之自得。故曰：得之於心，應之於手，皆霧然心法之玅用也。故有以破麥也，即為其磴；欲變米也，即為其碾；欲取麪也，即為其羅；欲去糠也，即為其扇。而規模法則，總有關捩，消息既通，皆不撥而自轉。以其水也，一波纔動，前波後波，波波應而無盡；以其磴也，一輪纔舉，大輪小輪，輪輪運而無窮。由是上下相應，高低共作。其玅用也，出乎自然，故不假人力之所能為，而奇絕可觀，玄之又玄。然後左旋右轉，豎去橫來，更相擊觸，出大法音，皆演苦、空、無常、無我諸波羅密，而聞者聞其心，見者見其性，以至嗅嘗知覺，盡獲法喜禪悅之樂。又何即米麪諸所須物，供香積厨而為二膳，飽禪者輩往來選佛者歟？

自慶藏主

蜀人，叢林知名，徧參真如、晦堂、普覺諸大老。游廬阜，入都城，見法雲圓通禪師，與秀大師偕行。到法雲，秀得參堂，以慶藏

主之名達圓通。通曰：且令別處挂搭，俟此間單位空，即令參堂。慶在智海偶臥病，秀欲詣問所苦，而山門無假，乃潛出智海見慶。慶以書白圓通，道秀越規矩出入。圓通得書知之，夜參大罵：此真小人！彼以道義故，[拚-厶+去]出院來訊汝疾，返以此告訐，豈端人正士所為？慶聞之，遂掩息。叢林盡謂慶遭圓通一詬而卒。

峩眉山白長老

嘗云：鄉人雪竇有頌百餘首，其詞意不甚出人，何乃浪得大名於世？遂作頌千首，以多十倍為勝，自編成集，妄意他日名壓雪竇，到處求人賞音。有大和山主，徧見當代有道尊宿，得法於法昌，遇禪師出世住大和，稱山主氣吞諸方，不妄許可。白攜其頌往謁之，求一言之鑒，取信後學。大和見，乃唾云：此頌如人患鴟臭，當風立地，其氣不可聞。自是白不敢出似人。後黃魯直聞之，到成都大慈寺，大書於壁云：峩眉白長老，千頌自成集。大和曾有言，鴟臭當風立。無師自悟之流，費盡心血，將謂取勝於人。及見智者一場熱閧，只為貢高墮此窟穴。參學人切莫萌此，遺臭諸方。

大鑒下第十九世

天童傑法嗣

夔州臥龍山破菴祖先禪師

廣安州王氏子。初參密菴，聞上堂語，有省。後菴住霸隱，命師分座。有道者請益，曰：胡孫捉不住時如何？師曰：用捉他作甚麼？如風吹水，自然成紋。住後，上堂：不是心，不是佛，不是物，忍俊不禁，為諸人作箇撇脫。拈拄杖卓一下，曰：流水暗消溪畔石，勸人除却是非難。

饒州薦福曹原生禪師

南劍人詠霸雲石曰：雲去雲來非有意，雲來雲去亦無心，有無截斷霸何在，突兀一峰青到今。

大鑒下第二十世

臥龍破菴先法嗣

臨安府徑山無準師範禪師

劍州雍氏子。九歲出家，請益老宿坐禪之法。宿曰：禪是何物？坐底是誰？師晝夜體究。一日如廁，提前話有省。謁育王佛炤，炤問：何處人？師曰：劍州。炤曰：帶得劍來麼？師隨聲便喝。炤笑曰：者烏頭子也亂做。至霧隱時，破菴為第一座，同遊石筍菴。有道者請益胡孫子話，師於旁大悟。初住明州清源，後受詔住徑山。上堂：霧山指月，曹溪話月，遞代相傳，證龜成鼈。範上座尋常有一張口挂在壁上，未曾動著，今日無端入者行戶。事到如今，只得東簸西簸，未免拈起多年曆日，於中點出些子悞賺處。說似諸人，且要郭大、李二、鄧四、張三，知得江南兩浙春寒秋熱。雖然如是，黃河三千年一度清。上堂：若論箇事，直是省要易會，多是諸人自作艱難、自作障礙。所以有時東廊西廊見諸人和南問訊，山僧便乃低頭相接。其實無他，只要諸人識得長老是西川隆慶府人氏。若識得去，便與諸人打些鄉談，說些鄉話。如今且未說你識得長老，且各自知得自家鄉貫也得。還知麼？明州六縣，奉化八鄉。上堂：名不得，狀不得，取不得，捨不得，只麼得。且道得箇甚麼？三人證龜成鼈。理宗召入脩政殿，奏對詳明，賜金襴僧伽衣。又宣詔慈明殿，陞座說法。帝垂簾而聽，賜號佛鑑。淳祐己酉三月旦日，疾作，遂陞座謂眾曰：山僧既老且病，無力與諸人東語西話。今勉強出來，將從前說不到的，盡情向諸人抖擻去也。遂起身抖衣曰：是多少？便歸方丈。十五日，集眾遺囑。至夜，書偈曰：來時空索索，去也赤條條。更要問端的，天台有石橋。擲筆而逝。塔全身於圓照菴。

臨安府霧隱石田法薰禪師

眉山彭氏子。初遊石霜，禮雷遷塔。述偈曰：一念慈容元不隔，何須特地賜乖張。平高就下婆心切，惱得雷公一夜忙。師名因是大著。聞穹窿破菴道望，遂往依焉。室中舉世尊拈華，迦葉微笑。師曰：焦磚打著連底凍，赤眼撞著火柴頭。菴陰奇之。初住蘇之高峰，遷楓橋鍾山。淨慈霧隱示眾：但得本，莫愁末。喚甚麼作本，喚甚麼作末。松栢千年青，不入時人意。牡丹一日紅，滿城公子醉。山僧恁麼道，若有不肯底，是我同參弟子。師俊繪師像求贊，有曰：末後一句，分付廚山。眾頷訝之。明日忽示疾，退歸保壽，趣辦終焉。計窆全身於院之後山。

南康府雲居即菴慈覺禪師

蜀人舉僧問葉縣：如何是學人密用心處？縣曰：閙市輥毬子。曰：意旨如何？縣曰：普請眾人看。師頌曰：輥毬閙市眾人看，一陣清風吹面寒。定亂不須雙刃劍，活人何必九還丹。師始登雲居時，先一夕宿瑤田庄，夢伽藍安樂公謂曰：汝與北山祇有一粥緣。明日午後至寺，晚參罷，會同袍二僧鬬狠，聞於司，凡新到例遭斥逐。師深切疑訝。後數年，蜀士有宦達於朝，以雲居虛席，請師補處。師欣然承命，且復徵往夢，竟至瑤田庄而寂。

淨慈仲顗法嗣

溫州江心一山了萬禪師

族臨川金氏，貌瘠而弱。年十五，業程文有聲。然素志出家，莫奪去。從金溪常樂院思仁祝髮。俄有霧芝產戶樞，占者曰：吉徵也。及遊，方謁偃溪，聞公、荊叟、珏公、簡翁、敬公，皆相語合。柬叟領南屏，擇師掌記。師偶經神祠，見紙灰隨風旋起，師脫然忘所證。亟以白叟，詰之，終無凝滯，遂蒙印可。未幾，江淮總統以開先迎居之。師蒞事，叢林鼎新。又十年，升住江心，少不適意，輒棄去。寺眾數百懇留，隨至馮公嶺，不從，泣別散去。師恬然如脫桎梏焉。

大鑒下第二十一世

無準範法嗣

明州天童別山祖智禪師

蜀之順慶楊氏子，十四得度。聞僧誦六巖語，悅之。時巖住蘇之穹窿，亟往從焉。因閱華嚴經彌勒樓閣，入已還閉之語，恍如夢覺。遂頌霧雲見桃花曰：萬緣叢中紅一點，幾人歡喜幾人嗔。巖頷之。最後見無準於雪竇，準知是法器，待之彌峻。時或棒喝交下，一語不少貸。師擬對，輒噤不能發，由是知解都喪。久之，作而言曰：吾生平伎倆皆死法，今見此翁，始行活路。既而準移徑山，命師分座。寶祐丙辰，被旨住天童，一囊一鉢，縛茅以居。庚辰九月旦，示眾曰：雲淡月華新，木脫山骨露。有天有地來，幾箇眼睛活。有省問者，師曰：不及相見，各自努力。越十日夜分，呼侍者囑後事：珍重！大眾叉手而寂。

金山開法嗣

臨安府徑山石溪心月禪師

眉州人。僧問：如何是佛？師曰：矮子看戲。

大鑒下第二十二世

無用寬法嗣

重慶府縉雲山如海真禪師

碧峰參師，於地上畫一圓相，峰以袖拂之。師復畫一圓相，峰於中增一畫，又拂之。師再畫如前，峰又增一畫，成十字，又拂之。師復畫如前，峰於十字加四隅，成卍文，又拂之。師乃總畫二十圓相，峰一一具答。師曰：汝今方知佛法宏勝如此，宜往朔方，其道大行。

大鑒下第二十五世

少林裕法嗣

昭覺仲慶禪師

上堂：喫鹽添得渴。下座。僧問：喫鹽添得渴岂如何？師曰：齩影猧子無屎喫。

後菴照法嗣

阡邡進禪師

僧問：逢橋折橋岂如何？師曰：那討者般人？進云：師意如何？師曰：從來好手不彰名。

大鑒下第二十六世

古拙俊法嗣

普州東林無際悟禪師

二十出纏。縛竹為菴，研勵無懈。四指大書，帖亦不看。只是拍盲做鈍工夫，後得大徹大悟。師有偈曰：無念即著空，有念即著執。有無兩相忘，非空亦非執。又曰：寂照無上下，光明處處通。本來無皂白，何處不含容。楚山參，師問：數年來住在何處？山曰：我所住廓然無定在。師曰：汝有何所得？山曰：本自無失，何得之有？師曰：莫不是學得來底？山曰：一法不有，學自何來？師曰：汝落空耶？山曰：我尚非我，誰落誰空？師曰：畢竟如何？山曰：水淺石出，雨霽雲收。師曰：莫亂道，只如佛祖來也不許。你若縱橫吞得一大藏教，現百千神通，到者裏更是不許。山曰：和尚雖是把斷要津，其奈勞神不易。師拍膝一下，曰：會麼？山便喝。師笑曰：克家須是破家兒，恁麼幹蠱也省力。山掩耳而出。授法偈曰：我無法可付，汝無心可受。無付無受心，何人不成就。

大鑒下第二十七世

東林悟法嗣

簡州天成寺楚山紹琦禪師

唐安雷氏子。八歲入鄉校，授經成誦。九歲失怙，詣玄極通禪師學出世法。後謁無際，示以無字公案。偶聞開靜板鳴，礙膺氷泮。往見際，際曰：還我無字意來。師曰：者僧問處偏多事，趙老何曾涉所思。信口一言都吐露，翻成特地使人疑。曰：如何是汝不疑處？師曰：青山綠水，燕語鶯啼。歷歷分明，更疑何事？曰：未在，更道。師曰：頭頂虛空，脚踏實地。際曰：亦未在。師乃禮拜。際曰：如是，如是。後居天柱。僧問：如何是天柱境？師曰：澗濶雲歸晚，山高日出遲。曰：如何是境中人？師曰：額下眉遮眼，腮邊耳搭肩。曰：如何是天柱家風？師曰：雲甑炊松粉，氷鐺煑月團。曰：如何是祖師西來意？師曰：海神撒出夜明珠。曰：學人不會。師曰：文殊失却玻瓈盞。曰：如何是佛？師曰：生銕秤錘。曰：如何是法？師曰：石頭土塊。曰：如何是僧？師曰：黑漆拄杖。曰：不涉寒暑者是甚麼人？師曰：為汝道了也，汝還識否？僧擬對，師咄曰：擬心即乖，開口便錯。眨得眼來，錯過去也。曰：原來恁地近那？師曰：汝見箇甚麼道理？曰：面目分明，當機不露。師震聲一喝，僧當下豁然。景泰五年，住投子。僧問：遠離皖山，來據投子。海眾臨筵，請師祝聖。師曰：鼎內長生篆，峰頭不老松。曰：

祝聖已蒙師的旨，投子家風事若何？師曰：提瓶穿市過，不是賣油翁。曰：只如祖師道：不許夜行，投明須到。還端的也無？師曰：雖然眼裏有筋，爭奈舌頭無骨？曰：趙州道：我早侯白，更有侯黑。意作麼生？師曰：不因弓矢盡，未肯豎降旗。問：今日和尚陞座說法，未審有何祥瑞？師曰：麒麟步驟丹霄外，優鉢花開烈火中。曰：如何是祖師西來意？師曰：雪消山頂露，風過樹頭搖。

無礙鑑禪師

閬中人，法嗣於無際悟。嘗作牧牛頌以示人，自序曰：夫有相有因，故立牧牛規矩；無面無狀，了無從處安名。廣開法施醫方，量擬病根瘳痼。逾城雖異，入室皆同。不妨信手招來，也是一場懿懼。自無始劫來，牧頭水牯掣斷鼻繩，犇競馳走，歷遍郊坰，無處揣摸。孜孜忖度籌量，數數推窮大事。欲拯迷途，須循捷徑。罔辭勞苦而步水登山，峭緊芒鞋而描踪捕跡。葢由迷頭認影，眷戀芳叢；背覺合塵，貪愛自弊。坑坎堆阜窈窕，幾番退屈狐疑；煙霞浩渺幽深，憤志豈容疎慢？深加勇猛精進，一心惟覓蛈痕。踔然囚地逢伊，觸碎銀山銕壁。安居折脚鐺下，柴門谷口雲深。蕭蕭玉鑑涵秋，炯炯氷壺浸月。梁山慣愛揚家醜，始信南泉喚作牛。明初，塔於閬之圓覺菴。

太平府八峰山廣善寶月潭禪師

大慧參，師問：如何是祖師西來意？慧曰：東嶺上有雲。師曰：有雨雲，無雨雲？慧曰：雨淋淋地。師曰：下後如何？慧曰：白浪滔天。師曰：如何是萬法歸一？慧曰：人間寒暑不能侵。師曰：如何是青州布衫？慧曰：賴遇良工手。師曰：杲日當空，無所不照，因甚麼被片雲遮却？慧曰：船去船來岸不移。師曰：人人有箇影子，因甚踏不著？慧曰：昨日有人從廣東來。師曰：盡大地是火坑，得何三昧不被燒却？慧曰：東海鯉魚吞却日。師曰：如是，如是。付以偈曰：乾坤雖大不能藏，日月雖明難逾光。紹續慧燈常不滅，流傳千古繼諸方。闍維，塔於中川報恩寺。

重慶府西禪雪峰瑞禪師

天奇參，師問：無。奇乃移時方覺，答曰：澗底頑氷吞宇宙，性湖明月匣天寒。師大喝曰：汝還有嫌凡愛聖底心，掃妄求真底見？奇曰：是。師曰：你若嫌凡愛聖，斷般若之善根；你若掃妄求真，絕

諸佛之命脈。震聲又喝：真又是誰？妄又是誰？凡又是誰？聖又是誰？奇心中豁然。

少室淳拙才法嗣

益都亮禪師

問僧：何處來？僧曰：東西南北來。師打曰：無主孤魂。僧曰：瞎棒不得亂打。師曰：瞎棒且喜有箇瞎漢喫在。僧云：瞎！瞎！師曰：瞎了八萬四千毛孔也未在。

錦江禪燈卷第八

錦江禪燈卷第九

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第二十八世

東明昆法嗣

湖州東明海舟永慈禪師

成都余氏子。生於洪武甲戌。齠齔時見僧喜，聞說生死事大，遂發志棄俗，趨大隋，禮獨照月禪師削染。居八載，始行脚，首謁太初和尚。初問：父母未生前，那箇是你本來面目？師即從東過西，叉手而立。初曰：未在，更道。師曰：兩眼相對，有甚相瞞？初大悅。復至東普無際和尚處，舉似做工夫。際追問不遜，於宣德二年出峽，參霧谷雪峰和尚，深契。請師充首座，造武林受具。詣古道山，參見東明老和尚，一見相契。問曰：無相福田衣，甚麼人得披？明下座，摑一掌。師曰：四大本空，五蘊非有，和上作麼生？明又一掌。師曰：一掌不作一掌用，速道！明又一掌。師神色不變，曰：老和尚名不虛播。復展具三拜。明曰：我居古道山三十載，今日只見得者。僧留住數日，欲付袈裟。師曰：某不為衣來。自此聲譽叢席，至天界隱居。於正統二年，太監袁誠欽師道德，備供請禮部箚住持翼善禪寺開山說法，衲子雲集。復於正統五年六月二十八日東明示寂，遺囑白菴住持曰：吾有衣法二物，送至金陵東山海舟和尚。囑曰：字付慈海舟，訪我我無酬。明年之明日，西風笑點頭。至來年期日示寂。白菴長老不違遺囑，請首座法廣於景泰二年八月二十三日持衣齎至東山，師陞座祝香而受。嗣法門人寶峰瑄等所作頌古歌偈行於世。七十四載為僧，中間多少譌訛。一見東明消殞，以拂子打〇曰：釋迦至我六十二世，有不可數老和尚。又打〇曰：多向者裏安身。咄！投筆而逝。塔於東明山左。(同時常熟縣普慈者，誤為永慈矣。)

唐安湛淵齋禪師

上堂。楚山大似逆鱗，徑尺不可觸犯。唐安偏向毒蛇頭上抓，會他絕響無音。還有說直至而今拄杖談，眾中有聞得的當者麼？若的

當，且道他說個甚麼？良久，卓拄杖曰：蒼天！蒼天！

天成琦法嗣

古渝濟川洪禪師

問楚山曰：蟭螟蟲吸乾滄海，魚龍蝦蠏向何處安身立命？山曰：子之識海若空，魚龍自有變化。師曰：未審蟭螟蟲即今何在？山曰：在汝眉毛下。師曰：水母飛上色究竟天，入摩醯眼裏作舞，因甚不見？山曰：多少人向者不見處打失鼻孔。師曰：未審如何是摩醯正眼？山喝曰：會麼？師曰：不會。山曰：面門兩眼渾無事，頂中一點耀乾坤。師曰：蓮湖橋為人直指，因甚明眼人落井？山曰：高山無險路，平地有深坑。師曰：如何是直指的事？山曰：玉闌干上石獅子，紅藕花間白鷺鷥。師曰：謝師答話。山曰：切忌隨語生解。師禮拜。

石經海珠祖意禪師

掩關次，楚山撫關門一下，曰：請關中主相見。師斂手鞠躬而立。山曰：日用事作麼生？師曰：看取趙州無字。山曰：如何是無字意？師曰：無孔鐵錘當面擲。山曰：趙州意作麼生？師曰：只為婆心切，肝膽向人傾。山曰：不涉有無，如何體會？師曰：某甲到者裏則無用心處。山曰：早是用心了也。師作禮。山拈拄杖，曰：待出關來，與汝一頓。師曰：某甲即今亦不在關內。山以手拍關門一下，曰：者箇聱？師一喝。山曰：未在，更道。師曰：靈機無隔礙，牆壁絕周遮。山却與一喝。師近前問訊，曰：謝師指教。山曰：天時酷暑，善加保愛。

長松大心真源禪師

三池張氏子。參楚山，問：從上佛祖言不及處、行不到處，請師直指。山拈拄杖，曰：聱。師便喝，山便打。師又喝，山又打。師乃捉住拄杖，曰：打甚麼？山與一喝，師作禮。山曰：與甚麼人同途？師曰：野鶴獨翔雲漢表，清蟾孤照宇寰中。山曰：途中忽遇猛虎時如何迴避？師曰：虎在甚麼處？山便作虎聲，師作怕勢。山曰：恁麼子親見虎來耶？師却作虎聲，山呵呵大笑。師曰：某甲罪過。山曰：向上還有事也無？師曰：晴宵月曬梅花冷，寒夜霜敲木葉疎。山曰：只此是，別更有？師曰：古木枝頭飛赤烏。山曰：父

母未生前試道一句看。師曰：道不得。山曰：因甚道不得？師曰：他沒口。山曰：又道沒口。師曰：謝師答話。山曰：末後一句始到牢關，把斷要津，不通凡聖。子作麼生領會？師曰：泥牛走入海，吞却老龍珠。山曰：未在。師進前，叉手默然而立。山曰：如是，如是。

嵩潘大悲寺崇善一天智中國師

彭縣人。生有異相，年十二即禮月光為師，後代惠心住松潘。時番夷叛復不常，師居邊撫化，番夷莫不投伏。天順間累封國師。楚山過訪，師呈悟繇。山曰：如何是無字意？師曰：出匣吹毛劍，寒光射斗牛。山曰：趙州因甚道無？師曰：波斯嚼氷雪，不覺齒牙寒。山曰：拈過有無，如何湊泊？師曰：夜深誰把手，同共御街遊。山曰：向上還有奇特事也無？師曰：秋夜家家月，春來處處花。一雙明白眼，何處撒塵沙？山曰：善哉！

石經豁堂祖裕禪師

成都巨氏子。從楚山學出世法。山閱般若經。師詣前問曰。師所閱者。乃文字般若。爾只如離了文字。未審如何是真般若。山乃舉起經曰。會麼。師曰。不會。山曰。喚作文字得麼。師曰。不喚作文字得麼。山曰。般若真空。固非文字。且亦不離文字。何以故。葢文字性空。與夫般若之體。則無二也。師曰。此不二空中。還著得此般若文字之名言乎。山曰。不二空中。本絕名言。亦無真偽。先佛世尊。假名言說。所謂不壞名言。成就般若智。不捨一法。證滿分菩提。此文殊之境界。非二乘之見也。師曰。恁麼則名相性離。說亦無說耶。山曰。只此無相無名。無得無說。即真般若也。師却拈起經曰。且道者箇又是甚麼。山與一喝曰。你道是甚麼。師亦喝。山乃奪過經。復舉起曰。百千三昧。無量玅義。皆從此一卷經流出。子還知此經出處麼。師彈指一下。

三池月光常慧禪師

簡州李氏子謁楚山，山曰：子一向在甚麼處住？師曰：某甲性空無我，故不住有相、不住無相。山曰：有無俱遣時如何？師曰：不離當處，即是覺性玅場。山曰：當處即不問，除却語言動靜又作麼生？師曰：和尚雖是把斷要津、截斷舌頭，怎奈全身顯露？山曰：莫亂道。師曰：當人不讓，豈敢私意摶量？山曰：子二六時中莫不

空度耶？師曰：曾做無字工夫。山曰：如何是無字？師曰：適來上山恁麼發困。山曰：意旨如何？師曰：風吹秋月冷，雪壓老梅寒。師頌曰：無無無處亦非無，雲散長空月正孤。亙古亙今渾不昧，要將名列祖師圖。

天成古音韶禪師

掩關次，楚山以拄杖扣門三下，曰：關主在麼？師曰：他不曾有出入，誰云在不在？即開門觸禮一拜。山曰：此猶是奴兒婢子之事，請關中主相見。師乃叉手默然。山曰：此則沈寂默去也。師曰：適來問甚麼？山曰：問汝關中主。師曰：喚作寂默得麼？遂呈偈曰：只此寂默非寂默，非寂默中非亦絕。渠儂面目已呈師，動靜何曾有區別？

西禪瑞法嗣

寶文洪印禪師

棠城張氏子。禮楚山，值定王薨世，三周除禫，請山陞座。師出問：雷音動地，選佛場開。一會靈山，儼然未散。未審皇恩佛恩如何補報？山曰：蕩蕩堯風清六合，明明佛日照三千。師曰：祝贊已聞師的旨，拈花微笑意如何？山曰：機前有語難容舌，獨許頭陀一笑傳。師曰：玉梅破雪，紅葉凋霜。適官家除禫之辰，乃鶴駕仙遊之日。未審定王主人金容即今何在？山豎拂曰：已成等正覺，放大光明，與三世如來共轉法輪。汝還見麼？師曰：與麼則徧界絕遮藏也。山曰：要且有眼覷不見。師曰：只者覩不見處，不隔纖毫。山曰：未是玅。師曰：未審如何是玅？山曰：二邊俱抹過，始見劫前人。師曰：蒙師點出金剛眼，死去生來更不疑。師曰：却闍黎道著。

八峰聞法嗣

昭覺無礙通禪師

謁八峰，峰誨以有句無句話，參究旬日有省。住後，雲水四至。上堂：魯祖當年面壁，秘魔終日擎杈。臨機不解通變，驢年未許到家。

大鑒下第二十九世

古溪澄法嗣

成都西宗祐禪師

上堂，橫按拄杖曰：父母未生前，也只明者箇；父母既生後，也只明者箇。豎拄杖云：大眾看看，者箇是甚麼熱碗鳴聲？遂擲下，歸方丈。

了禪能法嗣

成都昭覺寶藏通禪師

示眾，舉月圓缺因緣，頌曰：圓缺持來問作家，秋光醉得眼眯[序-予+(林/目)]；白蘋江上紅波湧，錯認蘆花作雪花。

大鑒下第三十世

天目進法嗣

齊安白雲寶明鑒禪師

蜀人。參壽堂天目進禪師，得法出峽，徧遊湘湖。正德間，卓錫黃岡白雲山有年。僧問：如何是學人自己？師曰：有佛處不得住，無佛處急走過。曰：學人不會。師曰：一箇巴掌，五箇指頭。問：如何是白雲山中人？師曰：納結三條篾，縱橫一字關。

大鑒下第三十一世

石門海法嗣

隨州七尖峰大休宗隆禪師

益都賈氏子。依郡之石佛薙髮，寓成都北寺為典座。出街挑水，忽地忘行，頭撞壅壁，有省。作偈曰：大地山河體性空，那分南北與西東。偶然撞著無私句，萬水千山總一同。就河南乾明寺無盡室中

盤桓，針芥相投，印以偈曰：道高不假修，德重事理周。一枝正法眼，付與隆大休。住後架瓜次，僧問：如何是西來意？師指茄曰：王瓜茄子。僧不契，下山別參一尊宿。宿曰：你從何處來？僧曰：尖峰來。曰：大休有何言句？僧舉前話，尊宿合掌曰：真大慈悲。嘉靖二十一年十一月八日，集眾書偈曰：三際握來為拄杖，十方原是舊袈裟。泥牛石虎知消息，踏破虛空便到家。置筆端坐而逝。

大鑒下第三十二世

不二際法嗣

達州白馬寺儀峰方象禪師

本州羅氏子。參金佛山雲菴，令看如何是鬼神覷不破之機，三年有省。出峽徧謁知識，結茅雙溪。一日午炊，聞甑中作聲，忽大悟。頌曰：三玄三要沒來由，用盡機思無處求。窻前移步竈前去，白雪青峰齊點頭。齊點頭，南嶽天台共一籌。又曰：二八女子嫁新郎，績蔴捻線一如常。稱家豐儉隨時過，嬾插堂前者炷香。無幻聞之曰：此人曾作細密工夫來。萬曆壬辰秋，歸達州白馬。僧問：如何是西來意？師曰：兩頭燒火一頭烟。手中常執一鼗鼓，一面書矗字，一面書犇字，凡答話多舉而搖之。示寂，塔于龍神山。

燕京大千佛寺徧融真圓禪師

西蜀營山綫氏子，家世業儒，書史過目不忘。宗親曰：振吾族者，必此子耶？至壯齡三十有二，一旦天機頓發，功名之心灰冷，遂托峩眉之遊，望然有天下之志。宗親遮留弗止，顧謂曰：大丈夫縱不能建功名于天下，宜悟道于方今，肯能自棄同艸木乎？于是至北京。隆慶中，道高魔勝，障難忽生，小人誣罔，有司擬師辟罪，謂眾曰：爾等速[遄-而+王]，有患難吾自當之，不可苟免。刑部獄中苦逼萬端，師處之晏然，同刑者視之悚然，驚其異操。師曰：無他術也，心存中正，雖處患難而不知有患難也。未幾，太岳張公上章明師無罪，幸脫者百餘人。宮中陳、李二國母響師道範，願見未能，命皇親李公送蹼布萬疋。師儼坐室中，若未聞見，非慢也，不以節禮貌當世之人。五臺陸公見訪，問曰：如何是文殊智？師曰：不隨心外境。又問：如何是普賢行？師曰：調理一切心。又問：如何是毗盧法界？師曰：事事無礙。陸聞誨，如坐春風。師一日謂門

人曰：丁今之時，與吾遊華嚴轡宗門者，舍子而誰耶？言訖而逝，壽八十三。

休塵法嗣

灌陽鑑隨和尚

渝州嚴氏子，法嗣燕京休塵和尚。得無礙自在定，隱于西山白雲洞，四十稔不下山。常受蜀藩隆供，開示偈語，不許紀錄。後漢璞密記數則，付剞劂氏，名曰白雲深意。世壽七十二，于崇禎甲申二月圓寂，塔于太安寺之左。

大鑒下第三十三世

鑑隨法嗣

彭州寶池禪師

西鄉縣人。幼工講席，長伏禪宗。後參白雲鑑和尚，言下脫灑，隱西禪二十餘稔。待羽客，冠儒巾；欵秀才，著鶴氅。見衲子，以手搔首作鬅鬠狀，云：會麼？衲子稍遲疑，便亂棒打出。因闖賊犯蜀，師出不遜語，寇怒，師震威一喝，小卒背手加刃焉。通名銕和尚也。

邛州了凡剛禪師

東普人。幼為掾吏，因科稅不職落髪。參白雲洞鑑和尚，暗機契合，囑住上方洞。居無何，徙邛州白巖。慕雞足勝槩，遊楚雄。未幾，復省白雲。過仁懷縣，酷暑飲水，不移刻而示寂于寅子寺。世壽六十三，夏臘十七。

大鑒下第三十五世

天童悟法嗣

萬峰破山明禪師

大竹，蹇氏子。卯歲出家，神挺天縱，燕額虎鬚，剛毅猛利，氣燄逼人。初參博山，語風收拾不住；後上金粟，密雲悟處見而印可，開法禾之福城；次歸梁山，大振馬駒之道廿有餘稔。上堂：爆竹一聲，蒼天兩字，草木昆蟲，全彰意氣。柳眼拖不價之金，梅梢吐不瑕之玉，龍兒鳳子齊歌舜德堯仁，癩狗泥猪同和祖風佛日，導羣情而越死超生，普萬有而豐衣足食。當恁麼時，還有不威而嚴、無為而化者麼？良久，云：東風吹出林間去，惹得遊蜂嚷舊新。喝一喝。上堂：今朝正月十五，處處敲鑼擂鼓，將謂移苦為樂，誰知翻樂為苦？一念此界他方，却被風隔雨阻，放出銕鷂流星，打出街頭石虎，引得彌勒呵呵，笑到日輪當午。大眾！且道笑箇甚麼？皆生大歡喜，自知作佛祖。薙髮，上堂：金鋤削盡千峰雪，露出天涯星月孤，照得世間人廓徹，都來依樣畫葫蘆。大眾，未審還有依樣畫得者麼？有則不妨好手手中呈好手，紅心心裏射紅心。其或未然，且待山僧自畫去也。以杖打圓相，于中擲地，云：層落落，影團團，千古萬古與人看。佛誕，上堂。問底也問四月八，答底也答四月八。兩兩三三沒傝[仁-二+(天/韭)]，都盧只逞口頭滑。引得釋迦老子一時惡發，指天指地，獨尊己大，却被雲門一棒要打殺，撞著琅琊，道箇將此身心奉塵剎。今日山僧不解暗裏抽橫骨，明中墮舌頭，只好輕輕道箇活驚殺，活笑殺。大眾，且道驚箇甚麼？笑箇甚麼？檢點得出，強中更有強中手，惡人自有惡人磨。甲乙以來，獻寇陷蜀，玉石俱焦，唯道自怡，以德化物。逢寇罵詈，嬰七難，懲諸劫，難稍平，再拓高梁之福國。迨丙午三月十六亥時，指燭而滅。世壽七十，夏四十有八。塔全身于雙桂堂之麓。

林野奇禪師

合州蔡氏子。幼時沉默，不喜言笑。髫年薙染，習諸典藉，宛如夙諳。雖居梓里，惟以參訪為懷。偶閱密和尚語錄，疑情頓發。遂躬詣天童，深徹棒喝之旨。自此機用軼格，莫之敢攖，因蒙授受。初開法于通玄寺，凡五住大剎。上堂：昔日吾佛誕生，却向金盤澡洗。便乃指天指地，大似不知羞耻。更道惟吾獨尊，山僧未敢相許。且道山僧有甚長處，便乃開許大口？以杖卓一卓，云：當門不用栽荊棘，後代兒孫惹著衣。上堂：去冬結制，囊裹十虛。今春解制，廓通萬象。然雖結解不同，箇裏曾無背向。所謂歷歷明明絕覆藏，勸君不必苦思量。倦頓不妨勤打睡，自然無夢到諸方。上堂，僧問：陽春初放，萬木舒光。格外之機，請師道。師云：昨夜雨霧澎。進云：恁麼則通身顯露，處處圓明。師云：如何是你圓明處？進云：禮拜和尚去也。師云：脚跟下失却。乃云：連日山僧掩室自

若，既請登壇，當為直說。喫飯濟飢，飲水定渴。二六時中，莫亂斟酌。何故？春風初解凍，萬象便舒容。師初示微恙，即遷居新菴，杜絕酬應。時壬辰三月廿九日輪當午，有出冶從天台同師瞪目睨之，曰：汝來也。冶云：承蒙記莂，求和尚更名。師云：行果圓成。安祥而逝，僧臘四十有一，世壽五十有八。全身塔於玲瓏巖之左。

法璽禪師

同安法璽印禪師，蜀人，乃憨山大師之法孫，久依□□和尚而印可焉。康熙壬寅冬，開法豫章建昌縣鳳棲山同安禪寺。結制，上堂：諸方十月十五結，同安却比諸方別。試問其中事若何？因緣相值此時節。時節且置，祇如今日開爐明甚麼邊事？良久，云：滿爐添炭猶嫌冷，路上行人空守寒。佛成道，上堂：六載雪山勤苦行，無端夜半覩明星。眼中早已重添屑。召大眾，云：祇如釋迦老子悟箇甚麼？若定當得出，方許了明向上宗乘，頓悟金剛心地。其或未然，不免與諸人道破。以拄杖擊案，云：甜瓜徹蒂甜，苦瓜連根苦。一喝，下座。上堂：同安今日解制，且喜燈王出世。驀然觸破紗籠，笑殺街頭李四。前途有問如何？切莫當陽辜負。一卓

大鑒下第三十六世

破山明法嗣

象崖斑禪師

閩之福清人。幼與費和尚同參金粟悟老人，後參東塔明和尚，職西堂，始印可。偕明和尚入蜀，開法梁山之玉屏，易號黃檗。上堂，舉保壽開堂，三聖推出一僧，壽便打。聖云：恁麼為人，瞎却鎮州一城人眼去在。壽擲下拄杖，歸方丈。師拈云：三聖坐籌帷幄，退己讓人。者僧身挨白刃，皮下無血。保壽據令而行，龍頭蛇尾。三人雖縱奪可觀，未免有得有失。且道山僧今日開堂，若有推出一僧，亦劈脊便打他。若云恁麼為人，瞎却西蜀人眼去在，直打棒折也未放手。何故？要救天下人眼去在。臘八，上堂：獨坐少人知，自憐雙眼碧。夜半覩明星，無端瞎一隻。三七思惟沒奈何，樹下經行虛歎息。騰今耀古累兒孫，箇箇扶籬與摸壁。唯有龍蟠銕椰栗，撐天拄地無窮極。因齋慶贊釋迦文，當陽對眾亂拋擲。木童火裏笑嘻嘻，石女溪邊吹觱栗。告報諸人聞不聞，頭上金烏似箭急。今年

臘八在東山，明歲何嘗離本際。薦取瞿曇悟底時，摩訶般若波羅密。因避秦酉陽大酉禪林，于辛卯七月望日示微恙，說偈：來亦無所從，去亦無所至。來去本無踪，無是無不是。擲筆趨寂。世壽五十三，僧臘三十一。

含璞燦禪師

秋林人。幼經講肆，長習坐禪，淵默穆然。善書手筆，一見萬峰提唱，所蘊脫洒。後住阡邡夫子院，易額為雪門。上堂：洋子江心湧出萬丈甘泉，蒙山頂上吐開千層雀舌，瀛洲碧海飛潛換骨魚龍，名山大川振翮衝霄鸞鳳。且道衲僧家十方海會、四眾雲臻，畢竟有何奇特？良久，豎拂子，云：此是諸佛出身處，文殊、普賢向者裏拱手聽命，釋迦、彌勒向者裏藏牙伏爪，三世諸佛稽首稱揚，歷代祖師潛踪泯跡。若人檢點得出，許你具隻眼。上堂，問：內不放出，外不放入，正恁麼時，以何為界？師云：明明古道通霄壤，一任禪流自去留。乃云：上上根機，直下承當；中下之士，覿面錯過。所以，低頭擬議，鷂過新羅；吐氣揚眉，頓成雙橛。雪門恁麼語話，大似因齋慶贊。卓拄杖，云：滿堂雲水任飽餐，沒餡饅頭齊抖擻。上堂。問：衲僧行履處即不問，睡夢時如何作主？師云：夜半窻明，隣家有火。進云：此是甚麼消息？師云：開眼也著，合眼也著。乃云：人人赤灑灑，撥雲霧而覩青天；箇箇圓陀陀，穿垢衣而登淨地。正恁麼時，龍蛇溷雜，凡聖交參。[妳-女+口]！上堂。踏轉石梁橋，歸家清涼處；秋水浴金鵝，覺花開銕樹。笑殺九鍊山中古天門，幾箇惺惺幾箇悟？咄！示眾。有一物，頭拄天、脚踏地，無足善行、無眼善視、無手善拳、無舌談義，道無翼而長飛、性無根而永固。若有會得，不妨與他結箇同參。喝一喝。當代講學，一時雲遘雨注，知劫運將至。示微恙，塔于九鍊坪。

靈筏昌禪師

內江吳氏子。童幼俊敏，骨力瑋瓌，性稟溫良，志猛強記。丱齡落髮，瓢笠江南，當代師匠咸名金剛鑽也。末後見明和尚于東塔，筈矢魚貫，徵詶無忒，因以吐血推倒杌子，打破家囊，明付鉢袋焉。住萬壽，上堂。蓑頭帶得南山霧，月裏移來北岸舟，深沉巨浪生涯快，躍網金鱗當下收。且道還有透網者麼？試飛騰看。乃云：金剛寶劍纔拈，羣魔膽落；三玄戈甲初展，千聖眉攢。直得塵塵剎剎露面，頭頭物物橫身。以一為萬，毛頭盡演無量玅義；以萬為一，森羅俱闡格外玄風。到者裏，月無不立，殺活俱行，獨超物表，縱奪

互換。正恁麼時，且不犯鋒鋩一句作麼生道？鵰弓高挂狼烟息，永祝皇圖億萬年。離指和尚設齋，上堂。問：世尊拈花即不問，今朝陞座事如何？師云：前看，後看。進云：看箇甚麼？師一喝，乃云：權佛祖柄，觸處咽喉坐斷；秉殺活劍，頭頭雪刃光寒。任是銅頭鉄額，孰敢衝鋒？從教河目海口，那容啟齒？直得峭巍巍虛空逼塞，孤迥迥八面玲瓏，有時呼鷄作鳳，有時指鹿為馬，具如是韜略，有如是手段，開解脫門，炊無米飯，一任箇箇飽齁齁地，如龍若虎。正恁麼時，還委悉麼？欲識此中真玅旨，問我法兄離和尚。上堂：半捲珠簾月一鈎，時開酒瓮在高樓，于中一滴親嘗得，一任風流賣不休。卓拄杖，云：還知此一滴麼？于是薦得，酒熟任從君自飲；其或未然，分明惟識隔簾香。上堂：要津把斷，水洩不通；布袋解開，光彌萬里。直得春藹乾坤，百花競放，無文心印，七縱八横，那畔玄音，鳩鳴鶯囀，心智湊泊，莫以到文言詮表，莫以及崩巖喝下，不許停機，烈燄光中，那容住脚？正恁麼時，如何是轉身一句？明月横挑兔角杖，水雲踏破艸鞋頭。

太慈無漏涵禪師

新繁安氏子。性稟謙讓，初參漢月和尚不契，後見明和尚打徹，呈偈云：九年鍊就一吹毛，武藝全提不用操。出匣獨能平宇宙，當場不讓始稱豪。住丹崖，上堂食息，居士詣前拈香云：爇向爐中，為光明雲徧滿法界，供養我堂頭長老，于此雲中紫柏座上擘開面門，放出頂相，與諸人描邈。師云：作家。又問：覿面相呈時如何？師云：雲從洞口出。士擬開口，師云：水向石邊來。乃云：雨細細，霧漫漫，陣陣朔風透膽寒。只為諸人寒未徹，遠勞檀越過彭關。上堂：者事從來沒泊棲，電光石火豈容思？無踪跡，斷消息，波斯叫苦石人泣。偶示微恙，端坐而逝，塔于金相寺之右。

體宗寧禪師

濾陽李氏子。儉溫恭直，于世淡然。幼秉毗尼，兼攝三藏。遂參萬峰明和尚，職監院十稔，遂而印可。秉拂，上堂：事存函蓋合，理應箭鋒拄。去此二重關，佛眼覷不著。惟有拄杖子，全身能擔荷。以拄杖卓一卓，喝一喝，云：今日錯下註脚。住雲峰，上堂，問：拖拖搽搽，穿衣喫飯的是誰？師云：難道汝自己也不識？僧禮拜，乃云：十月十五，聖制方來，衲子齊立。雲峰本無一法，看來物物瞥地。且道盞子落地，碟子成七片，汝等諸人作麼生會？一僧喝，一僧走出法堂，師云：可憐不是當家子，孤負蒼蒼兩道眉。小參：

囊括今古，道達羣芳，亭毒蒼生，疎而不漏。如是則安禪結制，無繩自縛，見性成佛，好肉剜瘡。若有箇靈利衲僧來問：老漢在者裏作甚麼？呵呵大笑，云：不在打艸，只要驚蛇。世壽七十二，臘三十七，塔于本山之獅鈴峰。

離指示禪師

壁山陳氏子，志慬傲骨，氣硬心孤，以本分鉗鎚接方來，人或難之。受明和尚記莂，居嘉陵艸堂寺，見諸方汎汎接人，遂作濫觴偈以嘲之。常辯泰西教為邪說，而天主拉徒眾隱去。午日觀競渡，作偈曰：忽聞江鼓震，率爾引中和。信步觀飛櫂，倚藤聽唱歌。丘隅少止鳥，水國多遊鼉。回首天將晚，悠悠從市過。後徙新繁之河西，無恙而終。門人遵遺命，闍維，粉骨為餅，施水族焉。

雪臂巒禪師

武昌人。于黃龍寺削染，名印巒。寓天童職，巡照忽聞鐘聲，有省。辛巳秋，入蜀參萬峰明和尚。于烽烟燹火中，臥薪嘗膽，以身先之。偕明和尚嬰七難，師無難色。或冀以代受，相依二十餘稔。嘗頌拄杖，云：通身黑又通身節，展大用兮發大機。始信昂頭撐宇宙，管教佛祖也攢眉。迨庚子夏，蜀難漸平，拂衣北邁，住大名府潭淵普照寺。上堂：真佛無形，真道無體，真法無相。于中會得，三即一；如或不會，一即三。驀拈拄杖，卓一卓，云：大眾會麼？復卓，云：三段不同，收歸上科。後遷磁州滹沱二祖塔院。上堂：二祖塔前有一物，上拄天，下拄地，傍無邊表，中亦不立。取之不逢，捨之不離，向之不親，背之則契。三世諸佛從此證，歷代祖師從此悟。在天名風雲雷雨，在地名鳥獸艸木，在五常名仁義禮智信，在五行名金木水火土。乃智乃愚，若僧若俗，蜎飛蠕動，蚑行之類，孰不由此而發生？竪拂子，召眾，云：還薦得者一物麼？良久，拂一拂，云：去去西方路，迢迢十萬程。後三處閱藏共九年，微恙而逝。

敏樹相禪師

隣水人。參萬峰明和尚，嗣法焉。住塾江百丈山。月旦，上堂：昨夜一聲獅子哳，窟中抖擻金毛走。天明滿地是麒麟，吩咐明州布袋守。向道渠儂不等閑，逢人切莫揚家醜。上堂：學道休參鹵莽禪，逢人要識此根源。當機覿面還相委，脫骨換肌是契先。出鑛純金重

煅鍊，離山美玉用鑽研。看來至寶非容易，不是依俙了目前。住楚江萬壽，上堂：撥轉萬物維新之際底漢，正好向一人納慶之辰。入此選佛場中，開單展鉢，弄筋拈匙，徹見元初本體，獲大真實受用。上堂：參禪一著了生死，頓悟圓明徹自己。覺得早知燈是火，于今飯熟多時矣。龍門寺，上堂：不到龍門院裏，焉知浪暖桃花？既知浪暖桃花，深入龍門院裏。此猶是化門邊事。且龍門堂上奇特一句作麼生道？五色雲中觀彩鳳，九重天上看飛龍。舉世尊拈花：靈山拈出紫金花，錯過人天百萬家。迦葉破顏方有意，涅槃流布眼無邪。金襴委付阿難侶，雞足猶披彌勒裟。勿謂兒孫多意氣，禹門不待化龍蛇。仙苑告成：傀儡場中作禍坑，無端平地賺憍陳。誰知線斷懨懨手，滿面慚惶笑殺人。後旋南浦示微恙，塔于慈雲菴之右。世壽七十。

錦江禪燈卷第九

錦江禪燈卷第十

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第三十六世
破山明法嗣

大隋澹竹密禪師

內江姚氏子。生而頴異，剛毅不羣。好面折徵難，因見木魚墮地，忽打脫底蘊。寓天童八載，如鱗在淵，歉燒尾耳。遂作偈辭天童云：翛然直入千峯去，一任時流把自欺。折脚鐺安亂石裏，頻煨黃獨且隨宜。眾聆不喜，乘夜出山回蜀，見明和尚于佛恩。賓主互換，拳踢相應，故有處處逢人打一場之句。嘉州水蓮菴，元旦上堂：桃未紅，李正白，梅梢猶帶三冬雪。許多遊子尚迷歸，處處春江明夜月。與麼與麼，好肉剜瘡；不與麼不與麼，虛空釘橛。諸禪相伴水蓮菴，惟者些兒無別說。者些且置，應時及節一句作麼生道？以拄杖卓一卓云：拄杖輕拈出，掀翻佛祖機。上堂：數間茅屋傍江濱，雲水雍容絕謂情。若問埜夫為別計，棒頭直指本來人。四來滿座，銀燭交輝，是本來人麼？料掉沒交涉。喝一喝，拳一拳，是本來人麼？料掉沒交涉。穿衣喫飯，坐臥經行，是本來人麼？料掉沒交涉。屙屎放尿，寒則向火，熱則乘涼，是本來人麼？料掉沒交涉。依依楊柳日垂金，月照江邨春水明，是本來人麼？料掉沒交涉。既恁麼也不得，不恁麼也不得，畢竟如何委悉？鴛鴦綉出從君看，不把金針度與人。見劫運漸平，重闢大隋白鹿寺。府尹冀公諱應熊，嚮其德風，躬往迎入錦官，重建艸堂。丁未二月廿九日示微恙，塔全身于大隋之青龍岡。世壽五十九，夏三十。冀公譔塔銘，號無忍焉。

武岡州雲天山燕居申禪師

忠南李氏子。參徧諸方，末後受萬峰明和尚授囑，住貴筑大興善寺。上堂，僧問：人人上梯子聽說法，即今法在何處？師云：上梯子，上梯子。乃云：五里亭，十里舖，夜則明行晝暗度。任是銅頭鉄額來，頂門一擊全身露。上堂：或時冷，或時熱，剔起眉毛看時節。大興堂上打驢腰，火神廟裏出鮮血。一場好事要人知，其奈人

之信不及。眾中還有信得及者麼？上堂：欲賞蟠桃會，殷勤上苑遊。方朔偷不去，留滯在枝頭。信手拈來慶和盤，從教億萬秋。上堂：方丈裏出來，法堂上坐起。學力如此，見處如此。大眾！還我一句來。眾默然，師云：然則盡皆如此，就沒有些閒神野鬼。住楚江楞嚴寺。上堂：決于南嶽行，誰知尚萍梗？連路少盤纏，出賣大佛頂。其價亦不增，售者亦不損。賣與眾位們，祇要還我本。差了一絲毫，彼此皆不肯。大眾！且向絲毫不差處道一句。眾著語，師云：冬日固是寒，下雨覺更冷。上堂：臨流終日不拋鈎，志在雙鯨得便休。珍重漁人休放手，再拋香餌釣獰龍。有麼？有麼？請出相見。高真觀示眾云：古佛不揚眉，高真解拱手。烏龜撞著虵，欄腰齩一口。痛殺呂純陽，三丰脚後腫。帶累僧綱司，向外揚家醜。山僧拄杖過人頭，打起金毛特地吼。壽七十二，無病而終，塔于雲天山。

昭覺丈雪醉禪師

中川李氏子。少孺矜持，長以和讓，情性沉厚，意氣淡冲。初參明和尚于萬峰，因鞋倒套不上，有省。遂造天童，聞梆聲大徹，單丁佯抑，一衲飄然，後回萬峰，見而印可。開法牛山禹門、漢中靜明、保寧艸堂，整頓頹綱，說法如截，鉗鎚倜儻，毫髮無容。政烽烟滾滾中，於秦蜀說法，七鎮叢林，正令全施，霜輸雲委。上堂：久雨偶晴，人境紛紜，金烏投東嶺，滴露艸橋橫。衲子分中明甚麼邊事？若也分疎得，也是烏龜鑽破壁。上堂：法不孤起，仗境方生；境既弗存，法從何立？豎拂子，云：此是境，如何是法？擲下，云：從茲拋在糞掃堆頭，雨洒風吹去。誕日，上堂：吾年四十二，作事多顛躓，佛祖生冤家，怒罵轟天地。兔角杖龍蛇，龜毛繩虎兕，一條銕脊梁，勿遭岐路使。絲毫尚弗容，死生安將繼？上堂：凜凜寒霜，洗出乾坤正氣；娟娟皓月，印還天地公心。遐邇關河，淳承至化；西來曲調，仗庇流通。作無窟[龍]之塤篪，韻和不齊之金石。擬側雙聰聽，風吹別調中。追嚴，上堂：朝朝睡到日紅東，不會人前撞木鐘。以拄杖敲香几，云：天堂地獄被山僧一擊，七花八裂了也。惟有目犍連尊者揚聲大叫，云：快活，快活！大眾且道：此老快活從威神力而得耶？從山僧拄杖頭而得耶？試甄別看。如辨別得出，六出祁山非猛士，七擒孟獲始稱豪。上堂：還有衝鋒慣戰者麼？一僧出，師打，僧云：恁麼則泥牛哃太虛去也。師云：將頭不猛，帶累三軍。僧作挺鎗勢，師云：善哉，善哉！僧擬議，師云：艸賊大敗，劫風稍息。重闢昭覺，時年七十有六。掃劫

灰，得諸方殘篇，縫為錦江禪燈。康熙癸酉秋，命門人竹浪徹生負稿嘉禾，剞劂流通。

荊南蓮月正禪師

岳池姜氏子。岸谷淵弘，三學備練。因侍明和尚赴齋，途中喫跌機語，相叩而嗣法焉。後開法于牂牁東印，次徙保壽，再遷荊南栢子菴。上堂：辨魔揀異，須是頂門具眼。訶佛罵祖，還他腦後見腮。若是全提正令，佛來魔來，總與三十棒。何故？放過即不可。上堂：神頭鬼面，突出難辨。魔口佛心，回看益深。直須兩眼雙明，不被境緣轉換。萬別千差，當陽勘破，方受得人天供養。上堂：消息暗通，尚挂脣齒。靈機互換，猶犯鋒鋩。掀倒禪牀，拂袖便行，疾入膏肓。山僧恁麼告報，眾中忽有箇負血性底出來道：老漢因甚壓良為賤？只對他道：雪後始知松栢操，事難方見丈夫心。上堂：欲識佛性義，當觀時節因緣。時節若至，其理自彰。即今鶯嬌柳媚，蠶婦採桑。水流花發，農夫插秧。會得原是天真受用，不會未免業識茫茫。

靈隱文禪師

高梁王氏子。初侍巾瓶于象巖和尚，後參萬峰老人印可，開法黔南之紫竹院。上堂：紫竹風生入翠嬌，橫斜弄影半窻搖。今朝唱和無生曲，幸有知音同共敲。同共敲，節令不相饒。三春已度過，九夏正芳新。柳綠開眉眼，桃紅契本心。所以道：不離寶華殿，不越菩提場。重重華藏交參，一一珠網圜瑩。且道承誰恩力？橫按鏌鋣全正令，太平寰宇斬癡頑。因雪，上堂：徹骨寒威正寂寥，紅爐燄上六花飄。捲簾薦取西來意，無限瓊枝拂柳條。上堂：心非是性，認性乖宗。性非是心，立心失旨。性本無為，心亦無形。于無為無形處辨得端的，一切諸形盡是心，一切有為都是性。放則乾坤冲塞，收則風行艸偃。且收放一句作麼生道？竿頭絲線從君弄，不犯清波意自殊。

慧覺衣禪師

綦江熊氏子。卅歲失怙，年三十悟身世苦空，依華銀山常白師落髮。後參雙桂老人，方蒙印證。歸住渝城治平寺。上堂：六年冷地苦辛勤，一點明星刺眼睛。剛道瞿曇成正覺，依前日午打三更。上堂：父子情同，渾無彼此。君臣道合，杳絕親疎。治國齊家，上呼

下應。入則如藤倚樹，出則似箭離弦。不惟貫革九重，而且萬機直透。有時弓矢雙收，鋒鋩墮地。且道利害在什麼處？王令已行天下徧，將軍塞外絕烟塵。

林木綬禪師

酆陵蔣氏子，參雙桂明和尚總院事，始印證焉。志喜玩遊，聞吳越水山之秀，一艇飄然，有不預遊人之句。後回錦官，昭覺法兄醉和尚請上堂：憐新念舊逢佳節，萬里河山鋪錦色，稅少年豐荷聖恩，獅林豹變成英傑。且道英傑者何？天得一似清，地得一以寧，君王得一萬國來臣，公卿得一鹽梅調羹，士民得一孝子賢孫，衲僧得一柱石宗門。敢問大眾：如何是一雙桂飄香遠，昭覺靄慈雲？末歸南浦大佛寺以優老焉。

雲幻宸禪師

蜀東忠州萬氏子，每有出塵之志。十六出家，廿歲稟戒于象崖禪師，巾瓶三稔。參破山和尚，服膺數載記莂之。應巴州中峰禪寺之請，入院上堂：一門超出，彈指了達無為；兩眼豁開，宛然頓證妙果。心本是佛，何必尋劍刻舟？念乃即空，豈得離波覓水？千江月映，處處百億化身；萬樹春回，在在隨緣應感。婬房酒肆，即是彌勒道場；虎穴魔宮，原來釋迦寶所。舉一明三，坐斷人天異路；知十答百，不落凡聖階梯。堪報不報之恩，用作無為之化。堯天舜日以增輝，金車法輪而常轉。正恁麼時，祝國利生一句作麼生道？四海狼烟都息盡，萬邦只教樂昇平。

寂光豁禪師

南充楊氏子。中歲落髮，參[言*口]雙桂明和尚印可，住龍印山佛子禪寺。上堂：大冶初開，鉗錘燥辣，熱鍊冷砧，要且下下，不落別處。如此說話，木上座未肯全許在。以拄杖卓一卓，云：會麼？乃佛乃祖，情與無情，盡在山僧拄杖頭邊縱奪殺活去也。眾中還有覿得及者麼？聽取一偈：權衡殺活勝英豪，旗鼓開時膽氣高，大將拈弓能幾幾？巧施一箭落雙鵰。喝一喝。

易菴師禪師

資陽廖氏子。因讀圓覺，念世無常，年三十三方始披剃。聞明和尚宗風大振，躬詣參究，更名印師，遂蒙記莂。後住西安大興善寺。上堂：玄機獨運，今古一如。時節難饒，寒暑遞換。雲門木馬嘶風，羣陰剝盡。雪嶺泥牛吼月，一陽復逢。煥寒光于十地，煦和氣于九重。普天率土，咸荷生成。林下道人合作麼生？唯將靈鷲拈花事，佐贊皇圖億萬春。上堂：玉骨氷肌梅正賒，長空星月結霜花。明明道出箇中意，何事海邊更筭沙。

渝州華岩聖可和尚

營山王氏子，侏儒淵默，于世邈焉。常聽金剛經云：胎卵溼化，咸證金剛不壞之身。稍有疑駭，遂捨家投遼陽師落髮，法名德玉。凡行住坐臥，便疑此身乃膿血所成，猶如聚沫，那箇是我金剛不壞底？因參破山明和尚，以前語詰之，服膺數稔，始印證焉。以狂猿未控，走半天下。後歸華岩古洞，遐邇聆之，歸者如市。眾請上堂：雞鳴犬吠，鵲噪鴉啼，觀音菩薩來也；墻壁瓦礫，大地山河，普賢願王在焉。聲色裏求人、聞見中垂手則不無，掀翻聲色、踢脫見聞一句作麼生道？數聲清磬是非外，一箇閒人天地間。住濾州方山，佛誕，太守陳公入山挂旛彩，請上堂。問：君恩如山何以報？師云：鎮夜瀟瀟雨。進云：親恩似海何以酬？師云：電後一聲雷。進云：酬恩報德蒙師指，即今陳護法入山作麼生欵待？師云：甦斯蕉扇正維夏，快我秧針適麥秋。進云：恁麼則不二門中無撿擇，人情佛法兩周全。師云：也要闍黎親薦得。乃云：達磨達現宰官身，魔外雲門詎可侵？去歲金身長丈六，今朝丈六實迦文。驀拈拂子召眾云：還識迦文麼？臣報君恩子報親。擊拂子兩下。寓遵義府綏陽嘉瑞寺。結夏，上堂。舉：虎丘隆祖因僧問：九旬禁足，此意如何？祖云：理長則就。進云：只如六根不具底，還禁得也無？祖云：穿却鼻孔。進云：學人小出大遇去也。祖云：降將不斬。進云：恁麼則放某甲逐便。祖云：停囚長智。師云：隆祖恁麼白足調心，高打墻籬，深掘隍塹，密固靈根，可謂有本，只是太區區生今日。德玉不爾，設有問：九旬禁足，此意如何？有條攀條，無條攀例。六根不具底，還禁得也無？婬房多畫姓，酒肆有詩名。學人小出大遇去也，萬水千山裡，猶是草鞋塵。頌云：無住之心那個知？電光石火較猶遲。且將法界為牀座，入理之門有子規。

快雪國禪師

宕渠王氏子，神疎氣爽，逸韻軒然，入明和尚之室，後住南隆東禪菴。上堂，問：如何是山中境？師云：綠水滔滔穿洞口，飄飄黃葉樹頭飛。乃云：吾從成褫來，劈開箇門戶，搦又搦不起，扶又扶不住，深山曠野中，左右無依怙，免強自支持，刀耕為活路，糧收三五石，衣裾頗充足，晝夜不歇心，脊梁生銕鑄，打起老精神，蓄養中心樹，數年不出山，無榮亦無辱，撞著無情漢，將我強推出，禪道尚不知，人情又不熟，山夫自愧百無能，終日如癡恰似兀。

合州石幢壽禪師

嘉陵姚氏子。初寓禹門丈和尚堂中，參隨甚久，遂之雙桂印可。住濮陽龍游，一榻蕭然，別無長物，有回石頭之風。僧問：和尚未見破老人時如何？師云：眼光爍破四天下。進云：見後如何？師云：瞎。進云：學人不然。師云：試道看。進云：學人未見和尚時瞎，見後眼光爍破四天下。師豎拂子：見麼？進云：見。師便打。上堂：六戶虛通，萬象烏能逃影？一門超出，諸境自是潛踪。以一門而含六戶，千差共轍。將六戶而歸一門，萬別同源。無內無外，耀騰今古。非暗非明，于斯薦得，越格超宗。上堂：龍游無法說，縱橫活鱍鱍。拈起鱉鼻蛇，露出冲霄鶴。放去周寰宇，收來隨折合。不滯有無機，寧分月小大？覿體總恁麼，阿誰能卜度？上堂：入道依何住？束心自爾俱。不從斯履歷，何處起規模？性海珠光燦，情源愛水枯。頭頭歸實際，物物證真如。定林寺上堂：一句全提，截斷千差岐路。兩鏡相照，洞明格外機關。事有多途，理無異致。悟徹法源，自知限量。透頂透底，還他聖智遐通。淺見淺聞，自是愚迷劣智。上堂：蘆管灰飛後，一陽天下周。牧兒慵放犢，漁父怯垂鉤。露冷山容瘦，霜寒水國幽。嶺梅多意氣，鬬雪暗香浮。

成都然燈百城著禪師

夔州沈氏子。嗣法于破山明和上。董益州請住準提閣。上堂：身居塵中，心超塵外。雖居黃堂，夙因尚在。馳箚三請，飛錫倚賴。箇事如何？一語擔代。且擔代甚麼事？良久，云：魚遊春水花翻浪，鳥入瓊林弄彩枝。上堂：幾年抱拙臥烟霞，茲日廛居事事賒。非是有心貪富貴，只緣雨露落山家。所以蘇學士留玉帶以鎮山門，裴相國遺簡笏以光祖席。今古手眼不同，大都鼻孔則一。驀豎拂子，云：昔日鷲峰為上首，今朝法會作金湯。

瀘州四峰山雲慶寺遺聞幻禪師

蜀南嘉州三榮楊氏子。誕于明萬曆甲午。生而岐嶷，貌有瑞相。髫年詣峩山祝髮，嘗習法華、楞嚴。至十九歲，登座講經，不下萬指圍遶。後徧參諸方名宿，因機緣遲鈍，仍買舟還蜀，于江安塔山寺講法華經。值破老人開法蟠龍，直造其席，仍不契機。就廣福寺掩關三載訖，于雲慶寺住靜有年。壬辰秋，破老人以手箚召下雙桂，遂出源流記剳。本州士庶請開法于雲慶。上堂：撾鼓陞堂，栽龜毛于火內；出眾捲蓆，輪磨盤于空中。恁麼也不得，不恁麼也不得，恁麼不恁麼總不得。何故？彼自無瘡，勿傷之也。萬法本閒，唯人自鬧。且正恁麼時如何？一片定光輝宇宙，赤心密密奉皇恩。

遵義松丘兩生從禪師

蜀永川丁氏子，父母俱梦供養之僧真從來也。當晚室中果生一子，故老幼咸以真從呼之，遂號兩生。自幼不茹酒葷，七歲依胞叔出家，異其常童。少習講，後參雙桂明和尚印可。應恒昭禪寺請開法，上堂。今朝十月初一，到處犁耙事畢。獨有恒澤山中，又是一個則例。且道甚麼則例？新出一羣犢子，今日方纔貫鼻。待伊時節到來，個個耕翻大地。防禦使請，上堂。今朝臘月初五，壽星高炤鎮府。部屬官員走似烟，林下道人何所處？一眾雲堂濟濟來，更要山僧打口鼓。試問諸人還會麼？以拄杖卓一卓，云：拈起胡茄十八拍，宮商一韻垂千古。護國寺，上堂。今日欣逢上九，驚動人天聚首。四方衲子歸來，于此正好抖擻。所以道：曠劫來事只在如今，威音那畔全歸掌握。法隨法行，無處不周；心隨心用，無處不徧。到者裡，說甚麼人間一百年，天上一晝夜？驀呈拄杖，云：于此委悉，東方妙喜世界亦不離箇裡，西方極樂世界亦不離箇裡，乃至袈裟世界亦不離箇裡，天上瑠璃界、須彌善法堂總不離箇裡。如是，則一處明，千處萬處光輝；一機轉，千機萬機歷落。且不離本有一句作麼生道？相逢但說三分話，未可全拋一片心。世壽七十二，無恙而終，葬全身于松丘之右。

蓬溪六岫奎禪師

長壽鄭氏子。恪守中和，淵冲坦率，參明和尚于雙桂棒下，有省，始承嗣之。後住蓬溪蓮蓬山。上堂：蓮蓬今日新開爐，景運天開氣象舒，道洽聖君彰德化，時和檀信供香廚。龍蟠虎踞安禪定，象去師來作護符，一大因緣殊勝事，同瞻佛日祝皇圖。上堂：前日昨日今日，重重露布家醜，非是舌底喃喃，務要大家知有。上堂：三五元宵，金吾不禁。火樹銀花發，煇煌晃徹于雲霄；星橋鐵鎖開，歌

管聲傳于山谷。長街短市，宛然閬苑蓬瀛；柳巷烟邨，番作人間天上。如斯佳節，盛世奇觀，林下衲僧如何慶賞？參。

瀘州雲谿禦木章禪師

本郡人。齠年薙髮，因破山老人于江安蟠龍寺開法，遂造法席，略有機緣，具載本錄。解制，受其記莂，住雲谿興佛禪院三十餘稔。康熙癸卯冬，開爐上堂，以拂子作一圓相，云：諸人還識者箇麼？此是第一義諦生成，無邊剎海流出，本自清淨，無欠無餘，無生無滅，無得無失，能為萬法之根，亦名一相無相，湛然圓滿，脫體全彰，獨露真常，寂然不二。山野恁麼告報，也是好肉剜瘡，妙語玄言，未免傍觀者哂。者事且置，開爐一句作麼生道？良久，云：弘澤方顯先天地，治化熙歸大聖人。上堂：至道不可以有心得，不可以無心求。正恁麼時，于內無心，于外無相，上無佛祖可仰，下無眾生可憐，淨躶躶，絕承當，赤洒洒，無回互。到者裡，揚之不濁，澄之不清，須是箇中人始得，所以喚作無事道人。驀豎拂子，云：還見麼？莫恠從前多意氣，他家曾踏上頭關。

劍州智積院耕雲鑑禪師

內江吳氏子，乃靈筏和尚之胞弟也，後嗣雙桂老人。上堂：微行密行，劫外橫身；大示靈奇，寰中獨踞。不是空生宴坐，亦非鶖子神通。祇貴堂堂玅用，凜凜威權，直令天魔拱手，外道歸降，永為梵宇干城，長作法門梁棟。是以恢弘祖道，丕贊宗猷，塵世變作祇林，穢土化為淨界，庶使曹源正脈長通，濟北家聲永振。喝一喝。

雙桂雲嶠水禪師

巴州趙氏子。初見明和尚於棲鳳，請開示。明云：你少箇甚麼？師曰：無歉無餘。明豎拳云：者箇你未夢見在。師一喝便出，明喚回一掌，更討甚麼碗？從茲疑情愈熾。明赴梁山金城寨，命師作偈：棲鳳今朝散水雲，縱橫逆順任教行。破砂盆盛正法眼，恐逐腥羶污却盆。後于雙桂入室，明和尚問：行不出戶，坐不當堂。師曰：明月庭前桂，松竹引清風。明曰：隔靴搔痒漢。師曰：老老大大與麼說話。明驀頭一棒，師一喝而出。後總院事，明書偈戒曰：曾聞古德輔叢林，逆順機緣無二心。于此任教肝膽碎，終身先繼意深深。遂書正法眼藏四字、法衣一頂。明和尚圓寂，師領住持事廿有餘稔。上堂：春光明[日/折]，萬象森然。卉木抽條，千機洞徹。鶯

織柳而垂翠葢，時撥穀以徧青田。明明露布陽春脚，歷歷全彰未兆機。須知大道絕奇妙，運用隨方適所宜。上堂：天青地碧，水綠火赤。大地山河，古今不易。金烏東昇，玉兔西墜。有句無句，衲僧習氣。非因非緣，祖佛陳言。惟有梅華爭春，年年此際噴鼻。昨夜天花散彩，今朝霞燦紫室。人天庶類，孰不兼叶？喝一喝。上昭覺，值佛誕，法兄丈和尚請上堂：金枝挺秀于毗嵐園內，海印發光于震旦國中。香風奏諸天之樂，梵音訇大地之雷。示現國王身，能為三界主。隨玄樞而運轉，任靈鑑以發揮。蕩蕩乎用大，巍巍乎體堅。男兒未具超方眼，漫道雲門棒喝玄。仍歸雙桂，以優老焉。

雲頂竺意傳禪師

大足胡氏子。廿歲出家，于永康寺圓具。入山樵採，折松枝作聲，有省。參雙桂明和尚，始印證。後住雲頂。上堂：推居上位，施閃電之機。棒喝交馳，作人天榜樣。龍門萬仞，慣引金鱗。直透玄關，超宗越格。且無上玅道，昭昭然在心目之間。奈何人被物轉，弗能轉物。如何說箇轉物道理？即今山河大地，樅樅然試轉看。如或不然，猛著精采。解制。上堂：詣座前打圓相，以脚踏蹴，召眾云：三世諸佛被山野踏殺，眾中還有救得者麼？便請。良久，云：如無，山僧自救去也。便登。乃云：超凡越聖，須是其人。打破虛空，不妨好手。衲僧去就，不容走作。絲毫妄動，自傷己命。喝一喝。

不會法禪師

南充楊氏子。廿歲出塵，抵漢南，圓具于埜詰和尚，徧參半天下。後歸雙桂，于破山明和尚處針芥相投。明豫知時有不待，以六根吩付六人。師得明和尚之眼，遂韜跡射洪之清果有年。衲子聞風，堅請開堂。結制，上堂：祖印高提，千山一色。宗乘纔舉，是水同源。敲骨打髓，木人眼裏滴血。翻轉面皮，石女腦後垂涎。擘破虛空，單擎古鏡。驅耕夫牛，奪飢人食。向空劫已前，格外吐氣。照用同時，人境俱奪。蹋翻海嶽，別覓知音。到者裏，釋迦老子不敢正眼覷著。且道利害在甚麼處？喝一喝，云：莫道無事好。

嘯宗密禪師

渝州蹇氏子。參徧諸方，末後受雙桂明和尚記云：得吾鼻也缺中交，一吸一呼透九霄。帝釋宮中觸碎了，唯香唯臭任飄飄。後住成

都十方堂廣集寺。上堂：將心求佛，好肉剜瘡。了妄覓真，潑油救火。機前荷負，平地喫交。直下承當，埋身千尺。總不恁麼，入無間獄。要行便行，要坐便坐。饑來喫飯，困來放參。猶未是衲僧向上事。如何是衲僧向上事？咄！上堂：拈花鷲嶺，帶累金色頭陀。面壁九年，賺殺神光二祖。覓妙求玄，煤中添炭。殊不知人人本來具足，祇為諸人自信不及，故此甘沒輪轉，不得自在。如何是自在？去參！上堂：最初一句，截斷言思。三世諸佛，到此未免結舌亡鋒。末後一句，那容觀聽。言前薦得，未是本分衲僧。喝下翻身，總是野狐見解。還有不落聲前句後底，出來道看。

東川呂大器

遂寧人。持正果決，剛毅勇為。聞闖寇陷蜀，起中興之私。永曆主授以經略，督滇黔兵馬，屯于石柱司。坐籌帷握，決勝千里。明和尚亦避秦于司中，公備書請云：時無禪機，不孝略有禪心。咫尺崇光，瞻挹心切。便擬單騎榻前，一瀉夙心。山深道棘[昍/心]，滋地方驛騷也。不棄愚忱，惠然一賁，可勝懸企為禱。明拽杖而赴。士出，明云：你是呂居士麼？士曰：不敢。明云：父母未生前姓甚麼？士擬開口，明便打。士怒色，明復打。士趨進，明呵呵大笑云：將謂將謂，原來原來。明遂占一偈：無端平地起孤堆，駭得虛空顛倒走。痛打金毛人不識，幾乎翻作跳墻狗。士怒，推出掩門，大張威令相勘。明又占一偈：父母未生前句子，等閑棒著發無明。猛然省得非他物，十八女兒不繫裙。遂歸司主馬嵩山，以扭繚拒明。明復占一偈：拄杖芒鞋荊棘路，沾沾滯滯無回互。通身泥水尚未乾，又穿一雙銕脚褲。士有省，再請焚香，始拜為弟子。明曰：五年未剖荊山玉，忽得渠來秘不住。拄杖麻繩密密通，雷門布鼓明明露。泥猪癩狗打驚惷，跛鼈盲龜生恐怖。獻與楚王仍不識，只當一箇大蘿蔔。公復云：萬丈灘頭橫夜月，一腔宿霧掃晴天。他年合坐三生石，始信因緣弗偶然。明復云：向慕肌骨而未獲一覿面耶？幸彈丸地上相逢，此奇緣勢不可不斗膽。果符素心，漆桶子快。不然，咫尺天涯矣。聊具瓢拂二種機緣偈記：黃檗室中三頓棒，大愚脇下便還拳。老僧撞著呂公縛，祖代冤流如是傳。公後以棒喝接機，而僚寀憚之。

密行忍禪師

滇宜良縣谷氏子。志學之年，禮竹林寺順語老師落髮。十七住雲臺山，偶遇禪客示以無字話頭，參究無入處。又于濟凡禪師開發，打

失鼻孔。得戒于燕居和尚，機投雙桂老人。住衡州開峰南雲禪寺。開爐，上堂。僧問：寶幢高豎，爐鞴弘開，煅煉聖凡，斬新條令。四眾圍繞即不問，今日因緣事若何？師云：飲泉水，貴地脈。進云：與麼則人歸大國方知貴，水到瀟湘分外清。師云：喫得棒也未？僧便喝。師云：未信汝在。進云：祇如杜居士所薦雙親，未審得何解脫？師揮拂子，云：九蓮池畔解翻身。進云：滯魄已蒙標月指，雙雙得度淨居天。師云：重念陀羅尼。乃云：建法幢，立宗旨，釋迦、彌勒剜肉成瘡；待其人而後行，德山、臨濟作夢未醒。所以道：飲泉水，貴地脈；風從虎，雲從龍。事是恁麼事？人是恁麼人？若也坐地泛揚州，曹溪一路平沉久矣。昔日，趙州示眾云：老僧三十年前在南方火爐頭有箇無賓主話，及至如今無人舉著。師云：趙州老人有年無德。驀拈拄杖，畫一畫，云：大眾會麼？于斯薦得，便可起死回生，烹佛烹祖；其或未委，縱然覓火和烟得，猶恐寒灰燒殺人。喝一喝，靠拄杖，下座。

無私元禪師

嘉陽人。偕聖可和尚行脚最久，同得法于雙桂破山和尚，遍歷諸方，旋裓之九龍菴有年。康熙甲子春，買舟東下抵華岩，與聖和尚寒溫畢，云：我此回來者裏死，望你燒我耳。岩戲謂傍僧云：打鼓著。僧云：作甚麼？岩云：送無和尚闍維。無云：多一日不得，少一日不得。及次日早，請知事分剖衣鉢訖，云：天無私覆，地無私載，人無私存，無私之名今日盡謝，後當止著，呼余為界微矣。言訖而寂。

錦江禪燈卷第十

錦江禪燈卷第十一

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑑下第三十六世

弘覺忞法嗣

寧波府天童山曉晢禪師

長壽縣魏氏子。父國琦，世儒業。母陽氏，夢梵僧授一如意，生師。幼見經書佛像，即知敬禮。從邑之定慧寺出家，慕南方禪宗。十九歲出峽，抵金陵聽講。適天童密雲老人至長干，師往請益，於是習參禪。二十一從三昧和尚受具，遂參報恩玉林和尚。打七時不退，首座監香，師以本參扣擊，座便掌，於此有省。復參牛過窓楞公案，如痴者三年。往見木陳和尚於雲門。一日值陞座，垂問：真月不問汝諸人，如何是第二月？眾下語不契，自云：賺殺人。師乃豁然，於古人機緣無不了了，然深自晦默。及木和尚再主天童，師充首座。順治十六年，隨老人赴　召。閱明歲，　上命近侍李國柱選隆安寺，　賜紫衣，留師開法。於七月初三，師在大內萬善殿承　旨謝恩畢，奉　勅入寺。近侍王國禧口傳　睿旨：聖躬違和，未得親幸。特降御香，賜帑金，差國禧同慧善普應禪師等請師為國開堂。拈香白椎竟，師云：我此法印，為欲利益世間故說，在所遊方，勿妄宣傳。今日既遇佛心天子，不敢囊藏被蓋，特為舉揚。惟此法印，在天同天，在人同人，在聖不增，處凡不減，與佛無二致，與眾共生緣。是故天得之以清，地得之以寧，君王得之而首出庶物、萬國咸寧，臣工得之而燮理陰陽、調元贊化，士庶得之而修身齊家、各安生業，衲僧得之而法隨法行、法幢隨處建立。驀竪拂子云：喚作法印，又是拂子；喚作拂子，却是法印。於此見得徹去，方能道合君臣，地天交泰，跨象王之獨步，奮獅子之全威。照用同時，拈一機而千機頓赴；權實並用，示一法而萬法全彰。發太古清音，行斬新條令。然則舟車所至，人力所通，天之所覆，地之所載，日月所照，霜露所墜，莫不從此一印印開。且道結角羅紋一句落在甚麼處？金輪統御三千界，玉曆延鴻億萬春。復舉：臨濟大師於滹沱河側建立黃檗宗旨，三日前後打普化克符公案。師云：握闔外威權，據寰中正令，不無臨濟。若是建立黃檗宗旨，大遠在。

何故？既建立宗旨，因甚只要二人成褫？晳山僧恭奉綸音，於此建立天童宗旨，已賴　聖天子出隻手去也。祇如現前大眾又作麼生成褫？卓拄杖，云：潑天門戶同撐起，萬國來賓法海寬。解夏，上堂：鳳城春盡，薰風日日南來；奉勅安居，夜夜凉生紫閣。汝諸人還悟去也未？如未悟去，莫道解却布袋頭，便為無事。上堂：驅耕夫牛，奪饑人食，掀翻四大海，揑碎五須彌，未是奇特三昧；攪長河為酥酪，變大地作黃金，拈一莖草作丈六金身，將丈六金身作一莖草，未是奇特三昧。且如何是奇特三昧？十個指頭八個叉，一一不從他處得。有時喫飯解把筋，有時洗面摸著鼻。阿呵呵，真奇特！復鼓掌三下，喝一喝。中秋，上堂：小時不識月，嘬作白玉盤。又疑瑤臺鏡，飛上青雲端。以拂子打○相，云：此是月耶？白玉盤耶？瑤臺鏡耶？試定當看。定當得出，心月孤圓，光吞萬象，獨超物外，覿體無依。若總揑目望空，莫道小時不識，直饒活到盡未來際，正好未識月在。祇如燕京城內，四五百條花柳巷，二三千處管絃樓，處處笙歌鼎沸，家家慶賞中秋。且道月在甚處？下弦看到廿三後，樹樹珊瑚掛玉鈎。人日，大梅和尚到山，上堂：已未新春節，喜事頗堆疊。好風吹過山，梅子香撲鼻。露柱唱山歌，燈籠笑不徹。笑一日，笑二日，呵呵，直笑至人日。且道笑個甚麼？天地人三才，何獨人有日？然則天是何日？地是何日？若也會得，拄杖三十；若也不會，拄杖三十。何故？百年三萬六千朝，日日原來是好日。解制，上堂：臘雪消，春風來，山僧打開布袋了也。一任翔於枋，止於櫟。然則祥麟威鳳又且如何？漫天網子百千重。示眾：靈雲見桃花，病眼有翳；香嚴聞擊竹，老耳不聰。高沙彌拜倒戒臺，略較些子。雖然，若不登高望，焉知滄海寬？化緣將畢，說偈索浴，跏趺而逝。世壽六十七，僧臘五十三。自盛京隆安寺南還，兩主杭州之佛日，繼遷蘇州包山、四明、天童，凡五坐道場。有奏對錄一卷、全錄十餘卷、手編寶積錄九十三卷行世。窆全身於中峯，與密菴傑祖塔相附焉。戶部侍郎李仙根撰碑銘。

浮石賢法嗣

帽樵[汁*(十/甲/寸)]禪師

內江陰氏子，諱來章。于白鹿澹竹和尚落髮，參靜明丈雪和尚，職西堂。後得法于浮石和尚，遂徙山東諸城縣崇寧寺。示眾，左擊拂子云：竺乾四七，震旦二三。右擊云：南嶽石頭，臨濟德山。以拂子中間作拈華勢云：千年滯貨逢春日，和盤托出大家看。恁麼恁麼，花開錶樹；不恁麼不恁麼，孟春猶寒；恁麼不恁麼，東風難掃

銀千界；不恁麼却恁麼，玉襯梅腮月一天。脫或總不恁麼，離四句，絕百非，春秋不涉，節令不收，皇風蕩蕩，帝道平平。且當陽獨露一句作麼生道？數盡遠山滄海日，一溪流水綠楊煙。

湖州府演教寺退岩泐禪師

井研陳氏子參徧天下，末後見浮和尚以印可焉。上堂：即心即佛，無繩而自縛；非心非佛，俊鷂不打籬邊雀。趙州見老南泉，解道鄭州出蘿蔔。即此物，非他物，汝等諸人善持護，擬議便為魔眷屬。咄！咄！金毛跳入野狐窟。午日，上堂：山僧數年來開個生藥舖，一切川廣藥材俱已賣盡，單單祇有一味艸頭，至靈至驗、最妙最玄，不從天地之所生，亦非陰陽之所攝。向來不遇其時不敢拈出，今朝恰值五月五日，不免拈來與諸人應箇時節。若是頂門具眼、肘後有符底，一舉便知偏正；若也一向躭于聲色，未免當面錯過。驀拈柱杖，卓一卓，云：還會麼？蠱毒之家水莫嘗。後住報恩，示眾：昨日蘇州走一轉，長街頭、短巷尾，東來西去不曾見個甚麼，惟猪肉案頭塊塊精底排列盤山面目，茶坊酒肆句句春風唱出樓子心肝，幾多觀聽者如風過樹，無限沉酣底似蝶戀花，貪生逐日區區去，喚不回頭爭奈何？示眾：冬至一陽，雪上加霜，山河大地凍得岩崩石裂，萬象森羅從教葉落枝傍，蝦蟇、蚯蚓未解翻身，猫兒、狗子焉識短長？諸仁者！有陰陽地上則不問，無陰陽地上又如何商量？良久，喝一喝，云：不是一番寒徹骨，爭得梅花破雪香？

林野奇法嗣

自閒覺禪師

蜀東合州余氏子。齠年禮太空老師脫白，十五歲遊講肆，備煉三學。參天童密老人，問萬法歸一機緣，被老人一踏有省。時林野和尚住廣化寺，遂趨其席而受印證。久之，蘇州府嘉定縣羅漢禪寺眾請主院事。上堂：等閑不欲向人前，何事而今却改轍？祇因狹路驀相逢，難免此回呈醜拙。既而躲避無門，直得著敝垢衣與諸人葛藤一上。驀拈拂子云：若論此事，輝騰今古，含吐十虛。不可以智知，不可以識識。覷著則雙眼盲，嗅著則腦門裂。直饒三世諸佛且立下風，歷代祖師退身有分。若是沒量漢，禪道佛法一齊放下，却較些子。何須三登九上、七破蒲團，明眼人前一場笑具？且道據方就位一句作麼生道？良久云：四海浪平龍睡穩，九天雲靜鶴飛高。舉臨濟大師初住河北，為普化、克符云：我欲于此建立黃檗宗旨，

汝二人可成褫。我二人珍重下去。三日後，普化上來問：和尚三日前道甚麼？濟便打。三日後，克符上來問：三日前和尚打普化作甚麼？濟亦打。師云：臨濟老漢恁麼建立黃檗宗旨，可謂斬釘截鐵。普化、克符如斯成褫，亦乃千古榜樣。且道新羅漢恁麼舉，意歸于何？從前汗馬無人識，只要重論蓋代功。

華亭二隱謐禪師

榮昌金氏子。髫齔薙染，淵默簡易，從天童密老人參究有年。一日，聞鐘聲打徹。壬午秋，值林和尚繼席，機緣契合，因而印可。初開法于棲真寺，後遷華亭船子。上堂：鎮海明珠，時時顯露；靈鋒寶劍，日日現前。既爾本自圓成，何須畫地自限？然雖如是，爐鞴之所，鈍銕猶多；良醫之門，病夫愈勝。所以久參上士，不必弄影勞形；未悟初機，應須猛著精采。忽爾失脚跌地，撲破娘生面門，直須遇一個咬猪狗手脚底人，東磨西錯，一錯錯得通身眼露，方可將斷串索穿天下衲僧鼻孔。到者裏，三世諸佛立在下風，歷代祖師傍觀無分。到恁麼田地，猶未是衲僧本分行履。作麼生是本分行履？松子火燒紅爛爛，炙得耳燋面皮黃。元宵，上堂：龍燈鬬額，煙樹飛花；火噴人面，痛徹釋迦。正恁麼時，然燈古佛在甚麼處？交肩搭臂成羣醉，夜半笙歌扶到家。化緣將畢，因事波及，師嘆曰：本自無事，何故如此？乃問侍者曰：日午否？曰：已過矣。次日，復問曰：日午否？曰：正午也。遂說偈曰：昨日歸家時未至，今日歸家正午時；夢幻空花留不住，此心能有幾人知？言訖，端坐而逝。由是當道莫不欽服，遐邇四眾聞之流涕焉。塔全身于宜興屺山之陽。

風穴雲峩喜禪師

資陽陳氏子。因觀死屍爛臭，乃動諸行無常之感，決志出家。父母難之，即自絕食，久而許之。遂投尊宿披剃，徧參知識，皆蒙策進。晚入天台，參林野奇和尚。問：杖頭撥轉，罕遇知音。狹路相逢，如何通信？奇云：雲霧鎖千山。師曰：未到天台，不妨疑著。奇曰：持蠡酌海，妄測淺深。師曰：不因樵子徑，爭到葛洪家？奇曰：峰巒挺秀，鳥道難通。師便喝，奇打，于是親炙座下。一日侍遊山，奇問：山河大地，明暗色空，與你自己是同是別？師曰：同則總同，別則總別。奇正色呵曰：說得道理好。師無對。奇即攔胸把住曰：除却總別異同，速道速道。師佇思，被奇驀向懸崖一推，胸中寶惜廓爾氷消。回觀從前所得，如大海之一滴耳。即說偈曰：

罷罷罷，休休休，橫眠倒臥在山丘。翻身拶碎虛空骨，萬象森羅笑點頭。書呈方丈，奇乃印可。

大鑒下第三十七世

象崖珽法嗣

石谷慧禪師

合州江氏子。雖操教典，志在宗門，經二十年，疑團方破。既授受于象崖和尚，遂開法于雲獅雷水。上堂：慧燈爍地，文焰燭天，雨色交輝，光彌劫外。試問諸人會麼？會得鼻孔雙垂，眉毛八字，稱時伸隻手向無底船上扶橈把柁，游浪苦海，度盡眾生，更無一生可度，然後與大肚老漢把手呵呵，始知別有一端富貴。倘或未然，單看山僧拄杖子，腰纏十萬貫，騎鶴上揚州。後居成都佛山松鶴禪院，于庚子四月朔日示微恙，說偈辭眾：潦倒孤硬石頭漢，返復娑婆千萬遍，來如枯木上春風，去如秋月中閃電。有時諸佛毛孔裏安眠，有時劍樹刀山上出現，萬里雲霄喝一聲，不比尋常[車*度]轣鑽。言訖而逝。

貴陽雲腹智禪師

渠縣人。幼出俗于水月菴，初參雪門，後參象崖和尚印可。上堂：三陽運轉，萬物咸新。春和境秀，已解碧潭之凝氷；處處歌歡，盡賀元旦之新節。只如不涉新舊一句又作麼生？明明歷歷無今古，乾坤何處不光輝？元宵，上堂：孟春猶寒，瑞雪鋪成銀世界；滴水氷生，山川變作玉琉璃。不見道：寒時寒殺闍黎，熱時熱殺闍黎？諸人若向不寒不熱處透得，便能脫羅網、超三界，不被寒暑所遷，方為物外閒人；其或未然，處處明燈光爍爍。珍重！禪人著眼看。解制，上堂：開爐結制九十日，衲僧個個討巴鼻，惡辣鉗鎚不饒伊，擬議開口驀頭劈。娘生鼻孔搭上唇，脚跟下事明如日，今朝解開布袋口，任意縱橫東西去。且道清凉長老又作麼生？橫擔拄杖，云：本是山中人，還歸山中去。

曲靖府東山余山瑞禪師

廣安人。賦性冲澹，于世邈焉。嗣法于象崖珽禪師。上堂：乾屎橛，憑空拋出一團銕。打破諸人熱面皮，只得有口難分說。赤脚波

斯入大唐，東海鯉魚先漏洩。紫羅帳裏散珍珠，笑殺胡僧牙齒缺。顧左右云：無位真人在甚麼處著？上堂：離心意識參，拶碎銕門關。泥牛哢出海，撞倒須彌山。絕凡聖路學，虛空少隻脚。問取老雲門，惡水當頭潑。眾中有不被惡水者麼？咄！無端終日去貪嗔，棒頭鋒利活人心。恰似紫胡一隻狗，張牙露爪不容情。具眼禪流來看破，高聲大罵野狐精。偷得雲門乾屎橛，不分貴賤要誰吞？家餐不受人間火，煅煉須憑爐鞴砧。銅頭銕額難下嘴，師子嚬呻跳出羣。雲南常樂院，上堂：千手千眼個大悲，照徹人間是與非。地軸全提超萬象，師絃音韻透須彌。眾中還有當機者麼？顧視左右，卓拄杖下座。自贊：覿面無私，遼天拄杖。當機撞著，劈頭一棒。觸背雙關，聖凡不讓。縱奪臨時，打開心量。借問阿誰？余山和尚法語。轉天關，回地軸，擒虎兕，辨龍蛇，須是大丈夫漢活潑潑的，始得句句相投，機機相應。且道從上還有甚麼人承當個事？癸亥夏，寓雲南曲靖府東山寺，世壽七十四。示微恙，塔于本山。

靈筏昌法嗣

紫芝藏禪師

巴縣張氏子。自髫披剃于大裟，參靈筏和尚巾瓶有年，一日印可，後開法于竹林堂。上堂：坐斷天下人舌頭，平地孤危峻峭；打開如意輪寶藏，無端境智歷然。以一心為無量心，示一法即一切法，頓使人人不昧，原來法法現成，千百年古柏恒新，億萬載流金掩映。雖然如是，抑且罕遇知音。作麼生是知音者？瞎堂去後無相識，誰料圓公今日來？上堂，豎拂子云：高高無外，深深無際，人天根本，祖佛淵流，昆蟲艸木、鳥獸龍魚，莫不承此威光，各見本來面目。惟有竹林獨脫一路，迥出眾流，于無言處顯言，向無用中發用，能使魔王拱手、雲水歸心，著著明本來機，頭頭彰奇特事。且如何是奇特事？參。

雪臂巒法嗣

桂陽語嵩裔禪師

巴縣宋氏子。廿歲出家，參破雪和尚，打破漆桶，值雪臂和尚印證，開法于牟尼禪院。上堂：吹毛寶劍，久藏匣中，今朝抜出，孰敢當鋒？魔王盡喪，百怪潛踪，三世諸佛，總立下風。一花五葉，讓誰立宗？十世古今，一時流通。正恁麼時，河清海晏，萬國來

降，處處村歌社飲，家家嘯月吟風。且道新長老到院一句還有唱和者麼？舉頭天外看，誰是我般人？上堂：昨日山前堆白雪，今朝座上起清風，不是有，不是空，覿體相呈向上宗。崖畔石女睡初惺，拍手呵呵笑不窮。大眾！且道笑個甚麼？顧左右云：笑山僧不惜眉毛。上堂：祝延今上適拈香，舜日高輝照大荒，只得青天無點翳，氷消瓦解絕商量。石頭瓦礫皆歡喜，艸木昆蟲盡放光，密密流通正法眼，綿綿續焰廣敷揚。當機奮迅能哮吼，始入西山選佛場，不讓丈師親馬祖，還同臨濟個顛狂。據虎頭兮捉虎尾，三玄三要播諸方。上堂：吾年四十七，韶光劈箭急。愧無應世才，却有住山益。茅屋兩三間，穩密更穩密。幸值大金湯，猶添外護力。法令正當行，妖魔皆絕跡。九苞之雛羽翼齊，金毛師子便返躑。鳴者鳴，吼者吼，大震乾坤，高輝佛日。天上天下獨稱尊，世出世間誰能敵？正恁麼時，四海謳歌歸聖化，萬邦納表普稱臣。示眾：久雨不晴，巖巒幽陰。白雲在戶，庭艸漸深。林下衲子合作麼生？乃喝云：虛空粉碎，大地平沉。倏然送出一輪紅日，依舊普天匝地光明。且不屬晴雨一句作麼生道？幾片白雲橫世界，個中誰是出頭人？病中示眾：吾年五十七，無補法門益。拜掃上天童，老病相催逼。示病原非病，此意許誰識？氣岸幸不衰，筋骨有餘力。喝破嶺頭雲，迸出當天日。光輝徹四維，烜赫照今昔。莫占眾生塔，何須苦覓地？拋向大江中，魚龍一飽去。擲筆而逝。

敏樹相法嗣

南浦天圓寺耳毒泰禪師

長壽徐氏子，魁偉淵弘，弗諳細務，神凝憺怕，于世邈然，破老人常呼為布袋子，嗣法于敏樹和尚。上堂：太陽溢目，萬里不挂片雲；秋水澄清，一淵能涵眾水。龍吟霧起，虎嘯風生，覷井覷驢，日面月面，栗棘蓬、金剛圈、乾屎橛、蔴三斤，都盧放在一邊，直向佛頭上著屎、獅頷下解鈴者是甚麼人？不離當處常湛然，覓則知君不可見。解制，上堂：今朝五月十五，和風匝地均普，家家捲幔收簾，戶戶笙歌社舞，五峰總不恁麼，放出衲僧莽鹵。東打西敲兮藏鋒結舌，擊竹指花兮遁跡潛踪，一恁縱橫宇宙，戴角擎頭，不因惡辣鉗鎚，奚具者般作略？以拄杖卓一下，云：元宵佳節人人見，此事分明那個知？上堂：瞿曇三大藏用盡機謀，老子五千言做盡伎倆，拈來用不著，何必苦思量？若向威音已前薦取，大似銀山銕壁，一鎚擊碎，拋在巨海，不存粟米粒，驚得泥牛吼水面，木馬逐

嘶風，從教浪起船高，風行艸偃。何故？兩岸蘆花渾似雪，一天星月白如銀。

天隱崇禪師

墊江畢氏子。參徧諸方，末後于敏樹和尚處打徹，以嗣法焉。住貴州思南府朗溪司太平禪院。上堂：千聖出世，惟究一心；建立五宗，單傳直指。承言滯句者，埋沒家寶；行棒行喝底，未透根源。與麼吐露，沾唇罣齒，直饒薦得，早是無端。上堂，問：如何是臨濟三玄戈甲？師和聲便打。進云：打即不無，如何是奪人不奪境？師云：棒下無生忍，臨機放過誰？進云：如何是奪境不奪人？師云：自從分破華山後，直至而今讓巨靈。進云：如何是人境兩俱奪？師放下拄杖，云：不用展戈矛，歌謠賀太平。進云：如何是人境俱不奪？師云：海晏河清歌舜日，黎民庶子樂堯天。進云：如何是第一玄？師云：拄杖頭上為你言。進云：如何是第二玄？師云：舌條元在齒唇邊。進云：如何是第三玄？師云：臨濟不解意，徒勞話目前。進云：如何是第一要？相逢懶開口，棒頭已先到。進云：如何是第二要？師云：一擊頂[寧*頁]開，千聖絕玄妙。進云：如何是第三要？師云：脚瘦艸鞋寬，踏徧長安道。進云：三玄三要蒙師指，向上宗乘事若何？師云：切忌落他圈繢。乃云：臨濟嘉聲起河北，太平宗旨建朗溪，莫言此日非他日，嫡骨冤流接上機。遂擲拄杖，云：山僧恁麼告報，還知新太平不動鎗旗，演三玄戈甲麼？未舉鉗鎚，融攝洞山五位君臣麼？隨機扣發，撥開雲門一字關麼？俠劍隨身，劃破仰山九十六種圓相麼？了無同異，功超法眼六相義門麼？于此透脫，親見老僧，方識五宗之門庭，弗疑千聖之權實。喝一喝，下座。

聖壽空谷澄禪師

忠州楊氏子，參徧諸方，回峽嗣敏和尚。初住三聖寺，次徙宸京，順承王迎住白塔真如禪院。上堂，問：如何是誕生王子？師云：覿面甚親切。進云：如何是化生王子？師云：橫擔日月行。進云：如何是朝生王子？師云：滿盤羅列。進云：如何是末生王子？師云：隱顯莫測。進云：如何是內生王子？師云：銅符銕橛。進云：王子五位蒙師指，即今陞座事若何？師云：瞬目揮心旨，回頭衍正宗。進云：恁麼則說法已竟。師云：至意惟同天地老，清名永共道風香。顧左右，云：八荒寧謐，四海清平，佛心天子治世之時，賢王大臣深信三寶，興隆祖道，扶樹宗風。澄上座愚魯，無禪可參、無

法可說，只記得從前于空王山中有首牧牛歌，今向人天眾前拈出震威一喝，向者裏薦得，不勞行脚；如或未然，更買艸鞋始得。

黔靈赤松嶺禪師

潼川韓氏子。年十五，每思浮世轉眼成空，遂入山修持，艸衣木食，甘苦自若。嘗閱華嚴至如來現相品：世尊與諸天說法，諸天常聞天鼓之音，此音非從四維上下來，不生不滅，如我說法亦復如是。不覺失聲有省。遊遵義海龍山，依敏樹和尚，久而記莂，住貴陽府壽世禪院。結制，上堂：為因出世緣，隨事立賓主，不落套頭禪，養成戴角虎。珍重脚跟行，中途莫莽鹵，山僧恁麼道，憐兒不覺醜。還有識機宜、具正眼者麼？良久，喝一喝。上堂：解制機緣，本無言句，抹月披風，隨緣去住。唱出無生曲，打起禾山鼓，個個入圓明，不傍他門戶。恁麼行脚人，盡作師子舞，他日出頭來，定是主中主。

夔州府開元寺繼初尚禪師

湖廣宜都陳氏子。年二十禮映虛老師披剃，入鳳皇山住靜。誓云：若不發明，永不下山。木食澗飲幾五年。一日困倦危坐，不覺夜半。恍若山崩有聲，駭得通身汗下，豁然無礙。自此不疑天下老和上舌頭也。遂下山詣雙桂破老人處圓具。後造慈雲敏樹和尚而受印可。康熙己酉，夔府太守熊公、總戎馬公請住開元禪寺。上堂：雲從龍，風從虎，一道寒光天地普。葵花向日傾，柳絮隨風舞。新長老到來，且應時機。只得順風把柁，見兔放鷹。有時恁麼，人間天上。有時不恁麼，水泄不通。驀拈拄杖云：且道把斷要津一句作麼生道？喝一喝云：官不容針，私通車馬。

澹竹密法嗣

萬壽曉元濟禪師

隆昌劉氏子。因讀大珠錄至眼似眉毛道始寧，決志出家。首參破老人契旨，後從澹和尚印可，開法于萬壽禪寺。上堂。拈拄杖，云：威音王已前有者個消息，大悲千手摸不著；威音王已後無者個消息，盡大地人顛躓不起。正恁麼時，擘瞎摩醯眼睛，穿却諸人鼻孔。且如何道得分明去？良久，云：山僧罪過。上堂。二月清明天，物物盡爭妍；百花開燦爛，隄柳正拖煙。處處文殊現，頭頭是

普賢；忽遇拄杖子，稽首向其前。一時公驗過，無黨亦無偏。既無黨無偏，如何安置？以杖左指左顧、右指右顧，云：家醜不可外揚。小參。天寒人寒，個裏厮挨；現成活計，不用安排。禦饑炊糲飯，助煖著乾柴；物物頭頭自偶諧，儂家一等只平懷。呆呆兀坐巉崖下，惹得天花動地來。正恁麼時，且如何與諸人折合？卓拄杖，云：杖底一輪紅，雲霧斂長空；烏龜鑽破壁，露柱笑燈籠。呵呵！下座。

紫微自徹琛禪師

簡州吳氏子。中歲出塵，依白鹿澹和尚削染，深得法要。仍歸紫微山，作偈云：亘古日東出，元歸西崦沒。逢寅但早起，遇亥將肱曲。應用有些子，古今無所屬。他時解翻身，躍出師王窟。

艸堂吼一等禪師

榮昌王氏子，嗣法于白鹿澹和尚。住錦官艸堂寺，上堂：一回春又一回新，漫把家私說向人，眼裏有筋能見色，耳中有誰能得聞？魚行不動水，鳥飛不挂雲，打動禾山鼓，扶起破砂盆。以手作扶勢，云：看！看！住湔城開講寺，上堂：湔水潭中浪拍天，星星漁火簇漁船，竿頭絲線垂纖餌，破浪金鱗何處潛？以杖作釣勢，云：有麼？有麼？復住艸堂法席以優老焉。

充裕印禪師

渝州丁氏子，自幼出塵淵默，嚴肅機契，大隋澹和上遂印證焉，住新都之慈壽。張、趙二居士送法衣至，上堂：苦志勞形野鶴棲，耨雲鋤月已忘機，慚無氣力揚家醜，篤喜長年著垢衣。拈起衣，云：此是新底，如何是舊底？良久，云：問取張公與趙公。住成都艸堂，上堂：椰栗橫擔入艸堂，龍驤虎驟正春陽，且無凉德光先祖，引水澆蔬待後郎。元旦，上堂：一住艸堂已二春，陽舒陰卷事難評，秉鈞造化誰為主？七尺烏藤與證明。

寶光從谷習禪師

安福人。少混戎馬中，拓落有大志。喜白鹿澹和尚鉗鎚妙密，乃自肯以嗣法焉。四眾迎主新都寶光寺。上堂：正恁麼時絕點塵，阿誰能識舊時人？堂堂覿面無遮護，擬議思惟萬里雲。卓拄杖，云：徹

底無依活潑潑，明同杲日耀乾坤。衲僧于此親薦得，眼聲耳色妙難論。

博山來法嗣

獨峰竹山道嚴禪師

大竹沈氏子。幼失恃怙，總角染衣。子影南遊，志求心要。因閱楞嚴印心之旨，身心世界頓然忽空，乃云：我來亭上如心處，說與時人未了然。罷講，投白門博山來禪師，授西堂職。一日，印證云：博山一枝橫出，秘在汝心。即令具戒，授名道嚴。後遷江浦獨峰，師易為中定禪院。上堂：元亨利貞，乾之德也。威音為諸佛之元，飲光乃諸祖之始。元始要終，授受古今。茲一歲之元日，三際之初辰，皇風啟祚，朝野咸新。拈拄杖，云：君王向者裏安邦定國，垂拱升平；公卿向者裏輔佐化育，鼎鼐調羹；臨濟之全提玄要，照用同時；洞山之妙叶君臣，玄踪鳥道；溈仰之圜機殺活，父子同條；雲門之顧鑒直指，門庭高峻；法眼之色聲密用，心法圜明。五宗異戶，堂奧同登。其合原一句作麼生道？卓拄杖，云：三五元和天下麗，一枝梅放嶺頭春。

青龍百愚法嗣

京兆薦福紫谷禪師

左綿廖氏子，嗣法于百愚和尚。上堂：把住乾坤不放鬆，大千爐鞴扇通紅。森羅萬象齊烹煉，要逼生蛇化活龍。驀豎拂子云：上大人，頭上有青天，脚下無寸土。墻壁瓦礫是古佛心，帶水拖泥乃第一義。會麼？就中有一句能滅千災、成就萬德，有一句百福莊嚴、纖塵不立，有一句極盡今時、不居那畔。且道是那一句[妳-女+口]？上堂：虛空背上白毛生，扳了一莖又一莖。石女寰中撚玉線，木童天外度金針。織成古錦含春象，不把金針度與人。若薦後天為祖父，便知古佛是兒孫。大眾，還知者個關捩落處麼？只饒是個經天緯地、出格英靈向者裏擔荷，正眼觀來猶是雲居羅漢。舉拂子召眾云：見麼？者一著子與三世諸佛同參，和法界含靈共壽。釋迦不先，彌勒不後。未涉化門，早以漏逗。是個甚麼？是無上呪？是無等等呪？

錦江禪燈卷第十二

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第三十七世

丈雪醉法嗣

溪聲圓禪師

平山人。家以世襲，常為廖中丞營將。因闖寇犯蜀不職，始削染，隱于綏陽山中。居無何，火菴參牛山丈和尚圓具，總院事數稔。丈受禹門請，以衣院付之。開法，上堂：從上來事，坐不當堂。歷代興慈，行不出戶。不獲已，祇得向虛空掘洞，開第二義門。拈椎豎拂，棒喝交馳。或松根掃地，或街頭等人，乃至張弓擎叉，吹毛輥毬。山僧雖是他家種艸，畢竟不向者裏藏身。喝一喝。
四威儀。山中行，赤足印泥痕。登石走，驚惺地頭人。山中住，壁上開個戶。人客來，奉敬大蘿蔔。山中坐，蒲團破又破。沒邊攔，不敢從新作。山中臥，紙被落頭裏。翻身來，兩頭俱登破。
破衲歌。看者破衲個，破得太索絡。斤兩剛七斤，多少人不作。泥豬癩狗盡該羅，跛鼈盲龜被伊縛。雨也打不溼，風也吹不著。披自塵沙却前綻，則千補百綴。無貴賤與人拈弄，有剪尺與人裁度。從來不晒晾，東擲西拋；一向不洗浣，汗臭氣大。東土衲子禮三拜，寒溫入髓；西天尊者立微笑，擺他不脫。分明葢覆赤肉團，無位真人盡包裹。山野一生多快活，全憑此領破衲個。後徙平武，示寂，收骸襯塔于昭覺祖塔之左。

安龍府月幢了禪師

江津毛氏子。母夢僧送桃，噉之有娠。年十六，因閱楞嚴，疑情頓發，遂白母薙染，遍參尊宿。忽一夜心境俱空，豁然有省。禮丈和尚于禹門，職維那，師資道契。癸巳冬，開法滇南石寶禪院。永曆帝嚮其道風，請開示求偈，法名真佛。上錫椹服，恩渥甚厚。發帑藏為國祝釐，兩奏表呈偈頌，皇情大悅。上堂：天不能葢，地不能載。包括五須彌，吐納大千界。釋迦彌勒無地容身，文殊普賢有意難解。生死涅槃劃斷，真如佛性捉敗。雖然如是，為國開堂一句作

麼生道？頓超諸佛祖師意，仰祝吾皇億萬春。上堂：南明有口也難言，坐斷千差不直錢。今對人天陳絡索，直教切切悟心田。無邊苦海皆甘露，髑髏特地契根源。後徙安龍玉泉寺，于丙午冬示微恙。辭眾，偶有僧二人謂某某相侍和尚前行，一僧無病而逝。師圓寂後，一僧相繼而終。闍維于玉泉寺之後，侍僧兩塔列左右焉。世壽五十三，僧臘三十七。

長松端鼻萬禪師

內江郭氏子。因聽楞嚴，疑常住真心，屢求決擇，未有所入。上白雲洞參鑒隨和尚，夜夢異僧，鬚髮如銀，撫掌三下，云：急急念佛。寤作偈曰：夢感異僧撫掌來，彌陀歷歷鑄心臺。回思恩愛情塵路，伐性斧斤漫剪裁。遂偕雲峩下江安蟠龍寺，參破老人制中，每叩心要。因甲乙獻逆陷蜀，結茅于桂陽。己丑，參丈和尚于白牛山，圓具侍從。過禹門寺，閱天童密祖錄，中有進退之語，礙膺三年。一日，渾然如夢，忽醒，了無凝滯。作頌曰：進退之中兩重關，英雄多少困其間。明明有路通霄漢，不是前三與後三。即蒙印可。讖闢長松靈峰寺，眾請陞座，堅辭，弗許。志喜遊覽，觸境逢緣，輒成偈語。其略云：孤峯鎮夜境寥寥，人戶寒風不暇逃。寓富矜持嫌富少，居貧守素樂貧高。珍饈何似黃精沃，麗服無如百結袍。普應萬機歌雪曲，海天一色快吾曹。

懶生昇禪師

榮昌簡氏子。幼秉淵默，骨力孤騫，矢志參禪，徧訪尊宿。再參禹門丈和尚，機語相扣，後寓金川高峰。上堂：一向抱拙安貧，今朝遮掩不住，雖然露醜萬端，務要諸人照顧。且照顧個甚麼？拂一拂，云：山頭老漢強推出，走向人前都不顧，笑殺當年面壁翁，赤窮到底嘴生[噗-口+白]。喝一喝。後省覲丈老人于昭覺，適遇提刑幻菴胡公、松齋宋公、案山張公，以送鴻為題作偈，師躍然曰：子幸生于大有年，縱橫瀟灑雜晴天，飽經一肚桃花雨，撥亂千隄楊柳煙。倦去影隨霄漢盡，健來心在白雲邊，信知物外閒遊客，方寸同乎宇宙寬。又思梅偈云：瘦骨氷肌意未銷，疎狂那復萬山朝，翻他物表真豪傑，勢壓南溟弗寂寥。好鳥啄殘風習習，遊蜂采慕雨瀟瀟，知君舊有瑤臺約，不負初懷辱見招。康熙乙丑正月八日示微恙，端坐而逝。闍維，收堅固子如菽、伯什似粟者若干，嗣法門人竹友、芥腹賁回雒源高峰建窣堵波。壽七十四，臘五十二。

昆明香國大憨我禪師

蜀南何氏子，嗣法于禹門丈和尚。祈晴，上堂：烈性生橫禿木干，天花亂墜斗牛寒。頻敲雨色千秋祝，撥轉晴輝萬象安。八字打開門兩扇，當陽拋出海來寬。行人莫謂蒼穹苦，剔起眉毛仔細看。佛誕，上堂：自從結却龍湫舌，容貌居然天下絕。本是護明初度時，恍如舍脂離金闕。玉樓人見且風流，猶倚紅羅扇遮月。不是男兒不黑心，男兒只恐心無血。縱然洗見骨頭來，其髓何曾及時節。珍重毗藍園裏人，顧絲毫水鑒眉睫。

大慈懶石聆禪師

忠州張氏子。初參雙桂明和尚于石柱司，後侍丈和尚過漢中開法，靜明一見提唱，胸次豁然，受印可而繼席焉。大名王請上堂：宇宙渾圇一座爐，當陽日月熾然孤，靜明今日重添炭，高舉鉗鎚意自舒。萬象森羅增瑞色，三賢十聖嘴盧都，銅頭鉄額難迴避，煉得通身絕點無。所以道：般若如大火聚，近之則燎却面門；如太阿鋒，觸之則喪身失命。正恁麼時，翻身垂手者是甚麼人？海底金烏天上日，眼中童子面前人。上堂：一夏以來，亡鋒結舌，今日因齋慶贊，向開口不得處扭轉舌頭，與諸人通個消息。夏末秋初七月天，西風拂綠柳含煙，香同湛水和空碧，迥出木义體相圜。此四句中有一句包羅萬彙，氣絕諸塵，三世諸佛沒奈何，歷代祖師難摸索。若檢點得出，一生參學事畢。上堂：摩天日月輝今古，大道何曾有異睹？夜半虛空撲落地，萬象歌歡森羅舞。秘魔叉，禾山鼓，趙州茶，雲門普。甜者甜兮苦者苦，爭似今朝二十五？示禪人法語：索我臨行句，胸中無一字。寫出不成文，念來非有義。弗是妙蓮花，亦非祖師意。持去見諸方，眼底生荊棘。不善打葛藤，慣用吹毛利。若作一句看，失却自家事。文彩未彰前，十有九不契。靜明銕蒺藜，一恁汝啗唼。忽然唼破時，來與你棒喫。住雲南府商山寺，上堂：八萬四千陀羅尼門都從者裏建立，新長老到此施設一句作麼生道？廓徹圓通何所閡？縱橫瀟洒透長安。

彝陵洪山憨月聞禪師

台州黃氏子，嗣法于靜明丈和尚。上堂：塗毒鼓，當軒擊，一曲橫吹無孔笛；匝地人天普集來，坐斷十方明歷歷。藤條不比洞山麻，穿過陜府銕牛鼻；嘉州大像痛含冤，裂破元機沒意智。昆蟲艸木逼回春，大地山河歸武庫；山門八字泊天開，凡聖交參誰獨步？應時

及節則不無，且作麼生是殺人刀、活人劍？參！結夏，上堂：三月安居，九旬禁足；古之今之，倚門傍戶。平地干戈，孫臏賣卜；又何妨擂鼓敲鐘？請山僧拈椎豎拂，盡說結制。上堂：難瞞人天眼目。咄！上堂：踢倒百億須彌，打翻無量法窟；擔當宇宙直指，按定乾坤肌骨。山川人物有多種，明暗色空無兩般。所以道：大用現前，不存軌則。縱然機智弘深、神通廣大，脚跟下猶欠一頓。何故？龍蛇易辨，衲子難瞞。

佛冤綱禪師

內江李氏子。廿齡于禹門丈和尚會下削染，世味邈然。巾瓶廿稔，兩下吳越，寓堯峰費和尚座下圓具，侍丈和尚歸靜明，始印證命主昭覺。上堂：通方上士，鑒在機先。靈機密運，情量超然。星持漢地，月落楚天。所以目前消息，非口耳之所傳。看他從上諸聖，千種喻，萬般言，用盡機輪徒枉然。若要深深海底立，直雖打破上頭關。且道用何伎倆？良久，云：挨落須彌如輥芥，鞠來不礙剎那間。冬至，上堂：靈山祖令，頓使人人頂門迸裂；昭覺權衡，總教個個舌頭覆天。可以一語分玄要，一句定綱宗，轉天關，回地軸。祇如西天人說話，東土人未諳，又作麼生？以拂子打圓相，云：總出者個不得。既出不得，正值日南添一綫，猶然徹骨寒光陰。如薦得，眉毛眼上橫。向此透脫，始可顯大機，發大用，縱橫無礙。其或不然，當陽不薦好風光，寒逼無由得解脫。歲旦，上堂。今年今日從頭起，社舞村歌隔塢喧，無意氣時增意氣，百艸頭邊消息傳。且道傳個甚麼？豎杖，云：青原酒，趙州茶，三杯兩盞，醉臥煙霞，大底風流出當家。好個話，端被先覺盡形吐露了也。然雖如是，猶有個新鮮句子在。元正啟祚，萬物亨佳，霜花氷艷，風月堪誇。門外讀書人來報，逢酒須酒，遇茶即茶，者般豐儉任隨家。祇如新年頭佛法，鏡清道有，明教道無，合作麼生？卓拄杖，云：不得心頭空及第，嶺畔梅花解笑人。上堂。住持一稔來，逢冬兩結制，開口泄天機，舉目露真智。不唱言前機，豈談句後意？等閑築著鼻孔頭，銕眼銅睛覿不及。遂豎拄杖，云：有定亂劍，四海晏清。放下拄杖，云：無白澤圖，千魔斂跡。祇如報恩一句作麼生道？軒昂宇宙當風掛，萬里河山壯帝畿。後回里重闢古字，山丈老人八旬仍旋昭覺。

雲南半生襄禪師

南隆人。廿歲于給孤寺落髮。聞丈和尚開法興元，躬禮參究。侍隨有年，遂蒙授受。住滇之北勝州開北寺。上堂：棒打石人頭，玄黃滿面羞。瞠著玲瓏眼，驚起碧天流。橫披千丈月，親登白玉樓。雲煙縹緲處，山水共悠悠。上堂：把住則牢關緊閉，佛祖難窺。放行則北斗藏身，真風遍界。舒之卷之，盡大地撮來如粟米粒大。瞻之仰之，無處不是諸佛心髓。參！小參：乘槎誤入斗牛橋，壓破虛空不假橈。珍重風雲齊著力，無鑐鎖子兩頭搖。丙辰佛誕日，無恙而逝。荼毗獲五色舍利數十顆，纍塔于青門寺右。

閬中艸堂耨雲實禪師

本邑楊氏子。髫年落髮，初參費和尚于福嚴，聞丈和尚于艸堂開法，遂歸艸堂，言下契機印證，命繼艸堂法席。上堂：德山棒，臨濟喝，石鞏張弓，道吾舞笏，雪峰毬，普化鐸，驚起楊岐三脚驢，踏倒三山并五嶽。阿呵呵！好大哥，也好現前驀面唾。解制，上堂：今朝正月十五，行者搥鐘擂鼓，分咐山門大啟，放出玄沙猛虎，踞地爪牙斑斑，觸發氣吞佛祖。遂震威一喝，云：猫兒偏解捉老鼠。

遵義府禹門寺半月涵禪師

鄰水人。廿歲于丈和尚處落髮，後參破老人于雙桂，大死一番，如夢忽醒。仍旋昭覺印證禹門，四眾請為繼席。上堂：玄機一唱，只貴知音；祖印高提，流通正眼。演無生之真乘，恢彰本有；樹迦文之赤幟，揭示當人。普說學道如登山，直須到頂；猶若行船，直須到淵。至頂方知宇宙之寬廣，到淵始覺湖海之淺深。所謂參須真參，悟須實悟。學者偷心不歇，門外打之遶，反咎禪道不靈驗。寢食俱捐，偷心放下，啐地折、爆地斷，無量劫來生死根本一照照破，天下善知識不奈伊何，正好于涵上座手裏喫棒。何故？不是一番寒徹骨，爭得梅花撲鼻香？

問潮嶼禪師

酆陵李氏子。齠齔出家，參徧諸方，末見丈和尚于鶴乘，寓書記寮三十餘稔，侍闢昭覺記莂。丙寅元旦，老人耄齡，命秉拂，上堂：一人有慶，八表寧謐，冷煖相參，淡濃吐翠。雍熙振振齊捧日，肆業蒼蒼雨露中，時節既如此，物我悉皆春。不屬陰陽造化，奚假陶鑄功勛？羣荒不藉東皇力，爭得從容吐異香？豎拄杖，云：既不屬

陰陽造化，又不逐新舊逢迎，畢竟如何趨向？喝一喝，云：還知麼？四海揚眉歌舜日，萬靈低首賀堯天。

青城竹浪生禪師

定遠王氏子。廿歲于有餘師處薙染，上廬陽雲峰體宗和尚座下圓具，參徧諸方，各有機緣，備載本錄。後歸昭覺而嗣法焉，遂入青城閱周三藏。康熙辛酉，丈和尚命回昭覺繼席。上堂：摩醯正眼，洞徹十虛。嘉陵仙音，徧周沙界。驀拈拄杖打圓相云：者個是摩醯正眼。復卓云：者個是嘉陵仙音。中下之機，對境還迷。直饒聞見分明，不無觸途成滯。恁麼則橫揩日月，不恁麼則豎抹乾坤。恁麼中有不恁麼，該羅萬象。不恁麼中却恁麼，山僧口門窄，不能下註脚。三載畢，仍歸青城鳳林開法。元旦，上堂：心珠朗曜，亙古恒明。性海汪洋，纖塵不涉。湛寂凝然，本無形狀。動靜二相，了然不生。光灼灼，平怗怗[妳-女+口]。今乃元旦首期，欲作一家燕賞。請三世諸佛及十二類眾生，以金剛輪際為竈，空輪為釜，水輪為量，三艸二木作薪，風輪為炊，須彌盧作飯，香水海為羹，地輪為桌。于無陰陽地上鋪設，多不加增，少不加減。無言童子出來，吹無孔笛，彈無弦琴，唱無生曲，奏無生樂。拂云：還見麼？擊云：還聞麼？諸佛眾生異口同音道：我適曾供養，今復還親覲。癸酉，奉丈和尚命，再下嘉禾刻錦江禪燈並全錄，附楞嚴藏室流通。

月莖字禪師

江陵雷氏子。十六歲，父母俱背，遂禮石巖和尚薙髮。聞昭覺丈和尚禪宗丕振，遂瓢笠躬謁，契機而印可。住綏陽五涯寺。上堂：大道無向背，至理絕言詮。迥出三賢，高超十地。直饒釋迦彌勒到來不敢承當，文殊普賢無容擬議。古德道：盡乾坤大地，撮來如粟米粒大，猶未是極則之談。且道全提正令一句如何？良久，云：行到水窮處，坐看雲起時。浴佛，上堂：身光熾盛，誰敢動著纖毫？妙相圓明，切忌當頭觸犯。即今不肖兒孫，祇得應個時節，用性空真水。有時波瀾浩渺，有時徹底澄清。敢問大眾：浴即是？不浴即是？以拂子作澆水勢，云：盡道水能滌塵垢，水垢元來不二門。

雅安東山佛明清禪師

金堂湯氏子。廿歲出塵，徧參諸方，詣昭覺見丈和尚，相依三十餘祀，遂授受，後住東山。臘八，上堂：洪濛未判，世界囫圇，無古

無今，無去無來，往復無際，動靜一源。洪濛既判，通暢十方，玲瓏八面，頭頭顯露，法法全彰，放去收來，無可不可。喚作向上宗乘，山僧不敢平地起風波；喚作衲僧巴鼻，亦是好肉剜瘡。且道畢竟如何行履？良久，云：掀翻海嶽和天碧，撥轉機輪見太平。元宵，上堂：敲鐘擊鼓，火樹生輝。松煙燦爛，覷破娘生面皮；星橋衍慶，識得本地風光。復舉：溈山在百丈處侍立次，丈問：誰？溈云：某甲。丈云：汝撥爐中有火否？溈便撥，云：無火。丈躬起，深撥得少火，拈以示之，云：汝道無者個[妳-女+口]。溈因此悟入。次日，同百丈入山作務，丈云：將得火來麼？溈曰：將得。丈曰：在甚麼處？溈拈一枝柴吹兩吹度與丈，丈曰：如蟲禦木。師云：敢問大眾：是有火？無火？驀拈拂子作吹勢，云：我見燈明佛，本光瑞如此。

竹鏡嵩禪師

內江汪氏子，形聲坦率，慧目淵冲，參徧諸方，後印可于昭覺老人，住眉州中岩。誕日上堂：劫年方外幾曾遊？殊覺今朝五十秋，拄杖顛拈雖艸索，三要三玄一卓收。遂卓拄杖云：努力一番親見得，合水和泥當下周，識得脚跟下面事，百千諸佛是吾儔。諸佛且止，如何是脚跟下事？復卓拄杖喝云：話頭也不識。小參，僧問：和尚今朝毋難且止，如何是未生前事？師云：萬里晴空色，片雲不見遮。進云：如何是學人本來面目？師云：雨滴簷前聲索索，岩高叠落影參參。僧禮拜，師云：本來一個金剛體，此處圓成即覺仙，今日中岩重指示，當天日月等齊年。

不二貴禪師

鳳翔高氏子。廿歲落髮，參徧諸方。入蜀見丈和尚于昭覺，因汲水睹影，囫一聲：原來在者裏。而嗣法焉。後至燕京嚴淨寺，除夕上堂：飄蓬落落近天樞，殊意今宵又值除；衲子家私分外別，霜風凜凜扇皇都。神機弗假祛儭子，赤幟高懸法令初；不舊不新無事漢，惟凭拄杖作桃符。以杖作插牌勢，云：急急如律令。下座。

松齋中禪師

宜賓朱氏子，諱肄樟。少儒業，丁酉孝廉。三赴燕京未捷，乃自嘆云：功名虛幻。即趨昭覺削染，冬夏一衲，兀然自適。深究玄奧，凡與老人問答機緣，亦箭鋒相觸，當仁不讓。一日問：大地眾生悉

皆正覺，因甚有迷有悟？覺云：一等絕安排，覿面猶不薦。中云：聖凡情盡事作麼生？覺袖手：汝實到恁麼田地也未？師于言下豁然，遂印可焉。

玉泉其白富禪師

眉州龔氏子。幼年鬀染，參詢事訖，詣昭覺老人鉗鎚下打徹，始紹續焉。上堂：覿面揮開不二門，聖凡情盡絕疎親。勾章棘句惹風雨，塞壑填溝爛葛藤。只如高揖釋迦、不拜彌勒是甚麼人？良久，云：九旬禁足今朝始，剝取蟠桃不老仁。

玉螺山希聲徹詠禪師

貴州安順府安平縣宦族陳氏子。幼習儒業，穎悟過人。家供達磨一尊。師贊云：碧眼螺髭，古怪蹺蹊。無凡無聖，若愚若癡。梁王殿上，話不投機。掉身兀坐，作賊膽虛。家業蕩盡，沒點渣滓。訝剛剛拋下一雙履，東一隻又西一隻。師求出家，父母不許。築菴宅畔，斷葷酒，懶俗務。遇佛眼和尚參萬法歸一話頭，疑情頓發。隨父宦遊遵義，詣桃源洞謁丈雪和尚，機語相投。丈異之，云：此子是個惡辣獅兒。參敏樹和尚，敏欲開口，師上前掩敏口，師掩耳而出。敏曰：真利器也，雙親見背。師棄家入山，乃云：從上諸祖，各具手眼。或鈴或鐸，或棒或拂。師將木五寸許為圓頭尖脚，名曰得樂。作得樂歌，日行鞭唱：打得樂，打得樂，你也有一個，我也有一個，一個有一個，個個不加鞭，忙裏都錯過，仔細思量來，放下且快活。朝也得樂，暮也得樂，詘我顛狂，我也得樂，笑我癡頑，我也得樂，熱鬧場中，我也得樂，冷淡林間，我也得樂，一鞭打得團團轉，大地山河活潑潑。我也不會修善，不會造惡，不較長短，不分厚薄，耍便耍，說便說，且道說個甚麼？一切有為總是空，不如放下打得樂。有僧來，師揚鞭曰：打！打！如此數年，人莫能解，携杖雲遊，徧歷名山大川，見知識甚多，搜括玄奧，窮究宗旨，不甘人下。及入蜀，上昭覺，重晤丈雪和尚，丈云：別來久矣，日用事作麼生？師云：打得樂。丈云：將得樂來。師豎拳，丈云：除却者個。師作揚鞭勢，丈連呼：得樂！得樂！師大徹，遂付法焉。

鹿門徹岩彭居士

江寧人，守益州。拯機之暇，攝念諸緣，嘗通旨趣，數訪求哲匠宗師。聞昭覺門庭孤峻，遂入山瞻禮，咨詢法要，松下符契。一日又上，昭覺問：韓愈參大顛猶是第二見，如何是第一見？覺云：上上根機不假錐。士云：既是機絲一班，因甚趁出首座？覺云：山僧不解打葛藤。士云：諦實之言，請師驗的。覺云：正是你放身命處。士乃釋疑。覺授觀音帽一頂，偈曰：覺音帽子，大如倚蓋。覆幬坤維，冲徧三界。千古法脈如是傳，人天眾前任弄賣。

節度使坤育張居士

諱德地，北直京兆人。撫蜀有年，維希向道，教典彌篤。嘗閱金剛經，至凡所有相，皆是虛妄，心境豁然。時丈和尚開法漢，南嚮道風，恨不得見。康熙壬寅間，丈和尚策杖還蜀，寓錫錦官之太平。士首謁問道，始滿素心，即請闢昭覺，闡揚宗旨。一日，輿蓋入山問：得得入山求指示，請師不恪道將來。覺云：且喜中丞重舉似，己躬下事薦還難。士云：從尚尊宿有居士分燈否？覺云：阿誰無分？士云：如弟子可有分麼？覺驀拈拂子示云：會麼？士作奪勢。覺云：分明記取。

尚書幻菴胡居士

越之塗山人，曾為蜀臬。一日，隨制臺眾官至昭覺，設果桌，士云：請和尚下一語，方敢喫茶。覺云：今日天凉，勿勞重下註脚。士云：再轉一語。覺放下筯子。一日，撫琴，覺云：居士只操得有弦者，將無弦底請一曲。士云：請無弦調。覺鳴指，士云：猶屬有。覺云：疑則別參。因見千佛名經，問：名在者裏，不知法身居何國土？覺喚：胡公。士應諾，覺云：會麼？士禮拜了，歸位而立。覺舉三聖再犯不容公案驗之，士即頌云：殺盡猢猻不用尋，千層銕壁枉勞心，招灾惹禍猶渠力，何必寮房問那僧？覺復舉祖師心印公案再徵之，士連作二頌：春到梅花香自發，江城銕笛吹殘臘，雪裏尋梅梅不知，春光何處堪圖畫？又：大地光明藏，風帆笑殺人，本師無一語，撒手過江城。遂針芥相投，覺記莂焉。兔角杖挑香水海，龜毛繩縛蛾眉山，吾年老大難收拾，且喜君來接一肩。明日，奉旨特陞刑部尚書。

海岸趙居士

諱良璧，為蜀梟。入境，聞丈和尚道風孤峻，思一瞻禮。及蒞任時，丈避暑霧中山，士遣使囊僧帽、緞衣，請啟敘竭衷畢，末云：盔一頂，甲一身，請速歸來收殘兵。丈閱書便歸院，遂延齋。丈至，一見，以拄杖作挺鎗勢，士作怕勢，丈云：降將不斬。士云：久嚮和尚有此機，今日親見。丈云：也不得放過。士躍然設禮。公事之餘，常叩禪關。癸酉長至日，詣昭覺，于丈和尚言下翻身而印可焉。偈曰：九萬里鵬纔展翼，百千諸佛醉禪藻。大開海岸金剛臺，留鎮娑婆第一島。

超斯

字南翥，道號鷓鴣菴頭陀，系出濟陽。先世本濠梁人丁氏子，因大父宦遊，遂家於燕市之石橋。生而有文在其手曰開腦，後枕骨凸起如仰月。襁褓時或悲啼，乳嫗指示所供瞿曇像輒止。迨五歲時，與羣兒戲，即跏趺合掌，口喃喃作佛號，令羣兒羅拜於前。後有黃冠過門，見之驚訝曰：子從嵩山來，乃住此耶？弱冠為諸生，攻舉子業，澹泊寡交，不諧於俗。暇則博綜內典，究竟第一義諦。及長登仕籍，益研窮性相之宗，不問家人生產。所至嘗咨叩知識，傾誠請益。居恒惟灑掃一室，蒲團布衲，面壁危坐，脇不貼席，無間寒暑，渾若一老禪和也。先是參趙州庭前柏樹子話頭，歷七晝夜，寢食俱廢，茫無所得，恨不欲死。一日經行池畔，凭闌小立，忽遊魚撥剌一聲，覺平昔礙膺之物泮然氷釋，作偈曰：池水粼粼徹底清，凭闌獨立見魚行。忽聞撥剌衝波面，使我無心喫一驚。平巖定公見之，笑曰：且喜子大事從此了徹矣。後至益州，謁昭覺丈雪醉和尚。丈問曰：從那邊來？陀曰：京師。丈曰：蜀道難於上青天，如何到此？陀曰：慣識路傍驢脚跡。丈曰：還識得老僧麼？陀曰：未入劒門關，早已與和尚相見了也。丈曰：那裏學得者虛頭來？陀曰：寒花飄六出，徧地結成氷。丈休去。一日茶次，丈以手擘黃柑一枚度與，曰：是何滋味？陀曰：老老大大，酸甜也不知。丈曰：年來老僧牙齒缺。陀納一瓣，囫圇吞却。丈曰：少賣弄。一日詣先覺堂，見圜悟、破山二老人及丈和尚像。瞻仰次，不禮拜，挺身而立，以手一一指點云：者是某，者是某。丈從旁曰：且喜不錯認。陀曰：祖父子孫為何並坐？丈曰：窮漢養兒嬌。陀曰：大家團圞頭，商量個甚麼？丈曰：不得妄傳消息。陀曰：果然有下落。丈曰：低聲，低聲。丈一日集眾陞座，出手卷拂子付之。陀再四遜謝，不獲已，始拜受焉。偈曰：昭覺堂前看明月，大海舀乾祇一瓢。竹杖飛騰九萬里，虛空背上拔龜毛。

心齋徹魯道人

居恒處於富貴之室，觀身世無常猶如夢幻，但以不遇明眼人指撥為恨。幸遷居成都，詣昭覺禮丈和尚云：某三生有幸，望和尚究竟。丈云：今日不閒，遲日再來。士云：豈無方便耶？丈云：居士禮拜，老僧舉手，那裏無方便[妳-女+口]？遂命參狗子無佛性話，不以富貴兒女二其心力，參不輟，久而有省。上昭覺，機緣相契而記莂焉。偈曰：參禪參到無巴鼻，沒巴鼻處正好參。明鏡當臺天氣靜，金剛劍出斗牛寒。

密行忍法嗣

中興嗣燈胤禪師

金川劉氏子，薙染于燕居和尚，依止雙桂破老人有年，開峰密行和尚嗣也。行過金川時，四眾請就興國說法，燈于言下徹法源底，行乃說偈印之。住雒源中興禪院。結制，玄工王居士請上堂，問：達磨面壁，和尚陞座，是同？是別？師云：別則不同，同則不別。進云：武帝聖明，因甚不契厥旨？師云：為你道聽途說。問：父母未生前，那個是學人本來面目？師打云：瞎漢！寐語作麼？僧擬議，師連棒打出，乃云：淑氣催黃鳥，晴光轉綠蘋，若明今日事，不昧本來人。大眾！既明今日事，如何是汝等本來人？不見道：天上天下，唯我獨尊。麼？即是今日玄工居士父母未生前本命元辰。若也會得，則會人人自己本命元辰；會得人人本命元辰，則會達磨面壁與中興今日陞座別則不同、同則不別之旨。驀一喝，一喝時一僧驚倒，師云：俊哉衲僧！一撥便轉。下座。

畫先一禪師

衡州府人。嗣法于密行忍和尚。後見世衰道薄，不喜作者般蟲豸，祇有頌古行世：未離兜率，已降王宮。未出母胎，度人已畢。(頌)本是一條平坦路，等閑行去便崎嶇。何如歸隱千峰外，臥看雙輪轉太虛。
世尊拈花(頌)。逆水興波意氣賒，掀翻銀漢沒周遮，黃河九折投東海，直至如今滾底沙。正法眼藏兮紅爐片雪，教外別傳兮秋塞胡茄。大迦葉，實堪嗟，鵝王擇乳問非鴨，畫足寧知不似蛇？
即心即佛。(頌)口唇兩片皮，牙齒一具骨。江西馬簸箕，放出遼天鶻。

百丈再參馬祖。(頌)雷聲甚大，雨點全無。耳聾吐舌，老婢見奴。謂是江西宗風，不知千差萬錯。
凌行婆訪浮杯及南泉趙州問答(頌)。把髻投衙，自取冤家，南泉趙州，荷杻戴枷。

燕居申法嗣

石琴聞禪師

蜀鄰邑人，生來穎異。舞勺之年，辭親學佛于銅梁東山。自得師脫白後，行脚講筵，參遍禪席，得法燕居和尚貴陽之雍門，凡七座道場，住開州輔德寺。有文刺史請上堂，問：如何是奪人不奪境？師云：北海鄉書消息斷，南山春日雨花香。如何是奪境不奪人？師云：夕陽西下山光淡，馬首東來酒興深。如何是人境兩俱奪？師云：魂消崖島孤艟覆，腸斷居庸匹馬嘶。如何是人境俱不奪？師云：歌館樓中客未散，長干道上月來初。乃云：揚眉即去，拂袖猶遲；瞬目而行，人境俱奪。若在衲僧分中，略較些子；若是衲僧向上事，顧左右云：參。

靈隱文法嗣

師林育禪師

蜀人。廿齡薙染，圓具之後，徧參至迴龍，于靈穩和尚喝下知歸，遂受印可。在沅州馬瑙山馬駒苑上堂：本色道人無孔竅，現成木偶兒。不必問渠重覓要，切忌開口口門。未待魂劈開艸徑，絕人行機，先已被虛空笑弄虛頭。作麼古今多少明眼人，太殺郎當。不怕羞慙惟絕叫，一片赤心兩片皮。強言一句有三玄，鬚髮全白。又道一玄具三要，全白鬚髮。從前公案既現成，上大人今日殷勤。添艸料，化三千。第一要蹋著麻繩兩頭靰，波斯疑是赤斑蛇。白日青天把燈照，見怪不怪？第二要金剛眼上蝦蟆跳，一椎擊碎獻空王。元來却是新羅鷂，揑目生花。第三要熨斗煎茶不同銚，普賢失却白象王。土地面前來討筈，馬頭覓角。此語諸方耳共聞，東澗水流西澗水。總解迭腔並轉調，南山燒火北山紅。直饒伎倆現盡時，海枯終見底，愈失自家真。要道漏逗了也，休將識量立疎親。莫兒戲，肯信靈源無老少。信一半，毗婆尸佛早留心。用意作麼？直至如今不得妙，冤家轉見深。中峯本和尚道：要謌馬駒，今日華擘了也。諸

人還會麼？于此會得，提掇權衡全在我，縱橫施設更由誰？其或未能，冷眼看佗人富貴，等閑無奈幞頭何。喝一喝，下座。

密印傳禪師

蜀南敘州府李氏子。兒時不茹飲酒葷，觀身世幻化，有出塵之舉。二親見背，詣觀音洞薙染。圓具于語嵩和尚，受記荊于靈隱文禪師。住湖廣會同迴龍禪院。結制，上堂：烟橫渡口，自有來由。雪覆蘆花，那堪朕兆。轟動地之晴雷，擊翻滯岸。轉迅風之機要，卷盡氛埃。錦雲共散，一輪麗出于性天。繡氣同消，萬法全彰于慧海。鉢裏飯，桶裏水，頭頭放光。有漏籬，無漏杓，物物現瑞。到者般田地，方知不動道場，遍十方界。夤緣不挂，體合太虛。千佛開口便錯，萬聖垂手即差。山僧然爾如是，大似虎口橫身。葛藤且止，爐韛新開一句作麼生道？良久，云：情盡見除逃至化，珠回玉轉樂昇平。

錦江禪燈卷第十二

錦江禪燈卷第十三

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第三十七世

慧覺衣法嗣

嘉定州龍驟寺破峰重禪師

南充岳氏子，進士孟龍之孫。嚴重威恪，徧參歸來，見慧覺和上印證焉。上堂：一條拄杖子，三世諸佛也沒奈何，歷代祖師也沒奈何。山僧今日提在手裏，要向好肉上剜瘡。卓一卓，下座。上堂：釋迦老漢設三期以調心，架紅爐以鍊性。且道心作麼生調？性作麼生鍊？參！上堂：釋迦不說說，毗嵐猛風吹海嶽。迦葉不聞聞，青山只得碾為塵。留下一轉語，舌頭在口裏。上堂：大道坦平，無起無倒。真機演唱，何解何結？上堂，默然據座，忽高聲云：大眾不得妄生穿鑿。劈口掌云：口是禍門。下座。

渝州香國佛語御禪師

嘉州范氏子。十歲禮慧覺和尚脫白，因觀死屍有省。凡應對機辯峻捷，巾frac左右無有惰容。嘗示禪人云：分明句子不諵訛，鼻直眉橫幾錯過。只為現成難辯別，千山萬水走禪和。頌梅花。氷肌雪骨久懷丹，吐出令人仔細看。本色不從桃杏借，一簾星燦玉闌干。以輔弼叢林為任，定省侍師為心。至康熙癸丑秋，慧覺和尚坐化，遂哀毀骨立，食息如疑。是年佛成道日，示微恙，不欲服藥。閱七日，辭眾囑累畢，亭午瞑目而逝。

大吼傳法嗣

豁靈順禪師

瀘陽李氏子。于崇禎庚午降神。兒時多病，見僧輒喜。年登六歲，因舅氏于通山為僧，遂依為徒。後詣方山雲峰體宗和尚座下圓具。復聞大吼和上開法榮陽，鼎星瓢笠，直造吼云：山僧少第二座，道

得一語便請。靈曰：請和尚試舉。吼云：昔日世尊拈花，迦葉微笑，是何意旨？靈云：道泰不傳天子令，時清休唱太平歌。吼首肯之。遂職西堂解制，吼和尚印可。偈曰：道泰不傳天子令，騰騰休理是何非。索頭透漏無遮障，大海降龍戴月歸。次住金川靈應靜養。因雲峰嘯虛和尚將順世，出手扎及紳衿士庶共啟請主雲峰繼席。不數年間，無恙而終。塔于雲峰之西隴。

雨春智禪師

宜賓黃氏子。十六歲父母俱背，詣峩眉山禮體融師落髮，遂結伴南遊，習講經論，仍回蜀演教。後遇大吼和尚于渝城，吼問云：座主講何經？師云：法華、楞嚴。吼云：教中道：是法不可示，言辭相寂滅。作麼生講？師云：到者裏某甲無啟口處。吼云：恁麼汝做不得法師奴在。即棄教相依，後受記莂，住荊州府桂香閣。上堂：有問有答，好肉剜瘡。無問無答，塞却咽喉。若論語默動靜，揚眉瞬目，捏拳豎指，棒喝交馳，拈向一邊又作麼生？以拂子敲禪几云：兩岸靜仁山似虎，一溪動智水如龍。海底泥牛翻觔斗，駭煞波斯打破鐘。

三峰半水元禪師

巴縣余氏子。受尸羅于石谷禪師，得印偈于大吼和尚。康熙丙午冬，開爐上堂，豎拄杖云：七尺烏藤鱉鼻蛇，能翔宇宙瑞三巴。迢迢穿市人難見，檢點將來未到家。擲下拄杖，喝一喝。上堂：發元結制此心良，三七長連九定香。坐到晨朝並午夜，等閑無事可商量。

易菴師法嗣

涇陽林我鑑禪師

初以三學誘眾，後參易菴和尚，始紹席焉。上堂：攪長河為酥酪，可惜喚鐘作甕；變大地作黃金，何異證龜成鱉？一句眼橫鼻直，馬面不是牛頭，其或顧竚停機，未免守株待兔。復舉：南陽忠國師上堂云：人人懷明月珠，箇箇抱荊山璧，有時萬德莊嚴，有時艸衣木食，或現掩室于毗耶城，或示誕生于維衛國，幹旋佛祖權衡，燮理衲僧巴鼻。驀豎拂子，云：佛祖權衡則且置，祇如衲僧巴鼻作麼生？下座，以杖打散。

聖可玉法嗣

還初佛禪師

華嵓第二世重慶鎮府度冲王護法，于佛誕日請上堂。世尊鑿開混沌，雲門鍊石補天。雖無毫髮滲漏，猶有經緯星月。彼此汗馬功高即不無，還見太平麼？且喜今朝無事。擊拂子，下座。

南芝靜禪師

萬縣鄧氏子。髫年禮恒修師薙髮，于敏樹和尚座下圓具，聞聖可和尚開法華岩，相依二十餘年。聖和尚入室，問：無邊剎海，自他不隔于毫端，因甚菴內人不知菴外事？師云：官不容針，私通車馬。聖云：十世古今，始終不離于當念，因甚今日不知明日事？師云：有水皆含月，無山不帶雲。聖云：雪峰道底居首座寮。聖和尚命秉拂，小參。平白地上拈起一絲頭，為甚麼盡大地人亡鋒結舌？且道利害在甚麼處？還委悉麼？大如芥子，細若須彌，軟如銕，硬似泥，不離四威儀中，惜乎人不識。舉：世尊安居文殊三處過夏，迦葉欲擯出，纔舉椎，乃見百千萬億文殊，世尊云：汝欲擯那個文殊？師云：不會作客，勞煩主人。世尊只見錐頭利，不見鑿頭方，迦葉正令當行，要且寡不敵眾。當時靜上座若在，待世尊問：汝欲擯那個文殊？但舉椎，云：那個男兒不丈夫？便擊。不惟文殊慚惶無地，管教釋迦無啟口處。還委悉麼？見義不為非勇士，臨危不變始驚羣。

漢州龍興寺子鐘洪禪師

十五歲乃有離塵之舉，禮自明禪師薙染受具，遍參尊宿，聞華嵓聖可和尚宗風大振，遂趨麾下，發明心地。龍興，上堂。地冷天寒草木枯，堆堆黃葉滿階除，衲僧林下乘斯際，躍舞揚威證祖圖。有麼？有麼？問：淨行比丘因何不生天堂？破戒比丘因甚不入地獄？師云：渭北春天樹，江東日暮雲。問：如何是無縫塔？師默然。進云：如何是塔中人？師便喝。進云：樹高千丈，葉落歸根去也。師云：脚跟下好與三十。乃云：丹霞燒木佛，只為冷人骨，院主眉鬚墮，病因一念屈。正當移宮換位，寒氣交加，在衲僧分上又且如何？卓拄杖，云：大眾會麼？若也不會，打葛藤去也。舉：朱行軍入南際院，自行香，云：直者是？直者是？時維那云：直者是箇甚麼？行軍便喝，那云：行軍是佛法中人，惡發作麼？軍云：你作惡

發會那？那亦喝，軍連喝兩喝，云：鈎在不疑之地。呼左右：認取者僧著。師云：大眾，你看者兩人縱奪雙舉，殺活齊彰，雖然如是，未免一場話墮，爭似今日星斗何居士運無緣慈，發廣大心，來此飯僧，光揚法化？只如正恁麼時，殺活一句作麼生道？橫按鏌鋣全正令，太平寰宇斬癡頑。

法空證禪師

嗣華嵓聖和尚，住瀘州通山來鳳禪院。上堂，問：春風徧界難收拾，萬象咸歸一鏡中。如何是清淨法身？師云：地肥冬瓜大。進云：淨穢總成安樂國，聖凡不隔一毫端。如何是圓滿報身？師云：餓漢肚皮寬。進云：處處綠楊堪繫馬，家家有路透長安。如何是千百億化身？師云：鄉裡人看走馬燈。進云：是何意旨？師云：來去分明。乃卓拄杖，云：明頭合，暗頭合，四方八面任作略。日面佛，月面佛，喜怒哀樂是何物？世間多少守株人，盡在中途而退屈。殊不知，提起向上鉗錘，用超方手眼，千聖齊立下風，三賢窺覷不破。故云：真淨法界，神明之本，造化之根，鎔冶兩儀，鑪錘萬有，大而無外，細而無內，萬象之所以生，五音之所以成。復卓拄杖，云：敢問大眾，畢竟是甚麼身？神頭鬼面從他現，天上人間任爾尊。喝一喝。

犍為龍巖浮石演禪師

受華嵓聖和尚印可，住龍巖。上堂，問：如何是向上事？師云：脚跟要點地。進云：如何是祖師西來意？師云：穵孔尋蛇。進云：如何是隻履西歸意？師云：赤足走。乃云：祖意、聖意即是凡意，凡夫、聖人豈有兩般？但盡凡心，別無聖解，隨緣放曠，任性逍遙，當下解脫。此語中有一理二義，若人辯得，不妨于佛法中有個人處；其或未然，莫道不疑好。卓拄杖，下座。

慈雲价南仙禪師

濮陽劉氏子，家世業儒。因甲申之變，混入戎馬中有年，常懷出塵之念。于滇省禮孤月和尚，薙染圓具。隨本師歸蜀之渝城，闢白楊，訓祖庭，廿有餘年，煥然一新。因本師早去世，康熙丙辰冬，聞聖可和尚刱建華嵓寺，躡芒致禮，將住山所作頌古錄呈可和尚，舉公案辯驗投機，而代孤月和尚記莂焉。有頌古山居行世，茲拈數則，以證所獲。世尊初生。(頌)。指天指地欲何圖，傍若無人膽氣

麤。將謂鬍鬚天下赤，誰知更有赤鬚鬍。世尊陞座。(頌)。上座應知下座來，元無造作巧安排。就中呵耐文殊老，百萬人天被活埋。阿難倒剎竿。(頌)。傳金襴外復何傳，報道門前倒剎竿。弟應兄呼無別事，陽春一曲和還難。國師三喚侍者。(頌)。三喚三呼應了休，陸行車馬水行舟。負汝負吾揚醜拙，也是憐兒不覺羞。心不是佛，智不是道。(頌)。花蹊雨後苔流滑，喜鵲聲餘午夢惺。四顧白雲消散盡，夕陽斜照數峰青。仰山插鍬子話。(頌)。試問田中多少人，插鍬叉手已分明。刈茅雖是南山事，幾箇知恩解報恩。擊竹因緣。(頌)。潦倒長行粥飯翁，閒拋瓦礫起清風。驀然打著娘生鼻，萬里無雲日正中。雪峰望州亭相見話。(頌)。望州烏石與僧堂，物物無私覿面彰。知己乍逢清夜話，月明窗影倒垂楊。

上乘啟禪師

渚宮段氏子，為明末郎將。遂入羊還山冲虛律主處，薙染圓具。遊渝，詣華嵓聖和尚。麈拂之下，多所契機。華嵓贈以笠，與偈云：老僧頭上之物，不是泛常人情。除是充家之子，不可輕以與人。印心之後，律身猶嚴。後住龜亭金鰲，繼遷崇福。于壬申夏，無恙而終。有得法上首念，攝月建塔于華嵓之東嶺。

不惑興禪師

營山王氏子。值蜀亂，出楚薙染于香嚴宕山和尚座下，圓具同聖可和尚遍參，言下獲益，尋常橫機不讓。一日，可曰：胡言漢語拈置一邊，父母未生前道一句子惑。便掌，可曰：太麤生惑。又掌，可休去。後印以偈曰：木樨中毒堯都發，面上而今猶五痕，含撼十年心未已，冤冤只報有讐人。還蜀，住漢州之孝泉。上堂，僧問：父母未生前，那箇是學人本來面目？師云：眼橫鼻直。進云：死了燒了，面目何在？師便打，進云：還許學人別通消息也無？師又打，云：綠楊芳艸地，散步任優遊。顧眾云：會麼？其或不會，今日定要與諸人別通消息。拽拄杖下座，歸方丈端坐而逝。眾齋不見師出，入室撼之已寂，一眾方知今日定要別通消息之語塔于本山。

指雲孝禪師

新津黎氏子。廿歲從華嵓聖和尚薙染，即于座下圓具，參崇華天隱有年。後歸華嵓，綱維眾僧數載。嘗有頌：德山托鉢(頌)拶破虛空枯木花，作者相逢兩會家。雖然各具頂門眼，玉本無瑕却有瑕。十

八女子不繫裙(頌)十八女子不繫裙，赤體條條百煉金。衲僧若作分外事，何年出得銕圍城。(又)無價寶珠人不識，繫其衣裏弗相親。洞山覿面當機疾，知解堂堂淨法身。

嘉石亮禪師

長壽熊氏子。髫年祝髮于大瑞禪師，具圓于石頭和尚，參聖和尚于雲峰，令看父母未生前話，久無所入。一日，聖和尚開示：無明父、恩愛母，須具殺父殺母手段始得。不覺打失鼻孔。入室次，聖問：如是未生前的句？師云：霽雪峰高冷。問：如何是已生後句？師云：梅花噴鼻香。聖遂與偈云：復見天心春日長，嘉平百物自芬芳。不因霽雪峰高冷，爭得梅花噴鼻香？雲峰秉拂小參，舉：僧問雪峰：古澗寒泉時如何？峰云：瞪目不見底。僧云：飲者如何？峰云：不從口入。僧後舉似趙州，州云：不可從鼻孔裏入也。僧問趙州：古澗寒泉時如何？州云：苦。僧云：飲者如何？州云：死。雪峰聞之，從此不答話。師云：性亮撿點將來，雪峰解吞不解吐，趙州解吐不解吞，未免各執一見。亮却不然，設有問：古澗寒泉時如何可以消渴？飲者如何切忌多貪？且道雪峰不答話又作麼生？爭之不足，讓之有餘。示眾：道之一字，本無言說。所謂水中鹽味，色裏膠青。決定是有，不見其形。實際理地，纖塵不立。未動脚跟，好與三十。不見趙州道：汝但究理而坐三二十年，若還不會，截取老僧頭去。恁麼為人擔任，信不誣矣。諸師欲于一七、二七、三四七日中搆副此事，大難！大難！直須日用四威儀中，年年此日、歲歲今朝，稍有少分相因，始不負出塵之志。久立。

圓通惟識典禪師

宕渠盧氏子。丱歲禮問知大師薙染，圓具于四峩山菊惟和尚，參徧尊宿。後參華嵓聖可和尚，落堂考工。問：三界惟心，萬法惟識。死了燒了，何為心識？師豎起拳。嵓云：死了燒了，阿誰豎拳？師仍豎拳。嵓云：生鐵鑄就即不無，兩片皮交閣在甚處？師便拜，嵓便打。次日復以前話詰之，師亦豎拳。嵓云：昨日道過了也。師云：一回拈出一回新。嵓復打云：放你不過。一日嵓問師：如何是德山末後句？師云：道不出。嵓云：密起其意又作麼生？師云：拽不入。嵓云：因甚師遭徒記？師云：教得孩兒解罵爺。嵓云：不謬。華嵓悅眾，遂針芥相投，授以記莂云：一箇拳頭生銕鑄，不從人得誰相付？如斯方便與君通，震旦古今無別路。師偈句頗繁，略收數則。世尊初生。(頌)指天指地起干戈，好尚貪高人幾多？縱有

超羣越格者，惡人自有惡人磨。若能轉物，即同如來。(頌)一點也無，沒處著解。包括三才，縱橫無礙。五千餘軸，紙墨之害。等閑將出，大人境界。女子入定。(頌)空谷傳聲，虛堂寂聽。信之則有，叩之則應。看他大力人，弗假將軍令。混沌未分。(頌)燒不然，浸不入，未知名是何物？三世諸佛全體，大地眾生[宋-木+巢]窟。婆子燒庵。(頌)者老婆，多捏恠，伶利衲僧未放你在。把火燒菴徒自肥，至今惹下驢年債。

三淵惺禪師

忠州伯氏子。禮覺知師薙染，依止華嵓圓具，並受印偈。康熙癸亥春，住濮陽龍游寺十餘載。嘗頌女子出定：貴者貴如金，賤者賤如土。女子與瞿曇，各自無張主。百丈野狐(頌)：不落元來錯，不昧亦皆差。茫茫三界無來去□□□□□，毗茶。

大器成禪師

嘉州人。薙染於貴陽雲歸，圓具於蓮月和尚，機契華嵓。後住隆昌，建正覺禪院。聖和尚住瀘陽之雲峰。師省覲，峰命秉拂。小參，呈拄杖云：者箇乃方丈本師底，今落在悟成手中。只得搗虛練實，驗正辨邪。只貴人人向此徹去。卓一卓云：會麼？悟成本是崖穴骨董，今霄逼拶出來，無法可說。借兩句葛藤，聊塞鈞命。世尊道：一切眾生俱有如來智慧德相。趙州道：狗子佛性無。諸上座，世尊道有，趙州道無，是同是別？若道是同，法無同相。若道是別，豈有兩般？還會麼？剎剎塵塵一樣心，奈何人不自推尋。若還直下承當得，弄潮須是弄潮人。喝一喝。

碧露夢禪師

蜀東綦江張氏子。中年于慧覺和尚處薙染圓具，依華嵓聖和尚座下落節而受記莂。買舟出峽，住溧陽崇隆寺。解制，上堂云：雪壓松梢靜，霜嚴老樹寒；白雲有意常封鎖，幽鳥無心以度關。長安大道，銕蛇橫欄；去去終難去，還還不易還。以拂子打圓相，于中劃破，云：諸禪客！仔細參，草鞋終被脚頭瞞。

提刑翛暌高居士

初到華嵓，茶次，問嵓：古人道：如人在樹，手不攀枝，足不踏枝，口銜樹枝。若問祖師西來意，答則失命，不答違問。如何？嵓以手指自己茶鍾了，又指士鍾。士從者即取鍾斟茶。嵓云：強將之下無弱兵。士云：何也？嵓云：居士從者也會祖師西來意。士云：和尚以手為舌。嵓云：居士以何為舌？士云：以舌為舌。嵓作驚勢。士云：何也？嵓云：非居士不能放身捨命。士云：無身命可捨。嵓云：老僧一時眼花。士云：瞎。嵓云：瞎，瞎。士云：如此則成戲論歟？嵓云：仁者見之謂之仁。士云：某猶日用不知。乃設禮。後士又同屠居士遊溫泉。士將浴，喫餅次，屠云：大家來喫湯餅會。士云：此處可名洗兒泉。嵓云：九龍吐水也未？士云：憾不自脇間出也。嵓提起棬珠作痛聲。屠云：此老倒會揑恆。嵓云：入水求人兩意符，九龍吐水沐金軀。毋云不自脇間出，痛徹山僧一串珠。嵓後贈士硯并偈序云：縉山四面逼來，拶碎袈裟；狹路相逢，打開秘藏。觸著磕著，原非等閑；共濟同舟，豈是細事？君肯承當直下，我敢信手拈來。曾經御案頒行，何必生師指點？君若不欲在此，原無我不將來。于君已有偈云：御賜元章的石頭，流傳到我似虐舟。浴雲谿畔拈將出，點化魚龍天際儔。

雲谿明府帝臣王居士

佛成道，先一日入山，同雲峰遊山次，士乞峰拄杖，峰便打，士便拜，再乞，峰乃與之，未及舉跬便折，即乞偈，峰笑云：氣骨生成也大奇，偶然投合大乘機，輕輕不用纖毫力，折我雲峰杖一枝。士躍然喜，歸便設禮焉。次日，請上堂。山僧拄杖子，昨夜覩明星而悟云：吾觀山河大地、艸木叢林，皆有如來智慧德相，元無妄想執著，亦不求證。且道與釋迦悟底是同？是別？良久，顧左右，云：者裏忽有箇漢出來道：五百人善知識脫空妄語。雲峰拄杖昨日已被坦莽王公折却了也，還有甚麼語話分？師笑云：老僧向他道：飛霞觀斗，雪霽回峰。用得多少？以拄杖作釣勢，云：還委悉麼？釣竿斫盡重栽竹，不計功程得便休。卓拄杖，下座。

體宗寧法嗣

湛一清禪師

蜀南永寧王氏子。廿歲禮本宗律師薙髮，至雲峰體宗和尚座下圓具，參究己事，因撞露柱有省。投機偈曰：年來何事苦週遮？返覆推窮總是他。了了分明無一物，到頭滋味沒些些。婆子燒菴頌云：

信手拈來展赤旗，縱橫予奪有神機。雖然賣悄圖何事？失却娘生貼體衣。峰授以源流，侍巾瓶十六載，辭峰入滇，住會川迎恩寺。結制上堂：諸方結制安禪，迎恩陞堂戲舞。驚起四海獰龍，撲落九天鳳翥。三乘拱手，十地擎拳。萬象森羅，揚眉吐氣。周天星斗，燦爛光輝。微塵國土，東湧西沒。蜎動蜎飛，各揮本有。不是神通妙用，亦非法爾如然。卓拄杖云：會麼？今日也是兵隨印轉，將逐符行。正恁麼時，祝聖開爐一句作麼生道？野士無將酬帝德，須彌聊作一莖香。

兩生從法嗣

藏天宣禪師

蜀東王氏子。童時于護國寺依不我師脫白，廿歲于師翁旅和尚處圓具。靈隱和尚過護國，得叩機要，擊節有省，徧參尊宿。詣牀炯嘉瑞，值兩生和尚機語相投，與偈云：棒頭喝下接全機，電掣星飛較已遲。骨臭衫兒脫却了，因緣到處聽施為。繼席松丘，有錄行世。其略示眾云：參禪要猛烈，不悟不休歇。打起好精神，莫蹉過時節。下個死心腸，豈拘在年月。立得脚跟穩，始不被人惑。甘盡苦中苦，關頭能打徹。古人曾與麼，吾常于此切。作個不羣人，行履須迥別。尅期能取證，當下便超越。透出天外天，迥過白拈賊。纔聞舉著些，洞然自明白。山頂鼓波瀾，海底立枯竭。彌勒釋迦來，亡鋒而結舌。三千陳葛藤，窠臼都剿絕。撞著跂死禪，一刀成兩橛。更擬問如何，白棒驀頭楔。到此田地時，許你稱禪客。伏惟大眾前，莫疑我虛說。

鐵機常禪師

豫章何氏子。卅歲為僧，掩關甕邑，打七有省，投機偈云：圜空一路光明藏，六道含靈亦共之，三世古今無向背，只因執妄故遲疑。執我非人皆是妄，涅槃生死沒高低，光明原未從人得，觸目菩提本不迷。出關聆昭覺老人道風而趨蜀，行至夜郎，遇兩生和尚，圓具印可。住靜廿載，有山居芻蕘集流行。後至昭覺丈和尚處職西堂，命解制，上堂：九旬期畢，百日功圓，元霄燈火鬧堂前，爆竹聲催正月半。衲子聞聲悟道，白衣見色談禪，非為海上覓漚，已成尺木支天。若具通方正眼，野花春艸含烟，佛法世法情盡，方能垂手入廛。解制一句作麼生道？拂一拂，云：人人緊束腰包去，莫道草鞋脚下寬。

含光真法嗣

瀘陽天竺寺佛先啟禪師

本州朱氏子。齠年禮慈航薙染，首參方山體和尚。圓具後，契機于含光和尚。開法天竺禪寺，上堂：今日鉢盂受濕，天竺清香滿地。花卉自然放開，乾坤也須闔闢。檀那營供福田，衲僧來討巴鼻。拄杖機活如龍，一味當頭直劈。打落帝釋花冠，碧眼胡僧不契。三玄三要葛藤，不如萬法歸一。還識一麼？以拄杖畫，云：不風流處也風流，有意氣時添意氣。

嘯宗密法嗣

峩雪慧禪師

閬中聶氏子。十四薙染，參問山大師，請益雲門須彌山因緣，言下知歸。嗣法嘯宗和上。保寧海雲寺，上堂：覺海澄清，靈源不二。空三解脫，智慧莊嚴。百千法門，示真實義。總向一毫頭上顯示了也，惟要諸人直下見去。其或未然，欲得無為真淨界，雖從此處解翻身。上堂：凜凜朔風徹骨寒，梅花幾點占 春先。分明一段真機露，爭奈時人不解看。慧上座與麼告報，也是錦上添花。以杖撥空，云：不得春風花不開，花開又被風吹落。

昌昌慧禪師

重慶府盧氏子。遇亂世，迯入遵義。廿齡，禮先登師脫白。聞破山和尚開法雙桂，遂趨圓具，徧參諸方。歸新都之寶光笑宗和尚處，契機而授以偈。自知德凉行寡，不能有益于法門，守死善道。有山居詩偈行世。其略曰：水雲深處卜幽居，隨分生涯樂有餘。霜冷菊開三徑秀，月明人靜六窗虛。閒來合藥尋醫典，靜復焚香讀佛書。個裏不容獅子座，惟將一默答文殊。掃雙親墓云：清明佳節掃墳臺，片片愁雲漸湧來。雨過目前添舊恨，雷鳴塚上續新哀。香焚嶽嶺千年臭，紙挂長江百世恢。幾詠蓼莪心膽裂，長空望斷若癡獃。

二隱謐法嗣

襄陽梓舟船禪師

潼川人，住襄陽鹿門禪院。上堂，問：摩尼寶珠久埋塵土，如何覓得？師云：照破老面皮。問：日用尋常，且道作麼生受用？師云：明月引清風。乃云：鹿門山勢最威雄，瓦礫生輝達本宗，面目儼然成現箇，百艸頭上起雲龍。

牧雨霖禪師

金堂米氏子。幼冲澹純正，靜默寡言。丱歲出家，恒以死生為念。遂買舟南下，見二隱和尚于嘉禾之三塔，獲蒙印可。後歸龍安雪峰院。上堂：隆冬佛法絕商量，萬象盡從雪裏藏。直待一輪紅日出，燈籠露柱盡舒光。上堂：昨夜霜風透膽寒，黃河氷結勢如山。凍得泥牛連夜吼，牽連木馬競相看。舉法華經云：唯此一事實，餘二則非真。釋迦老子與麼道，也只道得一半。那一半待下座來，與你通箇消息。何故？孤掌不浪鳴，獨木不成林。
錦江禪燈卷第十三

錦江禪燈卷第十四

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第三十七世

自閒賢法嗣

霍山憨余暹禪師

西充王氏子。參徧尊宿，末後入自閒和尚室，始嗣法焉。出住晉之霍山。解制，上堂：結却布袋九旬終，今日解開八面通。衲子通身是手眼，拿雲攫霧把清風。諸禪客，好奇逢，白雲聚散滿晴空。脚底芒鞋獰似虎，肩頭拄杖活如龍。上堂：結制解制，諸方舊例。佛祖家風，一場特地。九旬把住牢關，勘驗聖凡禁忌。不容走作絲毫，煅煉衲僧巴鼻。剿絕異想偷心，必然脚跟點地。一任吒呀哮吼，管教山搖地震。當報不報之恩，共助無為之化。上堂：紅塵鬧市，全彰古佛心宗。身色堆頭，獨露祖師巴鼻。平泉兩岸，烟籠水月光新。姑射峰頭，彩散白雲影秀。花街柳巷觀音院，酒肆婬房彌勒家。

雲峩喜法嗣

斌雅禪師

潼川人。嗣法于風穴雲峩禪師。住法海寺，上堂：法海自住以來，不肯攙行奪市，列土分茅。將天地作一禪堂，行與諸人同行，住與諸人共住。二六時中，著衣喫飯，運水搬柴，舉措施為，了無障礙。乃至明暗色空，森羅萬象。若智若愚，各依本分。然雖如是，更有一人不入保社，淨裸裸絕囊藏，赤洒洒無向背。有時孤峰頂上嘯月吟風，有時鬧市街前神頭鬼面。舌拄梵天，眼空四海。動若行雲，止猶谷神。以拂子打圓相，云：還識此人麼？平生肝膽向人傾，相識還如不相識。靈臺寺，上堂：一句無私，斬釘截鉄。萬機休罷，迥脫羅籠。隨流得玅，千里同風。大用現前，逢場作戲。玉鑑含秋，氷潭落影。龍泉出匣，萬里橫尸。大火聚豈容湊泊，金剛圈不許攝挐。撥著便轉，已墮功勛。提得即行，早成途轍。具如是

之玅見，作苦海之舟航。隱顯全彰，文軌一致。封村寺，上堂：春深物茂，日暖風和。燕喜鶯歡，時清道泰。般若流通，法元無隱。擊禪床，云：聲不是聲，徒勞側耳。色不是色，難為撿別。海寶寺，上堂：披霜躡屩，雲路三千。全身放下，理合瀟然。袖裏金鎚，當陽拋出。毗耶丈室，八字打開。住其中者，握閫外威權，鈎頭有餌。施佛祖照用，秤衡無星。開人天正眼，驗衲僧巴鼻。若是識機宜，別休咎，撩起便行，脚跟下好與三十。何也？海寶門下，令不虛行。

憨休乾禪師

蜀西龍安胡氏子。十九脫白，二十圓戒，徧參諸方，各有會處。康熙丁未，詣少林禮祖塔，過風穴參雲峩和尚，機緣相契，乃授記莂。癸丑開法涇陽興福禪寺，眾請入院。上堂：撥艸瞻風二十秋，全機不動信優游，無端扶上華王座，擘破三元接上流。宗乘一唱，三藏絕詮，至道恢弘，千途合轍。眾流截斷，遍塵剎而任運全該；玅轉元樞，括有無而憑垂指注。光超日月，智出聖凡，動靜無私，隱顯不昧。髑髏常干世界，鼻孔摩觸家風。綿密安祥，權開洞山五位；暗機圓合，要出溈仰三生。一字關大雲門之高古，六相義揖法眼之現成。奪境奪人，直捷痛快；立賓立主，大用天旋。印水印泥印空，匪作家難辨；非心非佛非物，唯證乃知。似地普擎，如天普蓋，真機剖露，萬法全彰。正恁麼時，且道即今開堂祝聖一句作麼生道？擊壤歌揚忘帝力，由賡詩詠樂時雍。

宕山法法嗣

孤月朗禪師

合州楊氏子。歷徧諸方，值箬菴和尚打徹，遇宕山禪師印證。住桃源瑞麟院。上堂：只著芒鞋不用舟，脚跟下事愈沉浮。而今渴飲飢餐也，未卜橋流是水流。小參，驀豎拂子云：此是向上第一著，未會之人沒棲泊。權曰：此事與君持，細細嚼來味似檗。放下拂子，拍膝一下。

古宿尊禪師

成都胡氏子，嗣法宕山和尚。浴佛，上堂：日月兩莖燭，須彌一炷香。以斯成現物，供養法中王。顧眾云：此是山僧窮孝敬。汝等若

有奇品異餚，不妨拈出，以報不報之恩，共祝覺皇之壽。供丹霞禪師像，上堂：前釋迦不安，後彌勒不奉。單單供養天然老子，一不重伊智大才高，二不重伊道全德備。今所重者，是伊聽訃而別選，聞授戒而疾退。騎聖僧得號于馬祖，燒木佛禦寒于慧林。諸般去就且置，即今安位一句如何舉揚？拂一拂，云：見聞戶牖無遮障，奪却龐公幞頭來。元宵，上堂，執拄杖，云：今年今月十五，不打尋常破鼓。剔起破暗明燈，且要人人盡覩。忽爾油盡燈殘作麼生[妳-女+口]？杖頭有眼明如日，凹凸平夷任所之。聖泉，除夕，上堂：一年周歲三百六，逗到今宵剛數卒。戶戶釘桃符，家家燒爆竹。送舊者憨忙，薦亡者慟哭。好笑世間人，多被時緣逐。祇有聖泉僧，恬然似不覺。擲拄杖，下座。

大雄峰法嗣

藪菴願禪師

簡州謝氏子。中歲出家，嗣法大雄，住成都報國菴。昭覺老人設齋，上堂：報國初開法戰場，滿堂雲水破天荒。厨中儋石無儲也，自有高明共助揚。舉大慧杲和尚至蔣山訪應菴華禪師，上堂，舉牛過窗櫺話：者則公案在蔣山肚內多年，若不是法叔老師抑揚，小姪一生不敢舉著。今日向人天眾前拈出，供養我法叔老師。召眾云：大眾！既是頭角四蹄俱過了，因甚尾巴過不得？諝訛在甚麼處？良久，自代云：家家門前火把子，元來事同一家，共相唱和。所謂酒逢知己飲，詩向會人吟。願上座不敢舉古判今。茲是昭覺老人屈尊就卑，助揚法化，以佛法住持。且接物利生一句作麼生道？卓拄杖，云：橫塘宿鷺斜飛起，數隻銀瓶挂樹梢。

響谷法嗣

金純寺眉雪宗禪師

射洪謝氏子。嗣法于響谷禪師。上堂：山陰深秀游人少，野水重嵓一樣春。山野今日重開，祖席佛日再懸。把住則瓦礫眠雲，放行則燈籠起舞。爭似無生國裏王大博，取性高眠，逍遙快樂。

凝真法嗣

南隆西平寺天然慧禪師

南充柳氏子。因蜀亂，混火隊中。十八歲，厭世如幻，有出塵之志，禮如成，薙染圓具，參謁諸方。後依凝真和尚，深錐痛箚，死而復蘇，遂蒙印證。元旦，上堂。時當元旦百事新，送去迎來見主賓。驀拈拄杖，云：惟有者箇烏律律，不隨節令順人情，有時敲風兼打月，須彌頭裂滄海疼，駭起南山於菟走，株連北斗喫一驚。且道：利害在甚麼處？復卓，云：不是沙場經慣戰，怎豎旌旗百尺高？下座。

快雪國法嗣

蓮池聞禪師

宕渠羅氏子。卯歲于含虛師處祝髮，廿歲詣方如和尚座下，圓具徧參。歸保寧，建蓮池菴自休。一日，快雪和尚過訪，機緣相叩而記莂焉。仇居士供法衣，上堂：法不孤起，仗境方生。六月炎天，寒威凜烈。此是境，且道如何是法？提起衣，示眾云：會麼？者衣線下事，人人具足，不可思議，阿誰欠少？何必向他家糞草堆頭覓甚麼碗？所以道：不離當處常湛然，覓則知君不可見。

雲嶠水法嗣

蒼谷桂禪師

湖廣荊州李氏子。卯歲禮幻識大師薙髮，年登廿稔，就本師圓具，徧參諸方。至雙桂，與嶠和尚機緣相叩而記莂焉。康熙丙寅，達州紳衿請住龍興禪院。上堂，驀呈拄杖，召眾云：會麼？者箇上拄天，下拄地，本自無名，誰敢強安？有時動地放光，明如杲日；有時泯跡潛踪，黑似墨漆。不屬青黃，方圓任器，能變能化，能橫能直，畢竟平等，殊堪倫匹，達古通今，豎窮三際。復橫按拄杖云：戒定慧，祖師關，恰好都盧一串穿。又卓云：還會麼？于斯薦得，無量法門、河沙妙義從此建立；其或未然，更買草鞋行脚始得。

大鑒下第三十八世

石谷慧法嗣

羅漢雲林地禪師

通江董氏子。禮心田師削染，參石谷和尚以嗣法。重建阢邡羅漢寺，乃馬祖一禪師脫白處也。上堂，問：如何是羅漢境？師云：參天蒼竹密，填空古栢稠。進云：如何是境中人？師云：大雄殿一座，頭陀祇十人。進云：人境不立時如何？師云：虧汝到與麼境界。乃云：一棒一喝，一拳一脚，直指臨濟心髓，全彰德山韜略。古之不多一點，今之不少一劃，全得艸偃風行，如虎戴角，撞著磕著，橫機殺活。脫或未然，山僧未免重下註脚。以拄杖卓一卓、喝一喝，也是千錯與萬錯。復卓，云：錯！錯！

淨居月目初禪師

樂至，鄒氏子。丱歲于巴岳寺落髮，參石谷和尚圓具，復受記莂。後住龍門淨居寺。上堂，僧問：如何是龍門境？師云：清風橋下兩池水。進云：如何是境中人？師云：日出而作，日入而歇。進云：人境以蒙師指示，向上宗乘事如何？師便打。進云：瞎棒。師復打，云：却有瞎漢喫在。乃云：時開飯店止飢寒，引水龍門且種田。佛法寧教齊爛却，從斯弗說老婆禪。

蒼桐華禪師

綦江封氏子。丱歲出家，廿年于密語和尚處圓具石谷和尚印證，隱山為常。有山居詩行世，其略曰：山悠悠也水悠悠，一杖雲深任自遊。樹抄松花堪作食，秋迴荷葉可為裘。堂堂佛法消塵鏡，渺渺光陰送客舟。若要頓超如幻景，只須常牧此心牛。又云：溪山一一都成畫，竹樹叢叢畫不成。堪笑住山人性蠢，钁頭一柄足平生。暮年仍歸本郡石門寺，而臨行偈云：來時黃菊篩金，去時青山舖白。想起者個骷髏，千回萬回作客。今朝踢倒須彌，拶得虛空出血。涅槃城裏沒相知，笑殺率陀古彌勒。

紫芝藏法嗣

[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]筒護國寺天然貴禪師

上堂。今朝腊月初八，處處闡揚佛法，惟有護國不然，見人只是生罵。驀拈拂子，云：向者裡薦得，剎剎塵塵毗盧境界，溪聲鳥語觀音理門；其或未然，依舊鼻孔向下垂。擊拂子，下座。元宵，上堂。不唱陳年曲調，要打新鮮鼓笛，無言童子口吧吧，無舌人兒能解語，等閑操動沒絃琴，海水騰波山自起。且道：沒絃琴作麼生

操？以拄杖作操琴勢，云：會麼？若將耳聽終難會，眼底聞聲方始知。

錦官萬福寺瓊目溫禪師

戎州宜賓鄧氏子。十五歲薙染，恒思此身無常。參謁諸方，聞紫芝和尚開堂，杖笠往參，充侍寮十五年，遂印可焉。後住萬福。上堂：昔人聚石說法，今我法說亦空，石火電光難為湊泊。驀拈拄杖，卓云：惟有者個赤條條、光灼灼，有時和泥合水、社舞村歌，有時孤峰獨立、挂月懸星，動則俾觀音、勢至結舌藏鋒，靜則令釋迦老子無本可據。且道利害在甚麼處？良久，云：參。護國寺為天然和尚點主，眾請上堂：者曲糸木床是我天然法兄揑不聚、擘不開的，今朝落在萬福手裏，于中七縱八橫齊行照用。乃豎拂子，召眾，云：見麼？茲我然兄于一毫端現大人相，與汝諸人道末後句去也。復擊禪床，云：聞麼？復為汝等全身獨露。若或不薦，萬福不免別通消息。拋下拂子，云：記取者枚毛拂子，再來號吼震三千。

語嵩裔法嗣

嵩耳住禪師

渝州費氏子。初參破雪和尚，目不識丁，鍊杜多行。後訪牟尼山語嵩和尚，棒下見旨，乃印可焉。後住少峩山慈明寺。上堂：弘機獨唱，千聖潛踪。截斷眾流，棒雲無路。若箇正因衲子，顯大機，施大用，于石火閃電光中啐啄，縱奪人天，權衡佛祖，敲唱雙行，殺活齊彰，碎凡聖窠窟，斷生死根苗，猶未是向上事在。作麼生是向上事？王令已行天下徧，將軍塞外絕烟塵。

書雲昆法嗣

舌響訥禪師

定遠龍氏子，參半天下，于林野和尚掌下有省，回蜀見書雲和尚以印證焉。上堂：向上一句，千聖結舌；覿面一著，隨處現成。折旋俯仰，露布本地風光；咳唾掉臂，全彰衲僧機柄。上根利智，如良驥見鞭影，追風千里；中下之流，似韓獹逐塊，永忘其返。而今勿論上中下根，直教箇箇氣宇如王，坐斷千差路頭，把定衲僧巴鼻，洞明頂[寧*頁]正眼，覷破祖師關捩。且道如何是祖師關捩？四野

嚴寒無處泊，散髮披襟到畫堂。上堂：打開光明藏，現出本常理；大地絕點翳，四海清如洗。森羅與萬象，都盧在裏許；休言覩明星，誑惑癡男女。上堂：爐韛弘開，魔佛頓鎔；鉗錘高舉，聖凡情盡。箇箇焦頭爛額，人人皮綻肉鎔；任是百煉精金，到此也須失色。卓拄杖，云：拈出紅爐金彈子，簸破諸人銕面門。

麗眉采禪師

瀘陽人。得法于書雲昆和尚，住金川之中嵓。開爐，上堂：個事人人本具，何須向外討覓？頭頭頂著青天，步步踏著實地。山僧不是妄言，要且理無二致。所以龐居士云：神通並妙用，運水及搬柴。若于此中透徹，一生參學事畢。其或未然，長連床上豎起脊梁，切莫瞌睡，抖擻精神。只看穿衣喫飯、運水搬柴底畢竟是個甚麼？參佛成道，上堂：居來十載為叢林，幸爾今朝佛道成。溪山雲月渾閒事，只取金鱗上直繩。先師涅槃後，凄然感興廢。不肖揚家醜，扶起破沙盆。修殘補破屋，先要得其人。啐啄同時節，三生似有因。今欲傳家具，人天共證盟。放出三支箭，相將射一羣。遂召滔然、用初、朗旭三人過來，云：從上機關，千聖同廛；一道圓光，萬靈合轍。驀喝一喝，云：且道者個還入其數麼？一輪皓月懸崖畔，幾片殘雲挂嶺頭。卓一卓，下座。

大冶法嗣

舒光照禪師

蘄水人。避世入蛾眉絕頂，影不下山者二十餘載。忽一日欲下山，鳴鼓上堂：九旬限滿，巧中藏拙。晝夜殷勤，拙中藏巧。養馴一個水牯牛，頭角崢嶸世上少。今朝肆足印莓苔，笑殺平田黃大老。辭世。形本無形，說亦無說，盡大地人難摸索。七十九年住娑婆，彈指光陰如夢覺。舉步踢倒蛾眉山，者邊那畔總一箇。喝一喝，擲筆而逝。

耳毒泰法嗣

射洪會靈寺幻住明禪師

瀘州曾氏子，嗣法于耳毒泰。上堂：雨過莓苔淨，陞堂說法時。斯緣誰解會，啼鳥上花枝。小參：初撾塗毒鼓，三舉撲地鐘。敵勝超

羣句，生蛇始化龍。咄！

純備德禪師

酆都李氏子。中年于幻住大師處髡染，詣耳毒和尚座下圓具而嗣法焉。後住彝陵州黃陵禪院。上堂：立教明宗，須張縵天網子，活捉龍蛇，可以直下承當；安邦定國，要展揭世經綸，生擒虎兕，乃能全身擔荷。所以祖師心印壯似銕牛之機，去即印住，住即印破。只如不去不住，印即是？不印即是？于斯擬議，錯過千山；少涉思惟，白雲萬里。致使三世諸佛總放不下，歷代祖師全提不起，一大藏教詮註不及，刽俐衲僧自救不了。正恁麼時作麼生履踐？喝一喝，云：振奮吒沙無向背，爍迦羅眼莫能窺。

佛語御法嗣

重慶府香國寺窴堂秀禪師

湖廣辰州府人。幼失恃怙，依湖山慧覺和尚之嗣佛語會下薙染。十八圓具，深研內外典集。未幾，屏去鐵脊焦團，受佛語記莂，囑之南遊，參徧諸方。己巳歸渝，就香國開爐。上堂：爐火乍燔，是銕是銅須經煆；橐籥大煽，若凡若聖盡銷鎔。淬般若之智鋒，礪金剛之神劍。若是躍冶之金，徒勞鍛煉。驀竪拂，云：者一星兒火種，自鷲峰發燄，嵩少騰芳，太白山中標霞天之光彩，錦江江上闡亙古之宗猷，如如意珠，似帝青寶，可以福國裕民，為祥為瑞，入聖超凡。而今落在香國者裏，只得借曼殊、普賢作爐頭，勢至、圓通為冶匠，五百聲聞、緣覺作散工，扇火扇風，添煤添炭，山僧忍俊不禁，未免助其神用。遂擲拂子，云：直下來也，急著眼覷。

吼一等法嗣

唐安曇雲寺文璧福禪師

眉州陳氏子。幼冲覃訐，染指釋門，參徧諸方。後入吼和尚之室，秉拂上堂：柳舒金，梅正白，幾經霜凌幾經雪。寒枝傲骨占春先，却把清香輕漏泄。惟佛與佛無分別。揮拂子云：筍過東家作竹林，藕穿池面為荷葉。臘八上堂：積劫深懷疑彈子，實難吞吐出皇宮。六年雪嶺時無懈，驀地擡眸見己躬。此是大覺老人在霜天月下悟得底。今日福上座向情與無情煥然等現處舉似大眾，還會麼？若會

得，天地虛空生汝心內，人物殿堂皆汝元常。若或未然，捨家出家本屬何因？緇衣披度當為何事？正恁麼時，且道大覺老人畢竟悟箇甚麼？良久云：泥牛掣斷黃金鎖，銕馬衝開碧玉關。改見月菴為曇雲寺，上堂：一點一畫，涅槃妙心。一字一言，真實勝義。不是九重隆下親從刺史頒來，顯示佛祖真機，開發人天眼目。所以道，若以眼見，乃文殊境界；若以耳聞，實觀音妙體；若以心思，普賢牀榻。且道毗盧遮那即今在甚麼處？顧左右云：不擬議時全體現，涉思惟處隔關山。

瑞林蓮法嗣

玉諾昌禪師

蜀南人。齠齡于瑞林和尚處薙染，至年圓具。初遊講肆，頗通經論。因看圓覺經四大各離，始覺忙然，遂徧參。歸來徹困于淡竹老人，受記剳于本師瑞林和尚。康熙戊午，住成都府德元寺。上堂：吾年三十四，佛法總不識。張登曲汆牀，渾無些子伎。全提臨濟宗，惟憑斯箇力。頭頭絕覆藏，處處無踪跡。活潑潑耀古騰今，峭巍巍輝天鑑地。當陽露出端倪，揚眉已落第二。且如何是全提意旨？卓拄杖，云：青天也皺眉。住南關外草堂寺。上堂：兩度相催住草堂，且無佛法可商量。烏藤拈出全收放，殺活臨機覿體彰。呈拄杖，召眾，云：者木上座在臨濟、德山，有意氣時添意氣；在文殊、普賢，不風流處也風流。落在昌上座手裏，放行則萬象生輝，把住則乾坤失色。空王殿上一任簸土揚塵，糞掃堆頭徧現紫金光聚。有時為天中之天，有時作聖中之聖。胎、卵、濕、化，鱗、甲、羽、毛，承斯恩力，齊彰本地風光，各顯神通妙用，與凡聖同源，千差一致。復卓一卓，云：還委悉麼？離相離名人不稟，吹毛用了急須磨。

曉元濟法嗣

大旭宗禪師

蜀南建昌李氏子。齠年祝髮，詣成都草堂寺參曉元和尚，座下圓具巾缾六稔，元痛以鉗錘契機之。後住窖山鎮疆寺。至節，上堂：心珠燦燦絕纖塵，盡淨常靈脫體新，無物與伊堪比并，略侔日月合其明。眾中有恁麼人麼？問：月朗當空時如何？師云：光映前街連後巷。進云：月落後如何？師云：剔起殘燈閱簡編。進云：如何是窖

山境？師云：雨晴松竹翠，山寺木[木*魚]聲。進云：如何是境中人？師云：樓頭歌舞後，猶味樂賓儔。進云：人境雙忘岂如何？師云：籬邊葉落無聲響，嶺上雲歸絕點痕。乃云：六花亂墜，寒氣逼人，日南長至，百卉萌生。山僧裹頭大睡，誰管他人屋上霜凝？以拄杖作圓相，云：會麼？于中薦得百千三昧，一時證得神通妙用，無越此宗，人人向文殊眉睫上往來，個個于普賢行門中出入，高揖釋迦，不拜彌勒。到恁麼田地，有無不立，凡聖亦如，隨緣放曠，任運逍遙，石頭土塊，動地放光，蒼松翠竹，吾人本體，何必要山僧重叨咀也？如或未委，不惜唇皮再下註脚。驀拈拄杖，卓，云：久立。

佛冤綱法嗣

嘉州九頂子開乾禪師

本州辜氏子。生而有異，孤勁淵冲，志慕上乘。年十九，往洪椿坪禮祖正師削染。後遊成都昭覺，依師翁操策機辯，日究奧旨。圓具禮辭，歷謁尊宿，提撕心要，洞然無滯。時師翁謝事冤領，昭覺復造其席。覺垂語云：牛過窻櫺，頭角四蹄俱過，因甚尾巴過不得？師應聲云：明破即不堪。拂袖便出。即頌：渾身獨步千峰外，無限風光意莫窮。揭石耕雲橫宇宙，尾巴尖上活渠儂。覺又問：萬法歸一，一歸何處？師云：誰家店內無宿客？覺云：未在，更道。師立頌：一法凜然萬法虛，山河大地一芙蕖。電光石火猶嫌鈍，妙體堂堂位不居。覺徵云：不是心，不是佛，不是物，是個甚麼？師云：不敢妄生穿鑿。連頌二偈：心佛俱非不是物，神頭鬼面絕譎訛。等閑放出遼天鶻，舒掌擎拳較不多。又：相逢不識名和姓，伊向東西我自南。莫道長安風月好，到頭終是自羞慚。覺可之。其徵徹直捷，迥絕見知。扣問咨參，了無惰念。覺解制，授以衣拂。癸酉十月，師翁丈老人結制，命秉拂。上堂：若論個事，一味尋常。騎聲蓋色，法法全彰。縱奪殺活，不犯鋒鋩。清風明月，不坐玉堂。快須擡瞎娘生眼，炯炯寒光照大唐。靈利衲僧聊聞舉著，直下承當。雖然如是，脚跟下與伊三十拄杖。且道利害在甚處？卓拄杖云：鴛鴦綉出從君看，不把金針度與人。

天湛熾禪師

漢之古洋州李氏子，夙植迥別，不類常童。九歲于興元淨明禮佛冤和尚削染，聽事服勞，痛與鞭策。甲寅，冤領昭覺院務，制中同眾

打七，面觸露柱，忽爾暢然，呈偈曰：無參參處却參參，三脚驢兒苦著鞭。骨碎皮穿肝膽露，血淋淋地染長安。覺可之。壬申結制，師翁老人命秉拂，拈拂子云：法不孤起，仗境方生。時當秋末，萬卉潛榮。或抑或揚，觸目現成。豈不見置山河大地于一毫端，透頂透底，絕羅絕籠，顯大機，明大用，觸處普賢境界，發揮佛祖機籌。有時拋三放兩，拈尾作頭；有時充塞虛空，擘開華嶽麻三斤。庭前栢，青州衫，天下老和尚家私一時打貼。拂一拂云：咦！步步登高易，平地喫交難。擊禪床下座。

籌室燦禪師

秦州王氏子。廿歲禮普門端宗師髡染，法名勝燦。次年就本邑護國圓應和尚座下，圓具腰包趨蜀，依昭覺佛冤和尚巾瓶有年。覺嘗拈馬祖一喝、百丈耳聾公案，師纔聞舉便掩耳。一日又問：毛吞巨海，芥納須彌。且道是神通妙用，法爾如然？師禮拜了歸位，覺便歸方丈，機緣相契而受印可。甲戌冬職維那，結制命秉拂上堂云：赤體條條絕所依，生平莽鹵沒思惟。一椎打就無今古，途路行人誰個知？是日陞堂重漏逗，且喜當陽母自欺。燦上座昔年向者裏打失眼睛，珠沉滄海；即今劍露丘墟，光射牛斗。人人具頂門正眼，個個超佛祖宗猷。耀古騰今，離見絕聞。當此之際，虛空倒卓，大海颺塵。應時及節即不無，且道結角羅紋一句作麼生道？驀呈拄杖云：到者裏不惟踏不著佛祖關鍵，管教覷之不及。卓拄杖下座。
錦江禪燈卷第十四

錦江禪燈卷第十五

昭覺丈雪　通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

大鑒下第三十八世

竹浪生法嗣

翼雲鵬禪師

蜀西漢安馮氏子。母預夢一僧入舍，覺而有娠。及誕之後，齠齡間，父携上般若，見佛像儼然，即願出家，父母不聽。又二載，不樂俗務，父送禮不虛禪師薙髮。讀楞嚴呪，恍如舊識。將日課經典，讀畢，送入學舘。三年，頗通儒。十九歲，上昭覺丈師翁處圓具。辛酉夏，師翁手箚命竹浪和尚回昭覺，繼席入院。上堂，師出問：如何是第一義？覺云：鐘鼓分明。進云：恁麼則金聲振出千松碧，祖庭春動起潛龍。覺云：頂門上再亞一隻。覺當晚小參，云：諸佛說不著，祖師提不起。于中有一物，無頭一無尾。且道是甚麼物[口*尒]師答云：一聲天際外，非將物可比。覺作聽勢，云：依稀似曲纔堪聽，又被風吹別調中。後覺命頌趙州石磽公案驗之，師立頌：衲僧不見石磽，且喜親聞略约。原來覿面相承，等閑眨眼蹉過。覺又以百丈野鴨公案徵之，師輒頌云：野鴨冲霄過，無端生殃禍。百丈不識機，鼻頭都扭破。一日，覺示眾，舉崦溪水聲公案考工，師仍頌：千里迢迢忙未歇，溪聲聞舉心中瞥。猛然觸碎從前底，無奈家貧遇劫賊。覺首肯之，遂書偈而剪焉。壬申春，出峽徧參。

義喆純禪師

蜀南洪州李氏子，誕而奇偉。六歲時，父携上天香院，見佛便禮。眾異嘆曰：此子疑是再來人也。父母遂送智光印大師座下薙髮。嘗所出言，實而不華。詣霧中綠雲關心一律師處圓具。聞竹浪和尚開法青城，結伴造席。值上堂，出問：未進步時如何？浪云：且居門外。進云：已進步時如何？浪云：堂高數仞，地濶八埏。進云：未進已進蒙師指，向上宗乘事如何？浪云：一棒一條痕。師便禮拜，通身汗下，若夢初覺，寸絲不挂，心境一如。自此投機，麾拂之

下，多受其益。印以偈云：目前無法可相傳，萬象森羅理事圓。且喜閣黎親薦得，從教收放在毫端。後束裝南遊，乃遍參耳。

義奇一禪師

唐安陳氏子。幼時羣而不黨，終日粥粥自娛。設問：你在此作甚麼？于地拈瓦礫示之。或曰：此兒夙植有因，熟習不忘。齠齡，父母送禮菩田佛尊宿出家。凡所誦習，如識舊章。詣崇寧萬壽曉元和尚處，圓具後，覺而嘆曰：身世無常，此心安寄？聞竹浪和尚開法鳳林，瓢笠往參，遂充記室。值浪和尚上堂，垂語云：三十餘年坐釣磯，而今方得展雙眉。汀花水澀非他物，觸處元來佛祖機之句，不覺觸碎鼻孔，披雲見日。乃曰：應物現形，如水中月者，此也。從今不受天下老和尚舌頭瞞。遂放身，自肯面受記莂，云：急水灘頭好放舟，波濤雖險妙隨流。絲綸直透蒼龍窟，信有鯤鯨上釣鉤。癸酉秋，買舟出峽東下。

懶石聆法嗣

非指明禪師

江津熊氏子，嗣懶石聆和尚。依止華嵓數載，隱逸江津之靜慈有年。嘗有頌古行世，道眼精明，學探深賾。今略拈數則，以著師心。丹霞燒木佛。(頌)離宮勅令降將來，簇錦攢花當下灰。驚起牛兒渾不見，行人得去邑人災。石霜橫刀水盆上，傍置艸鞋。(頌)空把瑤琴月下彈，無生曲調自超然。子期不諳何處去，孤負渠儂意一翻。十八女子不繫裙。(頌)衲僧鼻孔，活活鱍鱍。不繫裙兒，灑灑落落。婆子燒菴。(頌)正恁麼時，如貧得寶。栘却莽子，一了百了。日面佛，月面佛。(頌)日面佛兮月面佛，一條拄杖兩頭禿。敲風打雨人不知，拄地撐天光煜煜。

耨雲實法嗣

古湟印心寺佛敏訥禪師

秦州天水姜氏子。卯歲出塵，參徧天下。末入閬中草堂，參耨雲禪師。俄於掌下領旨，始紹其裔。西寧緇素迎住古湟院，依本據令，闡揚雙桂宗旨。上堂：山野一向以來，白[噗-口+白]生於嘴邊，青艸長于舌上。遂按膝咦一聲，錯下註脚。佛成道日，上堂：活驚

殺，活笑殺，山頭老漢沒僇[仁-二+(天/韭)]。無端夜半覩明星，兩眼明明都填瞎。卓拄杖，云：瞎！瞎！上堂，拈拄杖，云：木上座于黑漆桶裏住著，未敢輕示其人。以杖置右手，云：今日出來，指東話西，似與鉢盂安柄也。雖然如是，且不得辜負拄杖子。何也？為伊頂門上有眼。

竹鏡嵩法嗣

眉州燈壁寺文衡權禪師

資陽呂氏子。生而質異，因父早喪，七歲依胞叔玄樞薙染，次造先知和尚受具，服勞三載，辭謁諸方，後入中嵓室，因緣相契，遂印可焉。佛成道日，秉拂，上堂：佳景時逢臘月天，嚴寒凝凍雪為簾，頓分一線回春令，却放梅花一著先。即今芯蓼納戒之日，乃叢林煅鍊之時，本師三月遺規、九旬期會，人人于汲水拾薪邊薦取，個個于穿衣喫飯處承當，命不肖登此座轉無上乘。卓拄杖，云：者個是無上乘？那個是拄杖子？參。舉：世尊覩明星悟道，一切眾生俱有如來智慧德相，皆因妄想執著而不證得。師云：老瞿曇！須是頂天立地，到頭知尾，不妨漏逗。只如遠孫又作麼生行履？視左右，云：切須仔細。

其白富法嗣

融徹頂禪師

蜀南人。幼歲禮其白禪師鬄髮，廿齡圓具，究心不輟。嘗看六祖風旛因緣有省，遂受本師鉢袋，繼席玉泉寺。康熙壬申冬結制，正修毛居士請上堂：今朝十月十五，行者考鐘伐鼓。玉泉結制上堂，驚起魚龍躍舞。只將白棒提持，大地山河莽鹵。坐斷諸佛關鍵，綱維從尚列祖。衲僧擬議思量，一棒打折驢腰。莫言不道。上堂：諸佛本無說，祖師未曾聞。留下一轉語，千古鎮乾坤。且道是甚麼語[口*尒]喝一喝，云：今日冬月一，萬卉俱凋悉。玉泉爐增燄，山門輝佛日。驀召眾，云：是何朕兆？良久，云：庭前生瑞草，好事不如無。復喝一喝，下座。

指雲孝法嗣

勤正進禪師

陜西華州吳氏子。廿有七齡，觀身世無常，詣四川重慶府華嵓禪院，禮指雲禪師薙染。痛念生死，脇不至蓆者數年，就本堂圓具。侍師翁聖老人至瀘陽雲峰寺，值上堂，問：如何是父母未生前本來面目？翁驀頭一棒，惛死。少頃漸甦，乃說偈云：者迴喫棒不尋常，始覺毗盧解脫場。萬象森羅皆拱手，拈來盡是返魂香。雲因而印證。後有頌慈明榜文云：輪捶是誰搬弄？打破千年鐵甕。頻頻呼喚無他，不離自己作用。阿呵呵！總是一場大夢。

浮石演法嗣

嵩雲秀禪師

長安明州譚氏子。齠年禮于一禪師落髮，廿三歲遂起身世無常之感。初參不會和尚，命看指月錄，至大道祇在目前，要且目前難覩，有個入處。于昭覺丈雪和尚座下圓具，後至方山雲峰依聖可和尚，椎拂久之。一日，舉世尊覩明星公案示眾，師信口頌：獨坐寒山意氣賒，明星點眼絕周遮。掀翻海嶽平如掌，情與無情共一家。時浮石禪師為首座，聖老人命師送歸院，機緣相契，而記莂云：獅子羣中出隊來，等閑哮吼震山隈。烏藤兩手親相付，頓使人天夢眼開。復至雲峰，職監寺。聖師翁命小參，僧問：如何是世尊不說說？師云：有說即錯。進云：如何是迦葉不聞聞？師云：有聞即差。乃卓拄杖，云：者是德山大機。喝一喝，云：者是臨濟大用。今日落在嵩上座手裡，又作麼生施設？復卓一卓，喝一喝，云：若將耳聽終難會，眼底聞聲方始知。

大器成法嗣

濟得正禪師

蜀南隆昌張氏子。幼歲于本邑正覺寺大器和尚座下脫白圓具，于雲峰聖師翁處結伴南遊，徧參歸來，受本師印可。嘗有頌：世尊初生。初出母胎迥不同，指天指地讓渠儂。雲門須具超方眼，賊過張弓未是雄。頌：庭前栢樹子。信手拈來了弗疑，龜毛兔角豁當機。眼中若是停金屑，辜負蒼蒼兩道眉。

法空證法嗣

素如珮禪師

陝西寧夏劉氏子。齠年禮順和禪師薙染，廿二歲圓具于劍刃和尚。初參不二禪師請益，命看萬法歸一。後結伴入川，至方山雲峰參聖可和尚。值上堂，師出問：趙州道：萬法歸一。畢竟一歸何處？聖云：面南看北斗。于機下有省。法空禪師辭聖和尚，往住漢州。開元年，師隨從。空曰：古人道：舉一不得舉二。放過一著，落在第二。且道一如何舉？師云：急水灘頭牢把柁。空云：將拕來看。師便喝。空云：却是個棹子。師云：切莫壓茛為賤。于是印可。偈云：金毛獅子出林間，大地風生百獸潛。獨步上方超異類，佳聲丕振太無端。嘗頌產難因緣：積雪凝氷結未消，一枝寒玉寄梅梢。靈苗不借東皇令，一段清香向外飄。達磨會武帝(頌)：朔風凜凜入樓臺，春意潛舒雪上梅。縷縷暗香浮嶺外，相思無計勢難回。

赤松嶺法嗣

乾御源禪師

蜀人。受印偈于赤松和尚。久住黔西，有錄行世。後江浙歸覲本師，命秉拂，小參。神機密運，觸類傍通，廓爾圓明，不落諸數。所以南詢五十，鋒鋩初露于妙峰；樓閣門開，大機終涵于海藏。百千妙義、無量法門，總在一毛頭上彰顯現前，一一無非受用。大眾！既爾受用十分現前，因甚彌勒大士却從遠方歸來？若向者裡見得徹，黔天風月一團和氣，脚跟不動，華藏週遊；其或未然，不免曲引傍資。拂一拂，云：七載離師海上遊，歸來時節正逢秋，籬邊菊露三玄句，桂蕚香浮意外幽。獅峰如畫，勝景凝眸，碧水潭中龍奮迅，奪得雲霞滿袖頭。喝一喝。

嗣燈胤法嗣

隱南廣禪師

金川沈氏子。廿歲禮嗣燈和尚薙染，侍關三載，日益深奧。燈出關，乃與圓具，久獲印證。燈入寂滅定後，遍參諸方，復歸興國守師墳，遂有終焉之志。一日，中嵓麗眉大士同德善居士供法衣，請上堂：大庾嶺頭曾拈提不起，德善居士和盤托出，牧野禪人覿體承當，正所謂于食等者，于法亦等。且因齋讚一句作麼生道？靠拄杖，云：到江吳地盡，隔岸越山多。復召眾，云：幸我中嵓麗眉法兄和尚開方便門，示真實相，普攝人天，各具本有。此段因緣，出

善財一頭地也。不涉烟水，登彌勒樓閣；不假修證，次補千佛位中。還委悉麼？鴛鴦綉出從君看，不把金針度與人。

大鑒下第三十九世

舌響訥法嗣

圓通大朗璽禪師

渝城楊氏子印可，住三聖寺虎溪，寢食之餘，織[尸@憍]施四來，住圓通。法衣至，上堂，拈衣云：二十餘年學個獃，無端禍事上身來，冤沉海底重重結，此日人天推不開。住新繁龍藏寺，上堂：今朝七月一，衲僧討巴鼻，夏暑猶未退，秋景又追逼，到家人自由，途中多涉力。拂一拂，顧左右云：途中且置，到家一句作麼生道？能為萬象主，不逐四時凋。解制，上堂：開欄釋鑰，放出羣牛，既無拘束，任爾優游。是則便是，切忌東觸西觸，犯人苗稼。咦！明年更有新條在，一聲銕笛喚回頭。晚參：鏡清有六刮，衲僧怯路滑，若要兩相應，深錐須痛箚。書記問：如何是就毛刮塵？師云：風行草偃。如何是就皮刮毛？師云：赤刀烙錫。如何是就肉刮皮？師云：滾湯沃雪。如何是就骨刮肉？師云：庖丁解牛。云：只如髓又如何刮？師曰：撒手到家人不識，翻嫌脚瘦草鞋寬。己巳年十月一日，晚見法堂前草芊，以方便鏟除之，倏釋鏟云：來生又做些罷。入方丈，明晨行者趨進，已坐脫矣，涕洟雙垂，顏色如生。臘三十三，壽七十四，塔于本山。

祖鼻法嗣

滄溪月禪師

保寧滄溪李氏子，幼失恃怙，見壁間偈云：此身不向今生度，更向何生度此身之語，遂有出塵之志，不得自由。遇一尊宿請益，令參栢樹子，話無入處，矢志脫塵。聞月幢和尚開法，往參三載。一日，聞鼓聲有省，值祖鼻和尚作座元而印可。住滇南曲靖府天王寺。佛誕，上堂：第一義諦，世尊未離兜率露布了也，天下老和尚未出方丈露布了也，月上座未拈拄杖露布了也。若待登曲彔木床，已是落二落三，更要山僧口吧吧地轉沒交涉。雖然如是，沒量大人情性辣，滿裝一杓潑悉達，指天指地漫稱尊，却被雲門欲打殺。未

審眾中還有不甘者麼？良久，以拄杖橫按，云：青山只愛磨今古，淥水何曾洗是非？

純備德法嗣

法幢遠禪師

蜀東萬縣宋氏子，得法于純備德和尚，住彝陵州黃陵禪院。示安石慧禪人法語云：從上古人親近真善知識，勤勞刻苦，廢寢忘餐，必將衣線下事究明，透頂透底，出羅籠，離窠臼，洒洒落落，無束無拘，等閑拈一語，示一機，動地驚天，為千百世之標準，方不姑負參學之志。珍重。
錦江禪燈卷第十五(終)

跋

原夫真常者，本無形狀，元非比擬。放則萬行圓滿，收則千機寂削。菩提涅槃，真如佛性，金剛圈，栗棘蓬，光明幢，日月燈，種種異域，皆從此中流動充滿。附物立名，難越其閫奧也。然而附天自高，附地自寧，附日月代明。雖云物無私映，尚不能灼盡昏衢。附之于燈，能破千年暗室。言體孤明獨照，言用續燄聯輝。所謂冥者皆明，而明終無盡。此書不曰禪錄，而名禪燈者，俾傳之無窮也。豈非佛祖慧命之燈乎？自世尊拈華，迦葉微笑，乃至斷臂安心，明鏡非臺，染污不得。即心即佛，一喝耳聾，顯大機用，脅下還拳。于中卓樹光明幢，如寶絲網，因而光光相羅，徧攝寰區也。本師丈老人，初蒙雙桂師翁印心已來，七坐道場，播揚宗旨。末後還蜀，節度使坤育張公，偕見任寮寀，請闢圓悟祖庭。三十餘載，應機接物之暇，于劫灰堆裏，捃拾殘篇斷簡，蒐羅諸家語要，合集一書，名曰錦江禪燈。癸酉秋，命徹生負藁東下，楞嚴災棗。弟將古今知識，從真常體中，印明大事因緣，共相敷陳。一段光明幢，聯緜一盞無盡燈。雖云去聖時遙，且靈山一會，儼然未散，乃吾師衛法之苦心也。慨久遠之無徵，待傳述之有自。間有挂漏，收攝未備，不能無望其同志高明者，尋討補入云爾。
岩
康熙癸酉冬長至日青城嗣祖沙門徹生熏沐敬跋

錦江禪燈卷第十六(附高僧神僧傳)

昭覺丈雪　釋通醉　輯

紹興幻菴　胡昇猷　訂

青城竹浪　徹生　編

道因

濮陽侯氏子。稟祜居醇，含章縱哲。覃訏之歲，粹采多奇；髫齔之辰，殊姿特茂。孝愛之節，慈順之風，卒志于斯。年甫七歲，丁于內艱，溢粒絕漿，殆乎滅性。成人之德，見稱州里。免喪之後，思醻罔極，出家之志，人莫移之。便詣靈巖寺，求師落髮誦習。曾不浹旬，通涅槃經二帙。舉眾驚駭，謂為神童，宿齒名流，咸所歎服。旋學律儀，又于彭城嵩法師所傳攝大乘，遂依科戒而為節文。年少沙門，且令習律，曉四分者，方許入聽。師夏臘雖幼，業行攸高，獨于眾中，迴見推重。每敷攝論，義理精通。後隱泰嶽，凡經四秋。于是杖錫出山，孑焉超邁。徧參歸蜀，居于多寶寺。緇素聞道譽，乃命開筵攝論、維摩。時有寶暹法師，東海人也。殖藝該洽，尤善大乘。昔在隋朝，英塵久播，暹公傲爾其間，仰之彌峻。每至師之論席，肅然改容。師抗音馳辯，盡妙窮微。益州總管、鄧國公竇璡，行臺左僕射、贊國公竇軌，長史、申國公高士廉，范陽公盧承慶，及前後首僚，西南嶽牧，並國華朝秀，重望崇班，共籍芳聲，俱申虔仰。謝筵之後，乃于彭門山寺，往經廢毀，院宇凋弊。師慨然營緝，未移再稔，蔚成覺苑。又以九部微言，三界式仰，緬惟法盡，將翳龍宮。遂于寺之北巖，刻多羅之秘奏，并毗尼之正文。縱堯世之洪水襄陵，任趙簡之北山燎狩，必無他慮，與劫齊休。既而清猷遠暢，峻業遐昭，遂簡宸衷，乃紆天綍。追赴京邑，止大慈恩寺，與玄奘法師翻譯校定梵本，兼充證義。每有難文，同加參酌。慧日寺主楷法師者，聰爽溫贍，聲藹鴻都，首建法筵，請開奧義。帝城緇俗，具來諮稟，欣焉相顧，得所未聞。師研幾史籍，尤好老莊，咀其菁華，含其腴潤。包四始于風律，綜五聲于文緒，故所講訓，內外該通。其專業者，涅槃、華嚴、大品、維摩、法華、楞伽等經，十地、地持、毗曇、智度、攝大乘、對法、佛地等論，及四分等律。其攝論、維摩，仍著章疏。已而能事畢矣。

靖邁

梓潼人。少孺矜持，長高志操，特于經論研覈造微。氣性沉厚，不妄交結，遊必擇方，抵于京輔。貞觀中，屬玄奘西迴，勅奉為太穆、太和于京造廣福寺，就彼翻譯。所須臾力，悉與玄齡商量，務令優給。遂召證義大德諳練大小乘經論為時所尊尚者，得一十一人，師預其精選。居慈恩寺，同棲玄明、濬辯機、終南山道宣同執筆綴文。翻譯本事經七卷，師後與神昉筆受于玉華宮及慈恩寺翻經院，皆推適變故，得經心矣。後著譯經圖紀四卷，銓序古今經目、譯人名位、單譯、重翻、疑偽等科，一皆條理，見編于藏。開元中，智昇又續其題目焉。

神清

字靈庾，縣州彰明章氏子。昆季三人，皆有名望，師居乎仲。處胎之際，母頓惡葷羶。及為兒時，雖隨戲弄，遇像即禮，逢僧稽顙。年十三，受學于縣州開元寺辯智法師。其法師嚴峻，限念經千紙，方許落髮。師即誦法華、維摩、楞伽、佛頂等經。時喬琳為縣郡太守，驚其幼俊，躬自降禮，請削染焉。至年十七，聽習靡通，即講法華經于慧義寺，依如律師圓具。尋達大宗，乃詣上都。後以優文贍學，入內應奉。暮年鍾其茶蘾，歸慧義寺，講導著述，略無閒日。以元和年中，終于本寺，遷神于白門蘭若。師平昔好為著述，喜作編聯，巨富其才。鑿深于學，三教俱曉。該玄鑒極，彝倫咸敘。前後撰法華玄箋十卷、釋氏年志三十卷、新律疏要訣十卷、鈔二眾初學儀一卷。有宗七十五法疏一卷，亦名法源。記解小乘所計五位、色、心、心所、不相應、無為等法，體性業用，一皆詳括，故云法源也。識心論、澄觀論、俱舍義鈔數卷、北山參玄語錄十卷，都計百餘軸，並行于世。其語錄博該三教，甄為南北鴻儒、名僧、高士之所披翫。寺居鄠城之北，長平山陰，故云北山。統三教玄旨，故云參玄也。東川序真贊云：與奘三藏道顏同攝物，異時一體耳。海內學人，望風而至。開成中，北山俱舍宗不泯者，師之餘素乎。東川涌潭僧正顏公著碑，本寺講律臨壇光肇別附語錄，略記師言行矣。

靈著

縣州劉氏子。年始志學，方遂出家登戒。年四十，精毗尼，講涅槃，一律一經，勤于付授。晚歲請問大照禪師，領悟宗風，守志彌

篤。後詣長安，大敷禪法。其慕師道者，若魚龍之會淵澤也。以天寶五年四月十日，于安國寺趺坐，怡然而化。塔于佛陀波利塔左，帝女媧墳右。內侍上柱國天水趙思侃撰塔銘，命弟子善運豎碑于塔所。享壽五十六，僧夏三十六。

神會

本西域石氏子，祖父徙居于岐之鳳翔。師至性玄解，明智內發，大璞不耀，時人未知。年三十，方入蜀謁無相大師。利根頓悟，冥契心印。無相歎曰：吾道在汝矣。後德充慧廣，鬱為禪宗。寂照滅境，超證離念，即心是佛，不見有身。當其凝閉，則土木其質。及夫妙用默濟，雲行雨施，蚩蚩羣甿，陶然知化，睹貌遷善，聞言革非。至于廓蕩，昭洗執縛，上中下性，隨分令入。以貞元十年十一月十二日示疾，儼然加趺坐滅，春秋七十五，法臘三十六。沙門那提得師之道，傳授將來。時南康王韋公皐歸心于師，得其禪要，為立碑，自撰文并書，禪宗榮之。

南印

姓張氏。明寤之性，得曹溪深旨，無以為證。見淨眾寺神會禪師，始契心焉。所謂落機之錦，濯以增妍；銜燭之龍，行而破暗。師遂出峽徧參，自江陵入蜀，于蜀南江壖薙艸結茆，眾皆歸仰，漸成佛宇。貞元初年，高司空崇文平劉闢之後，改此寺為聖壽，初名寶應。師化緣將畢，于長慶初示寂入滅，營塔葬于寺右。會昌中毀塔，大中復于江北寶應舊基仍建此寺，還名聖壽。師有弟子義俛，復興禪法焉。

有緣

東川梓潼馮氏子。至學之年，往成都福感寺，事定蘭開士，即宣宗師也。一日，帝以筆書其衫云：此童子與朕有緣。由茲得名。大中九年，遇白公敏中出鎮益部，請師開戒壇于淨眾寺，應召京輦，講傳經律。五臘後，海內遊行，參見小馬神照禪師，開悟契機。後居滁州華山數夏，復遊武夷山。時廉使李誨為築禪室。乾符三年，至縉雲龍泉大賽山立院，因奏祠部給額，號龍安。住十八載，後遷連雲院。太守盧約請入州開元寺別院，四事供施。天祐丁卯歲四月八日，示疾而終于廨署，報齡七十三，臘五十二。宣宗遺旨，囑制置

揚習司空主喪，于寺南園茶毗，拾舍利數百粒，後收四十九粒，并遺骨一瓶，瘞于石塔。晉開運三年乙巳歲，文泰律師撰塔銘焉。

鑑源

不知何許人。素行甄明，範圍律道，苾芻表率，形直影端。後講華嚴經，號為勝集，日供千人。其米粟常盈倉庫，取之不竭，沿夏涉秋，未嘗告匱，其冥感如此。其山寺越多徵應，有慧觀禪師見三百餘僧持蓮燈凌空而去，歷如流星。開元中，崔冀公寧疑其妖妄，躬自入山，預禁山四方各三十里不得燃火。至第三夜，有百餘支燈現，兼紅光千尺，冀公蹶然作禮，歎未曾有。時松間出金色手，長六七尺許，有二菩薩黃白二色閃爍然。復庭前柏樹梢晝現一燈，其明如日，橫布玻瓈。山三里許有寶珠一顆，約有丈餘，熠爚可愛。西嶺懸大虹橋，橋上梵僧老幼間出，有二炬爛然空中，如相迎送。下有四菩薩兩兩偶立，俱放身光，高六七丈。復見前松林間忽現梵宇，額篆書三學二字，下垂繡帶二條。東林之間夜出金山，月當于午，金銀二燈列于知玄法師墳側。韋南康皐每三月就寺設三百菩薩大齋，菩薩現形捧燈，持香引挹，插于山門爐中。白中、敏中皆睹其瑞，重興此寺。大中八年改額開照。其源律師道化與地俱靈，弟子傳講，東川所宗也。

知玄

字後覺，嘉州洪雅陳氏子。曾祖圖南，任梓州射洪縣令。母魏氏，夢月入懷，因而載誕。乳哺時，凡見佛像僧形，必含喜色。五歲，祖令詠花，便云：花開滿樹紅，花落萬枝空。唯餘一朵在，明日定隨風。祖吟歎不懌，曰：吾育此孫，望其登第，以雪二代之恥。今見孺子志矣，非貽厥也。必從空門，乖所望也。七歲，果遇法泰法師在寧夷寺講涅槃經。寺與居隣，師日就講肆，一聆法語，若睹前因。是夕夢佛手摩頂，寤啟祖父，乞為出家。親黨觀其志必不可奪，故聽許之。年十一削髮，乃隨師詣唐興邑四安寺，授大經四十二卷，遠公義疏、辯空師圓旨共一百二十五萬言，皆囊括深奧。方年十三，指撾緇徒，露老成之氣。時丞相杜公元穎作鎮西蜀，聞師名，命升堂講談于大慈寺普賢閣。黑白二眾，日記數萬指，注聽傾心，駭歎無已。自此蜀人弗斥其名，號陳菩薩耳。傳云：師前身名知玄，漢州三學山講十地經，感地變瑠璃，師于淨眾寺辯貞律師處圓具。纔聽毗尼，續通俱舍，則長十山固律師之付授。復從本師下三峽，歷荊襄，抵神京資聖寺，乃四海三學之人會要之地。師敷演

經論，僧俗仰觀，戶外之屨，日其駢填。文宗皇帝聞之，宣入顧問，甚愜皇情。復習唯識論于安國信法師，又研習外典，經籍百家之言，無不該綜。師每恨鄉音不堪講貫，乃于象耳山誦大悲呪，夢神僧截舌換之，明日俄變秦語矣。有楊茂孝，乃鴻儒也，就師尋究內典，直欲效謝康樂注涅槃經，多執卷質疑，隨為剖判。致書云：方今海內龍象，非師而誰？次楊刑部汝士、高左丞元裕、長安揚魯士，咸造門擬結蓮社。嘗一日，師宴坐，見茂孝披紫服，戴碧冠，三禮畢，乘空而去。玄令人偵問，茂孝其夕誡其子曰：吾常欲落髮披緇，汲瓶挈屨侍玄公，所累者簪冕也。吾葢棺時，殮以紫袈裟、碧芙蓉冠。至是方驗先見矣。武宗御宇，初尚欽釋氏，後納蠱惑者，議望祀蓬萊山，築高臺以祈羽化。雖諫官抗疏，宰臣屢言，終不迴上意。因德陽節，緇黃會麟德殿，獨詔師與道門敵，言神仙為可學不可學耶？帝叉手付老氏中理大國若烹小鮮，義共黃冠往復。師陳帝王理道教化根本，言神仙之術，乃山林間匹夫獨擅高尚之事業，而又必資宿因，非王者所宜。辭河下傾，辯海橫注，凡數千言，聞者為之股慄，大忤上旨，左右莫不色沮。左護軍仇士良、內樞密楊欽義惜其才辯，恐將有斥逐之命，乃密諷貢祝堯詩，師立成五篇，末章云：生天本自生天業，未必求仙便得仙。鶴背傾危龍脊滑，君王且住一千年。帝覽詩微解。帝雖不納忠諫，而嘉其識見口給也。師即歸巴岷舊山，例施巾櫛而存戒檢，愈更甄明。方扁舟入湖湘間，時楊給事漢公廉問桂嶺，延止開元佛寺。屬宣宗龍飛，楊公自內樞統左禁軍，以冊定功高，請復興天竺教，奏乞訪師聲迹。師復挂壞衣，歸上國寶應寺。屬壽昌節講贊，賜紫袈裟，署為三教首座。帝以舊藩邸造法乾寺，詔師居寺之玉虛亭。大中三年誕節，詔諫議李貽孫、給事楊漢公緇黃鼎列論義，大悅帝情。因奏天下廢寺各勅重建，大興梵剎，師有力焉。命畫工圖形于禁中，其優重如是。與相國裴公休友善，同激揚中興佛教，大行利濟。廣明二年春，僖宗違難西蜀，後遣郭遵泰齎璽書肩輿詔赴行在。帝接談論，頗解上心。左軍容田令孜與諸達官問道勤重，帝欲旌其美，令諸學士撰師號，皆未愜旨。乃揮御翰云：朕蒙師以開示悟入法華之旨。悟者，覺也，明也。悟達大道，悟佛知見。又云：悟者一剎那，不悟河沙劫。所以悟者，真乘了然成佛之義。今賜悟達國師為號，用表朕意。師陳讓不遂，乃乞歸九龍舊廬。

無相大師

乃新羅國王第三子，于本國郡南寺落髮登戒，以開元十六年泛東溟，至于中國。唐玄宗召見，隸于禪定寺。後入蜀資中，謁智詵禪

師。有處寂異人，武則天曾召入宮，賜磨納九條衣，事必懸知，且無差跌。師未至之前，寂曰：外來之賓，明當相見。師一日至，寂公問曰：何號？師曰：無相。是夜授與摩納衣，師遂入深溪巖谷坐禪。有黑犢二頭，交角盤礴，近身甚急，毛手入其袖，其冷如氷，捫摸至腹，師殊不傾動。每入定，五日為度。忽雪深丈餘，有二猛獸來，師自洗拭，躶臥其前，願以身施其食。二獸從頭至足，嗅市而去。山居稍久，衣破髮長，獵者疑是異獸，將射之。師曰：吾乃修道人也。獵者遂止。後入城市，晝在冢間，夜坐樹下，行杜多行，人漸見重，為構精舍于墓前。長史章仇、兼瓊俱來禮謁，屬明皇違難入蜀，迎師入內殿供養。時成都縣令楊翌疑其妖惑，乃帖追出境外，仍命二十餘人曳之。及近師身，一皆戰慄，頃刻大風卒起，沙石飛颺，直入廳內，飄簾卷幕。楊翌拜伏懺畢，風止，奉送舊所。由是遂勸檀越造淨眾、大慈、菩提、寧國等寺，外邑蘭若鐘塔不可悉數。先居淨眾本院有一力士，稱捨力伐柴供僧廚用，不知何許人也。忽一日至夜，持刀挾席于禪座之側，逡巡覺壁上似有物下，遂躍起以刀一揮，巨猢身首分于地矣，乃曳去瘞之，復以土拌滅其跡而去。質明，師召伐柴者謝之，已不見矣。嘗指其浮圖前柏樹曰：此樹與塔齊，寺當毀矣。至會昌廢毀，樹正與塔等。又言：寺前二小池，左羹右飯，齋施若少，則令淘浚自足。果孚其言，而神異多如此類也。以至德元年無疾示滅，春秋七十七。

待駕

金水縣王氏子冲孺出家，常作詭異。其父立名待駕，當天寶末年，練行精進，自號頭陀。及玄宗巡幸，削髮為僧。去縣二十里，開逕芟茅，獨居山澤，後成梵宇。此山靈跡頗多，初名石城山。迨明皇至劍門，山神見形迎駕，稱姓李氏，勅賜與玄孫之稱。後陟武擔東臺，遠望祥雲紫氣，盤結空界。問左右曰：此是何處？對曰：乃石城山。遂悟山神扈衛之意，遂改雲頂為慈雲寺。師後卒于此寺。

惟忠

出家于[鄀-卑+((白-日+田)/廾)]縣法定寺。乃後漢永平中，佛法始流中國，便有置德淨伽藍，神光屢現。至宋釋惠持，自廬阜辭遠公法兄，誓化岷蜀。屬譙縱不道，令數輩操刃欲屠持，持乃彈指，其眾驚奔僵仆。隋開皇四年，改名法定寺。有彌勒聖像，唐武德中，忽有枯渣沿江而至，夜發光明，因雕作像首。貞觀中，竇軌為長史，劍門佛首光見，引達于府。竇公令人迎取，數百人亦不能

勝。乃令祝之：可就法定寺否？乃一人能舉。竇遂造佛身，長史高士廉葢殿以安之。後有僧汎愛，樹其浮圖，而獲一巨蟹，身足二足餘。是塔頗多靈異，人或將酒肉，乘醉詣佛前，立見灾禍。師于天寶中，于寺愈加精苦。無何，塔為霆震，拔其塔心柱出外。忽有小木承代，眾咸怪之，罔測厥由。師乃叩搕于聖彌勒像，告訴：天龍合加畏重，何輒震擊，奪塔心柱邪？是知庶女叫而雷擊景公臺，誠有所感。一日，迅雷烈風，還同前震。覆睹之，乃龍神送舊柱，安置如故。當其易柱，陰雲四合，有四神人以身扶翼，立與塔齊。其感物若此。會昌坼寺之前，舍利七粒出相輪上，白光滿空，向西飛去，蜀皆所睹。將倒之時，赤光見于半天。再置其棗，重榮也。師後終寺焉。

處寂

蜀西周氏子。師事寶修禪師，服勤寡慾，與物無競，雅通玄奧。居山北，行杜多行。天后聞名，詔入內，賜摩納僧伽黎。辭乞歸山，涉四十年，足不蹈聚落。常坐宴默不寐，有虎伏座下。資民所重，學其道者臻萃，由是頗形奇異。如無相大師自新羅國將來謁詵禪師，師預誡眾曰：外來之賓，明日當見，宜灑掃以待之。明日，果有海東賓至。開元初，新除太守王曄，本黃冠也。景雲中，曾立少功，刺于是郡，終于釋子，苞藏禍心。上任處分，令境內應是沙門追集，唯師不下山。或勸師往參，免為厲階。師謂弟子曰：汝雖出家，猶未識業。吾之未死，王曄其如吾何？迨乎王公上官三日，緇徒畢至。或曰：唯處寂蔑視藩侯，弗來致賀。曄微怒，屈諸僧升廳。坐已，將啟怒端，問師違拒之由，慍色悖興，僧皆股慄。曄俄然仆地，左右扶掖歸宅。至廳後屏樹，如被摑頰之聲，禺中氣絕。自此僉謂罪加無辜之道人，而至于此。師于開元二十二年正月示滅，享年八十七。資中至今崇仰焉。

大川

不知何許人。沉默自居，節操彌厲，戒無窶穴，言不浪施。于漢州棲賢寺行四聖種法，克苦既增，觕竹之人皆宗奉之。及乎終也，臥于寺外，白衣具牀榻，相率舁歸寺中，務營喪禮。方當屍舉，無何，雙鹿引前，若騶導焉。始履門閾，寺額奮然隕地，遠近驚歎。又此山靈異，不容麤鄙。有僧法藏，不謹戒行，多所違犯，神人擲于山下七里許，唯傷足指，從此無不悛革守戒。大曆初，北山變成

黃金色，上有樓閣，菩薩行道，斯須之間，乘雲遠舉。師素居此寺，與地俱靈，留影供養，如事靈祠焉。

梵僧難陀

華言曰喜，未詳種姓。其為人詭異不倫，恭慢無定。當建中年間，至于岷蜀。時張魏公延賞之任成都，師自言：我得如幻三昧，嘗入水不濡，投火無灼，能變金石，化現無窮。初入蜀，與三少尼俱行，或大醉狂歌，或聚眾說法。戍將惡之，令擒捉。師被捉隨至，乃曰：貧道寄迹僧門，別有藥術。因指三尼曰：此皆妙于歌舞。戍將乃重之，遂留為置酒肉夜宴，與之飲唱。乃假襦袴巾櫛，三尼各施粉黛，並皆列坐，含睇調笑，逸態絕世。飲欲半酣，師謂尼曰：可為押衙蹋舞。因徐進對舞，曳練迴雪，迅起摩趺，伎亦絕倫。及至曲終，而舞不已。師乃咄曰：婦女風邪？師忽起取戍將刀，眾謂酒狂，悉皆驚走。遂斫三尼頭，皆踣于地，血及數丈。戍將大驚，呼左右縛師。師笑曰：無艸艸也。徐舉三尼，乃筯竹杖也，血乃所飲之酒耳。師仍坐飲宴，使人斷其頭，釘兩耳于柱上，皆無血。身坐于席上，酒巡到，即瀉入斷處，面色亦赤，而口能歌，手能擊掌應節。及宴散，其身自起，就柱取頭安之，輒無瘢痕。或言人吉凶事，多是謎語，過後方悟。成都有人供養數日，師忽不欲住，乃閉關留之。師即入壁縫中，及牽之漸入，唯餘袈裟角，逡巡不見。來日見壁畫僧影，其狀如師，隔日漸落。經七日，空有墨迹。至八日，墨迹已滅。有人早見師已在彭州界，後不知所之。

懷空

閬州梁氏子。幼適本州耆闍山廣福院削染。得戒之後，遊方參學于大寂禪師，洗然明暢。後至彭城安豐山，挂錫宴默，不數載成大伽藍。嘗有一僧乘空而至，遶垣墻不息，或躡蓮華，或時履地，人或瞻睹。數日之後，禮辭師，且曰：我三五稔却來依附。言訖不見。師于興元元年滅度，春秋八十八。長慶元年二月方遷入塔。

定光

不知何許人。爰從入法，厥性弗拘。糲食斷中，麤襦卒歲。方于庸蜀，化導有緣。俄遭武宗毀廢，例反儒宗。及乎佛日重暉，僧倫咸序，師同締構寺宇。因鑄大鐘，計赤金萬餘斤。爾日鼓籥灰飛，投爐火熾，有祥烟兩道，自浮圖相輪，冉冉射上，若虹蜺焉。眾皆引

望，五色騰凌，相感如然，信鼓斯應。乃阿育王藏佛舍利之塔。太和初，南蠻蒙傞顛剽掠入益城，分蠻卒居于寺內，廊廡皆烹炙熏灼，僧皆奔迸。時塔頂出四道濃烟，直上虛空。至夜，蠻蜑覩此奇異，乃禁止汙穢。

智廣

姓崔氏，不知何許人。德瓶素完，道根惟固，化行洪雅，特顯奇踪。凡百病者造之，則以片竹為杖，指其痛端，或一撲之，無不立愈。至有癵者則起，跛者則奔。乾寧初，王氏始定成都。雅郡守羅(亡名)罷任，携師來謁蜀主。王氏素知奇術，呼為聖師。先是咸通中，南蠻王及坦綽來圍，成都幾陷。時天王現沙門形，高五丈許，眼射流光，蠻兵即退。故蜀人于城北寶曆寺立五丈僧相。後為牛尚書預毀次，兵火相仍，唯懼毗沙門之頹圮耳。王氏乃語師曰：公之異術，道德動人，可寶曆天王否？尚書行魯，曾夢天王曰：令修吾像，方事經營，持書忽到，請法力成之。師唯其命，徙就天王閣下，居一隅小榻。每日病者填噎其門，日收所施二三十萬錢。又發言勸人出材木，浹旬皆運堆積，令三綱掌管。初，師在雅郡本寺羯帝神堂內，居其半室，低門苫辱，不許女人到門。唯有一竹筐子，每齋受賵二十文，必投筐內，滿則置之佛殿，聲鐘集眾，自他平等分之。凡請齋者，師意止受二十文，賵多不取，食畢而去，亦無辭告。其後益加神驗，或遇病者，一摑一叱皆起；或令燒紙緡，掇散飲食；或遇甚痛惱者，捩紙蘸水貼之，亦差。光化元年，修天王閣工畢，乃循江瀆池，呪食飼魚。經夜，其魚不啻萬億許，皆浮水面而殞。其魚俱生忉利天，復來報謝師恩。

圓相

蜀人也。七歲出家，博綜內外典籍，善屬其文，時號奇童。內修律範，時無間然。龍朔元年，有疾而終。將啟手足，時房內有虹若練，而直上虛空。寺角之鈴，無風自鳴。每夜有鼓角聲，經百餘日方息。從此鳥雀不棲其屋。咸亨四年，甘露降于講堂，師終弟子。收文集三十餘卷，刊行于世。

法融

閬州嚴氏子。稚齒好朴素，惡華楚之服。父訓令秉筆，便畫佛形像，至于聚戲摶沙為塔，所作無非佛事。年甫十三，見僧儀表表，

苦求出家，依長樂寺慧休法師薙染。經誦偕通，乃霑戒品，習講南山律鈔。後遊雲水，見嵩嶽普寂禪師道峰孤峻，密付心印。往弋陽福寧寺，丕振宗風，學者麕至。以太和九年示疾而終，春秋八十九。門人奉神座入塔焉。

貫休

字德隱，金華蘭溪登高姜氏子。七歲，父母雅愛，投本縣和安寺圓貞禪師出家。為童時，日誦法華經一千字，耳所暫聞不忘。與處默同削染，鄰院而居，每隔籬論詩互吟，有僧見之皆驚異。受具之後，詩名聳動于時，乃往豫章習法華經、起信論，皆精奧義，講訓且勤。本郡太守王慥篤重，次太守蔣瓌開洗懺戒壇，命師為監壇。乾寧初，賈志謁吳越武肅王錢氏，因獻詩五章，章八句，甚愜旨，遺贈亦豐。王立去偽功，朝廷旌為功臣，乃別樹堂立碑，記同力平越將校姓名，遂刊師詩于碑陰，見重如此。善小筆，得六法，長于水墨可觀。受眾安橋強氏藥肆請，出羅漢一堂，云每畫一尊，必祈夢得應真貌方成之，與常體不同。自此遊黟歙，與唐安寺蘭閣黎道合。後思登南嶽，北謁荊帥成汭，初甚禮，于龍興寺安置。時內翰吳融謫官相遇，往來論道論詩，融為師作集序，則乾寧三年也。尋被誣譖于荊帥，黜師于功，安鬱悒中題硯子曰：入匣始身安。弟子勸師入蜀，時王氏將圖僭偽，邀四方賢士，得師甚喜，盛被禮遇，賜賚隆洽，署號禪月大師，蜀主常呼為得得來和尚，時韋蔕舉其美號。所長者歌吟諷刺，微隱存于教化，體調不下二李、白、賀也。至梁乾化二年，終于所居，春秋八十一。

永安

嘉州洪雅人。身裁么麼，面色黧黕，言音鄙惡，而識量寬舒，大抵不可貲也。大中八年間，詣成都，造謁府帥白公敏中，請奏寺額。以其足跛，肩輿而至，人皆未嘗見其登圊而旋溺也，故時呼為無漏師。安置聖壽寺且十日，白中令僧五六晝夜互守而伺察之，內外飲食亦略同常人，而無解衣去二行之意。詳其十辰之積，便旋何所，畢不可知。司徒白公奏額到日，便辭歸眉郡。判官盧求見之，謂為小沙彌耳。人云此師年已八十餘矣。

亡名者

不知何許人。居褒城西數十里中梁山，數峰迴負，翠碧凝空，處于厥中。行事詭異，言語不常，恒見者弗驚，乍親者可怪。平常酷嗜酒肉，麤重公行，又綱任眾事，且多折中，號師上座。時羣緇伍一皆倣習，師知而歎曰：未淨心地，何敢逆行？逆行非諸人境界。諺云：金以火試，待吾試過。開成中，忽作大餅，招集徒眾曰：與汝曹遊尸陀林去。葢城外山野多墳塚，人所棄屍于此。師踞地舒餅，裹腐爛死屍，向口便啖，俊快之極。同遊諸僧皆掩鼻唾地而走，師大叫曰：汝等能餧此肉，方可餧他肉也。自此緇徒警悟，化成精苦，遠近歸信。時右僕射柳仲郢任梁府，親往禮重。終時年可八九十，真影存于山寺。至今梁、益、三輔間止呼為興元上座。奇踪異迹，未及詳也。

法江

江東人。遊岷蜀，居于法聚寺，即隋蜀王秀所造也。內有仁壽中文帝樹舍利塔。師以慈憫為懷，多逆知其來，言無少悞。嘗在房中謂門人曰：外有萬餘人，盡載帽形，且攀躩，從吾乞救，汝速出寺外求之。不見人物。弟子怪師之言何其倒亂，徙倚之間，有數十人荷擔竹器中螺子至，師曰：此之是歟？命取錢贖之，投于水中矣。

羅僧

蜀聖壽寺得果，位人也。嘗寢疾于五臺山，同會僧俱不可測，而瞻眎之，曾無怠慢。將及九旬而病愈，臨訣之際曰：深感所苦而煩看

眎，今遂平復，由師之力。我住在劍外九隴郡之茶籠山，爾異日遊方，無忘相訪也。暮歲而至蜀，歷訪羣峰，徧詢老樵輩，且曰：未甞聞茲山名。乃歎曰：噫！病禪之妄也。將迴，遇山童曰：某是彼巖之聚沙者。即前導而去。俄睹殿塔儼空，房廊環肅，果值昔之臥病者，迎門敘故。日將暮矣，而謂之曰：茲寺非得漏盡通不能至此，以我宿緣，一諧遘止。曰：可寄一宵乎？答曰：為未可，爾其克勤修證，至此何難？乃命舊童送師歸去。其僧迴望，但見巖壁峭峻，杉檜莽蒼而已，則開成中也。時悟達國師知玄著傳之次，得僧可思，尤閑地理，命為玄作他日安塋兆之地。得丹景前峰，其山若雉堞狀，雖高低起伏而中砥平。俄有里人耆老曰：古相傳云茶籠山矣。

行遵

福州閩王王氏之仲子，後唐莊宗即位，入洛進方物，因留京邸。同光末，會明宗將入，兵亂相仍，乃自翦飾，變服為僧，竄身巴蜀。逮晉開運中，狀貌若七十餘，然壯力不衰。或詢其年臘，則必杜默于閭中，寓光國禪院，徒以律法住持，人不知之師之能否。有李氏子家命齋，飲噉之次，欻起出門，叫噪若有所責，謂李曰：今夜有火，自東南至于西北，街坊鄰居，咸令備之。是夕，果然煨燼無遺。眾聚問其故，曰：昨一婦女，衣紅秉炬而過，老僧恨追不及耳。

僧緘者

姓王氏，京兆人。少而察慧，辭氣絕羣。大中十一年，杜審權下對策成事。祕書監馮涓，即同年也。乾符中，巢寇充斥，隨流避亂至渚宮，投中令成汭。汭攻淮海不利，遂削髮出家。屬雷滿據荊襄，趙凝攻破之，梁祖遣高季昌誅滅也。江陵遂屬高氏師，避地夔峽間。後唐同光三季，入蜀尋訪，馮涓已死矣。遂居淨眾寺，而髭髮皓然，且面色紅潤，逍遙然，人不測其情偽焉。

點點師

不知何許人也。孟氏廣政中隱邛南大邑山寺，多遊廛肆中，雖事削染，恒若風狂。或與人接，必指點而言，故目是稱焉。有命齋食者，酒肉不間，率以為常，俚人亦不厭也。日之夕矣，乃市黃白麻紙筆墨，寘懷袖以歸。行數里，沈酣而至，瞑矣。所居之室，雖有

外戶，且無四壁，入後闔扉，人不得造。初，隣僧小童躡足伺之，見秉燭箕踞，陳紙筆于前，訶責大書，莫曉其文字，往往咄嗟如決斷處置。久之，明闇間熟視，閃爍若有人森列，狀如曹吏，則襦裳非世之服飾，觀者怖懼而退。詰旦，微詢其事，怒而弗答。居數載，邛笮之人咸神異之。後不知其終。

定蘭

成都楊氏子，本闤闠間兇惡屠沽類。天與厥性，悔往前非，誓預六和，化行三蜀。當爾時，咸歸信焉。造伽藍一，號聖壽與。其緣未發，乃藏于傭保中。而父母早亡，無資可以追往。每遇諱辰，師悲哭咽絕，輒裸露入青城山，縱蚊蚋蝠蠅，嗌咋膚體。且云：捨內財也，用答劬勞。刺血寫經，後則煉臂。至于拔耳剜目，餧飼鷙鳥猛獸。既而行步非扶導，而觸物顛躓。後有異人，掌擎物若珠顆然，內空眥中，斯須瞻矚如故。冥告曰：南天王還師眼珠矣。遠近驚駭。常謂人曰：吾聞善戒經中，名為無上施。吾願勤行，速要上果矣。大中三年，宣宗詔入內供養。仰其感應之故，以優禮奉之。弟子有緣，恒執事左右。六年二月中，又願焚然肩膊。帝累勸勉年耆，且務久長修煉。師不奉詔，遂焚而絕。有緣表請易名建塔，勅謚覺性，塔號悟真。蜀都止呼定蘭塔院，于今香火不絕云。

洪正

姓常氏，未詳何許人也，居于岷蜀間蘭若。往因有疾，所苦沉綿，從復平寧，發誓恒誦金剛般若經，日以二十過為准，精持靡曠。時鄰僧守賢夜坐，見二鬼使手操文牒，私相謂曰：取攝僧洪正。一使曰：為其默念般若，傍有大奇，荷護無計。近得又患責限遲延，今別得計。見有直府東門者姓常，又與僧同名，亦曾為僧來，共你攝去，以塞違殿也。守賢聞之驚異，且志其事。明日密問門子，常洪正已死。守賢先持彌陀經，後改業也。師後不測其終。

雄俊

成都周氏子，善講說，無戒行。所受檀信，非法而用。且多狡詐，唯事疎狂。又經反易服入軍壘，而因逃難，還入緇門。大曆中，暴亡入冥。見王訶責畢，引入獄去。俊抗聲大呼曰：雄俊倘入地獄，三世諸佛，即成妄語矣。曾讀觀經下品，下生者造五逆罪，臨終十念，尚得往生。俊雖造罪，不犯五逆。若論念佛，莫知其數。有一

人，乃雄俊居鄰，錯取頻日念佛，亦暴死。却合得迴，與雄俊傳語云：若見城中道俗告之，我已得往生西方。言畢，承寶臺直西而去。

清虛

梓州唐氏子，立性剛決，桀黠難防。忽迴心長誦金剛般若，三業偕齊，無有懈怠。嘗于山林持諷，有七鹿馴擾，若傾聽焉，聲息而去。又鄰居失火，連甍灰燼，唯師之屋，颶燄飛過，略無焦灼。長安二年，獨遊藍田悟真寺。上方北院，舊無井泉，人力不及，遠取于澗，挈缾荷甕，運致極勞。時華嚴大師法藏，聞師持經靈驗，乃請祈泉。即入彌勒閣內，焚香經聲，達旦者三。恍忽若見三玉女，在閣西北山腹，以刀子剜地，隨便有水。師熟記其處，遂趨起掘之，果獲甘泉，用之不竭。四年，從少林寺山下，有佛室甚寬敞，人無敢到，云鬼神居宅。嘗有律師，恃其戒行，夜往念律。見一巨人，以矛刺之，狼狽下山，逡巡氣絕。又持火頭金剛呪，僧時所宗重，眾謂之曰：君呪力無雙，能宿彼否？曰：斯焉足懼。于是賫香火，入坐持呪。俄而神出，以手擊足，投之澗下，七日不語，精神昏倒。師聞之曰：下趣鬼物敢爾。即往彼，如常誦經。夜聞堂東有聲甚厲，即念十一面觀音呪。又聞堂中似有兩牛鬬，佛像皆振。呪既亡效，還持本經一契，帖然相次，影響皆絕。自此居者無患，神遂移去。神龍二年，準詔入內祈雨，絕二七日雪降。中宗以為未濟時望，令就寺更祈請。即于佛殿內精禱，并煉一指。纔及一宵，雨周千里，指復如舊。纔遇大水，寺屋皆墊溺，其院無苦，若無滂沒。凡諸異驗，皆如此也。

漢州開化寺亡名

先因入寺，見瑞應交現，遂誓捨身剋苦為期。忽于殿中焚香次，俄覩地屋皆為琉璃色，有菩薩乘五色雲下庭中曰：汝極堅至，必當得道，吾來證汝亡名。叩頭禮拜，斯須不見。寺僧至云：學院內皆變琉璃色。歎嗟不已。其僧復勤節行焉。

成都費長房

本預緇衣，周朝從廢，因俗博通，妙精玄理。開皇之譯，即預搜揚，敕召入京，從例修緝。以列代經錄，散落難收，佛法肇興，年載蕪沒，乃撰三寶錄一十五卷。始于周、莊之初，上編甲子，下錄

年號，并諸代所翻經部卷目，軸別陳敘，得在通行，闕于甄異。錄成陳奏，下敕行之，所在流傳。

慧詔

陳氏子，本潁川太丘之後，避亂居于丹陽之田里。性恬虛，寡嗜慾，沉毅少言。童幼早孤，依兄而長。梯友之至，聞于閭閻。十二厭世，出家具戒。便遊京揚，聽莊嚴旻公講釋成論。弘音歷耳，記注略盡。謂同學慧峰曰：吾沐道日少，聊知旨趣，似有夙緣。將非所聞義淺，為是善教使然乎？乃識聽開善藏法師講，遂覺理與言玄，便盡心鑽仰。當夕感夢，往開善寺採得李子數斛，撮欲噉之，先得枝葉。覺而悟曰：吾正應從學，必淺深極矣。尋爾藏公遷化，有龍光寺綽公繼踵傳業，便迴聽。既闕論本，制不許住。惟有一被，又屬嚴冬，便撤之，用充寫論。忍寒連噤，方得預聽。文義兼善，獨見之明，卓高眾表。辯滅諦為本有，用麤細而折心，時以為穿鑿有神思也。梁武陵王出鎮西蜀，聞彼多參義學，必須碩解弘望，方可聞宣。眾議薦舉，皆不合意。王曰：憶往年法集，有傖僧韶法師者，乃堪此選耳。若得同行，想能振起邊服。便邀之至蜀，于諸寺講論，開導如川流。嘗于龍淵寺披講將訖，靜坐房中，感見一神，青衣恰服，致敬曰：願法師常在此弘法，當相擁衛。言訖而隱。遂接席數遍，清悟繁結。昔在楊都，苦氣疾，綴慮恒勤。及至蜀講，眾病皆除。識者以為寺神之所護矣。于時成都法席恒並置三四，法鼓齊振，競敞玄門。而師聽徒濟濟，莫斯為盛。

寶淵

閬中陳氏子。年二十三，于成都出家，居羅天宮。欲學成實論，為弘通之主。州鄉術淺，不愜憑懷。齊建武元年下都，住龍光寺，從僧旻法師稟受五聚。經涉數載，義頗染神。旻曰：此君任性儁警，智慮過人。但恨迴忽不倫，動靜險躁。若值通人優接，當成一世名士。若不遇時，不得其死，必當損辱大法矣。師酷好蒲撲，使酒挾氣，終日狼忙，無所推下。旻累諫曉喻，反以為讐，因爾改塗。復從智藏，採孺先業。自建講筵，貨財周贍。篤勵辛勤，有倍恒日。每言：大丈夫當使人事我，何能久侍人？乃廣寫義疏，貴市王征南書，緘封一簏，有意西歸。同寺慧濟謔之曰：昔謝氏青箱不至，不得作文章。今卿白簏未來，判無講理。師曰：殊不然，此乃打狗杖耳。因帶帙西返，還住舊寺。標定義府，道俗懷欽。于是論筵頻建，聽眾數百。自重名行，少賓知己。沙門智訓，遊學京華，數論

通敏，同還本壤，投分與交，師弗許也。後寺庫犯官，師自恃名高一州，為物所讓，以身代當，強悍不弭。至于事成，知當必敗，因爾出郭，于路以刃自刎，時年六十一矣。即普通七年也。

寶彖

安漢趙氏子，後居緜州昌隆之蘇溪。天性仁讓，慧心俊朗。嬰孩有異，二親欲試其度，以諸綵帛、花果、弓矢、書疏羅置其前，師便撥除餅果而取書疏。眾共歎異，咸知必有成濟也。及年七歲，有緣至巴西郡，太守楊眺問云：承兒大讀書，因何名為老子？師曰：始生頭白故也。眺密異之。十六事梁平西王，初為道士童子，未學佛法。平西識其機鑒，使知營功德事。因見佛經，欣其文名，重其義旨，就檢讀誦，迷悟轉分，恒求佛法，用祛昏漠。年二十有四，方得出家，即受具戒。先聽律典，首尾數年，略通持犯。迴聽成實，傳授忘倦，不恡私記，須便輒給，研心所指，科科別致。末又聽韶法師講，偏窮旨趣。武陵王聞師大集摩訶堂，令講請觀音。初未綴心，本無文疏，始役情思，抽帖句理，詞義洞合，聽者盈席。私記其言，因成疏本，廣行于世。後還涪川，開化道俗，外典佛經，相續訓導，引邪歸正，十室而九。又鈔集醫方，療諸集苦。或報以金帛者，一無所受；便有銜義懷德者，捨俗出家；或緣障未諧者，盡形八戒。師雖道張井絡，風播岷峩，而志意頹然，唯在通于正法，誠心標樹，不競人物。見大集一經未弘蜀境，欲為之疏記，使後學有歸，乃付著經律，就山修纘。而眾復尋之，致有煩擾，再稔方就，一無留難。初至虛空藏品，于義不達，閉目思之，不覺身上空中，離牀三四尺許，欻然大悟，竟文慧發，寫不供宣。據此為言，志力難擬矣。

實海

閬中龔氏子。少出家，有遠志。承揚都佛法崇盛，便決誓下峽。既至金陵，依雲法師聽習成實。旁經諸席，亟發清譽。乃引眾別講，徒屬兼多。于時梁高重法，自講涅槃，命師論佛性義，便昇論榻。雖往返言晤，而執鍮鈬香爐。帝曰：法師雖斷慳貪，香爐非鍮不執。師應聲曰：陛下位居宸極，帽簪非纊不戴。帝大悅，眾咸驚嘆。及後還蜀，住謝寺，大弘講肆。武陵王紀作鎮井絡，敬愛無已。每就師宿，請談玄理，乃忘晝夜。至旦，王將盥手，日影初出。王曰：日暉粉壁，狀似城中。風動剎鈴，方知寺裏。其晨車蓋迎王，馬復嘶鳴。師曰：遙看蓋動，喜遇陳思。忽聽馬鳴，慶逢龍

樹。相與欣笑而出。王昇車謂御從曰：聽海法師言詞，令我盤桓而不能去。其辨給無方，為此例也。周氏跨躡梁益，庸公鎮方，彌加深敬，越于恒伍。時年八十，謂門人法明曰：吾將逝矣，一無前慮。但悲去後，圖塔湮滅耳。當露屍以遺鳥獸。及建德之年，果被除屏。今院宇荒毀，唯餘一堂，容像存焉。

智方

資中人。其先東吳，遠祖宦于西蜀，遂乃成家。童稚出家，依州郭龍淵寺輪法師處。早與寶海周旋，同往揚都雲法師座下。而機辯爽利，播名揚越。每講商略詞義，清雅泉飛，故使士俗執紙抄撮者常數百人。初講法華，至寶塔品高妙，遂序王釋義了，乃曰：何必昔佛國土有此高妙，即楊都福地亦甚莊嚴。至如彌天七級，共日月爭光；同泰九層，與煙霞競色。方井則倒垂荷葉，圓桷則側布蓮花。似安住之居南，類尼佉之鎮北。耳聞目見，庶可聯衡。錄得者秘以賮歸益部，嗚呼嗟嘆，為驚絕故。其語出成章，狀如宿構。寶海頻來擊難，發其聲采。故海問曰：三變此方，改穢成淨，亦能變凡成聖否？答曰：化佛甚多，狹故須廣。凡聖自爾，何勞改變？又難：若爾，則六十小劫，謂如食頃。但是聖睹，凡不能睹；凡聖俱睹，凡望俱聖。師笑曰：高座何曾道此，乃是自道自難耳。海覺言失，乃調曰：三隅木斗，何謂智方？尋聲報曰：瓦礫泠池，那稱寶海？眾大笑而散。及疾甚，海恒來看慰，乃謝曰：智方不能攝養，致此沉痾。仰勞仁者數來垂問，願生善見，常與同遊。俄而異香滿室，中夜卒于益部，年九十餘。

玄續

姓桑，成都人。出家既久，經綸道業，涅槃、成實所學之宗。常講法華，導引蒙曉。然風彩高峻，容止方複，言談之際，機候變通。達外書，工艸隸，時吐篇什，繼美前修。又能折節下人，僮少道俗有才調者，命來與語，愛而狎之。至于侯王雄伯，名儒大德，便傲然特立，不以介意。而神爽更高，辯洽電疾。有梓州東曹掾蕭平仲者，梁高之孫也。博學機關，當時絕偶。往參談敘，文集相示。平仲尚之，從容曰：仰承高懷，蔑略諸貴等。今蒙禮顧，深愧非人。師曰：諸貴驕蹇，須以驕蹇對之。明公汎愛，故以汎愛相答。仲曰：法師從來不爾，今日忽然。疑是虛談，恐非實錄。答曰：貧道待公之虛實，亦如公遇續之實虛耳。相與驩笑。嘗為寶園寺製碑銘，中有彈老莊曰：老稱聖者，莊號哲人。持螢比日，用岳方塵。

屬有祭江道士馮善英過寺禮拜，見而惡之，謂師曰：文章各談其美，苦相誹毀，未識所懷。若不除改，我是敕使，當即奏聞。師曰：文章體勢，非爾所知。若稱敕使，欲相威憍者，我寺內年別差人當莊。此是敕許，亦是敕使。卿欲奏我，我當莊人亦能奏卿。英雖大恨，無如之

道基

姓呂氏，河南東平人也。素挺生知，譽標岐嶷。年甫十四，負帙遊于彭城，博聽眾師，隨聞成德。討論奧旨，則解悟言前；披析新奇，則思超文外。故徐許騰其明略，河海重其義方，致使儕等高推，前修仰上。隋太尉尚書令楊素，負材經國，任總權衡，嘗奉清猷，躬申禮敬，敘言命理，噎歎而旋。顧諸宰伯曰：基法師，佛法之後寄也。自見名僧，罕儔其匹。即請于東都，講揚心論。既夙承風駕，體預當衢，遊刃眾部，玄機秀舉，遂能談瀉河傾，響對雷動。于時大業初歲，隋運會昌，義學高于風雲，縉紳峙于山岳，皆擁經講肆，問道知歸，踵武相趨，遐邇鱗萃。乃纘雜心玄章，并抄八卷，共傳于世。成得諸門，自昔相導，皆經緯剖裂，詞飛戾天，控敘抑揚，範超前古。自爾四海標領，盛結慧日，道場皆望氣相師，指途知返。以師榮冠望表，韻逸寰中，大業五年，敕召來止。遂即對揚玄論，允塞天心。隋后解統玄儒，將觀釋府，總集義學，躬臨論場。鑾駕徐移，鳴笳滿于馳道；御筵暫止，駐驊清于教門。自大法東流，斯席為壯觀也。時披辯之徒，俱開令譽。及將登法座，各擅英雄，而解有所歸，並揖師而為玄宰。名居眾望，德展經綸，先創宏綱，次光帝德，百辟卿士，咸異希聲。有隋墜歷，寇蕩中原，求禮四夷，宣尼有旨，乃鼓錫南鄭，張教西岷。于是巴蜀奔飛，望煙來萃，莫不廓清遊霧，邪正分焉。教閱大乘，弘揚攝論，釐改先徹，緝纘亡遺，道邁往初，名高宇內。以聽徒難襲，承業易迷，乃又綴大乘章抄八卷，並詞致清遠，風教倫通。故覽卷履軾者，若登龍門，信鴻漸之有日矣。故貞觀帝里，宇內知名之僧，傳寫流輝，實為符契。但以世接無常，生涯有寄，將修論疏，溘爾而終。以貞觀十一年二月卒于益部福感寺，春秋六十有餘。

靈睿

姓陳，本惟潁川，流寓蜀部益昌之陳鄉。祖宗信于李氏。其母以二月八日道觀設齋，因乞有子。還家夢在松林下坐，有七寶鉢于樹顛飛來入口，便覺有娠，不喜五辛。及其誕後，設或食葷，母子頭

痛，于是持齋。八歲，二親携至道士處，令誦步虛詞，面孔血出。還家入田，遇智勝法師，便曰：家門奉道，自欲奉佛。隨師出家，即將往益州勝業寺為沙彌。一夏之中，大品暗通。開皇之始，高麗印公入蜀講三論，又為印之弟子，常業大乘。後隨入京，流聽諸法。大業之末，又返蜀部，住法聚寺。武德二年，安州曇公上蜀，在大建昌寺講開大乘，師止法筵三年。後還本住，常弘此經。又二年許，寺有異學成實朋流，嫌此空論常破吾心，將興害意。師在房中北壁而止。初夜還床，栖遑不定，身毛自豎，移往南床。坐至三更，忽聞北壁外有物撞度，達于臥處。就而看之，乃漆竹笥槊，長二丈許，向若在床，身即穿度。既害不果，又以銀鋌雇賊入房，師坐案邊，覓終不獲，但有一領甲在常坐處。師知相害之為惡也，即移貫還縣州益昌之隆寂寺。身相黑短，止長五尺，言令所及，通悟為先。常講大乘，以為正業。貞觀元年，通州鶱禪師作檀越，盡形供給。至七年八月二十五日夜，師夢衣冠來迎，鶱往西方去，徒眾盆中皆空無物。至三十日，寺內鐘磬一時皆鳴，鶱至三更，據繩床跏坐而終。師周流講唱，傳化不絕。至二十年八月二十四日三更，大風忽起，眾聞聲曰：靈睿法師來年十月往南海大國光明山西阿觀世音菩薩所受生也。至期十月三日，合寺長幼道俗見旛華從空而下，菩薩滿寺，師猶坐房中看經。外有僧告師曰：旛花異香充寺。師聞，捉經出看，斂容立終，堅住不倒，扶臥房中。三更忽起，跏坐如生。刺史躬手付香供養，道俗相送，歸東度山，設大會，時年八十三矣。然其潔清，自童稚不飲葷辛，獲如是報云。

僧副

太原祁縣王氏子。弱冠清苦，鑒徹絕羣，年過小學，識成大量，鄉黨稱奇，不仁者遠。而性愛靜，遊無遠近，裹糧尋師，訪所不逮。有達磨禪師，善明觀行，循擾巖穴，言問深博，從而出家，義無再問，一貫懷抱，尋端極緒，為定學宗。後乃周歷講座經論，並知學唯為己，聖人無言。齊建武年，南遊揚輦，止于鍾山定林寺。師美其林藪，得栖心之勝壤也。行逾氷霜，言而有信，三衣六物，外無盈長，應時入里，道俗式瞻。加以王侯請道，頹然不怍，咫尺宮闈，未嘗謁覲。既行為物覽，道俗攸屬。梁高素仰清風，雅為嗟賞，乃命匠人考其室宇于開善寺以待之。恐有山林之思，師每逍遙于門，負杖而歎曰：環堵之室，蓬戶甕牖，匡坐其間，尚足為樂，寧貴廣廈而賤茅茨乎？且安而能遷，古人所尚，何必滯此，用賞耳目之好耶？乃有心岷嶺，觀彼峨眉。會西昌侯蕭淵藻出鎮蜀部，即拂衣附之，爰至井絡。雖途經九折，無忘三念。又以少好經籍，執

卷緘默，動移晨晷。遂使庸蜀禪法，自此大行。久之，還返金陵，復住開善。先是胡翼之山有神人現，以慧印三昧授與野人何規曰：可以此經與南平王觀，為病行齋三七日也。若不曉此法，問之于副。時以訪之，果是其曾所行法。南平遂行齋祀，疾便康復。豈非內因外構，更相起予？不久卒于開善寺，春秋六十有一，即普通五年也。窆于下定林之都門外。天子哀焉，下敕流贈。初有勸修福者，師厲聲曰：貨財延命，去道遠矣。房中什物，並施招提僧。予歿之後，但棄山谷，飽于鳥獸，勿營棺壠，以乖我意。門徒涕淚，不忍從之。將為勒碑旌德，而永興公主素有歸信，進啟東宮，請著其文。有令遣湘東王繹為之樹碑于寺。

曇詢

楊氏，弘農華陰人，後遷宅于河東郡。弱年樂道，久滯樊籠。年二十二，方捨俗事，遠訪巖隱。遊至白鹿山北霖落泉寺，逢曇准禪師而蒙剃髮。又經一載，圓具謹攝自修，宗稟心學，而專志決烈，同侶先之。圓備戒律，又誦法華。初夏既登，還師定業。承僧稠據于蒼谷，遂往問律。稠亦定山郢匠，前傳所敘。師以聲光所被，遙相揖敬。住既異林，精融理極，思展言造，每因致隔。但為路罕人蹤，岡饒野獸，栖幽既久，性不狎塵。來往質疑，未由樵逕，直望蒼谷，以為行表。荊棘砂礫，披跨不難，巖豁幽阻，攀緣登陟。志存正觀，不以邪道自通。又以旁垂利道，由曲前而通滯。吾今漂指雖艱，必直進以程業。用斯微意，隨境附心，不亦善乎？每云：與其失道而幸通，寧合道不幸而窮耳。故履踐重阻，不難塗窮。後經三夏，移住鹿土谷修禪。屬枯泉重出，鹿麋繞院，故得美水馴獸，日濟道隣。從學之徒，相慶茲瑞。時因請法，暫往雲門。值徑陰霧昏，便成失道。賴山神示路，方會本途。此乃化感幽冥，神明翊衛。時有盜者，來竊蔬菜，將欲出園，乃為羣蜂所螫。師聞來救，慈心將治，得全餘命。嘗有趙人遠至，殷勤致禮，陳云：因病死穌，故蒙恩澤。往見閻王詰問，罪當就獄。賴有曇詢禪師，來為請命，王因放免。生來未委，訪尋方究。又山行值二虎相鬬，累時不歇。師乃執錫分之，以身為翳。語云：同居林藪，計無大乖，幸各分路。虎低頭受命，便飲氣而散。屢逢熊虎交諍，事略同此。而或廓居榛梗，唯師一蹤。入鳥不亂，獸見如偶。斯又陰德感物，顯用成仁，何以嘉焉。每入禪定，七日為期。白虎入房，仍為窟宅。獨處靜院，不出十年。自有禪蹤，斯人罕擬。自爾化流河朔，盛闡禪門。杖策裹糧，鱗歸霧結。隋文重其德音，致誠虔敬。勅儀同三司

元壽，親送璽書，兼以香供。以開皇十九年，風疹忽增，卒于柏尖山寺。春秋八十五，十五夏矣。
錦江禪燈卷第十七

僧淵

姓李，鄴人。家本巨富，為巴蜀所稱。及師初誕，天雨銅錢于庭，家內合運，處處皆滿。父運錢疲勞，噓唱云：止！錢不復下。倉內貯米，但及于半，忽滿溢出。親姻外內，莫不驚嘆。其福自少至長，志幹殊人。行則安徐，坐必跏趺。眼光外射，燄燄發越。容色玉潤，狀若赤銅。聲若洪鐘，響發林動。兩足輪相，十角分明。二手九井，紋理如畫。年十八，身長七尺。其父異之，稟命出家。二親送至城西康興寺落髮，今福緣寺是也。博尋明師。凡讀經論，經耳不忘。蘊括懷抱，奉戒守素。大布為衣，瓶鉢之外，無所蓄積。與同寺毅法師交遊，二人乃蜀郡僧中英傑也。相隨入京，博採新異。有陟岵寺沙門僧寶，禪道幽深，帝王所重。便依學定，豁爾知津。經涉炎涼，詳覈詞義。師研精定道，毅博通經術。丘索艸隸，靡不留心。周武廢教，便還故寺。割東行房，以為私宅，餘者供官。隋氏運開，更新締構，領匠伐木，連雨兩月，師執爐祈請，隨語便晴。造塔須金盤，又請地府，隨言即掘，應命藏開，用足餘金，還歸本窟。詳斯福力，今古未聞。常給孤獨不逆人意，遠近隨助，泉布若流。又以錦水江波沒溺者眾，便于南路欲架飛橋，纔扣此機，眾事咸集。昔諸葛武侯指二江內造七星橋，造三銕錞，長八九尺，徑三尺許，人號銕槍。擬打橋柱，用訖投江，須便祈祠，方可出水。師造新橋，將行豎柱，其錞自然浮水來至橋津。及橋成也，又自投水。道俗歌謠，于今逸耳。淵、毅二師並為物軌，晨夕問法，無虧遺寄。毅以仁壽二年十二月十二日寅時告弟子曰：三界無常，吾將逝矣。言終神謝，福緣本住，春秋六十有九。師聞之，憫然曰：毅師已往，我豈獨留？俄而遘疾，遺與同瘥，即以其月十四日亦化，春秋八十有四。至十七日，並窆于九里堂，刊石紀之于寺堂，陳子良為文。

法進

住益州縣竹縣響應山玉女寺，為輝禪師弟子。後于定法師所受十戒，恭謹精誠，謙恪為務，唯業坐禪。寺後竹林常于彼坐，有四獠虎繞于左右，師語：勿泄其機。後習水，觀家人取柴，見繩牀上有好清水，拾兩白石安著水中。師暮還寺，彌覺背痛，問其家人：汝安石子？師令明往，可除此石。及旦，師仍禪定，家人還，見清水如初，即除石子，其痛即愈。因爾習定，不出此山。

慧熙

益州[鄍-卑+((白-日+田)/廾)]人，姓趙。童稚出家，善明篇韻，文筆宛而成章。與緜州震響寺榮智齊名，俱為沙彌，卓異翹秀。後與成都大石寺沙彌道微連韻賦詩，微有言隙，因即屏絕人事，栖心禪業。年登受具，周聞經律，摘採英華，用為賞要。攝論雜心，精搜至理，尤耽三論，是所觀門。嘗難基法師塵識義，初問以小乘，基以大乘通之。師笑曰：大無不攝，但失小宗。晚住州南空慧寺，立性孤貞，不羣諸偶。弊于食息，專想虛玄，一坐掩關二十餘日。眾以不食既久，恐損身命，假以餘詞曰：國家搜訪藝能甚急，今不食閉門，世人謂聖。願息流言，可時處眾。師懼矯飾，便開門進食。由是迄今將三十載，一身獨立，不畜侍人，一食而止，不受人施，有講便聽。夜宿本房，但坐牀心，兩頭塵合，自餘房地惟有一蹤，餘並莓苔青絮。衣服弊惡，僅免風寒。冬則加衲，夏則布衣，以冬破衲懸置梁上。有聞師名，就房參拜，迎逆接候，累日方見。時發幽問，吐言高迥，預有元席，皆共憚之。年九十卒。

世瑜

姓陳氏，住台州。父母早亡，傭作取濟。身形偉壯，長八尺三寸，希向佛理，無由而達。大業十二年，往緜州震響寺倫法師處出家，一食頭陀，勤苦如常。次往利州籍住寺，後至益州緜竹縣響應山，獨住多年。四、猿供給山果。有信士姓母，過山驚訝，深山常燒薰陸沉水等香。行至山半，見兩人形青色，狀貌希奇，各負蓮華蔗芋而上。遂問其所往，云：我供給禪師去。然居山三年，食米一石餘，六時行道，以猿鳥為侶。初唯一泉，後有三泉并出。貞觀元年，夢有四龍入懷，既覺，大悟三論宗旨。遂往靈睿法師講下，所聞詞理，宛若舊識。尋則而覆述，便往緜州，住大施寺。後往崇樂寺，言欲遊方去。或曰：此即諸方也。復還大施，香氣滿室，坐處涌三金錢。師乃跏坐，手執爐而逝。有刺史劉德威，喜所未聞，作龕安之，三年不倒，春秋六十三矣。

惠寬

緜竹孝水楊氏子，父名瑋，係三洞先生、五經博士，崇信道法，無敦釋教。緜、梓、益三州之人，每歲率送租米投于瑋家，令保一年安吉，皆與符章而去。初，瑋妻懷孕而忽改易，惡厭五辛，乃生一女，名為信相，性好閒靜，無緣嗜慾。瑋妻復懷妊，身極安隱，恒

有異相。及其生時，母都不覺，如羊始達，尋有異香，總不啼叫，臂垂過膝，身恒香潔，不近腥臊。年五六歲，與姊信相于靜處兀坐，二親怪問，答曰：佛來為說般若聖智法門，共姊評論法相。父是異道，不解其言，附口錄得二百餘紙。近有龍懷寺會法師，聞有奇相，至其家，父以示之，會曰：並合佛經，無所參錯。有異禪師，不知何來，于淨慧寺入火光三昧，召信相來入此三昧，及至不入，云是火聚。禪師曰：何不以水滅之？信相即作水觀，滅火而入。禪師驗知可為法器，勸令出家。父母婿家俱不許可，諸道俗宰官出財贖之，因爾得度。姊與師同時出家，隨蜀王秀在益，請入城內。妃主為造精舍，鎮恒供養。有造功德須物者，燒香祈請，掘地獲金，無不充足。斯事非一。至于食飲，或一日三食，或經歲序不食。時人目之為聖尼，即今猶號聖尼寺也。師年十三，常樂獨坐，面無怒相，言常謙下。依空慧寺胤禪師、龍懷寺會闍黎座下，隨聞經律，一覽無遺。未聞之經有難問者，皆為通之。初造龍懷寺，會有徒屬二百餘人，並令在役，唯放于師。有怨及者，會曰：斯人是吾本師，何得使作？昔周滅法，依相禪師隱于南山，

智詵

字惠成，徐州徐氏子，炫法師之弟也。少聰敏有志節，在蜀遊學，務勤律肆。會周武陵法因事入關，不果所期，遂隱南嶺，終南太白形影相弔。有隋革命，光啟正法，招賁碩德，率先僧首，即于長安敷揚律藏。時益州蜀王秀請師還蜀，及至之日，王自出迎，住法聚寺，道俗歸崇。寺設大齋，遐邇俱赴，師屏氣寂然，性不受施，不妄干物。後以人事甚繁，不時諠擾，乃辭入龍居山寺，幽栖深阻，軌迹不通。王數延出，師稱疾不起。時王意欲登劍閣，廓清井絡，王與師書，師答書請歸國化，便略答云：辱使至止，并以誠言，披閱循環，一言三復，文清涤水，理破秋毫。貧道戒行多闕，化術無方，宅身荒谷四十餘載，狎魚鳥以樵歌，習禪那思般若，以此卒歲，分填溝壑，不謂耆年有幸，運屬休明。伏惟相王殿下德隆三古，道振百王，公冓攘臂而歸舊里，衣錦而旋本邑，百姓有再生之期，萬物起息肩之望，縉紳君子捧玉帛而來儀，慷慨丈夫委干戈而伏道。昔長卿返蜀，徒擅清文；鄧艾前來，未能偃武。公華陽甲族，井絡名家，捧日登朝，懷金問道，劍南長幼，並俟來甦，豈藉微風，自然艸靡。其諸首領越境參迎。王得書示，返轡還蜀，軍眾先作禮曰：人物爭歸，律師之力也。以武德元年十月一日卒而逝，年八十矣。

智炫

成都徐氏子。初生，室有異光。少小出家，入京聽學。數年，遂擅名京洛。學眾推崇，請令覆講，瓶瀉無遺。會周武帝廢佛乘，欲存道教。于是詔華野高僧、方岳道士，大集京師。于太極殿陳設高座，帝自躬臨，勑道士先登。道士張賓為首登，高唱言曰：原夫大道清虛，淳一無雜。祈恩請福，上通天曹。白日昇仙，壽與天地同畢。風教先被中夏，無始無終，含生賴之以得長生。洪恩厚利，不可校量。豈知佛法虛幻，言過其實，不容本土客寓中華。百姓無知，信其詭說。今日欲定臧否，可出頭來看。襄城公何妥自行如意，座首少林寺等行。禪師發憤而起，諸僧止之曰：今日事大，天帝在此，不可造次。知禪師為佛法大海，然應對之間，復須機辯。眾共謀議，若非蜀炫，無以對揚。共推如意，以將付炫。炫既為眾所推，又忿張賓浪語，安庠而起，徐昇論座。坐定，執如意謂張賓曰：先生向者所陳大道清虛，淳一無雜，又云風教先被中夏者，未知風教起自何時？道教于何處說？又言佛法不容本土客寓中華，可辯道是何時生？佛是何時出？賓曰：聖人出世，有何定時？說教興行，有何定處？道教舊來本有，佛法近自西來。炫曰：若言無時，亦應無出。若無定處，亦應無說。舊來本有，非復清虛。上請天曹，豈得無雜？壽與天地同畢，豈得無始無終？賓曰：道人浪語，為前王無識，留汝等輩得至于今。今日聖帝，盡須殺却。帝惡其理屈，令舍人謂之曰：賓師且下。賓既退，帝自昇高座，言曰：佛法中有三種不淨：納耶輸陀羅，生羅睺羅，此主不淨，一也；經律中許僧受食三種淨肉，此教不淨，二也；僧多造罪過，好行婬泆，佛在世時，徒眾不和，遞相攻伐，此眾不淨，三也。主法眾俱不淨，朕意將除之，以息虛幻。道法中無此事，朕將留之，以助國化。顧謂炫法師曰：能解此三難，真是好人。炫應聲謂曰：陛下所陳，並引經論，誠非謬言。但見道法之中，三種不淨，又甚于此。按天尊處紫微宮，恒侍五百童女，此主不淨，甚于耶輸陀羅之一人。道士教中，章醮請福之時，必須鹿脯百柈，清酒十斛，此教不淨，又甚于三種淨肉。道士罪過，代代皆有，千古亂常，姜斌犯法，此又甚于眾僧。僧眾自造罪過，乃言佛法可除，猶如至尊享國，嚴設科條，不妨逆子叛臣，相繼而出。豈以臣逆子叛，遂欲空于大寶之位耶？大寶之位，固不可以臣子叛逆而空；佛法正真，豈得以眾僧犯罪而廢？炫雅調抑揚，言音朗潤，雖處大節，曾無懼顏。帝愕然良久，謂炫曰：所言天尊侍五百童女，出何經？炫曰：出道三皇經。帝曰：三皇經何曾有此語？炫曰：陛下自不見，非是經上無文。今欲廢佛存道，猶如以庶代嫡。帝動色而下，因入內。羣臣僧眾皆驚

曰：語觸天帝，何以自保(以周武非嫡故)？炫曰：主辱臣死，就戮如歸，有何可懼？乍可早亡，遊神淨土，豈與無道之君同生于世乎？眾皆壯其言。明旦出敕，二教俱廢。仍相器重，許以婚姻，期以共政。法師志操逾厲，與同學三人走赴齊都。時周齊之界，皆被槍布棘。彼有富老姓張，鋪氈三十里，令炫得過。至齊，盛為三藏，名振東國。武帝破鄴，先遣追求。帝弟越王宿與法師厚善，恐帝肆怒，橫加異責，乃鞭背成痕，俗服將見。越王先為言曰：臣恨其逃命，已杖六十。令脫衣見帝。帝變色曰：恐其懷慚遠逝，以至死亡，所以急追，元無害意。責越王曰：大丈夫何得以杖捶相辱？待遇彌厚，與還京師。武帝崩，隋文作相，大弘佛法，兩都歸趣，一人而已。歲景將秋，懷土興念。又以蜀川迴遠，奧義未宣，援首西歸，心存敷暢。蜀王秀未之知也。時長史周宣明入朝赴考，隋文帝謂之曰：炫法師安和耶？宣明驚惶，莫知所對。文帝曰：一國名僧，卿遂不識，何成檢校？宣明稽首，陳謝死罪。及還，先往寺參禮。寺舊在東，逼于苑囿，又是鄱陽王蓁母之所。其王至孝，故名孝愛寺。宣明供養無闕。至大鄴，改為福勝寺。法師宣揚覺倦，入隱三學山，觸目多感，遂遊山。詩曰：秀嶺接重煙，嶔岑上半天。絕巖低更舉，危峯斷復連。側石傾斜澗，迴流瀉曲泉。野紅知艸凍，春來鳥自傳。樹錦無機織，猿鳴詎假弦。葉密風難度，枝疎影易穿。抱衷依閑沼，策杖戲荒田。遊心清漢表，置想白雲邊。榮名非我顧，息意且蕭然。年一百二歲，不病而卒。

道會

犍為武陽史氏子。初出家，住益州嚴遠寺。氣宇高簡，雅調逸羣，四方道俗，旦夕參候。猶以蜀門小陿，聞見非廣，乃入京詢訪，經十餘年，經論史籍，博究宗領。還蜀，欲大開釋教，導引後銳，時屬亂離，不果心行。會皇運初興，率先招撫，詹俊、李袞首途巴蜀，師上疏曰：會弟性不肖，家風失墜，封爵雖除，詔敕猶在。門生故吏，子孫成列，並奮臂切齒，思効力用。即日劍門雖啟，巫峽負固，師請躬率徒隸，振錫啟途，折簡宣威，開懷納款。軍無矢石之勞，主有待成之逸，此亦一時之利也，惟公圖之。為使淹留，遂不行。于時國初僧尼道士，所在多度。有道士宋冀，是彼梁棟，于隆山縣新立道觀，屋宇成就，置三十人。師經總管段倫陳牒，改觀為寺。其郭內住者，並是道宗，不伏移改，囑安撫大使李襲譽巡察州縣。師以事達，乃引兵過城，四面鳴鼓，一時驅出，舉宗怨訴，嚩諧街衢。師曰：未能令天下改觀為寺，此之一所，終不可奪。遂依立寺，至今不毀。武皇登遐，入京朝覲，因與琳師同修辨正。有

安州曇師在蜀弘講，人有嫉者，表奏云反，又述法會覘候消息，遂被拘執。身雖在獄，言笑如常，為諸在獄講釋經論。經春至冬，諸僧十數，衣服繿縷，不勝寒酷。京師有無盡藏，恒施為事。師致書曰：自如來潛影西國，千有餘年；正法東流，五百許載。雖復赤髭青眼，大開方便之門；白脚漆身，廣示歸依之路。猶未出于苦海，尚陸沉于險道。況五眾名僧，四禪教首，頭陀聚落，唯事一餐；宴坐林中，但披三納。加以無緣之慈，想升錘以代鴿；履不輕之行，思振錫以避蟲。今有精勤法子，清淨沙門，橫被囚拘，實非其罪。遂使重關早落，睹獄吏而魂飛；清室晚開，見刑官而思盡。嚴風旦洒，穿襟與中露俱飄；繁霜夜零，寒心與死灰同殪。若竟不免溝壑，抑亦仁者所恥。書達，即送裘鞋給之。及事釋還鄉，三輔名僧送出郭門。師與諸遠僧別詩曰：去住俱為客，分悲損性情。共作無期別，豈能訪死生。道俗聞者皆墮淚。

植相

梓潼涪郝氏子。嘗任巴西郡吏，太守鄭貞令師賣獻物。下揚都，見梁祖王公，崇敬三寶，便願出家。及還上蜀，決誓家屬，并同妻子。既同師志，一皆翦落出家。于梁大同中，專習苦行，一食常坐，正心佛理，以命自期。南武都，今孝水縣也。有法愛道人，高衒道術，師往觀之。愛于夕中，以呪力現大神，身著衣冠，容相瑰偉，來舉繩床，離地四五尺，便誦戒，神即馳去。斯須復來，舉床僅動一角，如前復去。俄爾又來，在師前立，師正意貞白，初無微動。尋爾復去，于屋頭現面，舍棟破裂，其聲甚大，師亦無懼。神見不動，便來禮拜，求哀懺悔。至旦語愛曰：汝所重者，此是邪術，非正法也，可捨之。師往益聽講，以生在邊鄙，言頗涉俗，雖遭輕誚，亡懷在道，都不忤意。又因行路，寄宿道館，道士素聞師名，恐化徒屬，拒不延之。其夜羣虎遶院相吼，道士等通夕不安，及明追之，從受菩薩戒焉。又曾行弘農水側，見人垂釣，師勸止之，不從，即唾水中。忽有大蛇，擎頭四顧，來趣釣者，因即歸命，投師出家。豈梁道漸衰，而涪土軍動，與豢法師分飛異域。豢入靜林山，師入青城山，聚徒集業。梁王蕭撝，素相欽重，供給獠民，以為營理。未暇經始，便感重疾，知命不救，謂弟子曰：常願生淨土，而無勝業，雖不生三塗，亦不生天堂，還生涪土作沙門也。汝等努力行道，方與吾會。跏坐儼然，奄便遷化，時年三十有四。

僧林

吳人。深有德素，行能動物。梁大同中上蜀，至潼州城西北百四十里，有豆圌山，上有神祠，土民敬之，每往祭謁。師往居之，禪默累日，忽有大蟒縈繩床前，舉頭如揖讓者。師為授三歸，受已便去。自爾安怙，卒無灾異。其山北涪水之陽，素來無猿，師自栖託已來，便有兩頭依師而住。有見度水而來，及師出門，猿還泅渡而去。如此非一，年月淹久，孚乳產生，乃有數十。有時送師至龍門口，竚望而返。後往赤水巖，有敝寺，屋宇並摧，祇有基址，便即露坐。有虎蹲于師前，低目而視，師乃為說法，良久便去。爾後孤遊雄悍，不避惡獸，常行仁濟，感化者多。末卒于潼郡。

道仙

一名僧仙，康居國人，以遊賈為業。梁周之際，往來吳蜀，江海上下，集積珠寶，故其所獲貲貨，乃滿兩船。時或計者，云直錢數十萬貫。既懷寶填委，貪附彌深，唯恨不多取驗，吞海行賈。達于梓州新城郡牛頭山，值僧達禪師說法，曰：生死長久，無愛不離，自身尚爾，況復財物。師初聞之，欣勇內發，深思惟曰：吾于生多貪，志慕積聚，向聞正法，此說極乎。若失若離，要必當爾，不如沉寶江中，出家離著，索然無擾，豈不樂哉。即沉一船深江之中，又欲更沉，眾共止之，令修福業。師曰：終為紛擾，勞苦自他。即又沉之，便辭妻子。又見達房凝水滉漾，知入定信心，更重投灌口山竹林寺而出家。初髮落日，對眾誓曰：如不得道，不出此山。即迴絕人蹤，結宇巖曲，禪學之侶，相次屯焉。每覽經卷始開，見佛在某處，無不哽咽：我何不值，但見遺文。如是挺卓不羣，或有造問學，皆以善權答對，冥符正法。自初入定，一坐四五日，率以為恒。有時預告，明有客至，皆如其說。梁始興王澹褰帷三蜀，禮以師敬，携至陜，服沮曲。以天監十六年至青溪山，有終焉之志，便薙艸，止容繩床。于時道館崇敞，巾褐紛盛，屢相呵斥，甚寄憂心。師乃宴如，曾無屑屑之意。一夕，道士忽見東岡火發，恐野火焚害師，各執水器來救。見師方坐大火，猛燄洞然，咸歎火光神德。道士李學祖等捨田造像，寺塔欻成，遠近歸信，十室而九。州刺史鄱陽王恢躬禮敬而受其法。天監末，始興王冥感于梁泰寺造四天王，每六齋晨，常設淨供。師後赴會，四王頂上放五色光，師所執爐自然煙發。太尉陸法和昔微賤日，數載在山，供師給使。僧有肆責者，師曰：此乃三台貴公，何緣罵辱？俱不測其貴也。和果遂昇衮服。師或勞疾，見縹衣童子從青溪水出，椀盛妙藥，跪而進服，無幾便愈。居山二十八年，復遊井絡，化道大行。耆遭酷旱，百姓請祈，師即往龍穴，以杖扣門，數曰：眾生何為嗜睡如此？語

已登遐，即玄雲四合，大雨滂注。民賴斯澤，咸來禱賽，欽若天神。有須舍利，即為祈請，應念即至。如其所須，

香闍黎者

莫測其來。以梁初至益州青城山飛赴寺，欣然有終志。時俗每至三月三日，必往山遊賞，多將酒肉共相酣樂。師常勸喻，竟無改移。次年三月，亦如前集。例坐已了，師令人于座穿坑方丈。人莫知意，謂人曰：檀越等恒自飲噉，未曾與我。今日為眾，須飡一頓。諸人爭奉肴酒，隨得隨盡，若填巨壑。識者怪之。至晚曰：我大醉飽，扶我就坑，不爾污地。及至坑所，張口大吐。雞肉出口，即能飛鳴。羊肉出口，即馳走。酒食亂出，將欲滿坑。魚鮀鵝鴨，游泳交錯。眾咸驚嗟，誓斷辛殺。迄今酒肉永絕上山。此師之德風猶存。益州別駕羅研朝梁，誌公謂曰：益州香貴賤？答曰：甚賤。初不知是人也。誌曰：既為人所賤，何為久留？研亦不測此語。或曰：想是青城香闍黎也。遂往山具述。師曰：檀越遠來，固非虛說。其夜便化。弟子等營墓將殯，怪棺太輕。及開，止見几杖而已。

益州多寶寺猷禪師

[林/心]道人楊氏子，勤讀誦四十餘年，日夕不捨。房後院壁圖九想變，露置繩床，椶被覆上。晝依僧例，夜則寢中，亘一日方出一食。如是漸增，七日方食。僧以為常，弗之怪也。如此又經二十餘年，忽經一月而不出者不畜。侍人僉議：不出祇是入定，不勞看之。忽一夜風雨盛，晝壁廊倒。及旦，眾往視之，試撥椶被，一無所見，唯繩床坐褥存焉。

僧度

不知何人，去來邑野，略無定所，時人號為狂人。周趙王在益州，有[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]民與王厚，便欲反。或有告者，王未之信。至旦，[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]兵果至。王厚者為主，在城西大街，方床大坐。時師乃戴皮靴一隻，從城西遺糞而走，至盤陀塔，棄靴而迴。眾怪之，而莫測也。又復將反者，以紙筆請師定吉凶，便操筆作州度兩字。反者喜曰：州度與我，斯為吉也。擇曰：彼往我亡，我往彼亡，重必尅之。時趙王據西門樓，令精兵三千騎往，始交即退，隨後殺之。至盤陀，斬[鄟-卑+((白-日+田)/

廾)]兵千餘人，今塔東特高者是。于後方驗，師戴皮相，皮[鄎-卑+((白-日+田)/廾)]聲同，遺糞而走，散于塔地。所言州度(徒各切)反，即斫頭目前，取驗定。後人聞于王，遣人四追，遂失所在。

衛元嵩

益州成都人。少出家，為亡名法師弟子。聰穎不偶，嘗以夜靜侍傍，曰：世人洶洶，貴耳賤目，即知皁白，其可德哉？名曰：汝欲名聲，若不佯狂，不可德也。師心然之，遂佯狂漫走，人逐成羣，觸物摛詠，周歷二十餘年。亡名入關，移住野安，自制琴聲，為天女怨心風弄。有傳其聲者，嘗謂兄曰：蜀土狹小，不足展懷，欲遊上京，與國士抗對，兄意如何？兄曰：當今王褒、庾信，名振四海，汝何所知，自取折辱？答曰：彼多讀書，自為文什，至于天才大略，非其分也。兄但聽看，即輕爾造關，為無過所。乃著俗服，關中却迴，防者執之，師詐曰：我是長安于長公家人，欲逃往蜀耳。關家迭送至京。于公曾在蜀與師交遊，而忽得相見，不勝其優，高貴名士，靡所不詣。即上廢佛教，自此還俗。周祖納其言，又與道士張賓密加扇惑，帝信而不猜，便行屏削。師制千字詩，略云：龍首青煙起，長安一代丘是也。並符讖緯，事後曉之。隋開皇八年，京兆杜祈死，三日而穌。云見閻羅王，問曰：卿父曾作何官？曰：臣父在周為司命上士。王曰：若然錯追，可速放去。然卿識周武帝不？答曰：曾任左武侯司法，恒在階陛，甚識。王曰：可往看汝。武帝去，一吏引至一處，門牕椽瓦並是銕作。於銕牕中見一人極瘦，身作銕色，著銕枷鎖。祈見泣曰：大家何因苦困乃爾？答曰：我大遭苦困，汝不見耳。今得至此，大是快樂。祈曰：作何罪業，受此苦困？答曰：汝不知耶？我以信衛元嵩言，毀廢佛法，故受此苦。祈曰：大家何不注引衛元嵩來？帝曰：我尋注之。然曹司處處搜求，乃遍三界，云總不見。若伊朝來，我暮得脫，何所更論？卿還語世間人，為元嵩作福，早來相救。如其不至，解脫無期。祈穌，不忘冥事，勸起福助云。

尚圓

姓陳，廣漢雒人，出家，以呪術救物。梁武陵王蕭紀，宮中鬼怪，魅諸婇女，或歌或哭，紛然亂舉。王乃令善射者，控弦擬之，鬼乃現形。即放箭射，鬼便遙接，還返擲人，久而不已。聞師持呪，請入宮中，諸鬼競前，作諸變現，龍蛇百獸，倏忽前後，在空在地，怪變多端。師安坐告曰：汝小家鬼，何因敢入王宮，能變我身？饒

變萬種，祇是小鬼。爾等住，聽我一言。諸鬼合掌住立，師始發云：南無佛陀。鬼皆失所，自爾安靜。武帝聞召，大蒙賞遇。值梁覆擾，師行至蜀，所有痛惱，因之護衛。年八十一，終所住治城。

涪州想思寺無相禪師

不知何來，忽至山寺，不異恒人。其寺在涪州上流大江水北，崖側有銘，方五尺許，字如掌大，都不可識。下有佛迹，相去九尺，長三尺許，蹈石如泥，道俗敬重。相以一時渡水無船，乃以鉢安水中，曰：何為常擎汝？汝可自渡。便取芭蕉葉搭水，立上而渡，鉢隨後來，須臾達岸。時採樵者見之相語，師覺便辭去，徒眾苦留不住。至水邊入船，諸人禮請，不與篙楫，乃捉船舷直渡，不顧而去，莫測所往。

童進

緜州李氏子，出家之後，不拘禮度，唯樂飲酒。謂人曰：將瓶等身而灌滿。師猶未醉。嘗以酣醉狂歌，遺尿纔穢，眾共非之。有識者曰：凡聖難測。會周武東征，云須毒藥。敕瀘州營造，置監吏力科獠採藥，蝮頭、鋘猩、鬻根、大蜂、野葛、鴆羽等數十種，釀以鋘瓮。藥成，著皮衣，琉璃障眼，方得近之。不爾，氣衝成瘡致死。藥著人畜，肉穿便死。師聞之，往彼監所。官人弄曰：能飲一盃，豈非酒士？師曰：得一升解醒。官曰：任飲多少，何論一升。便取鋘杓于藥瓮中，取一杓飲之，言謔自若，都不為患。道士等聞，皆來看。師又舉一杓以勸之，皆遠走避。或曰：此乃故殺人，何得無罪？師曰：無所苦，藥進自飲，有誰相勸？乃噫曰：今日得一醉，臥方石上。俄爾遺尿，所著石皆碎。良久睡覺，精爽如常。隋初，無疾而終。弟子檢校衣服床褥，皆香潔非常。

富上者

莫測何許人，恒依益州淨德寺宿。埋一大笠在路，晝日兀坐讀經。人雖去來，不喚令施。有擲錢者，亦不呪願。每于靜路，不入鬧中，狀如五十。雖在多年，過無所獲。有信心者曰：城西城北，人稠施多，在此何為？答曰：一錢兩錢，足養身命，復用多為？陵州刺史趙仲舒，乃三代之酷吏也，甚無信敬。聞故往試，騎馬直過，佯墮貫錢。師但讀經，目未曾顧。去遠，舒令取錢，師亦不顧。舒乃返來曰：你見我錢墮地以不？曰：見。問曰：錢今何在？曰：見

一人拾將去。舒曰：你終日在路，唯乞一錢，豈有貫錢在地而不取耶？見人將去，何不止之？答曰：非貧道物，何為浪認？仲舒曰：我欲須你身上袈裟。師曰：公能將去，復有與者。即疊授與。仲舒下馬禮謝曰：弟子周朝人，官歷三代，大與眾僧往還，少有不貪者。聞名故謁，本非惡意，請往陵州。師曰：大善。然貧道廣欲結緣，願公助國安撫，即是長見受供養也。舒辭歎曰：僧中有人，不可輕慢。爾後不見。益州人薊相者，從揚州還，見之，亦埋笠路側，顏狀如常。

德山

不知何許人。一日厭世，棄妻子，入山修道，鬚髮不暇削，衣食不暇給，唯息緣靜念，為悟自性。人莫知其觀行，視其相狀，如得定者。時遊化竹林龍池，開悟道俗，以清簡為本。每云：煩亂之法，道俗同弊。故政煩則國亂，心煩則意亂，水清則魚石可見，神清則想倒可識。學清簡者，尚自諠煩，況在亂使，焉可道哉？

慧琳

縣州神泉薛氏子，以隋初隱于建明寺。清虛守靜，與物不羣。寺有塑像，常勤供養，像為生鬚三十六莖。大業末年，掃一古墳，豎二竹竿，云是天眼。後忽拔一云弘農揚，為魔所扳也。不久義寧嗣曆，有時著複衣，夏坐墳上。日雖炎赫，身無熱狀。口雖涉道，形同于俗。言談之次，以理居先。雒縣先有育王浮圖，師忽一時歷村，借車三百乘，云欲向雒縣迎浮圖，于此安置。未經旬日，遂被火燒。武德年中，潛伏艸野，人莫知也。彼有楊祜師，不測何人，直往艸中相見。曾生未面，宛若舊朋。各云別來八百年矣。曾為人呪病得差，病者令女賣裙以施，女遂留衣送直。師遙見謂曰：但將裙來，我不須錢。女驚其聖。以貞觀四年，示從物故。
錦江禪燈卷第十八

慧聰

姓王，出家已後，遊行齋講，手不釋卷，尋經旨趣，心自欣躍，苦形節食，行知足行。自云：法華經常不輕菩薩，不專讀誦經典，但行禮拜。四眾尚得六根清淨，我何為不禮諸佛世尊？即于別院閉門，常禮萬五千佛，依經自唱，一一禮之。寺僧怪其所作，于壁隙伺之，見禮拜頭下，天龍八部等亦頭下，數數非一。諸人來其院者，無不心戰走出，恒聞異香蔚蔚。及爾終後，貞觀年中，院無人往，每夜常聞彈指、禮拜、行道等聲。

智隱

貝州李氏子，即華嚴藏公之弟子。薙染之後，遵弘道業。慧解所傳，受無再請。而神氣俊卓，雅尚清虛。談吐佛乘，聽者忘倦。開皇七年，敕召藏公。師與入京，住大興善寺。通練智度論、阿毗曇論及金剛般若論，明其窟穴，解兼倫例。眾舉紹隆，下敕補充。講論于經藏寺，仍揚前部。微恙而終。敕送舍利于益州之法聚寺，即蜀王秀之所造也。道貫西蜀，開化彌昌。傾其金貝，無不興從。不接旬而塔成就矣。及將下瘞，天雨銀花，放白色光，如此非一。正入塔時，感五色雲覆于函上，團圓如蓋。大鳥六隻，旋遶雲間，閉訖俱散。人以事聞，蜀王大悅。

法凝

會州人，姓龐氏。初，齊武帝夢遊齊山，不知在何州縣，散頒天下覓之。時師之父老奏稱：去州城北七里有臣人山，舊號齊山。武帝遣于上立精舍，度僧給田業。師以童子在先得度，專心持戒，道德日新，兼以究心。時則誦經，後習禪定。或三日出定，或七日出。眾往于牕中窺見，容或禪定，便經一月出，猶不飲食。眾往勸之，雖復進食，漸取少分。年至七十，于佛像前置座而坐。初燒一指，晝夜不動，火然及臂。弟子輩欲往撲滅，師禁之不許。臂然，火焰彌熾，遂及身支。七日七夜，眾皆頂禮贊嘆。至身煉盡，唯有聚灰。眾共起塔，今精舍猶在。

僧崖

涪陵牟氏子。晉義熙九年，朱齡石伐蜀，涪陵獽三百家，隨軍平討，因止千廣漢金淵山谷，師即其後也。而童幼少言，每遊山泉，必先禮而後飲，或諦觀不瞬，坐以終日。人問其故，答曰：是身可惡，我思之耳，後必燒之。及年長從戎，毅然剛正。嘗隨伴捕魚，得已分者，用投諸水，謂伴曰：殺非好業，我今舉體皆同眾生。遂捨家出家，而修禪觀。時獽首領數百人，共築池塞，資以養魚。師往彼觀望，忽有異蛇，長尺許，頭尾皆赤，須臾長大，乃至丈餘，圍五六尺。獽眾奔散，蛇便趣水，舉尾入雲，赤光遍野，久之乃滅。尋爾眾聚，具論前事，師曰：此無憂也，但斷殺業，蛇不害人。又勸停池堰，眾未之許，俄而隄防決壞。時依悉禪師，施力供侍，雖充驅使，而言語訥澀，舉動若癡，然一對一言，而合大理，經留數載，無所異焉。

紹闍黎

梓州玄武蒲氏子，未出家前，山行，見一大蟲甚瘦，又將一子于澗中取蝦為食。師歎曰：此蟲應在深山，飢之甚矣。等是一死，不如充此之飢。乃脫衣往臥蟲前，蟲乃避去。後方出家，唯誦經行道，更無異行。大業之初，汝州界蟲暴非常，三五十人持杖而行，傷人既多。師往其處，立茅蓬而坐，蟲並遠去，道路清夷。年一百九歲，乃見疾而終。弟子收舍利，豎塔藏之阿原。

法建

廣漢雒縣朱氏子，誦經千卷，閑暇遨遊，俗無所測。或閉門數日不出，亦無所食，唯聞誦經。然小聲吟諷，音不外徹。有人倚壁竊聽，臨響但聞蠹蠹溜溜，似伏流之吐波。旹乃一出，追從無聞。武陵王東下，令弟規守益州。魏遣將軍尉遲迥伐蜀。規既降款，城內大有名僧，皆被拘禁。至夜，忽有光明。迥遣人尋光，乃見諸僧並睡，唯師端坐誦經，光從口出。迥聞，自到師座，頂禮坐聽。至旦，迥問曰：法師昨夜所誦何經？答曰：華嚴經下袠十卷。迥曰：何不從頭誦之？答曰：貧道誦次到此耳。迥曰：法師誦得幾許？答曰：貧道發心欲誦一藏，情多懈怠，今始得千卷。迥驚疑不信，將欲試之。曰：屈總誦一遍，應不勞損耶？師曰：讀誦經典，沙門常事，豈憚勞苦？乃設高座，令諸僧眾並執本聽。法師登座為誦成，似急流之注峻壑。其吐納音句，呼噏氣息，或類清風之入高松。眾聞其餘音，情疎意逸，空望塵躅。七日七夜，數已滿千，猶故不止。迥起謝曰：弟子兵將，不得久停，請從此辭。諸僧因並釋放。

迴出嘆曰：自如來稱滅之後，阿難號為總持，豈能過此？蜀中乃有如此僧，所以常保安樂。奇哉！奇哉！師年八十終。

慧恭

成都周氏子。周武未廢佛教之時，與同寺惠遠結契勤學。遠直詣長安聽採，師長往荊揚訪道。遊于京師，聽得阿毗曇論、迦延拘舍地。時成實毗婆沙、攝大乘，並皆精熟。還益州講授，卓爾絕羣，道俗欽重，賜施盈積。師從江左來還，二人相遇欣歡，共敘離別三十餘年，而同信宿。其言談遠如泉涌，師竟無所道。遠問師曰：離別多時，今得相見，慶此歡會，伊何可論？但覺仁者無說無所得耶？師對曰：為性闇劣，都無所解。遠曰：大無所解，可不誦一部經乎？師答曰：唯誦得觀世音經一卷。遠厲色曰：觀世音經，童子皆能誦之。且仁者童子出家，與遠立誓，望證道果，豈復三十餘年唯誦一卷經如指許大？是非闇鈍懶惰所為。請與斷交，願法師早去，無增遠之煩惱也。師曰：經卷雖小，佛口所說，遵敬者得無量福，輕慢者得無量罪。仰願蹔息瞋心，當為法師誦一遍，即與長別。遠大笑曰：觀世音經是法華經普門品，遠已講之，數過百遍，如何始欲鬧人耳乎？師曰：外書云：人能弘道，非道弘人。但至心聽佛語，豈得以人棄法？乃于庭前結壇，安高座，繞壇數帀，頂禮昇高座。遠不得已，于簷下據胡牀坐，聽師始發聲唱經題，異香氤氳，遍滿房宇。及入文，空中作樂，天雨四華，樂則嘹亮振空，華則霏霏滿地。念經訖，下座，華樂方歇。惠遠接足頂禮，淚下交流，謝曰：惠遠之量，一篝燈耳，敢行天日之下，乞暫留，賜見教誨。師曰：非恭所能，諸佛加被之力也。即日拂衣長揖，沿流而去。爾後訪問，竟不知其所之。

法泰

眉州隆山縣呂氏子。初為道士十餘年，一日忽自悟其非，迴心正覺，因即剃除。始誦法華經，尋即通利。乃精勤寫法華經一部，數有靈瑞。欲將向益州裝潢，令一人擔負。行至筰橋，橋忽斷，師在後，負擔人俱墜水中，人浮得出，擔沒不見。師于岸上搥胸號哭曰：其餘俱是閑事，何忍溺經？即高聲唱言：如能為漉得者，賞錢兩貫。眥有一人聞之，脫衣入水，求之數度，祇得錢與衣襆，而不得經。師轉悲泣，巡岸上下，望小洲上有一襆，命人取之，乃是經也。艸木擎之，宛無溼處。師不勝歡喜，即以三千錢償所漉人，曰：法師悲號，劇喪父母，故為代覓，非是貪錢。弟子雖庸夫，亦

知福報，請以此錢充莊嚴之直。言訖遁去。更欲與言，不知何往。師至成都裝潢，以檀香為軸、表、帶及袠并函，將還本寺，別處安置。夜有異香，師勤誦持，晝夜無間。時彪法師為隣，夜欲看讀，恒嫌師鬧，亂其心曲，自往請令低聲。乃見師前大有人眾，皆胡跪合掌。彪退流汗，即移所住。師年八十終矣。

寶瓊

益州縣竹馬氏子，少年出家，清貞儉素，讀誦大品，率以為常。歷遊邑落，但勸尊敬佛法。晚移州治，住福壽寺，率勵坊郭，邑義為先。每結一邑，必三十人，合誦大品，人各一卷。月營齋集，依次而誦，如此義邑，乃盈千計。四遠聞者，皆蒙造欵，師乘機授化，望風靡服。而卑弱自持，先仁後德，經行擁[二/丙]下道，相避言問，酬對怡聲，謙敬不媚。于時本邑連比阡邡諸縣，並是道民，尤不奉佛，僧有投寄，無容施者，致使老幼之徒，于沙門像，不識者眾。師雖桑梓，習俗難改，徒有開悟，莫之能受。李氏諸族，正作道會，邀師赴之，不禮而坐，僉謂不禮天尊，非法也。師曰：邪正道殊，所事各異，天尚不禮，何況老君？眾議紜紜，頗相陵侮。師曰：吾禮非所禮，恐貽辱也。遂禮一拜，道像并座，動搖不安。又禮一拜，連座返倒，摧殘在地。道民相視，謂是風鼓，競來周正。師曰：斯吾所為，勿妄怨也。初未之信，既安又禮，依前崩倒。合眾驚懼，舉堂禮師，一時迴信，從受歸戒。傍縣道黨，相將歎訝，咸復奉法，不敢故違，皆受菩薩戒也。縣令高達，素有誠敬，承風敷道，更于州寺，召僧弘講，闔境傾味，自此而繁。以貞觀八年，終于所住。

明達

康居，康氏子。童稚出家，嚴持戒律。受戒之後，便護五根。年及具足，行業彌峻。脇不著席，日無再飯。外儀軌則，內樹道因。廣濟為懷，遊行在務。以梁天監初，來自西戎，至于益部。時巴峽蠻夷，鼓行抄劫。州郡徵兵，克期誅討。師愍其將苦，志存拯拔。獨行詣賊，登其堡壘。慰喻招引，未狎其情。俄而風雨晦冥，雷霆震擊。羣賊驚駭，惻爾求哀。師乃教具千燈，祈誠三寶。營辦始就，昏霾立霽。山澤通氣，天地開朗。翕然望國，並從王化。襁負排藪，獺獸前趨，其徒充澤。遂使江路肅清，往還無阻。兵威不設，而萬里坦然，師之力也。後因行役，中路逢有人，縛犵在地，聲作人語曰：願上聖救我。師即解衣，贖而放之。嘗于夜中，索水洗

脚。弟子如言，而泥竟不脫。重以湯洗，如前不去。乃自以水灌之，其脚便淨。師曰：此魚膏也。莫測其所從。行至梓州牛頭山，欲構浮圖，不訪材石，直覓匠工，道俗莫不怪其言。于時三月水竭，即下求水，乃于水中得一長材，正堪剎柱，長短合度，僉用欣然，仍引而豎。至四月中，涪水大溢，水流翳江，自泊村岸，都無溜者。師率合緇素，通皆接取，從橫山積，創修堂宇，架塔九層，遠近併力，一時繕造，役不逾時，欻然成就。而躬襲三衣，並是麤布，寒暑無革，有時在定，據于繩床，赫然火起，眾往撲滅，唯覺清涼。有沙門僧救，疾患攣躄，來從乞瘥，師便授杖令行，不移晷景，驟步而返。斯陰德顯濟，功不可識，其例甚矣。又布薩時，身先眾坐，因有盜者，穿牆負物，既出在外，迷悶方所，還來投寺，喻而遣之。化行楚蜀，德服如風，故使三蜀氓流，或執爐請供，或散華布衣，或捨俗歸懺，或翦落從法，日積歲計，而不可紀。

僧晃

絲州涪城南昌馮氏子，形長八尺，顏貌瑰偉，威容整肅，動中規矩。而鷹眼虎身，鵝行象步，聲音雄亮，志略宏遠。志學之年，文才博達，時共聲譽。嘗夢手擎日月，太虛中坐，便晃然厭俗，欣慕出家，私即立名為僧晃也。父母未許，拘械兩足，繫于屋柱，矢意絕命，誓心無改，鎖自開解。乃歎曰：夫志之所及，山岳以之轉，江河以之絕，城臺以之崩，瀛海以之竭，日月為之潛光，須彌為之崩頹，星辰為之改度，嘉樹為之折摧。況復金木之與桎梏，奚足繫吾心哉！二親顧其決志，遂依豢法師出家受業，學通綱維，法任乃岷巴之領袖，而咸所推仰焉。

智通

梓州陳氏子。八歲出家，為正道法師弟子。後誦法華，并習講業。善持威儀，奉戒貞苦。常有雙鵝，依時聽講，每日兩度放光。至唐貞觀年間，陞座告眾曰：吾今永別。言訖而逝，春秋九十七矣。

悟詮

號覺海，有慧性。峽州有富人程夷伯者，年二十九，一夕夢其父曰：汝今年當死，可問覺海。其人茫然不曉。一日，有僧說相負覺海字，程請一相，問云：我壽幾何？覺海曰：老僧皆無求，但覓水一杯。呵氣入水中，令程飲之，曰：今夜有吉夢，可相報。即夜夢

至一官府，左廊男婦衣冠嚴整，皆相忻悅，右廊男婦盡枷鎖縲紲，哀號涕泗。傍有人云：左廊是修捨橋路人，右廊是毀壞橋路人，若爾要福壽，可自擇取。程即夢覺發心，凡百里之內，橋梁路道，一一修整。工畢，覺海復來云：汝作此事，可延十年。程自是于道路上用工不倦，壽九十二，五世昌盛。

僧稠

姓孫氏，元出昌黎，末居鉅鹿之癭陶。性度純懿，一覽佛經，渙然神解。幼落髮為沙彌。時輩每暇，常角力為戲，而師以劣弱見凌侮，遂羞之。乃入殿中，閉戶抱金剛足而誓曰：我以羸弱，為等輩輕侮。汝以力聞，汝當相祐。我捧汝足七日，當與我力。如不與，必死無還。至第六日將曙，金剛形現，手執一盆筋，謂師曰：小子欲力，當食此筋。師辭以齋，故不欲食。神乃怖以杵，師懼，遂食。神曰：汝已多力，然善持教，勉旃。神去，達曉乃還。同列復戲侮，師曰：吾有力矣，恐汝不能堪。眾試引其臂，筋骨強勁，殆非尋常。眾方驚疑，師曰：吾與汝試之。因入殿中，橫蹋壁行，自西至東，凡數百步。又躍首至于梁數四，仍引重千鈞，拳捷驍趫，眾皆驚服。嘗住嵩岳寺，僧有百人，泉水纔足，忽見婦人弊衣挾帚，却坐階上，聽僧誦經。眾不測為神人，便訶遣之。婦有慍色，以足蹋泉，水立枯竭，身亦不現。眾以告師，遂呼優婆夷，三呼乃出，便為神曰：眾僧行道，宜加擁護。婦人以足撥于故泉，水即上涌，眾歎異之。後詣懷州西王屋山修習前法，聞兩虎交鬬，咆響震巖，乃以錫杖中解，各散而去。一時忽有仙經兩卷在于床上，師曰：我本修佛道，豈拘域中長生者乎？言已，須臾自失。後移止青羅山，凡為入定，每以七日為期。聞有勅召，俱無承命，苦相敦喻，方遂允請。即日拂衣，將出山闕，兩岫忽然驚震，響聲悲切，駭擾人畜禽獸，飛走三日。師顧曰：慕道懷仁，觸類斯在，豈非愛情易守，放蕩難持耶？乃不約事，留杖策漳滏。

僧羣

清貧守節，蔬食持經。居羅江縣之霍山，搆立茅室，孤在海中。上有石盂，水深六尺，常有清流。古老相傳，是羣仙所宅，師因絕粒。其菴舍與石盂隔一小澗，常以木為梁，由之汲水。年至一百三十，忽見一折翅鴨當梁頭，師將舉錫撥之，恐其轉傷，因此回歸，遂絕水數日而終。臨終謂左右曰：我少時曾折一鴨翅，驗此以為報也。

沙門邵碩

康居國人。與誌公最善，出入經行不問夜旦。後遊益州，以滑稽言能發人懽笑，因勸以善，家家喜之。若至人家眠地，必有人死。就人求細席，必有小兒亡。時咸以此為讖。至四月八日，成都行化，于眾中作師子形。即日[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]縣亦言見師作師子形，乃悟其分身也。刺史蕭慧開及劉孟明皆挹事之。孟明以男子衣與二妾穿，試師云：將此二人給公為左右可乎？師好韻語，乃謂明曰：寧自乞食以清譣，不能與阿夫竟殘年。後忽著布帽詣明，少時明卒。先是孟明長史沈仲玉改鞭杖之格，嚴重常科。師謂玉曰：天地噭噭從此起，若除鞭格得刺史。玉除之。及明卒，仲玉果行州事。是年九月將亡，謂沙門法進曰：願露骸松下，然脚須著屐。進諾之。已而化，舁其尸露之。明日往視，失所在。俄有自[鄟-卑+((白-日+田)/廾)]縣來者曰：昨見碩公著一屐行市中，曰：為我語進公，小兒見欺，止為我隻屐。進驚問之，沙彌答曰：舁尸時一屐墮地，行急不及繫也。

惠主

始州永歸縣賈氏子，六歲出家，為斌法師弟子。于黃安縣造七寺，梓潼縣造十寺，武連縣造三寺。初年登冠，欲受具足，當境無人，乃入京于甘露寺受戒，唯聽四分，餘義傍通。夢三日三夜，天地闇冥，眾生無眼，過此忽明，眼還明淨，覺已汗流。一百日後，周武帝毀教，方知徵應，即返故鄉。南山藏伏，唯食松葉，異類禽獸，同集無聲。或有山神，送伏苓甘松香，獲此供養。六時行道，禽獸隨行，禮佛誦經，似如聽仰。仍為幽顯，受菩薩戒。後有獼猴，羣共治道。師曰：汝性躁擾，作此何為？曰：時君異也，佛日通也。深怪其言。尋爾更有異祥，龍飛獸集，香氣充山，其類眾矣。

慧璿

姓董氏，少出家在襄州。周武帝滅法後，南往陳，轉入茅山，聽明師三論。又入栖霞，聽懸布法師四論、大品、涅槃等晚。往安州大林寺，聽圓法師釋論。凡所游刃，並契幽極。又返鄉梓，住光福寺。居其山項，以引汲為勞，將移他寺。夜見神人，身長一丈，衣以紫袍，頂禮師曰：奉請住此，當講大乘，勿說小乘。其小乘者，亦如高山，無水不能利人。其大乘者，猶如大海，此山多佛出世。一人讀誦講說大乘，能令所住珍寶光明，眷屬榮勝，飲食豐饒。惟

願弘持，勿孤所望。法師須水，此易得耳。來月八日，定當有水。小神自往劍南慈母山大泉，請龍王去。言已不見。恰至來月七日初夜，大風卒起，從西南來，雷震雨注，在寺北漢高廟下佛堂後百步許，通夜相續，至明方住。惟見清泉香美，合眾同懽。

道昭

簡州康氏子，少時因得疾不悟，云至冥司見善惡報應之事，遂出家，住太行山四十年。戒行精苦，往往言人將來事，初若隱晦，後皆明驗。嘗有二客來，一曰姚邈，舉明經；一曰張氏，以資蔭。師謂張曰：君授官四政，慎不可食祿范陽，四月八日得疾，當不救。次謂邈曰：君不利簪笏，如能從戎，亦當三十年無乏，有疾勿令胡人療之。其年張官于襄鄧間，後累選，嘗求南州，亦皆得之。後又選，果授虢州盧氏縣令，到任兩日而卒，果四月八日也。後方悟范陽即盧氏望也。邈舉不第，從知于容州，假軍守之名三十年，累轉右職。後因別娶婦，求為儐者，因得疾，服嫗黃氏藥而終。後訪黃氏本末，乃洞主所放出婢，是胡女也。

嘉州僧常羅漢

頻勸人設羅漢齋會，故得其名。楊氏媼嗜食雞，平生所殺，不知其數。既死，家人修冥福，道士方拜章，師忽至，告其子曰：吾為汝懺悔。楊家甚喜，設座延入。師顧其僕曰：去街東第幾家，買花雌雞一隻來。如言得之，命殺以具饌。楊氏泣請曰：尊者見臨，非有所愛惜。今日啟醮筵，舉家內外，久絕葷饌，乞以付隣家。師曰：不可，必欲就煑食。既熟，就廳踞坐，折肉滿盤，分置上真九位，乃食其餘。齋罷，不揖而去。是夕，賣雞家及楊氏，悉夢媼至，謝曰：在生耑，罪業見責為雞，賴羅漢悔謝之賜，今既脫矣。自是郡人作佛事薦亡，幸其來，以為冥塗得助。紹興末年卒，肉身久而不壞。

道汪

長樂潘氏子。幼隨叔在京，年十三投廬山遠公出家，研綜經律，雅善涅槃，行道數十餘年。嘗行梁州，師為羌賊所圍，垂失衣盆，與弟子數人誓心共念觀世音。有頃，覺如雲霧覆身，羣盜推索不見，于是獲免。後聞河間玄高法師禪慧深廣，欲往從之，中路值吐谷渾之難，遂不果行。于是旋于成都。徵士費文淵初從受業，乃立寺于

州城西北，名曰祇洹，化行巴蜀，譽洽朝野。梁州刺史申坦與師有舊，知垣後致，故師將往省之，仍欲停彼。費文淵乃上書刺史張悅曰：道汪法師識行清白，風霜彌峻，卓爾不羣，確乎難拔。近聞梁州遣迎，承教旨許去，闔境之論僉曰非宜。鄙州邊荒，僧尼出萬，禪戒所資是賴，豈可水失其珠，山亡其玉？願鑒道俗之誠，令四輩有憑也。悅即敦留，遂不果行。悅還都，具向宋孝武述師德行，帝即敕令迎接為中興寺主。師乃因悅固辭以疾，遂獲免。于是謝病下帷，絕窺人世。後劉思考臨州，大設法祀，請師講經，乃應請。或問：法師常誓守靜，何以虧節？答曰：劉公篤信，方欲大法憑之，何辭小勞耶？

惠持法師

遊峩眉山，遂于嘉州道傍大樹內入定。政和三年四月，風雨暴作，樹為摧折。捕盜官經歷，見其鬚髮蓋體，甲爪遶身，頗異之。遂奏于朝廷，有旨令肩輿至京。眚西天總持以金磬出其定，乃問：何代僧？法師曰：我東林遠法師弟也。因遊峩眉，不記眚代幾何。仍問：遠法師在否？總持曰：今問遞代約七百年矣，安得在耶？遂不復語。再問曰：欲歸何方？師曰：陳留縣。復入定矣。

慧叡

冀州人。少出家，執節清峻，常遊方而學。經行蜀之西界，為人所略。常使牧羊，有商客信敬者，見而異之，疑是沙門，請問經義，無不綜達，商人即以金贖之。既還，襲染衣，篤學彌至。遊歷諸國，乃至南天竺界，音譯詁訓，殊方異義，無不必曉。

瀘州羅貫山和尚(即建文皇帝)

詩云：流落江湖數十秋，歸來不覺雪盈頭。乾坤有恨家何在，江漢無情水自流。長樂宮中雲氣盡，朝陽閣外雨聲愁。新蒲細柳年年綠，野老吞聲笑未休。書壁。閱罷楞嚴罄懶敲，笑看茅屋與團標。南遊漳海千層迥，北望天門萬里遙。金鋤削下青絲髮，袈裟換却衮龍袍。百官未審歸何處，惟有羣鴉早晚朝。

希夷陳先生

諱搏，普州崇龕鄉人。因遊學至華山，見山巒嶮巇，于絕巘人難措足處一臥數十載。宋太祖嚮其高風，詔不出山者三。大清十一年甲午，有僧徹綱侍丈雪和尚客邸臥石，作詩以贊之：丈夫步驟沒來由，日把華山當枕頭。臥去歷今五百載，局殘殊覺幾千秋。燒還風雨天為屋，食服雲霞氣若牛。十二時輸君使用，不知誰是我同流。

嘉興府楞嚴寺達觀法師

寓閬中太平寺禮大悲菩薩像贊岩萬曆戊子長至日。稽首圓滿自在尊，塵剎恒飛無礙輪。碾破一切諸極苦，普令眾生獲悲智。智則對境了無情，悲則逆順咸拔濟。此智在眼洞十方，此悲在心益三世。三世十方量無量，手眼是須千萬種。如是妙用等水月，昭然可見不可捉。分身散影初無常，慈視萬物皆芻狗。若人于是見菩薩，是人即是菩薩子。離此別求奇特事，是則魔鬼壞正法。

德昇

號頑菴，漢州何氏子。幼溺塵滓，稍長夢醒。二十得度，游心講席，四眾以義虎推焉。忽以知解白謙，翻然易轍。更衣頂笠，謁文殊道和尚，懇示佛法省要之旨。道說偈曰：契丹打破波斯寨，奪得寶珠村裏賣。十字街頭窮乞兒，腰間挂個風流佮。師將擬對，道叱曰：莫錯。于是退參三年，方領前旨。入閩鼓山，禮覲竹菴。問：國師不跨石門句，意旨如何？竹菴應聲曰：閒言語。言下頓悟。後有僧問：如何是無位真人？師曰：聞時富貴，見後貧窮。

犍為陳道人

示趙鄉紳偈。食飽無憂樂以哉，者場春夢幾岩回，君欲醒岩連忙醒，莫教藤枯樹倒來。杖履尋幽日徑斜，天風吹我入煙霞，雲高法界三千丈，春滿檀那百萬家。祖佛遞相傳密印，明僧次第授袈裟，西來大意頭頭現，鳥嘯猿啼轉法華。

瓦屋山角端

此山從無虎豹。僧壽安語楊升菴曰：而今有獸，不知其名，類畫圖中之角端，食虎豹而不傷人，僧護之以衛此山。菴曰：予聞角端止殺，今又聞除害，其瑞在麟之上矣。

開元寺張三丰

夔州開元寺，國初張三丰與手僧廣海嘗贈詩云：深入浮屠斷世情，舍摩他行恰相應。天花隱隱呈微瑞，風葉琅琅詠大乘。密室晝閒雲作蓋，空亭夜靜月為燈。魂銷影散無何有，到此誰能見老僧？別岩，留艸履一雙、沉香三片而去。後海以詩及二物獻之，文皇答賜玉環一枚、千佛袈裟一領。

嘉州凌雲寺

元岩為戰場。至正德間，僧千峰曾為獄卒，囚徒甚夥。峰曰：世亂刑繁，多不當罪，吾憐汝釋之，我亦從此逝矣。遂削髮為僧，結茅九峰山。其建豎功勣頗多，茲不繁錄。千峰肉身現存。釋迦舍利塔。舍利泉前攷碑，乃九頂清素禪師十一世孫也。清守道諱楫，傅公夢感從建塔房，新金衣焉。塔主心通請聖可禪師安居于此，嘗書贊于壁云：石可爛兮銕可銷，何如色體更堅牢？法身有相還知否？入眼舟從萬里橋。有刮胸驗真偽，輒發癰懺謝愈，因而人無敢侮矣。

古寺楊關主悟空洪仁禪師

緜竹楊氏子，結茅于青城山。蜀王獻過江，聞風發帑藏以供給，翬龍樓寶閣，顏曰光嚴寺。以淨因寺經藏蜀板、宋箋、牙籤、錦盖莫與京者設于中，為四眾俱瞻之地。劫運雖赭，而寶範猶存，關主肉軀衣金窣堵波無恙。戊辰春，昭覺八十叟丈雪醉老人率眾繙繹，乃師之願海也。左有嵯峨寺，同岩亦有蜀板藏經。劫火黍離，被風雨所蠹，淨因大伽藍所藏經板亦隨灰燼，今錦官西關外之萬福寺也。

峩眉道者

蜀人戒律精嚴，不下山者二十載。一日，有布衣青裘昂然一偉人來，與語良久，期以明年是日復相見待。明年是日，道者沐浴端坐而逝。迨暮，偉人果來，問：道者安在？曰：亡矣。偉人嘆息良久，書數語壁間，語曰：落日斜，西風冷，幽人今夜來不來，教人立盡梧桐影。字畫飛動，如翔鸞舞鳳，非世間筆也。(或謂呂 洞賓。)
錦江禪燈卷第十九

賢護

涼州孫氏子，來止廣漢閣興寺。常習禪定為業，兼嚴律行，纖毫無犯。以晉隆安五年卒。臨亡，口出五色光明，照滿寺內。遺言使燒身，既而肢節都盡，唯手一指不然。

法緒

高昌人。德行清謹，矢志修禪。後入蜀，于劉師塚間頭陀山谷，虎兕不傷。誦法華、維摩、金光明，常處石室中，率以為常。盛夏于室中圓寂，七日不臭，有異香經旬不散。每夕放光，照徹數里。村人即于室傍為起塔焉。

法成

涼州人。十六出家，學通經律，不餌五穀，唯食松柏脂，孤居巖穴，習禪為務。元嘉中，東海王懷素出守巴西，聞風遣迎，會于涪城。夏坐講律，事竟辭反，因停廣漢，復弘禪法。後小疾，便告眾云：法成常誦寶積經。于是自力誦之，始得半卷，氣劣不堪，乃令人讀之，一遍方竟，合掌而卒。侍疾十餘人，咸見空中有紺馬，背負金棺，升空而逝。

法期

[鄀-卑+((白-日+田)/廾)]縣向氏子。早喪二親，事兄如父。十四出家，從智猛諮受禪業，與靈期寺法林共習禪觀。猛所諳知，皆已證得。後遇玄暢，復從進業。及暢下江陵，師亦隨從。十住觀門，所得已九。有師子奪迅三昧，唯此未盡。暢歎曰：吾自西涉流沙，北履幽漠，東探禹穴，南盡衡羅，唯見此一子，特有禪分。後卒于長沙寺，春秋六十有二。神光映徹數里，體更香潔。

道法

燉煌曹氏子。棄家入道，專精禪業，亦耆行神呪。後遊成都，為王休之、費鏗之請于興樂、香積二寺主。訓眾有法，常行分衛，不受別請。及僧乞食所得，常減其分以施蟲鳥。每夕輒脫衣露坐，以飼

蚊蝡。後入定，見彌勒放臍中光，照三塗果報，于是深加篤勵，常坐不臥。元徽二年，于定中滅度，平坐繩牀，貌如恒日。

普恒

成都郭氏子。為兒童眚，嘗于日光中見聖僧在空中說法，向家人敘之，並未之信。後苦求出家，依止安樂寺，獨處一房，不立眷屬，習靜業禪，善入出住，與蜀韜律師為同意。自說入火光三昧，光從眉直下至金剛際，于光中見諸色像，先身業報，頗亦明了。宋昇明三年卒，春秋七十有八。

法淋

晉原臨邛樂氏子，少出家，止蜀郡裴寺。專好戒品，研心十誦，常恨蜀中無好師宗。俄而隱公至蜀，師乃尅己，握錐自刺，晝夜如常。及隱還陝西，隨從數載，諸部毗尼，洞盡心曲。後還蜀，住靈建寺，益部僧尼，無不宗奉。常祈心安養，每誦無量壽及觀音經，輒見一沙門，形甚姝大，常在師前。至齊建武二年，寢疾不愈，注念西方，禮懺不息。見諸賢聖，皆集目前，乃向弟子述其所見，令死後焚身。言訖，合掌而卒。即于新繁路口，積木燔屍，煙炎衝天，三日乃盡。收斂遺骨，即于其處而起塔焉。

僧慶

巴西安漢陳氏子，家世業儒，慶生有異瑞。十三出家，依義興寺淨修梵行，願求見佛。先捨三指，末誓燒身，漸絕糧粒，唯服香油。到大明三年二月八日，于蜀武擔寺西，對其所造淨名像前，焚身供養。刺史張悅，躬出臨視，道俗僑舊，觀者傾邑。行雲結蓋，苦雨悲零。俄而晴景開明，天色澄淨，見一物如龍，從[艹/積]升天，時年二十三。天水太守裴方明，為收設利起塔。

僧生

[鄀-卑+((白-日+田)/廾)]縣袁氏子。少齡出家，以苦行致稱。成都宋豐等請住三賢寺，誦法華經為業。嘗于山中誦經，有虎來蹲其前，誦竟乃去。後每至諷詠，輒見左右四人為侍衛。年雖衰老，而翹勤彌厲。後微疾，便語侍僧云：吾將去矣。遂怡然取疾。

顯嵩

西蜀重慶銅梁李氏子。飽參倦遊，出世住巴川之宣密院，三十年跡不出閫。紹興中，集眾說偈曰：八十年中嘗浩浩，宏開肆貨摩尼寶。也無一個共商量，不是山僧收舖早。言訖，端坐而逝。茶毗，舍利無算。　時有淨業和尚，石照文氏子。少業屠，有羊方乳二羔，將殺之。二羔銜其刀，跪伏于門，若乞母命。師感歎，棄家為僧，力參宗匠。忽大悟，作偈曰：昨日羅剎心，今朝菩薩面。羅剎與菩薩，不隔一條線。

禪惠

名山人。家世業儒，屢舉不第。元符間，郡守呂 由誠見，以僧勅戲之，遂棄儒從釋，力參祖道，得大開悟。初住本邑天寧寺，出入必策馬乘輿。諸耆宿言：以佛法貴乎苦行，固不宜乘輿馬，服綺繡。師答以偈曰：文殊駕獅子，普賢跨象王。新來一個佛，騎馬也無妨。凡所說法，機鋒敏捷，有語錄行世。

寶崖

涪陵人，幼寡言，不嬉戲。棄家為僧，以布裹五指燒之，曰：信佛如此可也。人以為風，何不治之？答曰：身在空耳，四大五肢復何有耶？投火滅身，而心不壞。

石巖崑法師

江陵人，住涪州方廣寺。家世業儒，累舉不第，遂棄遊釋門。精嚴戒律，澄心禪觀。雖探賾大乘諸部，而專事緘默。臨終預知時至，集眾說偈曰：幻軀因妄動，藏法為伊演。有念有形遷，無心無垢染。塵塵盡法身，剎剎皆天眼。來去等空華，死生誰宛轉。言訖，端坐而逝。世壽六十有九，臘二十八夏。

唐阿世多尊者

天竺人。唐岩入中國，止灌口靈崖山。常令白牛下山募糧取水，神異變幻甚多。今靈崖有石刻像存。

道慧

資縣人。與德陽令樊鼎遇，為方外交。萬曆癸丑夏，樊病甚，因亢日夢帝命作桐柏山神，以書問之。師謂之曰：諸業由心造，諸果由心證，帝命由心改。公平日見地，作麼生于此著念？樊又問：病痛甚，奈何？師曰：提起主人公。樊問：誰為主？師曰：覺痛者是。樊曰：四大解散，痛亦不知，誰為覺者？師曰：覺原無痛，痛亦非知，知覺無痛，痛痛即離，豈待四大解散？若必解散，如何有呼痛求針之鬼？覺體無邊際，四大浮漚耳。樊大有省。

明采

崇慶州人。少度為僧。及長，精止觀法門，不立文字。萬曆四十五年示寂。其夜僧徒百許人，見有紫氣投西南而去。有偈云：念滅滅亦滅，更有何不滅。本來原無說，皎月當空徹。

明本

漢州人。少依于姊丈高晟家，伐薪執爨。一日，山中載薪回，驢不行，怒砍其耳，血流被地，心即悔悟。遂祝髮為僧，入阡邡高山寺有年，功行極苦。坐化之日，人有朝鎣華山來者，見本隻履入山，云：失一履于禪榻下，可令吾徒寄送。見者至，方知其已化矣。

空菴

彰明縣香水寺僧得悟禪宗，每歲買藥以濟病者，以穀粟飼鳥至千百，下食環集肩背。善吟咏，有語錄行世，百有餘歲方坐化。

德愛

號印心，華陽人。生而失恃怙，乳媼不飲，茹酒葷方咽乳。七歲出家，聰慧好道，通儒佛，兼知醫。歷閱山水，遇病輒施藥救之。壬子歲荒，飯僧及流民獲濟者眾。晚年歸剎，止觀栖禪。乙卯十二月，忽示徒眾曰：吾于十四日復歸造化。至期，西嚮說偈而終。鼻下雙珠尺餘，面色如生。荼毗，夜西上，紅光竟夕不散。有徒克紹宗風，大中丞吳公題曰蓮華淨域。

萬竹講師

名紹乾，號一清。性恬淡篤學，向峩嶺雪巖葺茅茨，僅可容膝。茹菜三年，神氣和暢。還成都，與道友犀泉結廬百花潭上，直究心宗，更號萬竹。一日，幡然若醒，嚮道甚力。遂入南都講肆，聽法者如市。復挂席五臺，刺血研金，書法華經九載。旋入燕京，栖普賢菴，刊行彌陀箋註，日講諸經。陳、李二聖母遙授紫衣，敬禮之。眥鷲峰寺有栴檀像，人皆莫知其源。師一見識之，曰：乃世尊天宮為母說法。眥優填王思之，刻像既成，上昇虛空。佛即摩頂記云：千年後當往震旦，利益有緣。故今千年像自出現。後還蜀，卓錫浣花。都門紳衿贈送詩章，太史黃公、劉公皆有詩送，見續補藝文。師既歸里，有紳何觀察及士大夫日與談宗門中事。蜀王施木構講堂于浣花溪之側。一日，登堂集眾，端坐而逝。

玅琴

字無絃，華陽人。母高氏，有娠，每見異像。生而姿貌奇古，內外典籍，過目成誦。善詩，工書畫，或得其篇章者，珍重如寶。後入楚，以畫牛得名，俗稱牛和尚。返蜀，住艸堂，構室榿東，有梅萼千株，畫梅入妙，自號梅屋老人。學憲五岳陳公，嘉而重之，遂與學琴賡詠。萬曆九年，趺坐道偈而終。

雪菴樂靜禪師

安縣譚氏子。嘉靖壬辰，祝髮南參。還蜀，嗣海藏。住道峰院，靜修悟真。萬曆十一年元旦，索筆書偈曰：只此漚泡幻影，相隨六十餘年。橫眠三界剎那，無處顛倒人間。皎然空花影絕，見聞寂寂虛閒。問取雪菴面目，處處綠水青山。書畢，跏趺而逝。

無遐

不知何許人，居九峰山絕頂修行。眥，往來村落中，見村民馬忠女甫週歲，有病，以破布繻餌之，立愈。又曰：此女當貴。後適庠生趙之辛，果封恭人。常至縣，詣邊氏家，一徒羨其侈麗，曰：汝欒之，何不遂來？後三日，徒死。邊氏舉一子，哭不食乳。師往探，摩其頂曰：既來，何須哭耶？子遂輟哭。一日，語弟子曰：吾將逝矣，可為我治齋，邀諸山一別。諸僧至，陪齋畢，一笑而逝。

真容

榮昌徐氏子，自幼詣觀音寺禮佛，守薙髮受戒。後卒，便生于壁山魏伯祿家。年十七，不能言。一日，謂其家曰：吾生前乃觀音寺僧，今當還寺。尋往，僧徒參見，即知其名。隨令取原收舍利古畫，次第拜其父祖墳墓，乃譚生前事，皆不爽。眾往謁者，意之誠否，悉皆先知。邑令周俊，秘使人往觀。師先夜令徒一人，具茶往候于途。人皆異之，號為神僧。後無恙，跏趺而化。

實相

豫章人。萬曆壬辰，卓錫廣元之雪峰。解文字，皆游戲詩畫諸經典籍，翻刻七百則，公案評唱若干卷，達官士人多採藏焉。臨終種種異瑞，太史黃輝為作塔銘。

曉宗

昭化僧，南遊三十餘年。萬曆丙申，歸居縣之梵天院，跪誦法華，禁步不出。五載後，結室于人頭山麓。戊午秋，集緇素告以將別，眾以為他往，懇留之，曰：未也，嗣當辭謝。茲山狼虎縱橫，人不敢出戶。是夜，諸人夢寐中俱聞叩門作謝聲，待旦往視，則跏趺逝矣。鼻垂玉筯至膝，眾修塔以藏焉。

知慧菩薩

古城周曉師女，生而不食葷，喜誦經典。年十九，有問字者，慧輒自面壁，經旬不起。嘗絕粒，食柏葉。成化五年，辭父母，遊至江利口白馬寺，經樓上，自焚香，結跏坐入滅。正歷酷暑，無臭不朽，神顯靈異。彼都人士，遂以沙築其身，裝塑成像，號知慧菩薩。眾皆爭事之，靈異響應。

孤舟禪師

不知何許人。萬曆初，至真安磻溪寺，面壁數年。一日，謂主僧曰：明日予逝矣。寺外二樹將折，一折有聲，即主僧長老；一折無聲，即予也。次日，二樹果折。說偈曰：勘破無無世界，了然何物心頭。自性已歸圓寂，清風明月自然。端坐而逝。

福湛

號天淵，楚人，居蓬溪智林。勤苦修行，解悟空寂，為岩禪宗。所著有天淵錄二卷。及卒，有偈云：七十七年一笑終，倒騎木馬吼西風。我今脫殼飛騰去，明月清風一樣同。

了用

號雪機，遂寧張氏子。少善應赴，偶聞有向上事，感悟，靜坐數年，深有所得，印證于天淵和尚。嘗作山居詩，有云：傍樹修菴倚翠岑，煙霞繚繞白雲嶔。愚痴自合棲泉壑，潦倒何妨論古今。怪石溪邊塗去跡，浮嵐巖下絕來痕。始因入道藏幽谷，截斷攀援更莫尋。年七十二卒，其日彩霞覆寺，人咸異之。

玄暢

河西金城趙氏子。少岩，家門為胡虜所滅，禍將及師。虜帥見師貌古清，奇而止之曰：此兒目光外射，非凡童也。遂獲免。後往涼州出家，本名慧智，遇玄高，事為弟子。高每奇之，因改名玄暢，以表付囑之旨。其後虐虜，剪滅佛法，害諸沙門，唯師得脫。元嘉二十二年閏五月間，發自平城，路由代郡上谷，東跨太行，北經幽冀，南轉將至孟津。唯手把一束楊枝，一扼葱葉。虜騎追逐，將欲及之，乃以楊枝擊沙。陡然天闇，人馬不能前進。有頃沙息，騎已復至。于是投身河中，唯以葱葉內鼻孔中，通氣度水，于八月達于揚州。洞曉經律，深入禪要，占記吉凶，靡不誠驗。墳索子氏，多所該涉。至于世技雜能，罕不畢備。初華嚴大部，文旨浩博，終古以來，未有宣釋。師乃竭思幽尋，提章比句，傳講無匹。又善三論，為學者之宗。宋文帝深加欽重，請為太子。師再三固讓。弟子謂之曰：法師方欲弘道濟物，廣宣名教。今帝王虐已相延，皇儲蓄禮思敬。若道揚聖躬，則四海歸德。今矯然高讓，將非聲聞耶？師曰：此可與智者說，難與俗人言也。及太初事故，方知先覺。自爾遷憩荊州，止長沙寺。時沙門功德，直出念佛三昧經等。師刊正文字，辭旨婉切。又舒手出香，掌中流水，莫之測也。迄宋之季年，乃飛舟遠舉，乃適成都。初止大石寺，乃手畫金剛密迹等十六神像。至昇明三年，又遊西界，觀矚岷嶺。乃于岷山郡北部廣陽縣界齊后山，遂有終焉之志。仍倚巖傍谷，結艸為菴。弟子法期，見神人乘馬，著青衣，繞山一帀，還示造塔之處。以齊建元元年四月二十三日終也。

普岸

漢東蔡氏子，得法于百丈。太和年中，謂眾曰：吾山水之遊未厭，諸人勿相留滯。天台赤城道猷曾止華頂石梁，智者降魔，將遊之也。自襄陽迤邐從沃州天姥入天台西門，得平川谷中一大舍，峰名平田，結茅居之。未幾，見虎乳子瞪目眙師，遂以杖按其頭曰：貧道聞此山神仙窟宅，羅漢隱居，今欲寄此安禪，檀越勿相驚撓。經宿，虎領子而去。癸丑，眾力營搆丈室，成平田院。示眾：大道虛曠，惟一真心。善惡勿思，神清物表。隨緣飲啄，更復何為？

慧永

內江潘氏子，與慧遠同師道安，相期結屋羅浮。及遠為安所留，師乃先至潯陽，刺史陶範留憩廬山，舍宅為西林寺以居之。峰嶺別立茅室，嘗有一虎馴伏，入其室者輒聞異香，因號香谷。

懷州靈燦

遠公之門人。稟性淳直，寬柔著稱。遊學鄴，研蘊正理，深明十地、涅槃，備經講授，隨遠入關，十數之一也。住大興善寺，因遠公去世，眾侶無依，開皇十七年，奉勅補次為眾主，于淨影寺傳揚故業。積經年稔，仁壽興塔，降勅令送舍利于懷州之長壽寺。初建塔將下，感一雄雉集于函上，載飛載止，曾無驚懼。與授三歸，便近人馳遶，似如聽受，迴頭鼓舞，欣躍自娛。覆勘其形，實非其雉，乃彩鳳也。

楚琦

蜀人篤信西方，因抵燕京，聞樓鼓聲大徹。洪武初，三詔說法京都，　皇情大悅。後築室號西齋，一意淨業。常見大蓮華充滿世界，彌陀在中，眾聖圍繞。將示寂，書偈曰：吾行矣。人問：何往？答曰：西方。又問：西方有佛，東方無佛耶？乃厲聲一喝，泊然而逝。

牟羅漢

眉山人名安，以廂公隸卒如岷山，涉上清坂，忽遇髯者，顧笑曰：汝飢，何不食柏子耶？摘子投其口，顧髯者不復見矣，遂不火食。大雪埋室，庭有大甕貯水，解衣就浴。江水暴漲，舟不可行，或戲

指其笠曰：乘此渡可乎？師遂置笠水面，趺坐其上，亂流以濟，人呼為牟羅漢耳。

印滿

大千，江安人。初不知書，因讀觀音經有悟，遂能文。有僧云及八角磨盤、七重行樹于室中，渠演之曰：大道原空，八角磨盤何處轉？本來非有，七重行樹不須栽。題水際觀音閣：曇影一江，兜率院天凝水月；身香五分，婆羅門女散栴檀。題懺筵：旋懺旋為，若是不為何用懺？非空非色，但凡有色總成空。題佛殿：皇朝大一統，三教敷崇；天子壽萬年，億兆稱頌。僧舍云：補衲迎紅日，開牕推白雲。題佛閣：白日住虛空，千古慧光彌宇宙；金身來淨土，三乘苾典遍河沙。題文昌祠：半壁拱天心，開北極圖書洞府；六星明斗上，應人間豪傑昌期。開口皆佳句也。

壽聖院僧冲

古主于詩，其挽光獻太后云：昔補一天成大業，晚扶雙日耀重離。有詩五百餘篇，題曰錦屏集。又僧推聰能詩，曾賦春陰云：好花分日少，閒艸占 春多。亦佳句也。

法師承遠

始學于成都唐公，至荊州進學于王泉真公，真公授師以衡山，乃為教魁，相從而化者眾。有弟子法照，初居廬山，由正定聚夢趣安樂國，見蒙惡衣侍佛者，師問為何人，佛曰：衡山承遠也。覺而見之相肖，乃從而學，傳教天下。法照在代宗時為國師，乃言其師有異德，天子南嚮而禮焉。度其道不可徵，乃名其院額曰般舟道場，用尊其位。師始居山西南岩石窟，人饋之食則食，不饋則食土泥、茹艸木，後策杖騰空，不知何往也。

裴氏鸚鵡

成都尹韋皐記曰：人有獻鸚鵡者，河東裴氏謂此鳥名載梵經，智殊常類，常狎而敬之。始告以六齋之禁，及午後非時，終夕不食。或教以持佛名號，仰首奮翼，若善承聽。每清景永夜，發和雅音，阿彌陀佛聲聲相續。一日，有憔悴容訓養者，鳴磬而告之曰：將去此而西歸乎？每一擊磬一稱佛，十擊磬而十念成，斂翼委足，揜然而

絕。案釋典：十念成，往生西方。又云：得佛惠者，歿有舍利。遂命火焚之，得舍利十餘粒。貞元十九年九月記。

成都有僧誦法華經

甚功。一日，有山僕來請，入溪，見跨溪一閣。僕入報，出謂僧曰：先生請師誦經。誦至寶塔品，先生野服藜杖，兩眉垂肩。揖入，焚香而聽。設飯[木*巳]秫，菊若甘露。贙一鍰，僕送至中途。師問：先生何姓名？僕曰：姓孫。復于僧掌書思邈字。僧方嗟駭，僕忽不見。復回，尋索三日，竟迷路。歸視贙，乃金錢一百。由茲一饍，身輕無疾。唐史言百五十歲。野錄請誦經時，在國初，則又三百年矣。

沙門海通

于嘉州大江之濱，鑿石為佛，高三百六十尺，覆以九層之閣，顏曰凌雲。

梵僧西天三藏盆怛羅

至蜀，自言從摩伽陀國至益州，途經九萬九千三百八十里，時建光天元年也。三藏自言已二百七十歲。

成都沙門光遠

遊西天還，詣闕，進西天竺王子歿徒曩表、佛頂印及舍利若干貝多葉、菩提樹葉，詔三藏施護譯。其表曰：伏聞支那國有大天子，至聖至神，富貴自在，自慚福薄，無由朝謁。遠蒙皇恩，賜金剛座釋迦如來袈裟一領，即已披挂供養。伏願支那皇帝福慧圓滿，壽命延長，一切有情，度諸沈溺。謹以釋迦舍利附沙門光遠以進。

明槩表

決對傅奕廢佛僧事。師聞三皇統天，五帝御寓，道含弘而遠大，德普覆而平均，敷善教以訓民，布慈心而育物。逮乎中古，其道弗虧。故漢武欽明，見善而弗及；顯宗睿哲，體道而弗居。遂能紆屈尊儀，甘泉禮金人之瑞；翹想夢寐，德陽降銅像之徵。于是秦景西遊，越流沙而訪道；摩騰東入，跨葱嶺而傳真。遂得化漸漢朝，寺

興白馬之號；道流晉世，剎建青龍之名。其間盛寫尊儀，競崇寺塔，騰慧雲于落仞，涌法水于窮源。文富萬言，第略記耳。

通天禪師

諱明徹，京兆同州潘氏子。嗣法于銕山禪師，乃臨濟二十五世孫也。弔影孤單，歷半天下。後遊峩眉，隙地為菴，名曰圓覺。兀坐終日，熊猿作伍，煙霞為鄰。丁亥歲，神宗聞之，賜紫衣龍藏，顏曰護國艸菴寺。迨辛丑十一月十二日，示微恙，書偈：七十六年幻化身，東西南北苦勞生。今朝惹得虛空笑，大地原來不是塵。塔全身于千佛頂。

得心律師

巴東人。因禮普賢，值大椿，憩于下。常修淨業，晝夜六時弗間。日居月諸，雲輸霞委，忽成叢席以樹，名曰洪椿坪也。劫運斯逢，秋毫無犯，兩川共尊，實師之願海淵弘矣。

渝州木棟可尊古法師

持正嚴行，威德逼人。嘗講法華，至唯佛與佛乃能知之，遂執卷召眾曰：還知麼？眾答不恰，自代云：向下文長，付在來日。因以兩川稱為義虎也。

澄江宗主

內江復覺寺僧。三學該煉，唱提千七百則公案，如青雲吐月。精操玄文，似遠客還鄉。出入劫雲中，匡徒劍戟裏。暮年折一足，世稱雲門再來。後示寂于峩眉山，塔標伏虎寺。世壽八十三，坐臘五十九夏。

輔慈沙門高原昱蓬溪人

廿歲，猶粥粥然似無能者。偶友人激曰：終南山多異人，可往叩焉。師至終南，寓窺基法師遺址，果值異人，授以唯識論，淬礪九載。後抵燕都，值肯堂王公論唯識義，師曰：大覺湛然，識于何生？佛智歷然，識向何滅？若執唯識真實有者，遮唯識也。如是則天親不得已以有頌，護法等不得已以有論。師于萬曆辛亥挂搭于江

寧南屏，不得已操觚詮註，務顯永明宗鏡，攝性相以雙圓；彌勒闡宗，依一真而摹相。心空識空，則三十為綴；識滅論滅，即九大焉依。本如吳公見以助喜，即捐金壽梓。師曰：乍尋茲義，文隋齟齬，竭思羣經，窮研眾論，支頤瞪目，振逸忘勞，更訊大方，漸通線徑。剞劂既就，海內強學無不沾濡。密雲悟和尚過南屏，師以藁示之，密閱數紙，批云：瘦狗過沙溪。擲之而去。師回蓬溪青蓮寺，示寂焉。骨櫬白如雪，堅石硬如鋼，塔于本寺之蔬峰。世壽九十，坐六十四夏。

長壽東山寺無為律師

前身即本寺楊關主也。臨終曰：我二十年後再來。遂將方丈鎖封而逝。迨廿載，緇素夢師祖回山，翌日設香恭迎，見一僧年將二十，且笑且言曰：吾來矣，汝等可將我封號開了。便入方丈坐談往事，歷歷指陳，緇素莫不驚異。後又上山欠水，自往鶴遊坪龍王洞兀坐七日，募一小龍携回入滅。時門弟子恐後龍難制伏，遂白師遣下山矣。師不善詩對，有涪郡冢宰夏公訪師，因猫兒往過，夏即出對曰：小小猫兒拖虎尾。師應聲對曰：細細蝦子帶龍鬚。其靈異聰利不止如此，兩川深慕其道德焉。

鈞天

廣樂內江石氏子。神清侏儒，戒月孤圓。嘗題接引佛壁曰：久立地，等世上人，一齊同路。長伸手，接娑婆客，打夥共行。崇禎丙戌，聞闖寇陷宸京，而獻賊亦叛蜀。携徒宗叵，遁跡於然燈寺之絕頂，不粒而終。壽七十二，塔于本山。

昭覺惟一真常禪師

未詳法嗣。嘗作牧牛頌曰：崢嶸頭角出常流，踏遍溪山得自由。一朝摸著牛兒鼻，牽向人間賣不休。

遼陽

三韓人，邊鎮之幼子也。以失守問罪，當在死數，父以錢贖之，得避俗為僧。精勤懍厲，苦行標節，不畜錢帛，隨得隨施。居江安土橋，恶染風疹，于康熙庚戌冬，密有燒身之意。嘗自[卄/積]薪高丈餘，中開一龕，足容己身。弟子德法苦諫不從，傾囊設大施會

訖，入龕自焚，遺命碎骨和粉棄江中，遂遵之。後徒德玉南還，為師作忌，有云：持鍬上法堂，為覓先師骨。先師臨終時，分付葬魚腹。何哉要如斯，喜唱船子曲。咄！善漁父和實難齊，欵乃一聲山水綠。

遵義禹門策眉禪師

黎氏子。幼為郵吏，而桂子蘭孫，緇素百有餘人。因甲乙之革，依本師丈雪和尚削染。金湯法社，敞建叢林。乙卯冬杪，過昭覺省覲本師。行至渝州，偶問門徒：此去成都遠近？眾曰：半月程。師曰：祇可半途。命莊香遙禮畢，端坐而逝。世壽八十八，僧臘三十。塔于內江般若寺也。

諱號雷同傳

兩楊雄兩李膺兩王褒兩文與可。楊雄，成都人，作大元經者。漢王褒，資中人，作賢臣頌者。晉李膺，涪城人，作益州記者。漢李膺為益州太守，寰宇記云：城西三里有李膺宅。後周王褒同庾信從益州趙王出鎮之蜀，褒有奉賀詩。楊雄持節入蜀，迎梁主蕭巋者。文與可，鹽亭人，與東坡先生同時，善寫竹。已上皆宦遊人也。今涪州有文姓者，亦號與可，深可慨歎。
宋孫明復曰：太玄一書，乃明天人始終之理，君臣上下之分，蓋疾莽而作也。王介甫諸家以年數考之，謂子雲與莽不相及，上符命投閣，恐係谷子雲事，鑿鑿有據，是何人忍于污衊賢者于史中。

攀高傳

凡別名更號，萬不可犯。前輩如憨山老人，時人喜憨字，效而稱之。憨松、憨石、憨月、憨浪，本師破老人，時人亦效而喜焉。破浪、破雪、破峰、破石。牧雲叔住嘗熟縣破山寺，拈古內謂破山則不然，末學聆之，疑翳載胸。又如木陳、浮石，亦先輩號也，高僧傳備具。蒼頡造字如河沙，何故篤羨此音之美？如天皇、天王兩道悟參，錯費盡後昆脚手。

後跋

昔如來在世，預以末法囑累帝釋及諸國王，良由天力可摧萬邪，王威可率兆庶。而遺法付囑者，意在仗庇流通，以四眾之微弱，恐三

寶之廢毀，藉王者之威力，令有不肖者寢其紕紊，助大猷以維新，扇皇風以遐暢。所以歷朝地主、公卿士庶，一聆分衛，無不傾心呵護也。故眾生非佛法不能自度，佛法非眾生不能弘宣。佛又自記囑累流通，惓惓有以知世尊慈悲法施。設使無量國土有一人不聞是法者，未滿如來本懷。今吾南洲有一夥男子，頗稱猛利，一聆玄誨，即豎起眉毛，徹悟根源，真常獨露，語嘿動靜，為天下法，斯乃折蘆導世之徒也。又有一類操白業底，足跡徧天下，詩名滿世間，便謂已證已得，從而呵佛罵祖，放曠無檢，聲色貨利，居然常人，而高談濶論，明欺一世。豈欺世乎？乃自欺也。又有一種洋洋焉，形影相弔，言于未來，乃靜極光通，神清可挹，俗之所謂神僧者此也。又有一般操黑業人，鈍根樂小法，不自信作佛。仁者！彼既丈夫，我亦爾怯弱于誰？此一放過，不知打向何方何道裏去？且目擊耳聞，同牕之輩多少英俊，精靈剝盡，惶惶焉又一生了。觀古之尊宿，幾十年點胸自許，後為明眼人煅煉，方始省悟。及其悟後，奉戒愈精，檢過愈密，甚至向折脚鐺下入山磨煉真去就，豈非識法者懼？邇來學者，順則喜，逆則悲，皆大法不明之咎。故宋受子罕之言，囚于墨翟；魯信季孫之說，逐于尼丘。二子之賢，弗能自保，況蠢蠢之徒耶？爰佛法弘化，貴乎時節因緣，緣與時違，化將焉托？且巴蜀未蔡，何緣千年九易，土石俱焦？聞昔染指法味時，即有稗官野史之志。自戊午入蜀省勤，恨兵戈擾攘，典籍蕩廢，而有無徵不信之失。本師于己酉秋，遂發大藏，攷驗傳燈，取其師承有據者筆之，不敢以影響參合，疑誤後人，顏其名曰錦江禪燈。越己未，七旬大年，雖老且病，未嘗不手披目閱，以訂其譌。聞等幸集康衢，忝序班首，勸諸同志，悟自本心，見自本性，受用自家境界，為大導師，作人天眼。于此三有大城，隨機應化，令彼十二類生，與我無異。則住荊楚弘山崇慧寺徹聞謹跋。

錦江禪燈卷第二十(終)

聯絡我們

財團法人
佛教電子佛典基金會（CBETA 基金會）
CBETA Comprehensive Buddhist Electronic Text Archive Foundation

service@cbeta.org
(02)2383-2182 轉分機 12
官網 https://cbeta.org/
CBETA Online https://cbetaonline.dila.edu.tw/
立即贊助 https://cbeta.org/quick-donate/

贊助資訊

CBETA 長年來陸續將歷代重要佛典數位化為「CBETA 電子佛典集成」，不僅收錄了大量的珍貴文獻，更致力於校勘考證用字及增添新式標點，提升佛典的文獻品質及易讀性。「CBETA 電子佛典集成」是大眾廣為運用的公共資源，此成果也獲得國際學界的重視及肯定。

對於一個從事佛法志業的非營利團隊來說，能夠長期埋首理想、踏實耕耘，實屬不易。為了提供更優質的服務，CBETA 基金會擬增聘專業人力，擴大組織規模，懇請大家慷慨解囊、熱情贊助，讓未來有更多更好的電子佛典。

贊助捐款

「水滴雖微，漸盈大器，凡福充滿，從纖纖積。」
—— CBETA 2024.R2, T04, no. 210, p. 565a5-6